
台東区健康づくりと医療に関する意識調査 報告書

健康づくりと医療に関する区民意識調査
健康づくりについての児童・生徒アンケート
台東区医療意識調査

令和6年3月

台東区

目次

調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の方法等	1
(3) 報告書の見方	2
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査	3
(1) 回答者について	3
(2) 健康づくりや医療機関の利用について	10
(3) 健康診断について	32
(4) 普段の生活や地域とのつながりについて	50
(5) 生活習慣などについて	58
(6) 健康づくりや医療機関に関する情報について	84
(7) 健康づくりへの取り組みについて	90
2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート【小学4年生】	92
(1) 回答者について	92
(2) 食事について	92
(3) 口腔衛生について	95
(4) 睡眠や生活習慣などについて	97
(5) 健康についての関心やスポーツについて	101
2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート【中学1年生】	105
(1) 回答者について	105
(2) 食事について	105
(3) 口腔衛生について	108
(4) 睡眠や生活習慣などについて	110
(5) 健康についての関心やスポーツについて	116
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）	118
(1) 基本事項	118
(2) 病診連携などについて	119
(3) かかりつけ歯科医との連携について	136
(4) 診診連携について	139
(5) 在宅医療について	140
(6) 台東区の医療に関する事業について	147
3.2 台東区医療意識調査（歯科診療所）	150
(1) 在宅歯科診療について	150
(2) かかりつけ医などとの連携について	157
(3) 台東区の医療に関する事業について	159

3.3 台東区医療意識調査（薬局）	162
(1) 在宅患者訪問薬剤管理指導及び居宅療養管理指導について.....	162
(2) 医療連携等について.....	169
(3) 台東区の医療に関する事業について.....	172
単純集計表	175
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表.....	177
2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート 小学4年生調査 単純集計表.....	187
2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート 中学1年生調査 単純集計表.....	190
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表.....	193
3.2 台東区医療意識調査（歯科診療所） 単純集計表	200
3.3 台東区医療意識調査（薬局） 単純集計表.....	203
調査票	207

調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、健康づくりや医療に関する実態や意識等を把握し、健康たいとう21推進計画（第二次後期計画）の評価検証及び次期計画を策定するための基礎資料を得ることを目的に実施しました。

(2) 調査の方法等

本調査は、次の3種類の調査で実施しました。

【調査概要】

① 健康づくりと医療に関する区民意識調査	
調査対象	区内に居住する無作為で抽出した18歳以上の男女
調査方法	郵送配布、郵送及びweb回収
調査期間	令和5年9月12日～10月10日
配布数	3,000人
回答数	1,297
回答率	43.2%
回答比	郵送：67.9% Web：32.1%

② 健康づくりについての児童・生徒アンケート		
調査対象	区立小学校4年生（19校）	区立中学校1年生（7校）
調査方法	学級単位で実施、webまたは回答用紙で回答	
調査期間	令和5年9月1日～9月29日	
対象者数	1,175人	778人
回答数	1,000	688
回答率	85.1%	88.4%
回答比	紙：4.8% Web：95.2%	紙：44.3% Web：55.7%

③ 台東区医療意識調査			
	診療所・病院向け	歯科診療所向け	薬局向け
調査対象	区内の診療所・病院	区内の歯科診療所	区内の薬局
調査方法	郵送配布、郵送及びweb回収		
調査期間	令和5年9月12日～10月10日		
対象機関数	221カ所	221カ所	147カ所
回答数	153	165	108
回答率	69.2%	74.7%	73.5%
回答比	郵送：71.9% Web：28.1%	郵送：80.6% Web：19.4%	郵送：64.8% Web：35.2%

(3) 報告書の見方

- ① 集計した数値（％）は小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値（％）を全て合計しても、四捨五入の関係で 100％にならないことがあります。なお、クロス集計表等では小数第二位を四捨五入して回答の比率が 0.05％未満のものは 0.0％、回答がなかったものは「－」で表示しています。
- ② 回答者数を分母として割合（％）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると 100％を超える場合があります。
- ③ 図表中の「総数」または「n」（number of case の略）は、設問に対する回答者数です。
- ④ クロス集計表については、条件を満たさないもの及び母数が極端に小さなものは除外することがあります。
- ⑤ 経年比較として掲載した「前回調査」は、平成 29 年に実施した次の 3 種類の調査です。

① 健康づくりと医療に関する区民意識調査	
調査対象	無作為抽出した 20 歳以上の区民
実施方法	郵送配布、郵送回収
実施期間	平成 29 年 4 月 21 日～5 月 6 日
配布数	3,000 人
回答数	1,469
回答率	49.0％

② 健康づくりについての児童・生徒アンケート		
調査対象	区立小学校 4 年生（19 校）	区立中学校 1 年生（7 校）
実施方法	学校単位で配布・回収	
実施期間	平成 29 年 4 月 20 日～5 月 9 日	
対象者数	1,104 人	734 人
回答数	1,039	711
回答率	94.1％	96.9％

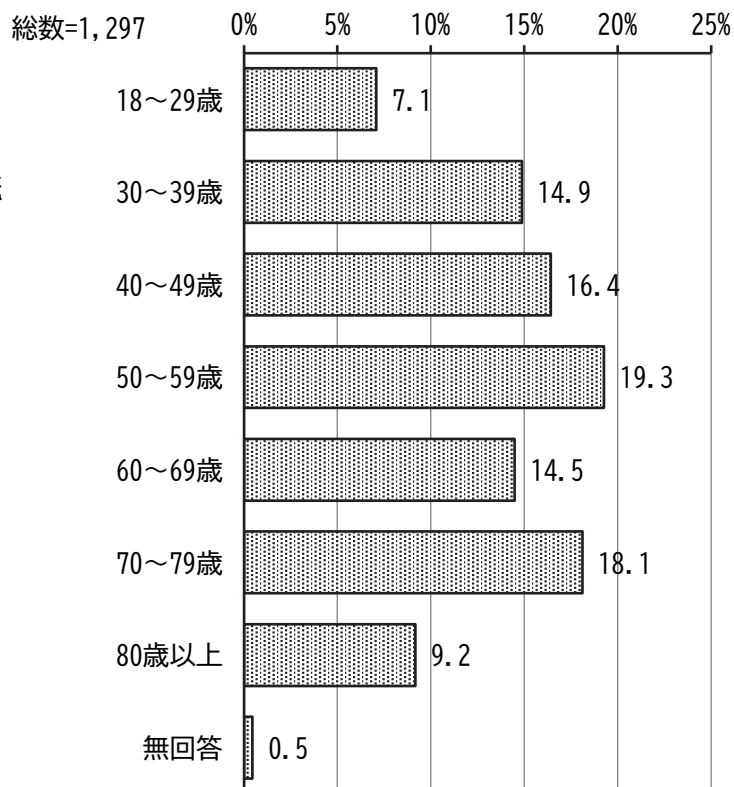
③ 台東区医療意識調査			
	診療所・病院向け	歯科診療所向け	薬局向け
調査対象	区内の診療所・病院	区内の歯科診療所	区内の薬局
実施方法	郵送配布、郵送・インターネット回収		
実施期間	平成 29 年 4 月 21 日～5 月 6 日		
対象機関数	195 力所	229 力所	137 力所
回答数	138	177	112
回答率	70.8％	77.3％	81.8％
回答比	郵送：96.4％ Web：3.6％	郵送：98.3％ Web：1.7％	郵送：93.8％ Web：6.2％

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(1) 回答者について

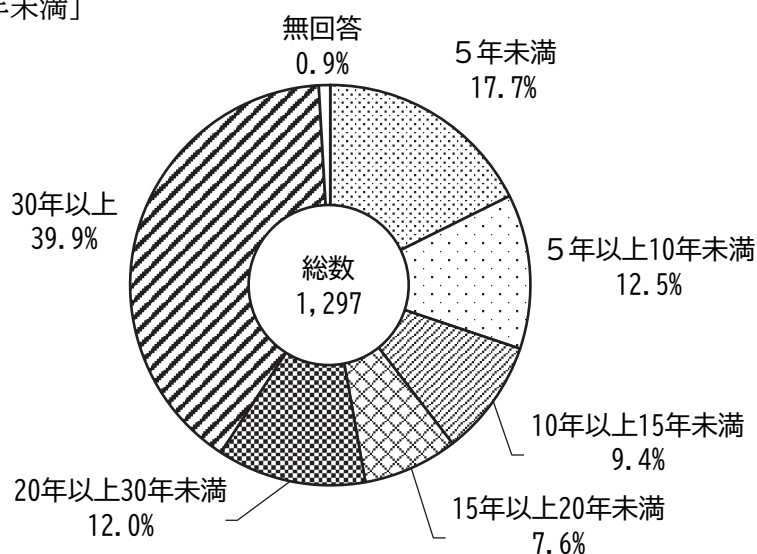
F1 年齢

「50～59歳」が19.3%で最も多く、「70～79歳」(18.1%)、「40～49歳」(16.4%)、「30～39歳」(14.9%)が続きます。



F2 あなたが台東区にお住まいになって何年経ちますか。(○は1つ)

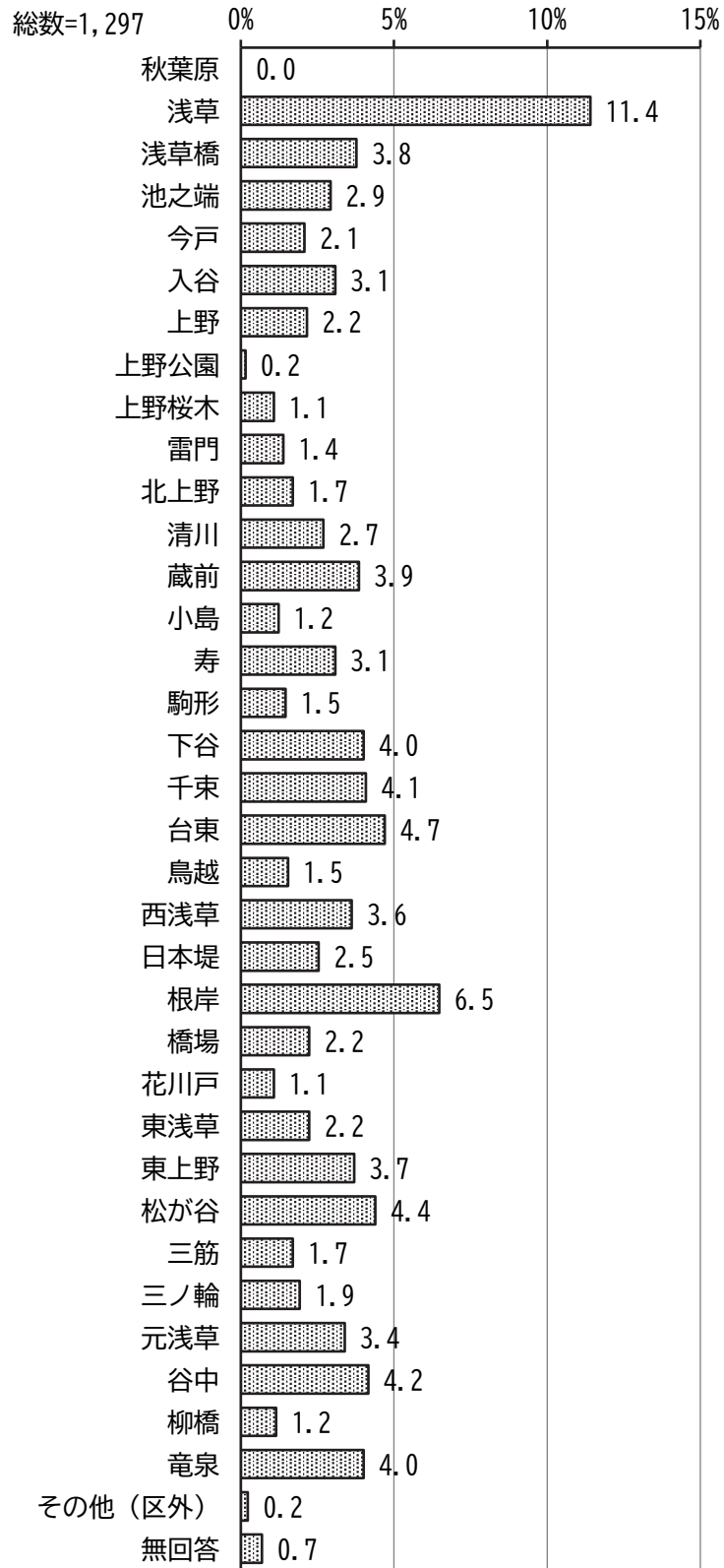
「30年以上」が39.9%で最も多く、「5年未満」(17.7%)、「5年以上10年未満」(12.5%)、「20年以上30年未満」(12.0%)が続きます。



1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

F3 お住まいの町名をお答えください。(○は1つ)

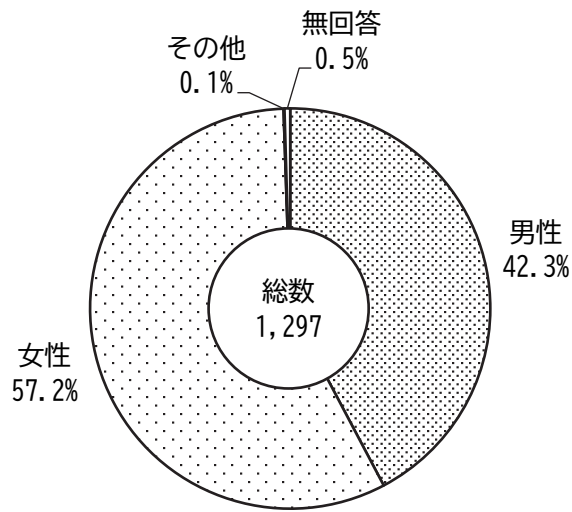
「浅草」が 11.4%で最も多く、「根岸」(6.5%)、「台東」(4.7%)、「松が谷」(4.4%)が続きます。



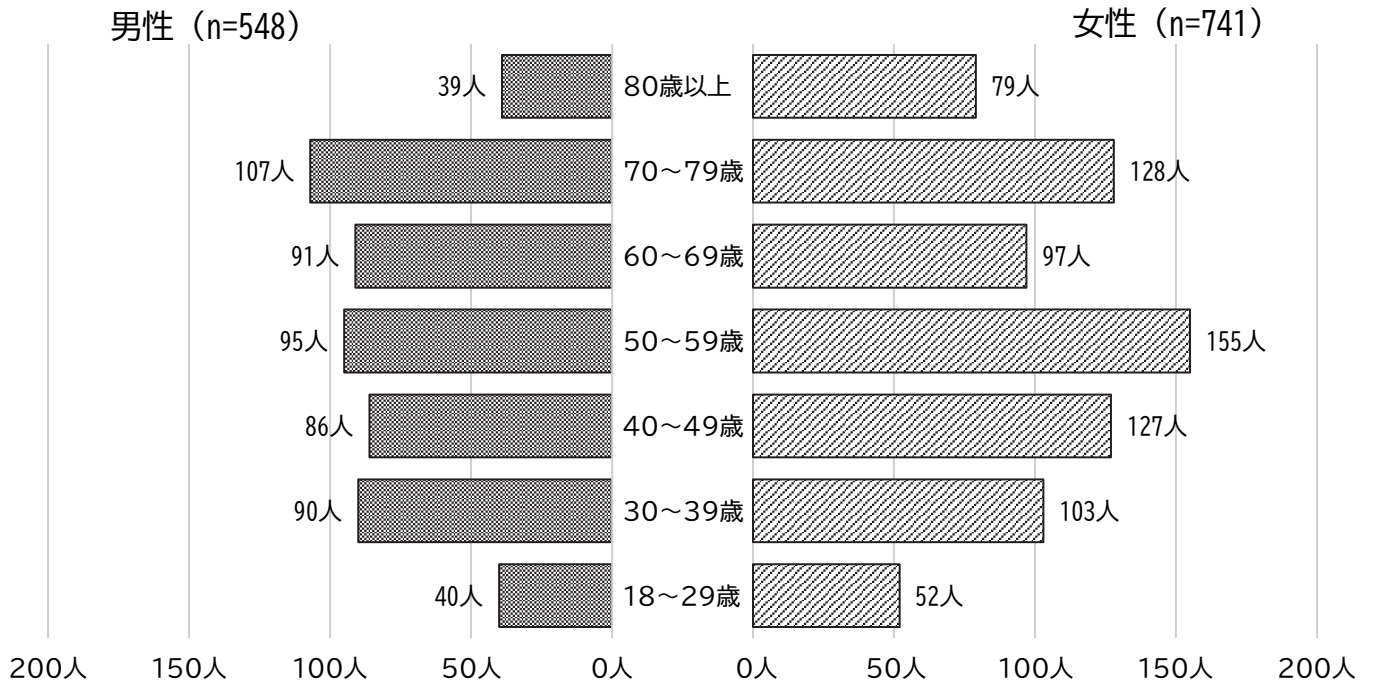
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

F 4 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

「女性」が57.2%、「男性」が42.3%となっています。



【性別 — 年代別】



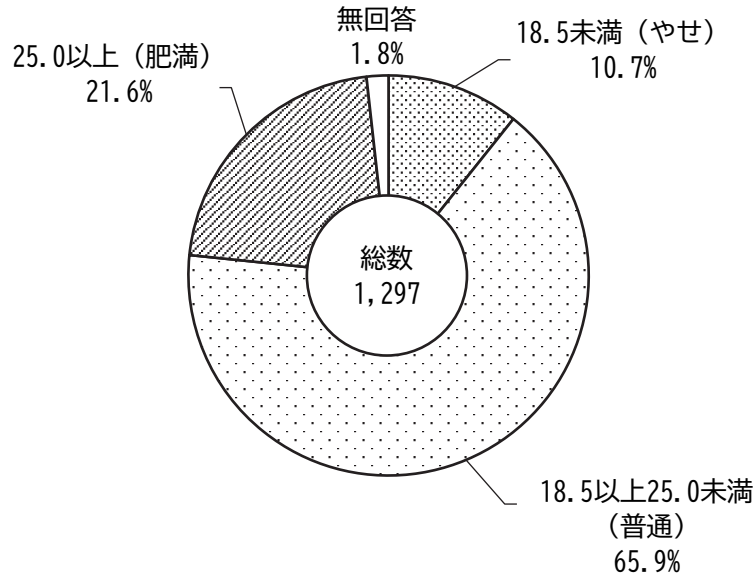
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

F5 BMI

(※ 回答いただいた身長・体重の数値から、BMI《体格指数＝体重(kg)÷身長(m)²》を算出しました。)

「18.5以上25.0未満(普通)」が65.9%で最も多く、「25.0以上(肥満)」(21.6%)、「18.5未満(やせ)」(10.7%)が続きます。

性別でみると「18.5未満(やせ)」は、男性4.6%、女性15.4%で、女性が男性を10.8ポイント上回っています。「25.0以上(肥満)」は、男性30.5%、女性15.4%で、男性が女性を15.1ポイント上回っています。



【BMI — 性別・年代別】

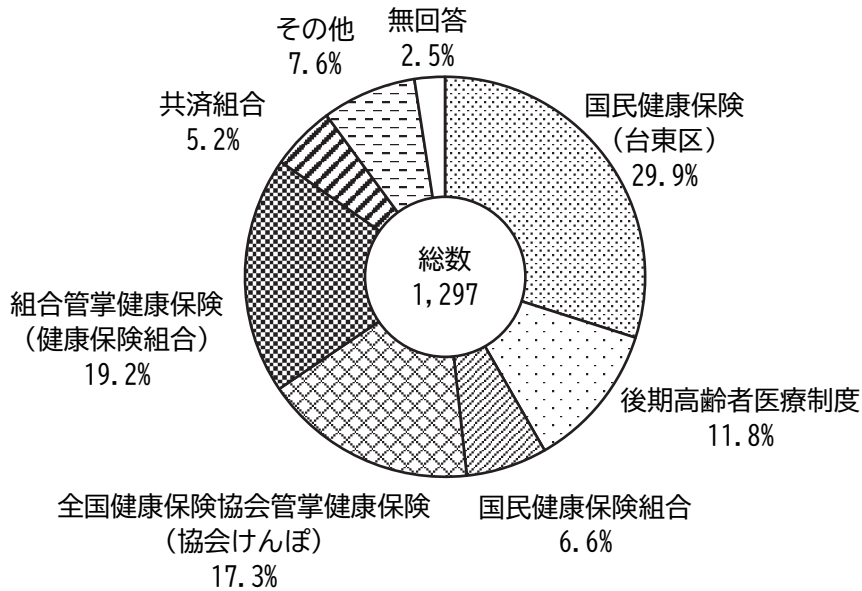
	性別・年代別 クロス集計 (%)		18.5 未満 (やせ)	18.5 以上 25.0 未満 (普通)	25.0 以上 (肥満)	無回答
男 性	男性全体	(n=548)	4.6	64.1	30.5	0.9
	18~29 歳	(n=40)	12.5	70.0	17.5	-
	30~39 歳	(n=90)	5.6	62.2	32.2	-
	40~49 歳	(n=86)	4.7	59.3	36.0	-
	50~59 歳	(n=95)	1.1	61.1	37.9	-
	60~69 歳	(n=91)	-	63.7	35.2	1.1
	70~79 歳	(n=107)	7.5	65.4	25.2	1.9
	80 歳以上	(n=39)	5.1	76.9	12.8	5.1
女 性	女性全体	(n=742)	15.4	67.4	15.4	1.9
	18~29 歳	(n=52)	17.3	80.8	1.9	-
	30~39 歳	(n=103)	23.3	60.2	14.6	1.9
	40~49 歳	(n=127)	14.2	73.2	11.8	0.8
	50~59 歳	(n=155)	9.7	69.7	20.0	0.6
	60~69 歳	(n=97)	10.3	69.1	20.6	-
	70~79 歳	(n=128)	18.0	60.9	18.0	3.1
	80 歳以上	(n=79)	19.0	63.3	11.4	6.3
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	100.0

	令和5年度	平成29年度
BMI 25 以上の男性 (20~64 歳)	35.1%	30.6%
BMI 25 以上の女性 (40~64 歳)	17.7%	13.9%
BMI 18.5 未満の女性 (20~39 歳)	21.6%	17.5%

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

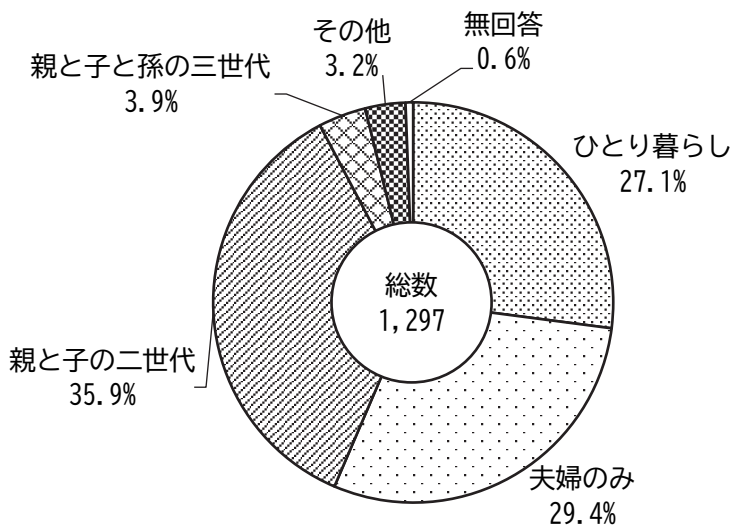
F 6 あなたが加入している健康保険の種類をお答えください。(〇は1つ)

「国民健康保険（台東区）」が 29.9%で最も多く、「組合管掌健康保険（健康保険組合）」（19.2%）、「全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）」（17.3%）、「後期高齢者医療制度」（11.8%）が続きます。



F 7 あなたの世帯構成をお答えください。(〇は1つ)

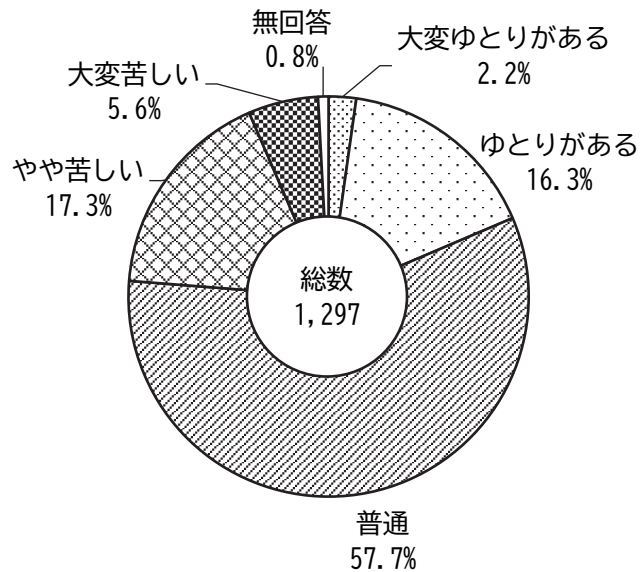
「親と子の二世帯」が 35.9%で最も多く、「夫婦のみ」（29.4%）、「ひとり暮らし」（27.1%）、「親と子と孫の三世帯」（3.9%）が続きます。「その他」は、兄弟、友人、パートナーなどの記入がありました。



1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

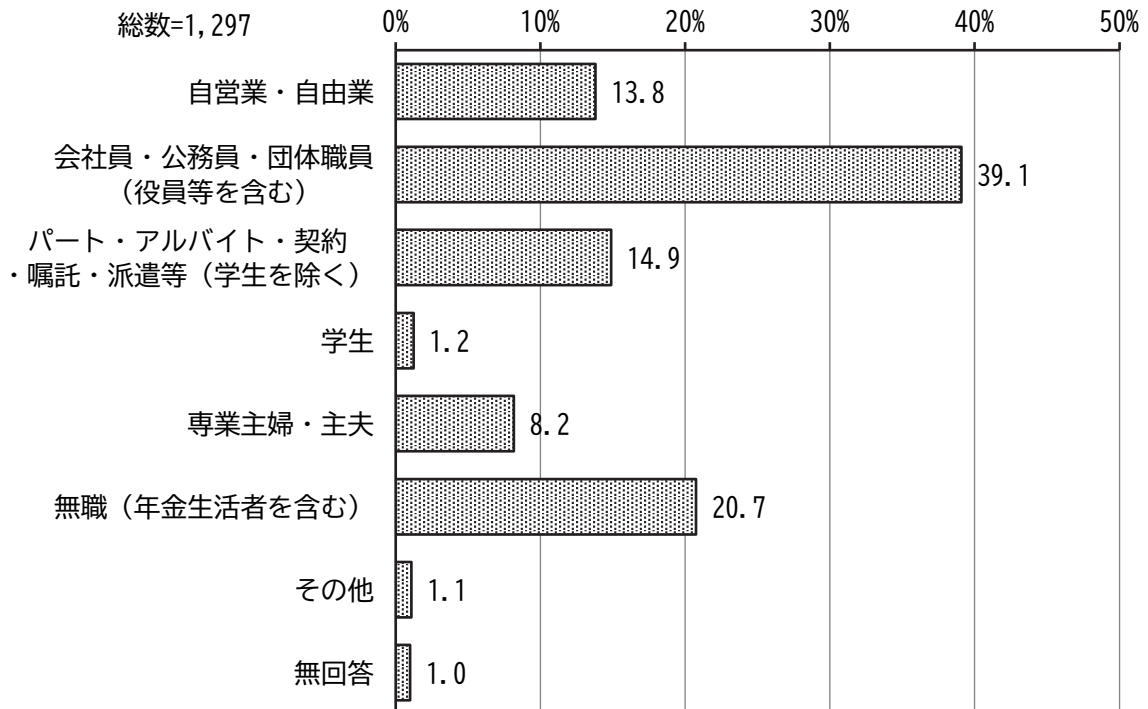
F8 ご自身の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(〇は1つ)

「普通」が57.7%で最も多く、「やや苦しい」(17.3%)、「ゆとりがある」(16.3%)、「大変苦しい」(5.6%)が続きます。



F9 あなたのご職業等を教えてください。(〇は1つ)

「会社員・公務員・団体職員(役員等を含む)」が39.1%で最も多く、「無職(年金生活者を含む)」(20.7%)、「パート・アルバイト・契約・嘱託・派遣等(学生を除く)」(14.9%)、「自営業・自由業」(13.8%)が続きます。



1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【職業－性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		自営業・自由業	会社員・公務員・団体職員 (役員等を含む)	パート・アルバイト・契約・ 嘱託・派遣等(学生を除く)	学生	専業主婦・主夫	無職(年金生活者を含む)	その他	無回答
男 性	男性全体	(n=548)	18.1	49.3	7.1	1.5	0.2	22.3	1.3	0.4
	18～29歳	(n=40)	7.5	65.0	2.5	20.0	-	5.0	-	-
	30～39歳	(n=90)	12.2	82.2	4.4	-	-	1.1	-	-
	40～49歳	(n=86)	16.3	74.4	4.7	-	-	4.7	-	-
	50～59歳	(n=95)	22.1	65.3	4.2	-	1.1	7.4	-	-
	60～69歳	(n=91)	22.0	34.1	13.2	-	-	26.4	4.4	-
	70～79歳	(n=107)	17.8	11.2	12.1	-	-	54.2	2.8	1.9
	80歳以上	(n=39)	28.2	2.6	2.6	-	-	66.7	-	-
女 性	女性全体	(n=742)	10.8	31.9	20.6	1.1	14.2	19.7	0.9	0.8
	18～29歳	(n=52)	-	69.2	13.5	15.4	-	-	1.9	-
	30～39歳	(n=103)	6.8	61.2	18.4	-	9.7	2.9	-	1.0
	40～49歳	(n=127)	10.2	51.2	25.2	-	10.2	1.6	1.6	-
	50～59歳	(n=155)	10.3	37.4	30.3	-	15.5	5.2	0.6	0.6
	60～69歳	(n=97)	13.4	12.4	35.1	-	19.6	17.5	2.1	-
	70～79歳	(n=128)	15.6	1.6	9.4	-	23.4	47.7	-	2.3
	80歳以上	(n=79)	13.9	1.3	2.5	-	11.4	68.4	1.3	1.3
年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	-	100.0	-	-	

(参考) 調査の回答方法について

【WEB回答と紙回答の比率－性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		WEB回答	紙回答
男 性	男性全体	(n=548)	36.9	63.1
	18～29歳	(n=40)	60.0	40.0
	30～39歳	(n=90)	64.4	35.6
	40～49歳	(n=86)	52.3	47.7
	50～59歳	(n=95)	47.4	52.6
	60～69歳	(n=91)	23.1	76.9
	70～79歳	(n=107)	5.6	94.4
	80歳以上	(n=39)	7.7	92.3
女 性	女性全体	(n=742)	28.7	71.3
	18～29歳	(n=52)	59.6	40.4
	30～39歳	(n=103)	56.3	43.7
	40～49歳	(n=127)	49.6	50.4
	50～59歳	(n=155)	25.8	74.2
	60～69歳	(n=97)	17.5	82.5
	70～79歳	(n=128)	1.6	98.4
	80歳以上	(n=79)	2.5	97.5
年齢無回答	(n=1)	-	100.0	

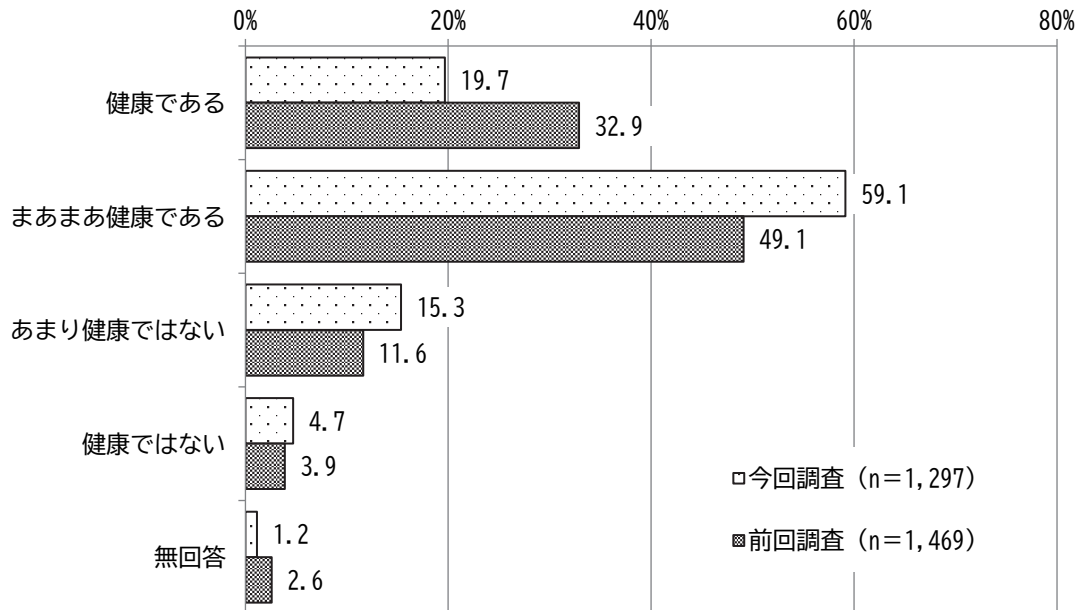
(2) 健康づくりや医療機関の利用について

問1 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つ)

「まあまあ健康である」が 59.1%で最も多く、「健康である」(19.7%)、「あまり健康ではない」(15.3%)、「健康ではない」(4.7%)が続きます。

前回調査と比較すると、「健康である」は 13.2 ポイント減少し、「まあまあ健康である」は 10.0 ポイント増加しています。

性別・年代別でみると、男女ともに年代が上がるにつれて「健康である」という回答が少なくなる傾向がみられます。



【健康状態 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		健康である	まあまあ健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
	男性	男性全体 (n=548)	(n=548)	19.5	58.4	16.1	5.1
	18~29歳 (n=40)	(n=40)	37.5	50.0	12.5	-	-
	30~39歳 (n=90)	(n=90)	33.3	52.2	14.4	-	-
	40~49歳 (n=86)	(n=86)	24.4	57.0	14.0	4.7	-
	50~59歳 (n=95)	(n=95)	18.9	58.9	17.9	4.2	-
	60~69歳 (n=91)	(n=91)	9.9	75.8	13.2	-	1.1
	70~79歳 (n=107)	(n=107)	9.3	56.1	16.8	15.0	2.8
	80歳以上 (n=39)	(n=39)	10.3	48.7	28.2	10.3	2.6
女性	女性全体 (n=742)	(n=742)	19.9	60.1	14.7	4.4	0.8
	18~29歳 (n=52)	(n=52)	34.6	48.1	17.3	-	-
	30~39歳 (n=103)	(n=103)	28.2	56.3	12.6	2.9	-
	40~49歳 (n=127)	(n=127)	26.8	65.4	6.3	1.6	-
	50~59歳 (n=155)	(n=155)	21.9	61.3	12.3	4.5	-
	60~69歳 (n=97)	(n=97)	15.5	60.8	16.5	7.2	-
	70~79歳 (n=128)	(n=128)	8.6	63.3	20.3	4.7	3.1
	80歳以上 (n=79)	(n=79)	8.9	57.0	21.5	10.1	2.5
	年齢無回答 (n=1)	(n=1)	-	-	100.0	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

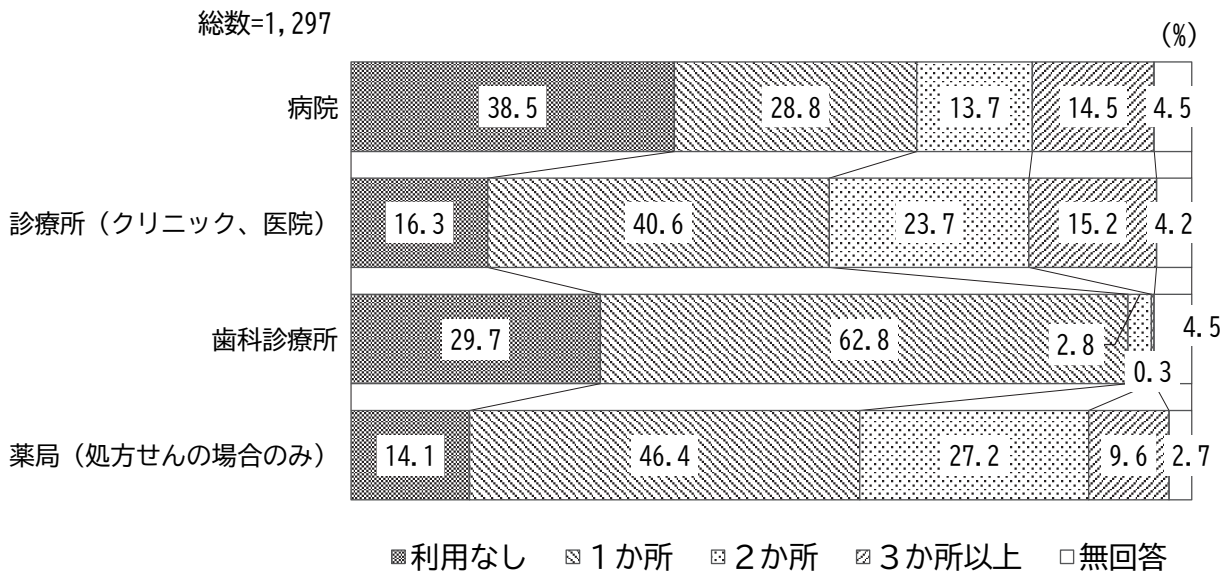
問2 あなたは、最近1年間に病院、診療所、歯科診療所、薬局などを利用しましたか。利用した医療機関数を選んでください。(それぞれに○は1つ)

最近1年間に利用した病院については、「利用なし」が38.5%と最も多く、次いで「1か所」が28.8%、「3か所以上」が14.5%となっています。

診療所(クリニック、医院)については、「1か所」が40.6%と最も多く、次いで「2か所」が23.7%、「利用なし」が16.3%となっています。

歯科診療所については、「1か所」が62.8%と最も多く、次いで「利用なし」が29.7%、「2か所」が2.8%となっています。

薬局(処方せんの場合のみ)については、「1か所」が46.4%と最も多く、次いで「2か所」が27.2%、「利用なし」が14.1%となっています。



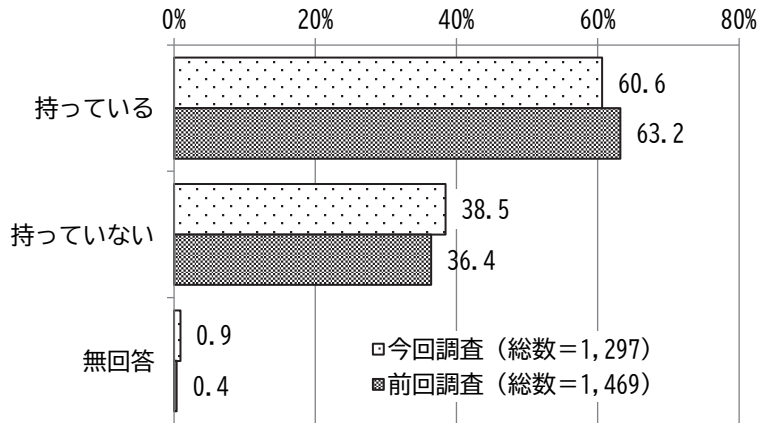
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問3 あなたは、日ごろから健康管理などについて相談でき、病気や体の調子の悪いときなどに受診できる「かかりつけ医（診療所、病院）」をお持ちですか。（○は1つ）

「持っている」は60.6%、「持っていない」は38.5%となっています。

前回調査と比較すると、「持っている」が2.6ポイント減少しています。

性別・年代別でみると、男女ともに年代が上がるにつれて「持っている」という回答が多くなる傾向がみられ、とくに60歳以上で「持っている」という回答が顕著に増加します。



【かかりつけ医（診療所、病院）の有無 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)	持っている	持っていない	無回答
男 性	男性全体 (n=548)	61.5	38.0	0.5
	18～29歳 (n=40)	60.0	40.0	-
	30～39歳 (n=90)	31.1	68.9	-
	40～49歳 (n=86)	44.2	55.8	-
	50～59歳 (n=95)	53.7	45.3	1.1
	60～69歳 (n=91)	76.9	23.1	-
	70～79歳 (n=107)	84.1	14.0	1.9
	80歳以上 (n=39)	92.3	7.7	-
女 性	女性全体 (n=742)	60.0	38.9	1.1
	18～29歳 (n=52)	32.7	67.3	-
	30～39歳 (n=103)	40.8	58.3	1.0
	40～49歳 (n=127)	45.7	53.5	0.8
	50～59歳 (n=155)	49.0	49.7	1.3
	60～69歳 (n=97)	74.2	24.7	1.0
	70～79歳 (n=128)	85.2	13.3	1.6
	80歳以上 (n=79)	89.9	8.9	1.3
	年齢無回答 (n=1)	-	100.0	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

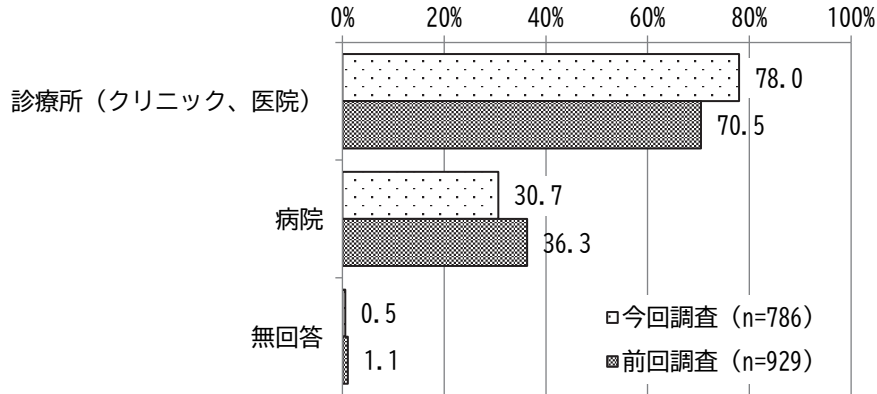
(問3で「持っている」とお答えの方)

問4 かかりつけの医師のいる医療機関の種別はどれですか。(○はあてはまるもの全て)

「診療所(クリニック、医院)」は78.0%、「病院」は30.7%となっています。

前回調査と比較すると、「診療所(クリニック、医院)」が7.5ポイント増加しています。

性別・年代別でみると、男女ともに60歳以上で「病院」という回答が多くなっています。



【かかりつけ医(診療所、病院)の種別 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		診療所 (クリニック、 医院)	病院	無回答
		(n)			
男 性	男性全体	(n=337)	75.1	32.3	0.9
	18~29歳	(n=24)	83.3	25.0	-
	30~39歳	(n=28)	71.4	25.0	3.6
	40~49歳	(n=38)	89.5	15.8	2.6
	50~59歳	(n=51)	88.2	15.7	-
	60~69歳	(n=70)	72.9	30.0	1.4
	70~79歳	(n=90)	63.3	46.7	-
80歳以上	(n=36)	72.2	52.8	-	
女 性	女性全体	(n=445)	80.4	29.0	0.2
	18~29歳	(n=17)	88.2	23.5	-
	30~39歳	(n=42)	85.7	19.0	-
	40~49歳	(n=58)	89.7	27.6	-
	50~59歳	(n=76)	85.5	23.7	1.3
	60~69歳	(n=72)	72.2	34.7	-
	70~79歳	(n=109)	77.1	31.2	-
	80歳以上	(n=71)	76.1	33.8	-
年齢無回答	(n=0)	-	-	-	

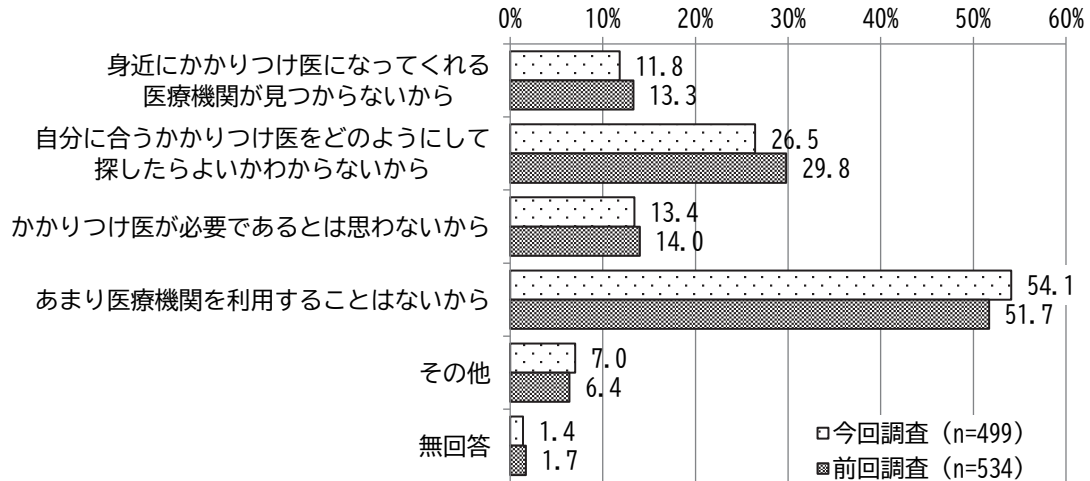
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問3で「持っていない」とお答えの方)

問5 かかりつけ医を持っていない理由はどれでしょうか。(○はあてはまるもの全て)

「あまり医療機関を利用することはないから」が54.1%で最も多く、「自分に合うかかりつけ医をどのようにして探したらよいかわからないから」(26.5%)、「かかりつけ医が必要であるとは思わないから」(13.4%)、「身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから」(11.8%)が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 閉業してしまったから
- ・ 日本を離れている時間があるため
- ・ かかりつけ医という概念がよくわかっていない。
- ・ その都度、その時に行ける病院、クリニックをネットで探している。
- ・ 引越してきてから探している。
- ・ 症状に応じて通っている病院が異なる。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【かかりつけ医（診療所、病院）を持っていない理由—性別・年代別】

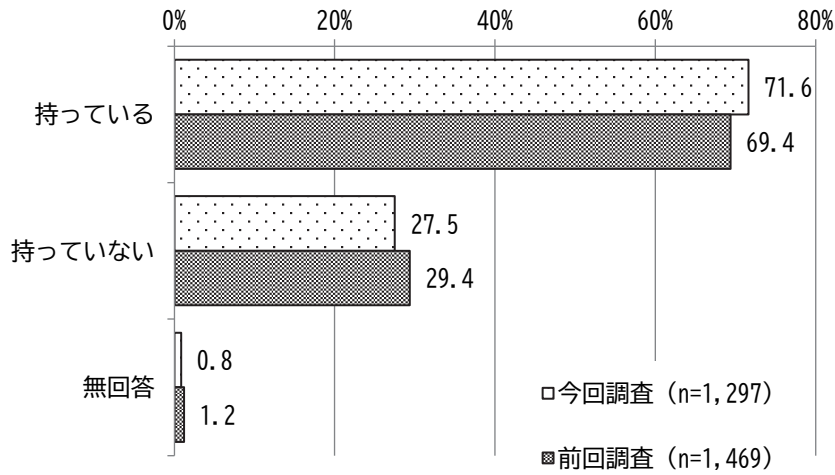
	性別・年代別 クロス集計 (%)		身近にかかりつけ医になつて くれる医療機関が見つからな いから	自分に合うかかりつけ医をど のようにして探したらよいか わからないから	かかりつけ医が必要であると は思わないから	あまり医療機関を利用するこ とはないから	その他	無回答
男 性	男性全体	(n=208)	11.1	28.4	18.8	54.3	3.8	0.5
	18～29 歳	(n=16)	-	31.3	25.0	62.5	6.3	-
	30～39 歳	(n=62)	6.5	29.0	24.2	50.0	3.2	-
	40～49 歳	(n=48)	14.6	22.9	22.9	54.2	2.1	-
	50～59 歳	(n=43)	7.0	25.6	14.0	60.5	9.3	-
	60～69 歳	(n=21)	14.3	52.4	9.5	47.6	-	-
	70～79 歳	(n=15)	26.7	20.0	6.7	60.0	-	6.7
	80 歳以上	(n=3)	66.7	-	-	33.3	-	-
女 性	女性全体	(n=289)	12.5	24.9	9.7	54.0	9.3	2.1
	18～29 歳	(n=35)	8.6	28.6	17.1	48.6	8.6	-
	30～39 歳	(n=60)	10.0	21.7	20.0	55.0	10.0	-
	40～49 歳	(n=68)	20.6	22.1	11.8	55.9	10.3	-
	50～59 歳	(n=77)	7.8	33.8	-	55.8	6.5	2.6
	60～69 歳	(n=24)	12.5	8.3	-	58.3	20.8	4.2
	70～79 歳	(n=17)	17.6	17.6	5.9	52.9	-	5.9
	80 歳以上	(n=7)	14.3	28.6	14.3	28.6	14.3	28.6
	年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問6 あなたは、むし歯や歯周病などの治療を含め、定期健診や歯石除去・歯みがき指導などが受けられるかかりつけ歯科医をお持ちですか。(〇は1つ)

「持っている」が71.6%、「持っていない」が27.5%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【かかりつけ歯科医の有無 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)	持っている	持っていない	無回答
男 性	男性全体 (n=548)	65.0	34.3	0.7
	18～29歳 (n=40)	47.5	52.5	-
	30～39歳 (n=90)	51.1	48.9	-
	40～49歳 (n=86)	67.4	32.6	-
	50～59歳 (n=95)	77.9	22.1	-
	60～69歳 (n=91)	60.4	39.6	-
	70～79歳 (n=107)	69.2	27.1	3.7
	80歳以上 (n=39)	76.9	23.1	-
女 性	女性全体 (n=742)	76.3	22.8	0.9
	18～29歳 (n=52)	51.9	48.1	-
	30～39歳 (n=103)	78.6	21.4	-
	40～49歳 (n=127)	78.7	20.5	0.8
	50～59歳 (n=155)	77.4	20.6	1.9
	60～69歳 (n=97)	72.2	27.8	-
	70～79歳 (n=128)	82.8	16.4	0.8
	80歳以上 (n=79)	78.5	19.0	2.5
	年齢無回答 (n=1)	-	100.0	-

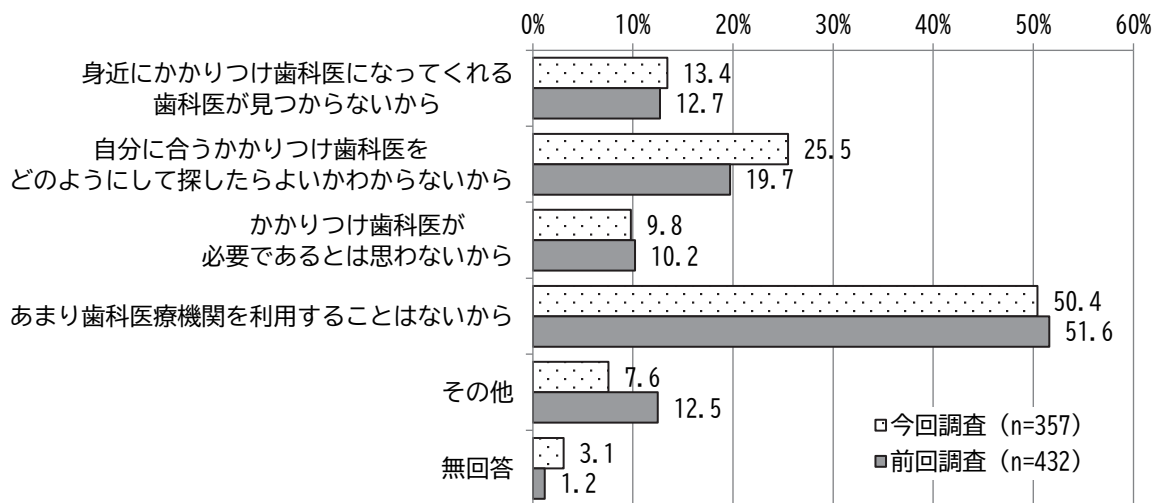
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問6で「持っていない」とお答えの方)

問7 かかりつけ歯科医を持っていない理由はどれでしょうか。(○はあてはまるもの全て)

「あまり歯科医療機関を利用することはないから」が50.4%で最も多く、「自分に合うかかりつけ歯科医をどのようにして探したらよいかわからないから」(25.5%)、「身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから」(13.4%)、「かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから」(9.8%)が続きます。

前回調査と比較すると、「自分に合うかかりつけ歯科医をどのようにして探したらよいかわからないから」が5.8ポイント増加しています。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 全部入れ歯のため
- ・ 時間が合わない
- ・ かかりつけだった歯医者が閉院してしまったから
- ・ 台東区から離れ、最近戻ってきたため、まだ歯科を探していない。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

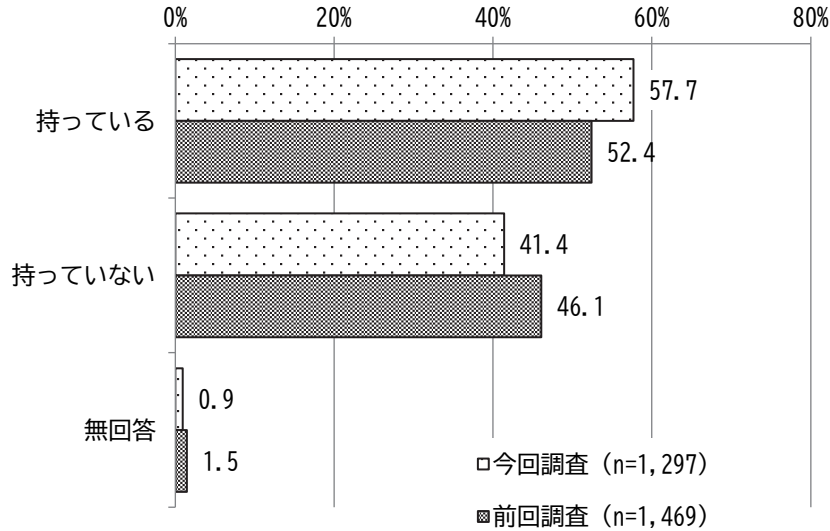
【かかりつけ歯科医を持っていない理由—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		身近にかかりつけ歯科医になつて くれる歯科医が見つからないから	自分に合うかかりつけ歯科医をど のようにして探したらよいかわか らないから	かかりつけ歯科医が必要であると は思わないから	あまり歯科医療機関を利用するこ とはないから	その他	無回答
		(n)						
男 性	男性全体	(n=188)	11.7	24.5	11.2	54.8	6.4	3.7
	18～29 歳	(n=21)	9.5	38.1	9.5	52.4	4.8	4.8
	30～39 歳	(n=44)	13.6	27.3	15.9	54.5	2.3	2.3
	40～49 歳	(n=28)	14.3	21.4	10.7	67.9	3.6	7.1
	50～59 歳	(n=21)	9.5	33.3	9.5	47.6	9.5	-
	60～69 歳	(n=36)	8.3	33.3	8.3	44.4	11.1	2.8
	70～79 歳	(n=29)	13.8	3.4	13.8	62.1	3.4	3.4
	80 歳以上	(n=9)	11.1	-	-	55.6	22.2	11.1
女 性	女性全体	(n=169)	15.4	26.6	8.3	45.6	8.9	2.4
	18～29 歳	(n=25)	12.0	16.0	28.0	52.0	4.0	-
	30～39 歳	(n=22)	4.5	36.4	18.2	50.0	4.5	-
	40～49 歳	(n=26)	7.7	23.1	-	69.2	3.8	-
	50～59 歳	(n=32)	21.9	34.4	-	34.4	6.3	3.1
	60～69 歳	(n=27)	18.5	37.0	7.4	25.9	18.5	-
	70～79 歳	(n=21)	19.0	14.3	-	47.6	14.3	4.8
	80 歳以上	(n=15)	26.7	20.0	6.7	40.0	13.3	13.3
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	100.0	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問8 あなたは、医療機関から交付された処方せんをいつでも持っていくことができ、薬に関する疑問や不安に対し相談できるかかりつけ薬剤師・薬局をお持ちですか。(○は1つ)

「持っている」は57.7%、「持っていない」は41.4%となっています。
 前回調査と比較すると、「持っている」が5.3ポイント増加しています。



【かかりつけ薬剤師・薬局の有無 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)	持っている	持っていない	無回答
男性	男性全体 (n=548)	55.7	44.0	0.4
	18～29歳 (n=40)	40.0	60.0	-
	30～39歳 (n=90)	33.3	65.6	1.1
	40～49歳 (n=86)	46.5	53.5	-
	50～59歳 (n=95)	48.4	51.6	-
	60～69歳 (n=91)	63.7	36.3	-
	70～79歳 (n=107)	77.6	21.5	0.9
	80歳以上 (n=39)	82.1	17.9	-
女性	女性全体 (n=742)	59.2	39.6	1.2
	18～29歳 (n=52)	46.2	53.8	-
	30～39歳 (n=103)	41.7	58.3	-
	40～49歳 (n=127)	53.5	45.7	0.8
	50～59歳 (n=155)	45.8	53.5	0.6
	60～69歳 (n=97)	66.0	34.0	-
	70～79歳 (n=128)	81.3	17.2	1.6
	80歳以上 (n=79)	82.3	11.4	6.3
	年齢無回答 (n=1)	-	100.0	-

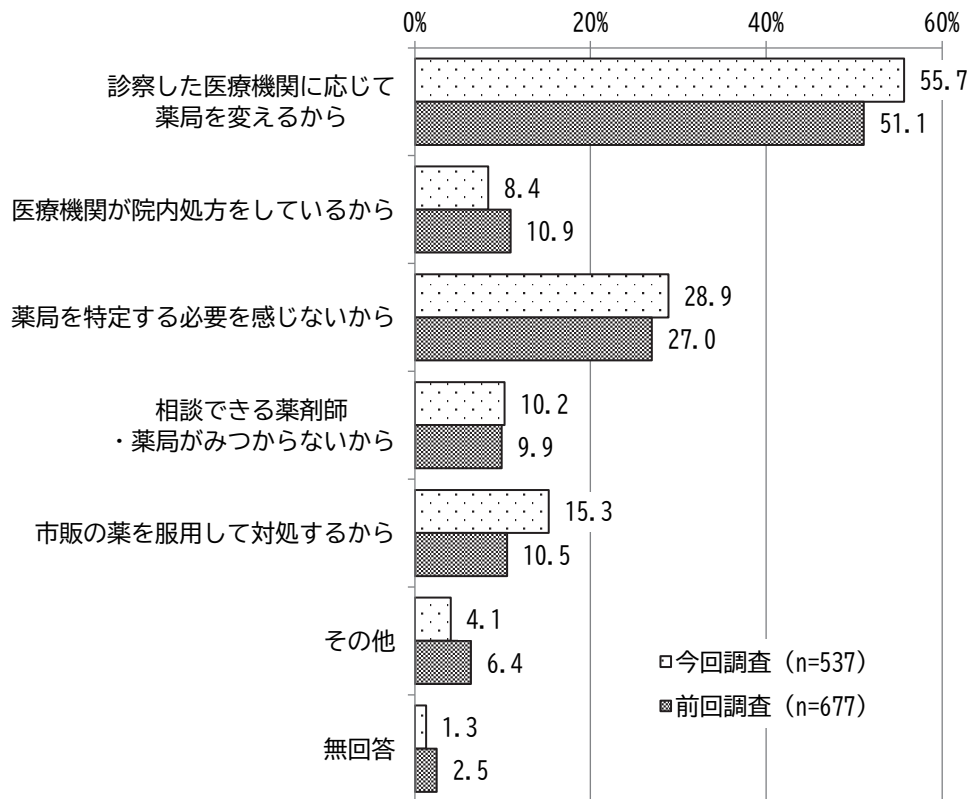
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問8で「持っていない」とお答えの方)

問9 かかりつけ薬剤師・薬局を持っていない理由はどれでしょうか。(○はあてはまるもの全て)

「診察した医療機関に応じて薬局を変えるから」が55.7%で最も多く、「薬局を特定する必要を感じないから」(28.9%)、「市販の薬を服用して対処するから」(15.3%)、「相談できる薬剤師・薬局が見つからないから」(10.2%)が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【その他の回答 (抜粋)】

- ・ あまり医療機関にかからないから
- ・ お金がかかりそうだから
- ・ クリニック近隣でないと薬が揃わないから

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

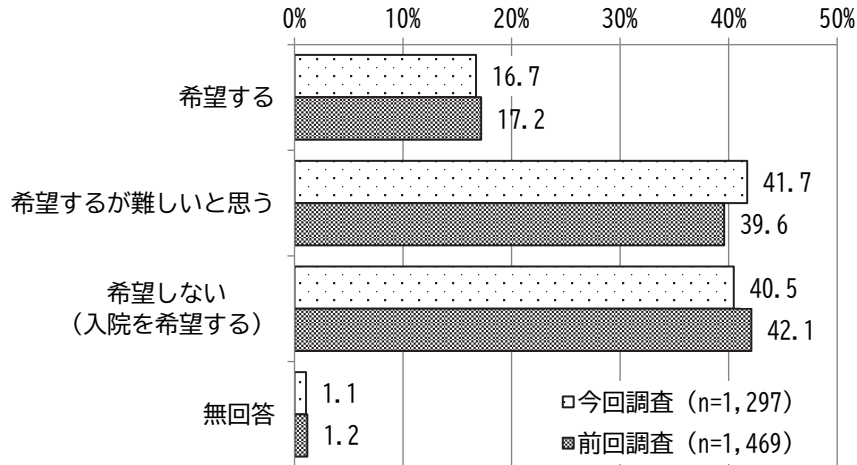
【かかりつけ薬剤師・薬局を持っていない理由—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		診察した医療機関に応じて薬局を 変えるから	医療機関が院内処方をしているか ら	薬局を特定する必要を感じないか ら	相談できる薬剤師・薬局がみつ かないから	市販の薬を服用して対処するから	その他	無回答
男 性	男性全体	(n=241)	49.0	6.6	35.3	10.8	19.9	2.1	2.5
	18～29歳	(n=24)	58.3	4.2	29.2	12.5	25.0	-	4.2
	30～39歳	(n=59)	54.2	5.1	37.3	8.5	18.6	-	-
	40～49歳	(n=46)	45.7	2.2	39.1	15.2	32.6	-	-
	50～59歳	(n=49)	46.9	8.2	42.9	6.1	14.3	6.1	-
	60～69歳	(n=33)	45.5	15.2	30.3	15.2	18.2	3.0	3.0
	70～79歳	(n=23)	52.2	4.3	21.7	8.7	13.0	-	8.7
	80歳以上	(n=7)	14.3	14.3	28.6	14.3	-	14.3	28.6
女 性	女性全体	(n=294)	60.9	9.9	23.5	9.2	11.6	5.4	0.3
	18～29歳	(n=28)	50.0	7.1	42.9	14.3	17.9	3.6	-
	30～39歳	(n=60)	63.3	5.0	31.7	3.3	15.0	3.3	-
	40～49歳	(n=58)	69.0	5.2	19.0	12.1	13.8	-	-
	50～59歳	(n=83)	62.7	7.2	18.1	7.2	9.6	9.6	-
	60～69歳	(n=33)	60.6	21.2	27.3	12.1	6.1	6.1	-
	70～79歳	(n=22)	50.0	31.8	9.1	9.1	9.1	-	-
	80歳以上	(n=9)	44.4	11.1	11.1	11.1	-	33.3	11.1
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	100.0	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問10 あなたが脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期の療養が必要となった場合、あなたは自宅での療養を希望しますか。(○は1つ)

「希望するが難しいと思う」が41.7%で最も多く、「希望しない(入院を希望する)」(40.5%)、「希望する」(16.7%)が続きます。
 前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【在宅療養の希望 — 性別・年代別】

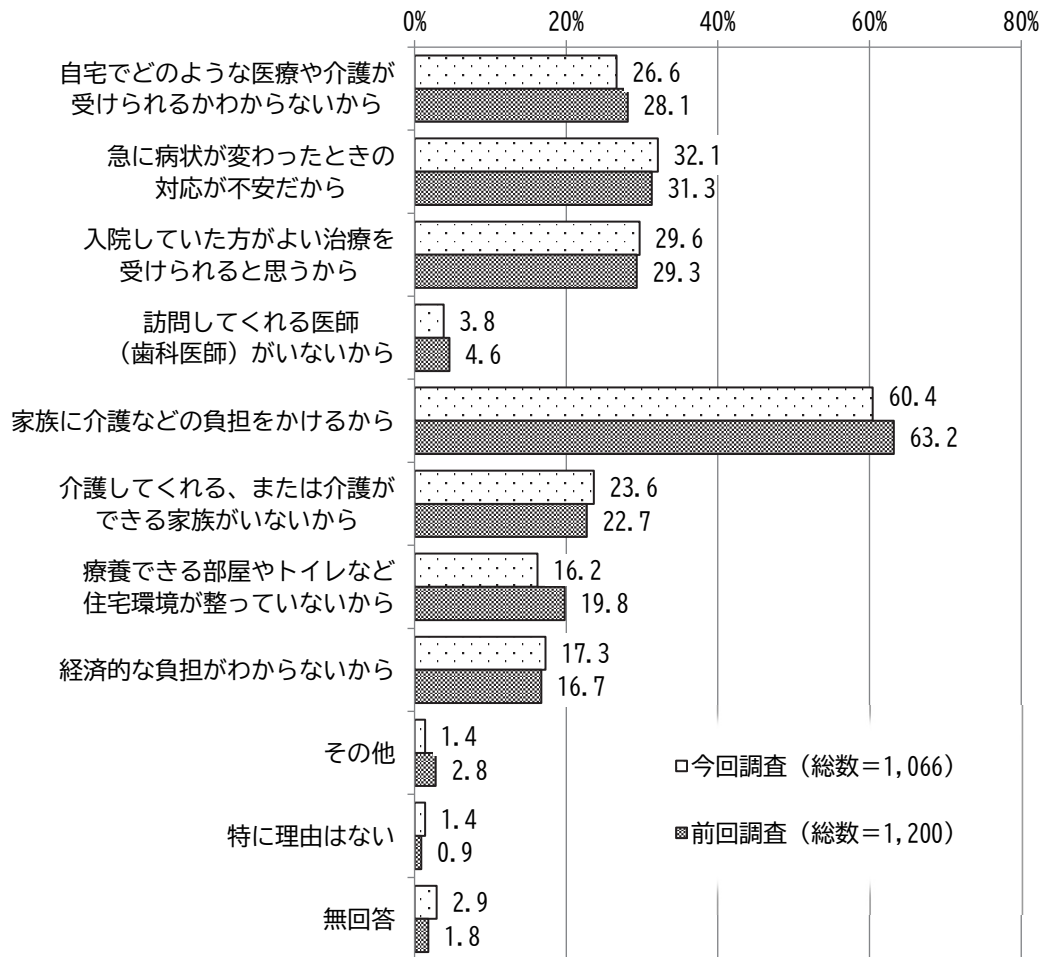
	性別・年代別 クロス集計 (%)		希望する	希望するが 難しいと思う	希望しない (入院を 希望する)	無回答
		(n)				
男 性	男性全体	(n=548)	19.9	40.0	38.7	1.5
	18～29歳	(n=40)	22.5	35.0	42.5	-
	30～39歳	(n=90)	20.0	36.7	40.0	3.3
	40～49歳	(n=86)	19.8	39.5	40.7	-
	50～59歳	(n=95)	17.9	48.4	33.7	-
	60～69歳	(n=91)	16.5	44.0	39.6	-
	70～79歳	(n=107)	24.3	34.6	38.3	2.8
	80歳以上	(n=39)	17.9	38.5	38.5	5.1
女 性	女性全体	(n=742)	14.2	43.1	41.9	0.8
	18～29歳	(n=52)	9.6	44.2	44.2	1.9
	30～39歳	(n=103)	13.6	39.8	45.6	1.0
	40～49歳	(n=127)	15.0	45.7	39.4	-
	50～59歳	(n=155)	10.3	51.6	38.1	-
	60～69歳	(n=97)	13.4	44.3	42.3	-
	70～79歳	(n=128)	15.6	39.8	43.0	1.6
	80歳以上	(n=79)	21.5	30.4	45.6	2.5
	年齢無回答	(n=1)	100.0	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問10で「希望するが難しいと思う」、「希望しない」とお答えの方)

問11 自宅での療養を希望しない、あるいは難しいと思う理由は何ですか。次の中からお考えに近いものをお選びください。(〇は3つまで)

「家族に介護などの負担をかけるから」が60.4%で最も多く、「急に病状が変わったときの対応が不安だから」(32.1%)、「入院していた方がよい治療を受けられると思うから」(29.6%)、「自宅でどのような医療や介護を受けられるかわからないから」(26.6%)が続きます。前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【その他の回答(抜粋)】

- ・ 持病や難病があり、それらとの兼ね合いで上手くやっていけるか不安だから
- ・ 家族が反対すると思うから
- ・ 自宅に介護士などの他人が入ることを家族が嫌うから
- ・ 在宅療養への周知が足りないと思う。情報が少ない。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【在宅療養を希望しない、難しいと思う理由 【3つまでの複数回答】 一性別・年代別】

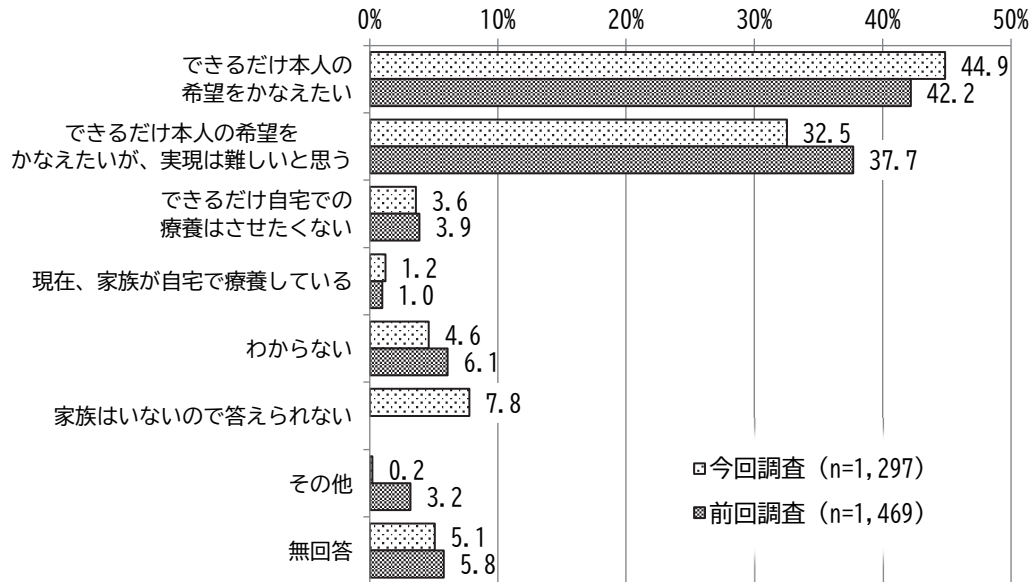
	性別・年代別 クロス集計 (%)		自宅でのような医療 や介護が受けられるか わからないから	急に病状が変わったと きの対応が不安だから	入院していた方がよい 治療を受けられると思 うから	訪問してくれる医師 (歯科医師) がいない から	家族に介護などの負担 をかけるから	介護してくれる、また は介護ができる家族が いないから
	男性	男性全体 (n=431)	29.5	34.1	37.8	3.0	54.8	22.5
	18～29歳 (n=31)	38.7	48.4	38.7	-	51.6	16.1	
	30～39歳 (n=69)	34.8	33.3	29.0	1.4	56.5	21.7	
	40～49歳 (n=69)	24.6	26.1	33.3	2.9	65.2	17.4	
	50～59歳 (n=78)	33.3	21.8	34.6	2.6	60.3	17.9	
	60～69歳 (n=76)	27.6	36.8	39.5	3.9	52.6	27.6	
	70～79歳 (n=78)	24.4	46.2	46.2	5.1	43.6	24.4	
	80歳以上 (n=30)	26.7	33.3	50.0	3.3	50.0	36.7	
女性	女性全体 (n=631)	24.6	30.6	23.9	4.4	64.3	24.2	
	18～29歳 (n=46)	34.8	43.5	30.4	2.2	58.7	6.5	
	30～39歳 (n=88)	27.3	29.5	25.0	3.4	65.9	15.9	
	40～49歳 (n=108)	27.8	34.3	20.4	0.9	67.6	25.9	
	50～59歳 (n=139)	24.5	22.3	12.9	5.0	64.0	30.9	
	60～69歳 (n=84)	20.2	26.2	28.6	2.4	73.8	19.0	
	70～79歳 (n=106)	24.5	33.0	26.4	9.4	65.1	23.6	
	80歳以上 (n=60)	13.3	36.7	38.3	6.7	46.7	40.0	
	年齢無回答 (n=0)	-	-	-	-	-	-	
	性別・年代別 クロス集計 (%)		療養できる部屋やトイレ など住宅環境が整って いないから	経済的な負担がわから ないから	その他	特に理由はない	無回答	
男性	男性全体 (n=431)	14.6	14.8	1.4	1.4	3.5		
	18～29歳 (n=31)	9.7	19.4	3.2	-	-		
	30～39歳 (n=69)	24.6	21.7	-	2.9	1.4		
	40～49歳 (n=69)	14.5	13.0	-	-	4.3		
	50～59歳 (n=78)	14.1	19.2	3.8	1.3	2.6		
	60～69歳 (n=76)	14.5	10.5	1.3	2.6	1.3		
	70～79歳 (n=78)	12.8	10.3	1.3	1.3	9.0		
	80歳以上 (n=30)	3.3	10.0	-	-	3.3		
女性	女性全体 (n=631)	17.4	19.0	1.4	1.4	2.5		
	18～29歳 (n=46)	17.4	21.7	-	2.2	2.2		
	30～39歳 (n=88)	20.5	20.5	2.3	1.1	3.4		
	40～49歳 (n=108)	21.3	18.5	1.9	-	3.7		
	50～59歳 (n=139)	18.0	21.6	0.7	1.4	3.6		
	60～69歳 (n=84)	19.0	27.4	-	1.2	2.4		
	70～79歳 (n=106)	9.4	13.2	2.8	1.9	-		
	80歳以上 (n=60)	16.7	8.3	1.7	3.3	1.7		
	年齢無回答 (n=0)	-	-	-	-	-		

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問12 あなたの家族が病気などで長期の療養が必要となり、自宅での療養を希望した場合、どのようにしようと思いますか。(〇は1つ)

「できるだけ本人の希望をかなえたい」が44.9%で最も多く、「できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う」(32.5%)、「家族はいないので答えられない」(7.8%)、「わからない」(4.6%)が続きます。

前回調査と比較すると、「できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う」が5.2ポイント減少しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【家族の在宅療養希望への対応 — 居住歴別】

居住歴	居住歴別クロス集計 (%)		できるだけ本人の希望をかなえたい	できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う	できるだけ自宅での療養はさせたくない	現在、家族が自宅で療養している
			(n)			
居住歴	5年未満	(n=229)	55.9	27.9	3.9	-
	5年以上10年未満	(n=162)	43.2	38.9	3.1	1.2
	10年以上15年未満	(n=122)	49.2	27.0	4.9	-
	15年以上20年未満	(n=99)	44.4	31.3	3.0	2.0
	20年以上30年未満	(n=156)	42.3	33.3	5.8	0.6
	30年以上	(n=517)	40.2	34.4	2.7	2.1
	居住歴別クロス集計 (%)		わからない	家族はいないので答えられない	その他	無回答
居住歴	5年未満	(n=229)	4.8	5.7	-	1.7
	5年以上10年未満	(n=162)	5.6	5.6	-	2.5
	10年以上15年未満	(n=122)	6.6	9.0	0.8	2.5
	15年以上20年未満	(n=99)	4.0	12.1	1.0	2.0
	20年以上30年未満	(n=156)	4.5	7.1	0.6	5.8
	30年以上	(n=517)	3.9	8.1	-	8.5

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【家族の在宅療養希望への対応 一 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		できるだけ本人の希望 をかなえたい	できるだけ本人の希望 をかなえたいが、実現 は難しいと思う	できるだけ自宅での療 養はさせたくない	現在、家族が自宅で療 養している
		(n)				
男 性	男性全体	(n=548)	49.8	26.8	3.6	0.4
	18～29歳	(n=40)	62.5	22.5	5.0	-
	30～39歳	(n=90)	55.6	26.7	6.7	-
	40～49歳	(n=86)	55.8	31.4	1.2	-
	50～59歳	(n=95)	54.7	28.4	2.1	-
	60～69歳	(n=91)	40.7	20.9	6.6	-
	70～79歳	(n=107)	39.3	27.1	2.8	0.9
	80歳以上	(n=39)	48.7	30.8	-	2.6
女 性	女性全体	(n=742)	41.1	36.9	3.6	1.9
	18～29歳	(n=52)	53.8	32.7	3.8	-
	30～39歳	(n=103)	50.5	35.9	3.9	1.9
	40～49歳	(n=127)	49.6	39.4	2.4	-
	50～59歳	(n=155)	41.3	40.6	4.5	0.6
	60～69歳	(n=97)	35.1	41.2	3.1	4.1
	70～79歳	(n=128)	34.4	35.2	1.6	3.9
	80歳以上	(n=79)	25.3	27.8	7.6	2.5
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		わからない	家族はいないので 答えられない	その他	無回答
男 性	男性全体	(n=548)	5.5	8.8	0.4	4.7
	18～29歳	(n=40)	5.0	2.5	-	2.5
	30～39歳	(n=90)	6.7	2.2	-	2.2
	40～49歳	(n=86)	5.8	1.2	-	4.7
	50～59歳	(n=95)	6.3	6.3	-	2.1
	60～69歳	(n=91)	3.3	19.8	1.1	7.7
	70～79歳	(n=107)	5.6	15.9	0.9	7.5
	80歳以上	(n=39)	5.1	7.7	-	5.1
女 性	女性全体	(n=742)	3.9	7.0	0.1	5.4
	18～29歳	(n=52)	1.9	7.7	-	-
	30～39歳	(n=103)	3.9	1.9	-	1.9
	40～49歳	(n=127)	5.5	0.8	0.8	1.6
	50～59歳	(n=155)	3.9	4.5	-	4.5
	60～69歳	(n=97)	3.1	7.2	-	6.2
	70～79歳	(n=128)	3.1	14.1	-	7.8
	80歳以上	(n=79)	5.1	15.2	-	16.5
	年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-	-

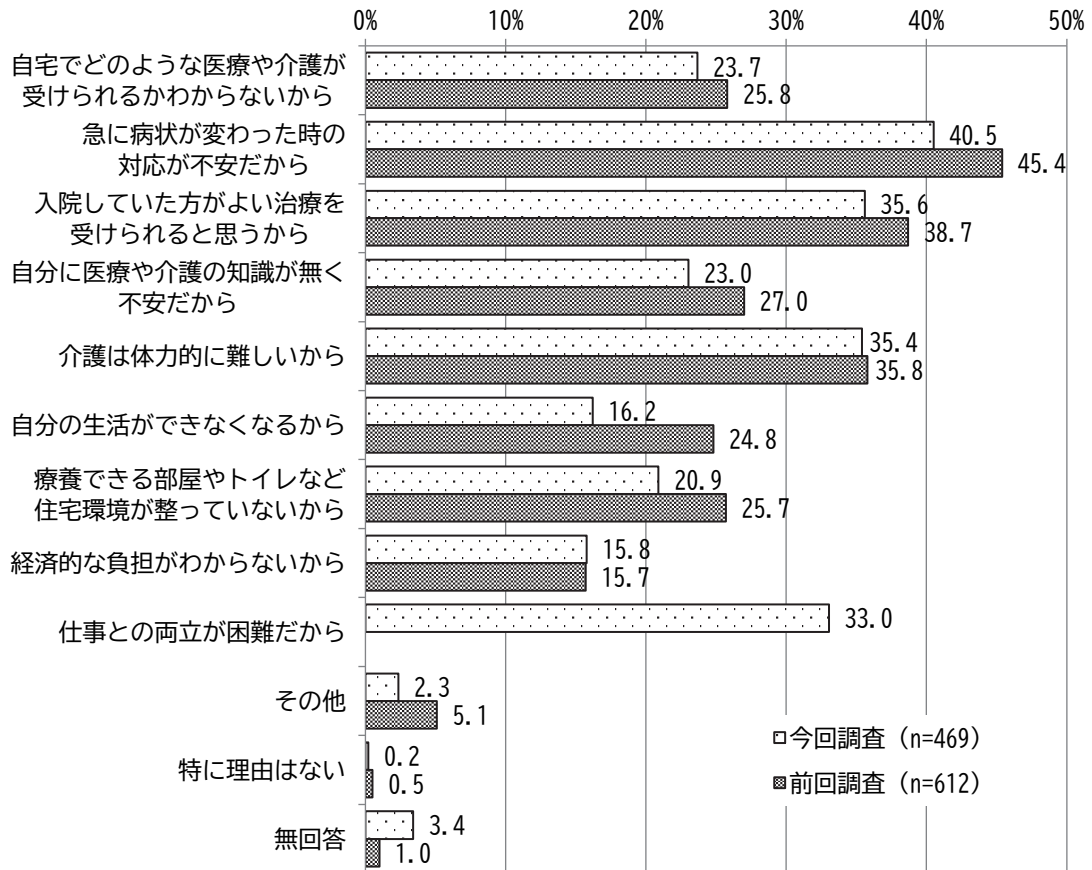
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問 12 で「できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う」、「できるだけ自宅での療養はさせたくない」とお答えの方)

問 13 その理由について、次の中からお考えに近いものをお選びください。(〇は3つまで)

「急に病状が変わった時の対応が不安だから」が 40.5%で最も多く、「入院していた方がよい治療を受けられると思うから」(35.6%)、「介護は体力的に難しいから」(35.4%)、「仕事との両立が困難だから」(33.0%)が続きます。

前回調査と比較すると、「自分の生活ができなくなるから」が 8.6 ポイント、「急に病状が変わった時の対応が不安だから」が 4.9 ポイント、それぞれ減少しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

- ・ 自分自身が病気加療中のため
- ・ 両親を家でみて、大変だったため
- ・ 子どもが小さいため
- ・ 自宅で介護可能か否かは本人の状況次第だと思う。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【家族の在宅療養を難しい、させたくないと思う理由 【3つまでの複数回答】 — 性別・年代別】

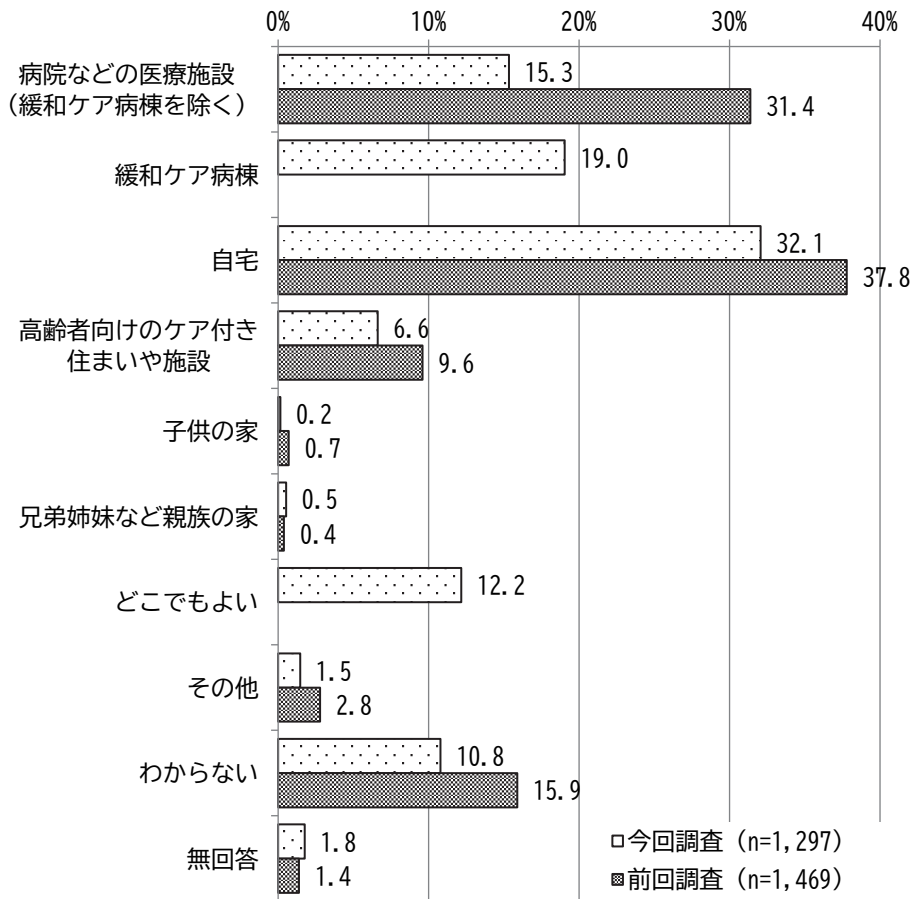
	性別・年代別 クロス集計 (%)		在宅でのような医療 や介護が受けられるか わからないから	急に病状が変わった時 の対応が不安だから	入院していた方がよい 治療を受けられると思 うから	自分に医療や介護の知 識が無く不安だから	介護は体力的に難しい から	自分の生活ができなく なるから
男 性	男性全体	(n=167)	24.0	44.3	41.9	21.6	26.3	16.2
	18～29歳	(n=11)	-	36.4	18.2	18.2	36.4	27.3
	30～39歳	(n=30)	23.3	30.0	46.7	20.0	20.0	30.0
	40～49歳	(n=28)	21.4	57.1	32.1	17.9	21.4	17.9
	50～59歳	(n=29)	20.7	37.9	44.8	31.0	24.1	20.7
	60～69歳	(n=25)	36.0	40.0	40.0	20.0	28.0	12.0
	70～79歳	(n=32)	25.0	53.1	43.8	25.0	28.1	3.1
	80歳以上	(n=12)	33.3	58.3	66.7	8.3	41.7	-
女 性	女性全体	(n=301)	23.3	38.2	32.2	23.6	40.5	16.3
	18～29歳	(n=19)	15.8	47.4	26.3	21.1	15.8	26.3
	30～39歳	(n=41)	24.4	39.0	36.6	34.1	12.2	14.6
	40～49歳	(n=53)	22.6	39.6	26.4	24.5	28.3	24.5
	50～59歳	(n=70)	18.6	31.4	21.4	21.4	40.0	20.0
	60～69歳	(n=43)	18.6	34.9	39.5	18.6	51.2	14.0
	70～79歳	(n=47)	31.9	42.6	36.2	21.3	66.0	8.5
	80歳以上	(n=28)	32.1	42.9	50.0	25.0	64.3	3.6
	年齢無回答	(n=0)	-	-	-	-	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		療養できる部屋やトイレ など住宅環境が整って ないから	経済的な負担がわから ないから	仕事との両立が困難だ から	その他	特に理由はない	無回答
男 性	男性全体	(n=167)	17.4	14.4	31.1	0.6	-	4.2
	18～29歳	(n=11)	9.1	18.2	45.5	-	-	9.1
	30～39歳	(n=30)	23.3	26.7	36.7	-	-	3.3
	40～49歳	(n=28)	14.3	17.9	46.4	-	-	3.6
	50～59歳	(n=29)	20.7	10.3	41.4	3.4	-	-
	60～69歳	(n=25)	16.0	4.0	28.0	-	-	8.0
	70～79歳	(n=32)	18.8	12.5	9.4	-	-	6.3
	80歳以上	(n=12)	8.3	8.3	8.3	-	-	-
女 性	女性全体	(n=301)	22.9	16.6	34.2	3.3	0.3	3.0
	18～29歳	(n=19)	15.8	21.1	52.6	-	-	10.5
	30～39歳	(n=41)	19.5	29.3	48.8	4.9	-	2.4
	40～49歳	(n=53)	26.4	9.4	49.1	1.9	-	1.9
	50～59歳	(n=70)	22.9	22.9	42.9	4.3	1.4	5.7
	60～69歳	(n=43)	34.9	18.6	27.9	-	-	-
	70～79歳	(n=47)	19.1	10.6	6.4	4.3	-	2.1
	80歳以上	(n=28)	14.3	-	7.1	7.1	-	-
	年齢無回答	(n=0)	-	-	-	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問14 もしもあなたが病気などで人生の最期を迎えることになった場合、どこで過ごしたいと思いますか。(〇は1つ)

「自宅」が32.1%で最も多く、「緩和ケア病棟」(19.0%)、「病院などの医療施設(緩和ケア病棟を除く)」(15.3%)、「どこでもよい」(12.2%)が続きます。

前回調査と比較すると、「病院などの医療施設(緩和ケア病棟を除く)」が16.1ポイント減少しています。(前回調査には「緩和ケア病棟」の選択肢がなかったことによるものと考えられます。)



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

なお、1番目の選択肢については、前回調査では、「病院などの医療施設」という表記でした。

【その他の回答(抜粋)】

- ・ 実家
- ・ 状態で選択が変わる
- ・ 場所よりも環境。家族がいる所

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

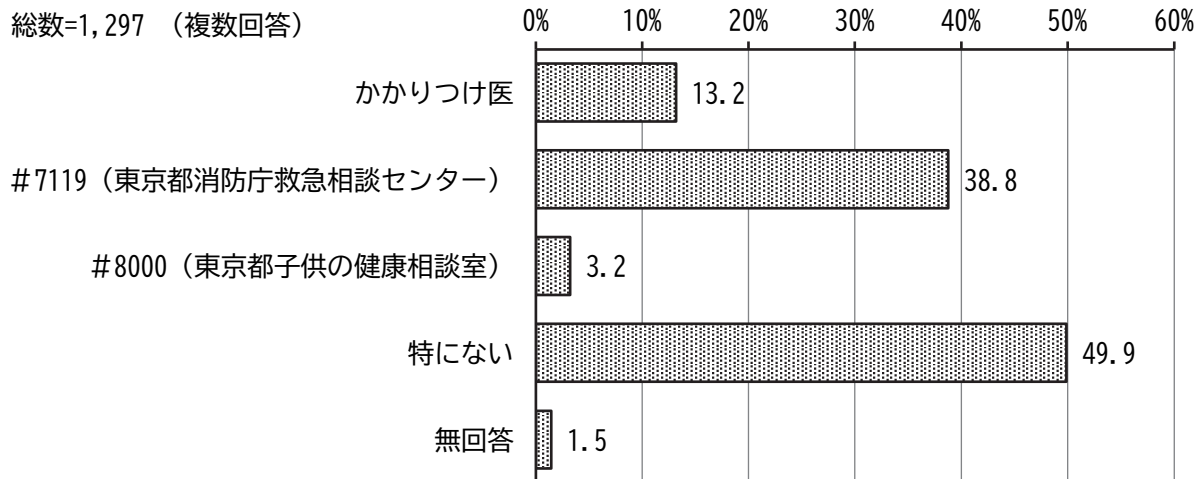
【人生の最期を迎える時に過ごしたい場所 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		病院などの医療施設 (緩和ケア病棟を除く)	緩和ケア病棟	自宅	高齢者向けのケア付き 住まいや施設	子供の家
男性	男性全体	(n=548)	17.3	11.7	39.4	4.4	-
	18～29歳	(n=40)	10.0	5.0	52.5	2.5	-
	30～39歳	(n=90)	8.9	13.3	36.7	4.4	-
	40～49歳	(n=86)	19.8	10.5	41.9	4.7	-
	50～59歳	(n=95)	11.6	14.7	45.3	4.2	-
	60～69歳	(n=91)	20.9	16.5	34.1	5.5	-
	70～79歳	(n=107)	22.4	9.3	35.5	3.7	-
	80歳以上	(n=39)	30.8	5.1	35.9	5.1	-
女性	女性全体	(n=742)	13.7	24.4	26.8	8.4	0.3
	18～29歳	(n=52)	15.4	17.3	26.9	5.8	-
	30～39歳	(n=103)	14.6	16.5	35.0	5.8	-
	40～49歳	(n=127)	8.7	27.6	29.1	4.7	-
	50～59歳	(n=155)	7.1	28.4	23.9	9.7	0.6
	60～69歳	(n=97)	10.3	30.9	26.8	6.2	-
	70～79歳	(n=128)	22.7	24.2	25.8	6.3	0.8
	80歳以上	(n=79)	22.8	19.0	19.0	22.8	-
	年齢無回答	(n=1)	-	-	100.0	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		兄弟姉妹など親族の家	どこでもよい	その他	わからない	無回答
男性	男性全体	(n=548)	0.4	15.1	1.5	8.9	1.3
	18～29歳	(n=40)	2.5	17.5	2.5	7.5	-
	30～39歳	(n=90)	-	20.0	2.2	14.4	-
	40～49歳	(n=86)	-	16.3	1.2	4.7	1.2
	50～59歳	(n=95)	-	16.8	2.1	4.2	1.1
	60～69歳	(n=91)	-	12.1	-	9.9	1.1
	70～79歳	(n=107)	0.9	13.1	0.9	11.2	2.8
	80歳以上	(n=39)	-	7.7	2.6	10.3	2.6
女性	女性全体	(n=742)	0.7	10.0	1.5	12.3	2.0
	18～29歳	(n=52)	3.8	11.5	3.8	13.5	1.9
	30～39歳	(n=103)	2.9	12.6	1.0	9.7	1.9
	40～49歳	(n=127)	-	14.2	1.6	12.6	1.6
	50～59歳	(n=155)	-	8.4	2.6	18.7	0.6
	60～69歳	(n=97)	-	11.3	1.0	9.3	4.1
	70～79歳	(n=128)	-	5.5	0.8	11.7	2.3
	80歳以上	(n=79)	-	7.6	-	6.3	2.5
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問15 救急車を呼ぶべきか、判断に迷う場合にどこに相談していますか。(〇はあてはまるもの全て)

「特にない」が 49.9%で最も多く、「#7119 (東京都消防庁救急相談センター)」(38.8%)、「かかりつけ医」(13.2%)、「#8000 (東京都子供の健康相談室)」(3.2%)が続きます。

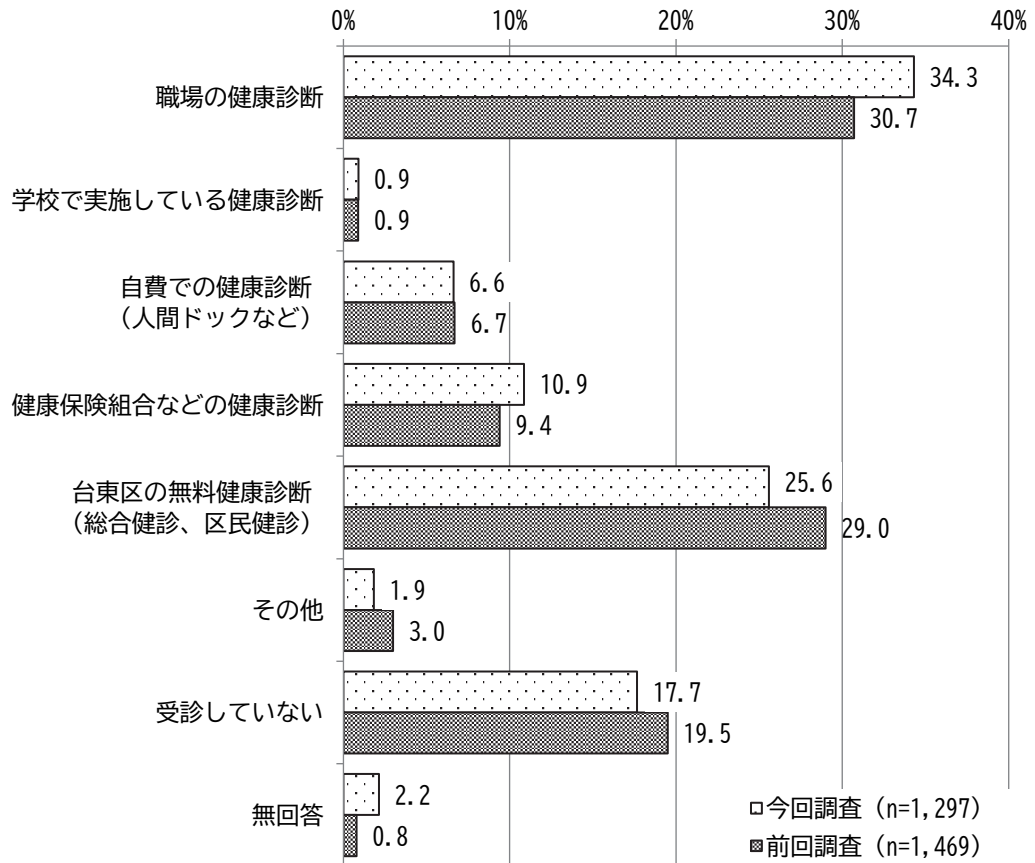


(3) 健康診断について

問16 あなたは、過去1年間に健康診断をどこで受診しましたか。(〇は1つ)

「職場の健康診断」が34.3%で最も多く、「台東区の無料健康診断（総合健診、区民健診）」（25.6%）、「受診していない」（17.7%）、「健康保険組合などの健康診断」（10.9%）が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 定期的に病院で検査を受けている。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【過去1年間の健康診断の受診先 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		職場の健康診断	学校で実施している 健康診断	自費での健康診断 (人間ドックなど)	健康保険組合などの 健康診断
男 性	男性全体	(n=548)	38.5	1.3	6.9	8.4
	18～29歳	(n=40)	65.0	17.5	2.5	2.5
	30～39歳	(n=90)	67.8	-	6.7	13.3
	40～49歳	(n=86)	59.3	-	7.0	10.5
	50～59歳	(n=95)	49.5	-	9.5	8.4
	60～69歳	(n=91)	20.9	-	8.8	9.9
	70～79歳	(n=107)	6.5	-	5.6	6.5
	80歳以上	(n=39)	-	-	5.1	-
女 性	女性全体	(n=742)	31.4	0.5	6.3	12.8
	18～29歳	(n=52)	71.2	7.7	3.8	3.8
	30～39歳	(n=103)	50.5	-	7.8	9.7
	40～49歳	(n=127)	49.6	-	8.7	18.1
	50～59歳	(n=155)	36.8	-	5.8	23.9
	60～69歳	(n=97)	20.6	-	7.2	19.6
	70～79歳	(n=128)	3.1	-	4.7	1.6
	80歳以上	(n=79)	-	-	5.1	2.5
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区の無料健康診断 (総合健診、区民健診)	その他	受診していない	無回答
男 性	男性全体	(n=548)	23.0	2.4	18.1	1.5
	18～29歳	(n=40)	-	5.0	7.5	-
	30～39歳	(n=90)	2.2	-	10.0	-
	40～49歳	(n=86)	8.1	1.2	14.0	-
	50～59歳	(n=95)	12.6	2.1	17.9	-
	60～69歳	(n=91)	29.7	3.3	27.5	-
	70～79歳	(n=107)	48.6	1.9	23.4	7.5
	80歳以上	(n=39)	66.7	7.7	20.5	-
女 性	女性全体	(n=742)	27.4	1.5	17.5	2.6
	18～29歳	(n=52)	1.9	-	9.6	1.9
	30～39歳	(n=103)	2.9	1.0	28.2	-
	40～49歳	(n=127)	11.0	1.6	8.7	2.4
	50～59歳	(n=155)	19.4	-	12.9	1.3
	60～69歳	(n=97)	32.0	2.1	17.5	1.0
	70～79歳	(n=128)	56.3	3.1	26.6	4.7
	80歳以上	(n=79)	64.6	2.5	17.7	7.6
	年齢無回答	(n=1)	100.0	-	-	-

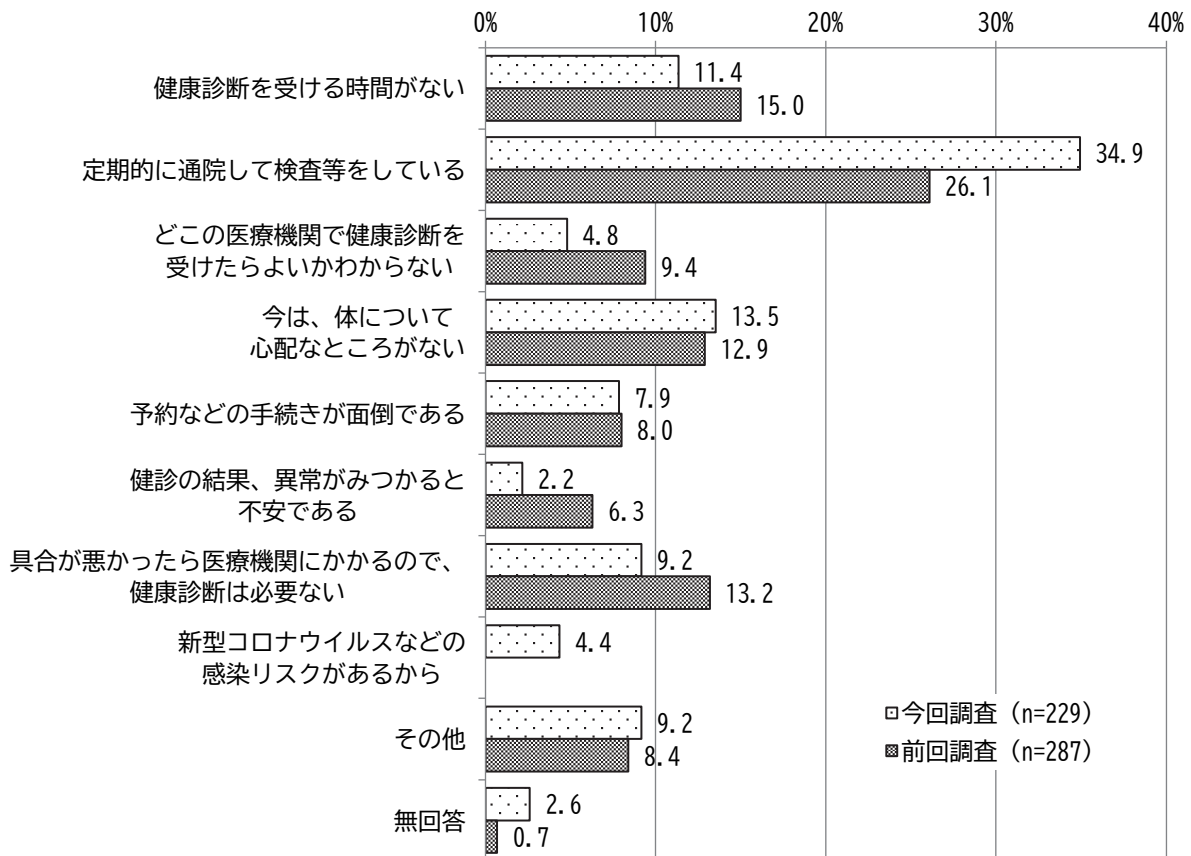
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問16で「受診していない」とお答えの方)

問17 過去1年間に健康診断を受診していない理由をお聞かせください。(○は1つ)

「定期的に通院して検査等をしている」が34.9%で最も多く、「今は、体について心配なところがない」(13.5%)、「健康診断を受ける時間がない」(11.4%)、「具合が悪かったら医療機関にかかるので、健康診断は必要ない」(9.2%)が続きます。

前回調査と比較すると、「定期的に通院して検査等をしている」が8.8ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答 (抜粋)】

- ・ 出産のため
- ・ 予約していたが、子供がコロナ感染して受診期限が切れたから
- ・ 転職時期の都合上、一年以上期間が空いている。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【過去1年間に健康診断を受診していない理由—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		健康診断を受ける時間 がない	定期的に通院して検査 等をしている	どここの医療機関で健康 診断を受けたらよいか わからない	今は、体について心配 なところがない	予約などの手続きが面 倒である
男 性	男性全体	(n=229)	18.2	39.4	2.0	14.1	9.1
	18～29歳	(n=99)	-	33.3	-	33.3	-
	30～39歳	(n=3)	33.3	-	11.1	22.2	22.2
	40～49歳	(n=9)	25.0	25.0	-	16.7	25.0
	50～59歳	(n=12)	29.4	35.3	5.9	11.8	5.9
	60～69歳	(n=17)	16.0	44.0	-	8.0	4.0
	70～79歳	(n=25)	12.0	52.0	-	16.0	8.0
	80歳以上	(n=8)	-	62.5	-	12.5	-
女 性	女性全体	(n=130)	6.2	31.5	6.9	13.1	6.9
	18～29歳	(n=5)	20.0	-	20.0	-	20.0
	30～39歳	(n=29)	10.3	10.3	13.8	10.3	10.3
	40～49歳	(n=11)	-	-	9.1	45.5	-
	50～59歳	(n=20)	10.0	20.0	-	25.0	20.0
	60～69歳	(n=17)	5.9	47.1	5.9	-	-
	70～79歳	(n=34)	2.9	50.0	2.9	8.8	2.9
	80歳以上	(n=14)	-	64.3	7.1	7.1	-
	年齢無回答	(n=0)	-	-	-	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		健診の結果、異常がみつ かると不安である	具合が悪かったら医療機 関にかかるので、健康診 断は必要ない	新型コロナウイルスなど の感染リスクがあるから	その他	無回答
男 性	男性全体	(n=229)	-	5.1	4.0	5.1	3.0
	18～29歳	(n=99)	-	33.3	-	-	-
	30～39歳	(n=3)	-	11.1	-	-	-
	40～49歳	(n=9)	-	8.3	-	-	-
	50～59歳	(n=12)	-	-	-	11.8	-
	60～69歳	(n=17)	-	4.0	12.0	4.0	8.0
	70～79歳	(n=25)	-	-	4.0	4.0	4.0
	80歳以上	(n=8)	-	12.5	-	12.5	-
女 性	女性全体	(n=130)	3.8	12.3	4.6	12.3	2.3
	18～29歳	(n=5)	-	20.0	-	20.0	-
	30～39歳	(n=29)	10.3	13.8	-	20.7	-
	40～49歳	(n=11)	9.1	9.1	9.1	18.2	-
	50～59歳	(n=20)	-	-	15.0	10.0	-
	60～69歳	(n=17)	5.9	23.5	-	5.9	5.9
	70～79歳	(n=34)	-	14.7	5.9	5.9	5.9
	80歳以上	(n=14)	-	7.1	-	14.3	-
	年齢無回答	(n=0)	-	-	-	-	-

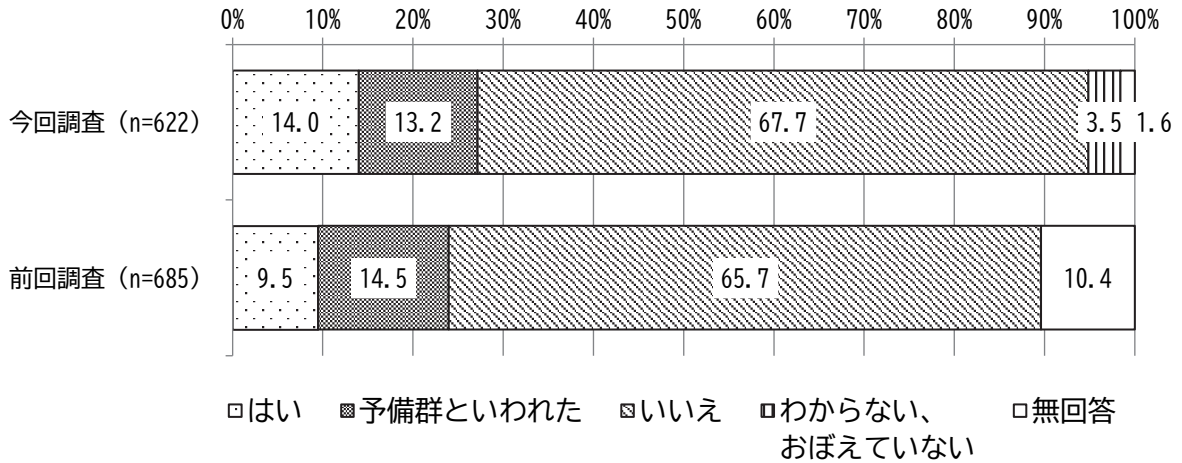
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(40歳以上74歳以下の方で、この1年間に健康診断を受診した方)

問18 あなたは、メタボリックシンドロームと診断されましたか。(○は1つ)

「いいえ」が67.7%で最も多く、「はい」(14.0%)、「予備群といわれた」(13.2%)、「わからない、おぼえていない」(3.5%)が続きます。

前回調査と比較すると、「はい」が4.5ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【メタボリックシンドロームの診断—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		はい	予備群と いわれた	いいえ	わからない、 おぼえて いない	無回答
	性別	年代					
男 性	男性全体	(n=259)	23.6	18.5	51.0	4.2	2.7
	40~49歳	(n=74)	18.9	18.9	50.0	10.8	1.4
	50~59歳	(n=78)	29.5	19.2	48.7	-	2.6
	60~69歳	(n=66)	28.8	16.7	47.0	4.5	3.0
	70~74歳	(n=41)	12.2	19.5	63.4	-	4.9
女 性	女性全体	(n=363)	7.2	9.4	79.6	3.0	0.8
	40~49歳	(n=113)	4.4	8.0	83.2	4.4	-
	50~59歳	(n=133)	8.3	12.8	74.4	3.0	1.5
	60~69歳	(n=79)	8.9	6.3	82.3	2.5	-
	70~74歳	(n=38)	7.9	7.9	81.6	-	2.6

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

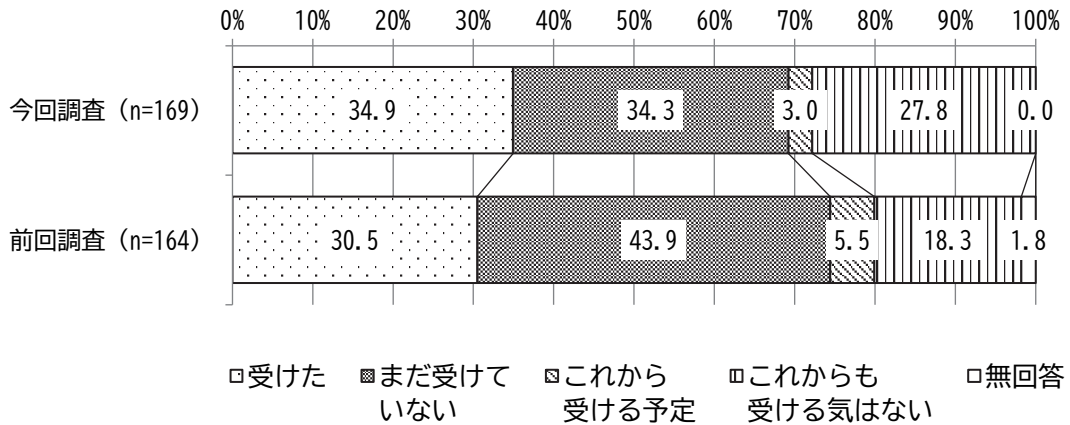
(問18で「はい」、「予備群といわれた」を選んだ方)

問19 特定保健指導※を受けましたか。(○は1つ)

※ 特定保健指導とは、特定健康診査の結果、腹囲やBMIの値が一定の基準を超えている方に対して行う、生活習慣病等の予防と生活習慣の改善を目的とした専門家による面接指導のことです。

「受けた」が34.9%で最も多く、「まだ受けていない」(34.3%)、「これからも受ける気はない」(27.8%)、「これから受ける予定」(3.0%)が続きます。

前回調査と比較すると、「受けた」が4.4ポイント増加する一方、「これからも受ける気はない」も9.5ポイント増加しています。



【特定保健指導の受診状況—性別】

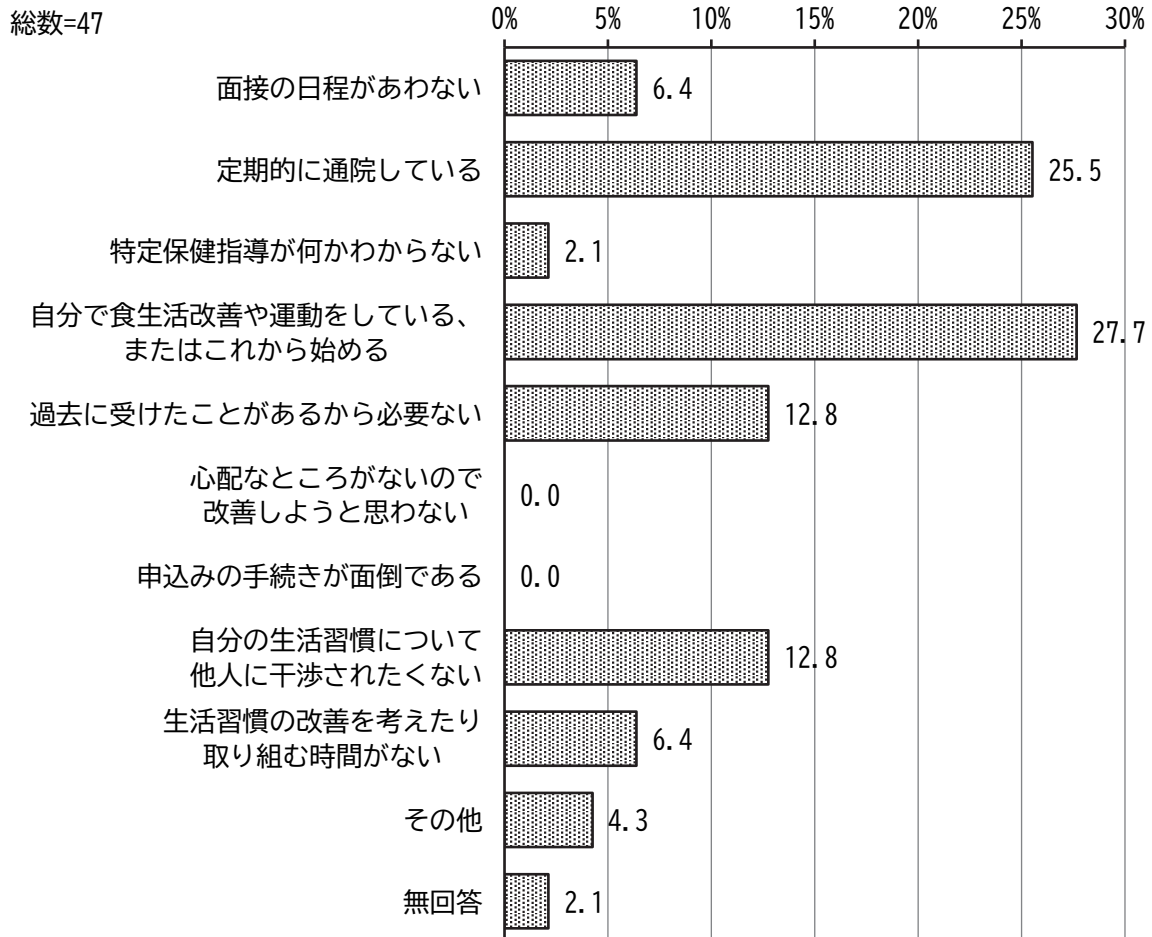
性別 クロス集計 (%)		受けた	まだ受けていない	これから受ける予定	これからも受ける気はない	無回答
男性全体	(n=109)	38.5	31.2	4.6	25.7	-
女性全体	(n=60)	28.3	40.0	-	31.7	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問19で「これからも受ける気はない」とお答えの方)

問20 特定保健指導をこれからも受ける気はない理由をお聞かせください。(○は1つ)

「自分で食生活改善や運動をしている、またはこれから始める」が27.7%で最も多く、「定期的に通院している」(25.5%)、「過去に受けたことがあるから必要ない」(12.8%)、「自分の生活習慣について他人に干渉されたくない」(12.8%)が続きます。



【その他の回答 (抜粋)】

- ・ 今まで大人になってから大病したことがなく健康だったから
- ・ 現在訪問看護を受けている。

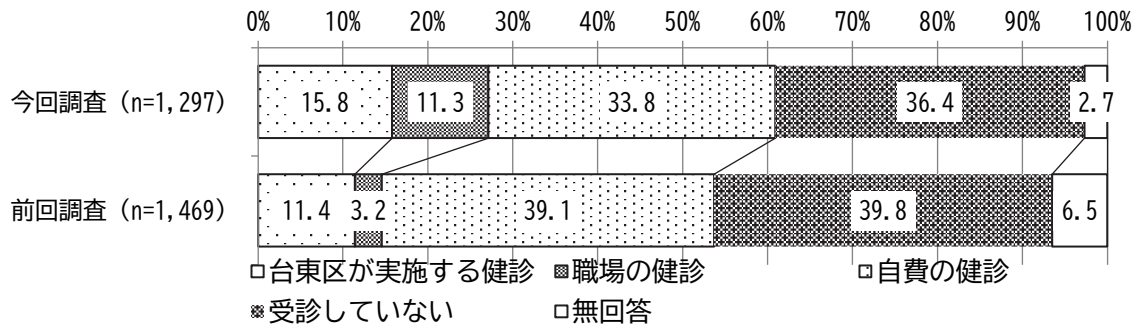
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問2 1 あなたは過去1年間に次の検診を受けましたか。(それぞれについて○は1つ)

【 歯科健診 】

健診を受けた方の回答では、「自費の健診」が 33.8%で最も多く、「台東区が実施する健診」(15.8%)、「職場の健診」(11.3%)が続きます。

健診を受けた方の回答を前回調査(53.7%)と比較すると、7.2ポイント増加しています。



【過去1年間の検診等の受診先／歯科健診—性別・年代別】

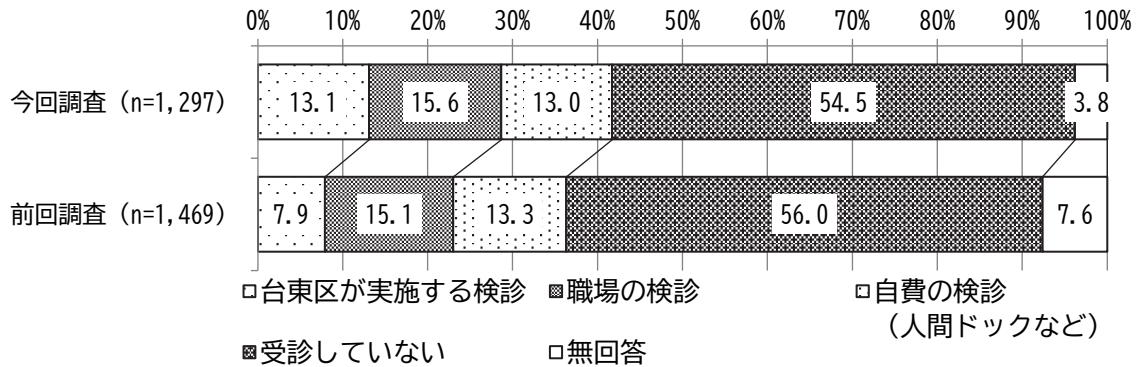
	性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区が 実施する 健診	職場の健診	自費の健診	受診して いない	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	13.7	13.1	29.9	40.5	2.7
	18～29歳	(n=40)	2.5	15.0	32.5	47.5	2.5
	30～39歳	(n=90)	3.3	24.4	30.0	41.1	1.1
	40～49歳	(n=86)	14.0	23.3	31.4	31.4	-
	50～59歳	(n=95)	8.4	20.0	30.5	41.1	-
	60～69歳	(n=91)	16.5	3.3	26.4	51.6	2.2
	70～79歳	(n=107)	20.6	1.9	30.8	41.1	5.6
80歳以上	(n=39)	35.9	-	28.2	23.1	12.8	
女 性	女性全体	(n=742)	17.1	10.1	36.5	33.6	2.7
	18～29歳	(n=52)	-	7.7	50.0	40.4	1.9
	30～39歳	(n=103)	5.8	15.5	42.7	34.0	1.9
	40～49歳	(n=127)	20.5	15.0	36.2	28.3	-
	50～59歳	(n=155)	16.8	15.5	32.9	34.8	-
	60～69歳	(n=97)	16.5	9.3	33.0	39.2	2.1
	70～79歳	(n=128)	25.0	2.3	34.4	31.3	7.0
	80歳以上	(n=79)	25.3	-	35.4	31.6	7.6
年齢無回答	(n=1)	100.0	-	-	-	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【 胃がん検診（胃エックス線検査または胃内視鏡検査） 】

検診を受けた方の回答では、「職場の検診」が 15.6%で最も多く、「台東区が実施する検診」(13.1%)、「自費の検診（人間ドックなど）」(13.0%)が続きます。

検診を受けた方の回答を前回調査（36.3%）と比較すると、5.4ポイント増加しています。



【過去1年間の検診等の受診先／胃がん検診（胃エックス線検査または胃内視鏡検査）
— 性別・年代別】

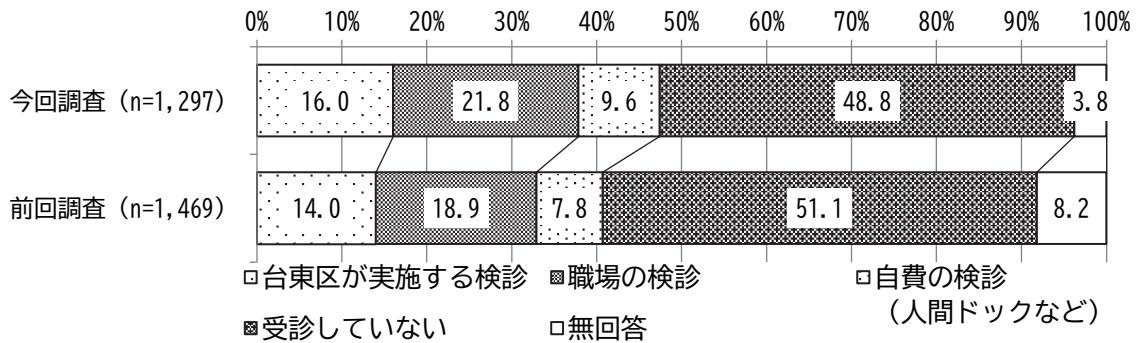
	性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区が 実施する 検診	職場の検診	自費の検診	受診して いない	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	11.7	17.2	12.8	55.3	3.1
	18～29歳	(n=40)	-	5.0	-	92.5	2.5
	30～39歳	(n=90)	-	22.2	5.6	71.1	1.1
	40～49歳	(n=86)	3.5	34.9	14.0	46.5	1.2
	50～59歳	(n=95)	9.5	25.3	11.6	53.7	-
	60～69歳	(n=91)	24.2	17.6	13.2	44.0	1.1
	70～79歳	(n=107)	19.6	1.9	20.6	51.4	6.5
	80歳以上	(n=39)	23.1	-	20.5	41.0	15.4
女 性	女性全体	(n=742)	14.2	14.6	12.9	54.2	4.2
	18～29歳	(n=52)	-	7.7	-	90.4	1.9
	30～39歳	(n=103)	-	22.3	7.8	68.9	1.0
	40～49歳	(n=127)	3.1	27.6	18.9	50.4	-
	50～59歳	(n=155)	21.9	21.9	12.3	43.9	-
	60～69歳	(n=97)	25.8	12.4	15.5	45.4	1.0
	70～79歳	(n=128)	22.7	-	12.5	53.9	10.9
	80歳以上	(n=79)	16.5	-	17.7	49.4	16.5
年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	100.0	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【 肺がん検診（胸部エックス線検査※喫煙者は喀痰検査も含む） 】

検診を受けた方の回答では、「職場の検診」が 21.8%で最も多く、「台東区が実施する検診」(16.0%)、「自費の検診（人間ドックなど）」(9.6%) が続きます。

検診を受けた方の回答を前回調査（40.7%）と比較すると、6.7ポイント増加しています。



【過去1年間の検診等の受診先／肺がん検診
（胸部エックス線検査※喫煙者は喀痰検査も含む） — 性別・年代別】

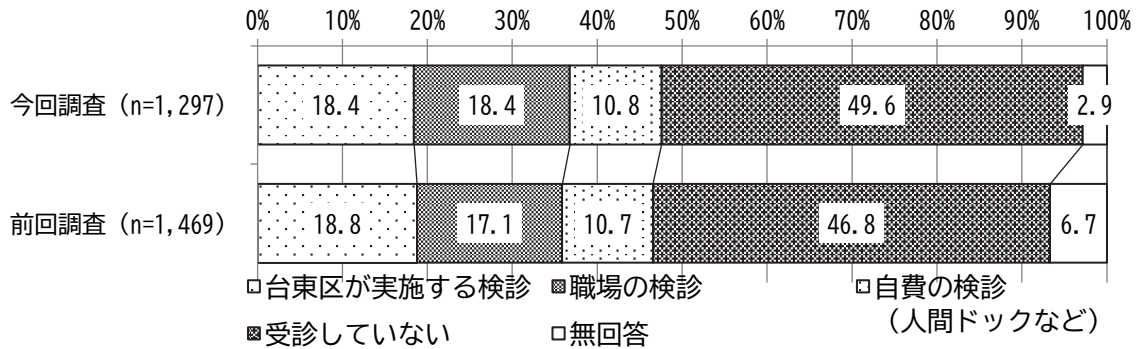
	性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区が 実施する 検診	職場の検診	自費の検診	受診して いない	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	15.0	23.4	9.1	49.5	3.1
	18～29 歳	(n=40)	-	20.0	2.5	75.0	2.5
	30～39 歳	(n=90)	-	26.7	3.3	68.9	1.1
	40～49 歳	(n=86)	4.7	44.2	8.1	43.0	-
	50～59 歳	(n=95)	11.6	36.8	8.4	43.2	-
	60～69 歳	(n=91)	22.0	22.0	13.2	40.7	2.2
	70～79 歳	(n=107)	29.0	2.8	15.0	45.8	7.5
	80 歳以上	(n=39)	41.0	-	7.7	38.5	12.8
女 性	女性全体	(n=742)	16.7	20.8	9.7	48.7	4.2
	18～29 歳	(n=52)	-	21.2	-	76.9	1.9
	30～39 歳	(n=103)	1.0	18.4	3.9	75.7	1.0
	40～49 歳	(n=127)	7.1	34.6	13.4	44.1	0.8
	50～59 歳	(n=155)	14.8	36.8	10.3	37.4	0.6
	60～69 歳	(n=97)	22.7	22.7	14.4	40.2	-
	70～79 歳	(n=128)	34.4	0.8	8.6	46.1	10.2
	80 歳以上	(n=79)	31.6	-	12.7	39.2	16.5
年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	100.0	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【大腸がん検診（便潜血反応検査）】

検診を受けた方の回答では、「台東区が実施する検診」が18.4%で最も多く、「職場の検診」(18.4%)、「自費の検診（人間ドックなど）」(10.8%)が続きます。

検診を受けた方の回答を前回調査（46.6%）と比較すると、1.0ポイント増加しています。



【過去1年間の検診等の受診先／大腸がん検診（便潜血反応検査）— 性別・年代別】

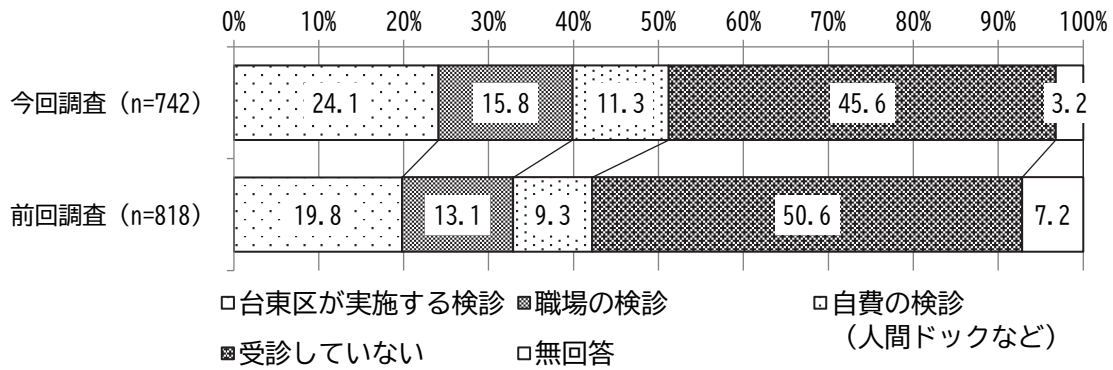
	性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区が 実施する 検診	職場の検診	自費の検診	受診して いない	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	17.0	17.7	10.2	53.1	2.0
	18～29歳	(n=40)	-	2.5	2.5	92.5	2.5
	30～39歳	(n=90)	-	17.8	3.3	77.8	1.1
	40～49歳	(n=86)	7.0	37.2	11.6	44.2	-
	50～59歳	(n=95)	8.4	33.7	10.5	47.4	-
	60～69歳	(n=91)	26.4	15.4	14.3	42.9	1.1
	70～79歳	(n=107)	33.6	1.9	12.1	48.6	3.7
80歳以上	(n=39)	48.7	-	15.4	25.6	10.3	
女 性	女性全体	(n=742)	19.5	18.9	10.9	47.2	3.5
	18～29歳	(n=52)	-	3.8	1.9	92.3	1.9
	30～39歳	(n=103)	-	19.4	3.9	75.7	1.0
	40～49歳	(n=127)	8.7	36.2	13.4	41.7	-
	50～59歳	(n=155)	20.6	32.3	14.2	32.9	-
	60～69歳	(n=97)	27.8	20.6	14.4	35.1	2.1
	70～79歳	(n=128)	38.3	1.6	10.2	42.2	7.8
	80歳以上	(n=79)	32.9	-	12.7	40.5	13.9
年齢無回答	(n=1)	19.5	18.9	10.9	47.2	3.5	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【乳がん検診（マンモグラフィー） ※女性のみ、過去2年間について】

検診を受けた方の回答では、「台東区が実施する検診」が 24.1%で最も多く、「職場の検診」(15.8%)、「自費の検診（人間ドックなど）」(11.3%)が続きます。

検診を受けた方の回答を前回調査（42.2%）と比較すると、9.0ポイント増加しています。



【過去2年間の検診の受診先／乳がん検診（マンモグラフィー・女性のみ）—年代別】

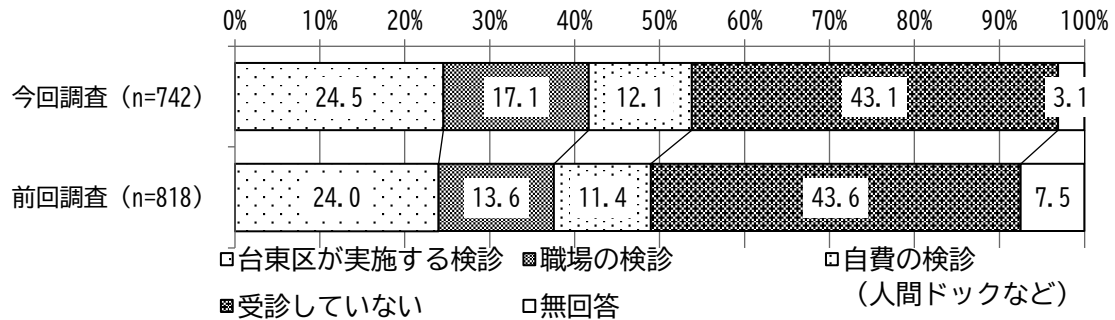
	性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区が 実施する 検診	職場の検診	自費の検診	受診して いない	無回答
	女 性	女性全体	(n=742)	24.1	15.8	11.3	45.6
18～29 歳		(n=52)	1.9	11.5	3.8	80.8	1.9
30～39 歳		(n=103)	4.9	28.2	12.6	52.4	1.9
40～49 歳		(n=127)	24.4	28.3	18.9	27.6	0.8
50～59 歳		(n=155)	32.3	20.0	16.8	29.7	1.3
60～69 歳		(n=97)	42.3	14.4	8.2	35.1	-
70～79 歳		(n=128)	28.1	0.8	6.3	60.9	3.9
80 歳以上		(n=79)	19.0	-	3.8	62.0	15.2
年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	100.0	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【子宮頸がん検診 ※女性のみ、過去2年間について】

検診を受けた方の回答では、「台東区が実施する検診」が24.5%で最も多く、「職場の検診」(17.1%)、「自費の検診(人間ドックなど)」(12.1%)が続きます。

検診を受けた方の回答を前回調査(49.0%)と比較すると、4.7ポイント増加しています。



【過去2年間の検診の受診先/子宮頸がん検診(女性のみ) — 年代別】

性別・年代別 クロス集計 (%)		台東区が 実施する 検診	職場の検診	自費の検診	受診して いない	無回答
女 性	女性全体 (n=742)	24.5	17.1	12.1	43.1	3.1
	18~29歳 (n=52)	19.2	21.2	13.5	44.2	1.9
	30~39歳 (n=103)	23.3	30.1	11.7	33.0	1.9
	40~49歳 (n=127)	23.6	29.1	21.3	25.2	0.8
	50~59歳 (n=155)	29.0	23.2	14.2	31.6	1.9
	60~69歳 (n=97)	35.1	11.3	11.3	42.3	-
	70~79歳 (n=128)	21.9	0.8	5.5	67.2	4.7
	80歳以上 (n=79)	13.9	-	5.1	69.6	11.4
年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	100.0	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

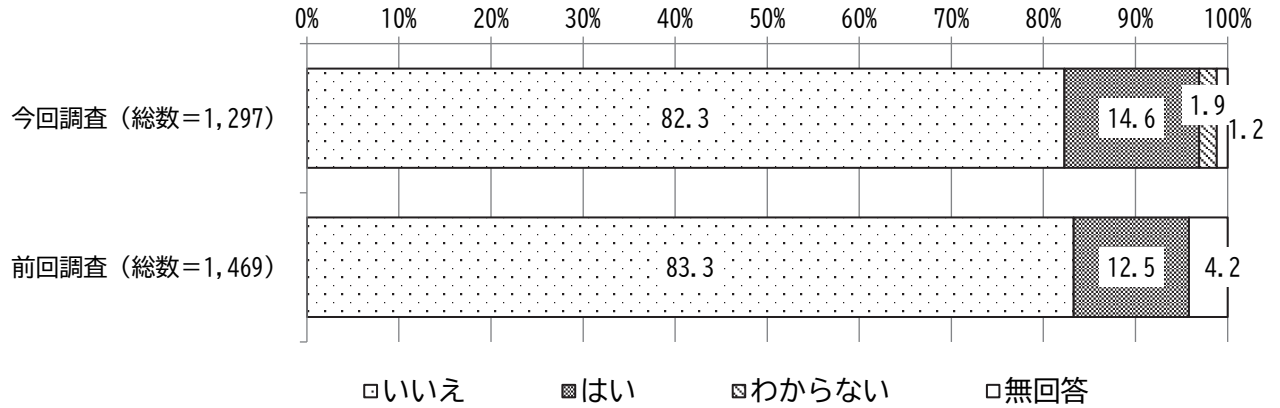
問22 あなたは、これまでに医師に糖尿病といわれたことがありますか。(「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのように言われた方も含みます。)(○は1つ)

「いいえ」が82.3%、「はい」が14.6%、「わからない」が1.9%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

「はい」と答えた人を性別で見ると、男性は20.8%、女性は10.1%となっています。

「はい」と答えた人を職業別にみると、「自営業・自由業」が22.9%、「無職」が20.8%で、他に比べて割合が高くなっています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【糖尿病の診断 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		いいえ	はい	わからない	無回答
	性別	年代				
男 性	男性全体	(n=548)	75.9	20.8	2.2	1.1
	18~29歳	(n=40)	87.5	10.0	2.5	-
	30~39歳	(n=90)	91.1	6.7	2.2	-
	40~49歳	(n=86)	91.9	8.1	-	-
	50~59歳	(n=95)	74.7	24.2	1.1	-
	60~69歳	(n=91)	70.3	27.5	2.2	-
	70~79歳	(n=107)	60.7	31.8	4.7	2.8
	80歳以上	(n=39)	51.3	38.5	2.6	7.7
女 性	女性全体	(n=742)	86.9	10.1	1.8	1.2
	18~29歳	(n=52)	90.4	-	7.7	1.9
	30~39歳	(n=103)	94.2	4.9	1.0	-
	40~49歳	(n=127)	96.9	2.4	0.8	-
	50~59歳	(n=155)	90.3	7.7	1.9	-
	60~69歳	(n=97)	84.5	15.5	-	-
	70~79歳	(n=128)	81.3	16.4	2.3	-
	80歳以上	(n=79)	64.6	24.1	1.3	10.1
年齢無回答	(n=1)	100.0	-	-	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【糖尿病の診断 — 職業別】

	職業別 クロス集計 (%)		いいえ	はい	わからない	無回答
職 業	自営業・自由業	(n=179)	76.5	22.9	-	0.6
	会社員・公務員 ・団体職員 (役員等を含む)	(n=507)	88.6	9.9	1.4	0.2
	パート・アルバイト ・契約・嘱託・派遣等 (学生を除く)	(n=193)	83.9	12.4	3.6	-
	学生	(n=16)	75.0	6.3	12.5	6.3
	専業主婦・主夫	(n=106)	87.7	10.4	0.9	0.9
	無職 (年金生活者を含む)	(n=269)	72.9	20.8	3.0	3.3
	その他	(n=14)	71.4	14.3	-	14.3
	無回答	(n=13)	61.5	38.5	-	-

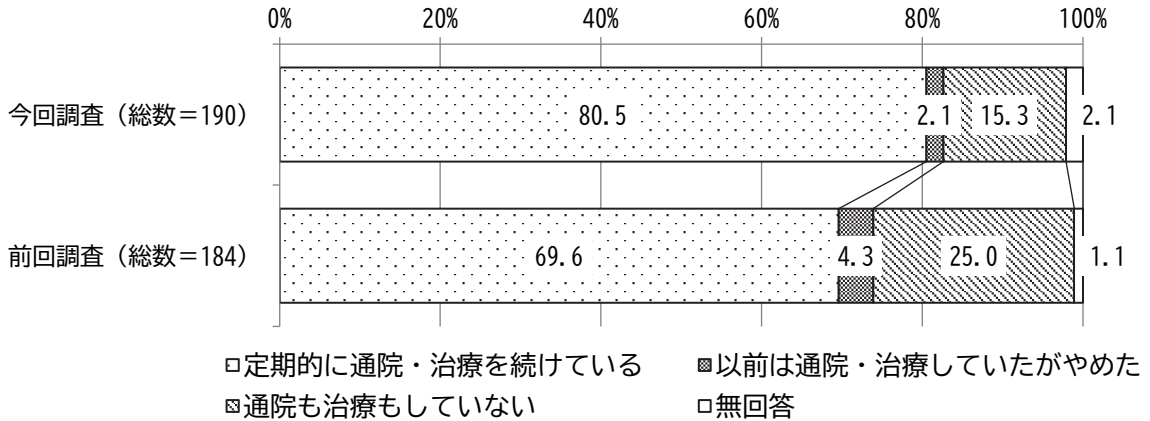
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問22で「はい」とお答えの方)

問22-2 その後の通院・治療はどうしていますか。(〇は1つ)

「定期的に通院・治療を続けている」が80.5%で最も多く、「通院も治療もしていない」(15.3%)、「以前は通院・治療していたがやめた」(2.1%)が続きます。

前回調査と比較すると、「定期的に通院・治療を続けている」が10.9ポイント増加しています。



【糖尿病の通院・治療 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		定期的に 通院・治療を 続けている	以前は通院・ 治療していた がやめた	通院も治療も していない	無回答
		(n)				
男 性	男性全体	(n=114)	81.6	1.8	14.0	2.6
	18～29歳	(n=4)	25.0	25.0	50.0	-
	30～39歳	(n=6)	33.3	-	66.7	-
	40～49歳	(n=7)	71.4	-	28.6	-
	50～59歳	(n=23)	78.3	4.3	17.4	-
	60～69歳	(n=25)	96.0	-	4.0	-
	70～79歳	(n=34)	88.2	-	2.9	8.8
	80歳以上	(n=15)	86.7	-	13.3	-
女 性	女性全体	(n=75)	80.0	1.3	17.3	1.3
	18～29歳	(n=0)	-	-	-	-
	30～39歳	(n=5)	60.0	-	40.0	-
	40～49歳	(n=13)	-	33.3	66.7	-
	50～59歳	(n=12)	66.7	-	33.3	-
	60～69歳	(n=15)	80.0	-	13.3	6.7
	70～79歳	(n=21)	100.0	-	-	-
		80歳以上	(n=19)	84.2	-	15.8
	年齢無回答	(n=0)	-	-	-	-

【糖尿病の通院・治療 — かかりつけ医の有無別】

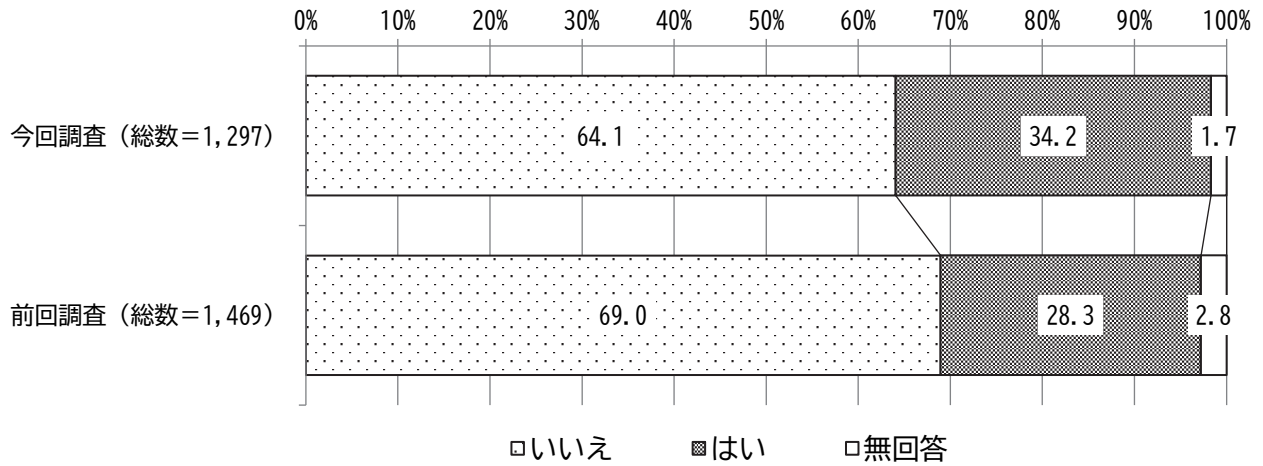
	かかりつけ医の有無別 クロス集計 (%)		定期的に 通院・治療を 続けている	以前は通院・ 治療していた がやめた	通院も治療も していない	無回答
		(n)				
か か り つ け 医	持っている	(n=156)	91.0	0.6	6.4	1.9
	持っていない	(n=32)	31.3	9.4	56.3	3.1
	無回答	(n=2)	50.0	-	50.0	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問23 あなたは、これまでに医療機関の診断や健康診断で血圧が高いといわれたことがありますか。(○は1つ)

「いいえ」は64.1%、「はい」は34.2%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」が5.9ポイント増加しています。



【高血圧の診断—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		いいえ	はい	無回答
		(n)			
男 性	男性全体	(n=548)	55.1	42.9	2.0
	18～29歳	(n=40)	92.5	7.5	-
	30～39歳	(n=90)	82.2	17.8	-
	40～49歳	(n=86)	72.1	26.7	1.2
	50～59歳	(n=95)	56.8	41.1	2.1
	60～69歳	(n=91)	34.1	63.7	2.2
	70～79歳	(n=107)	28.0	68.2	3.7
	80歳以上	(n=39)	35.9	59.0	5.1
女 性	女性全体	(n=742)	70.8	27.9	1.3
	18～29歳	(n=52)	96.2	1.9	1.9
	30～39歳	(n=103)	88.3	10.7	1.0
	40～49歳	(n=127)	95.3	4.7	-
	50～59歳	(n=155)	71.6	27.7	0.6
	60～69歳	(n=97)	58.8	40.2	1.0
	70～79歳	(n=128)	56.3	42.2	1.6
	80歳以上	(n=79)	29.1	65.8	5.1
	年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-

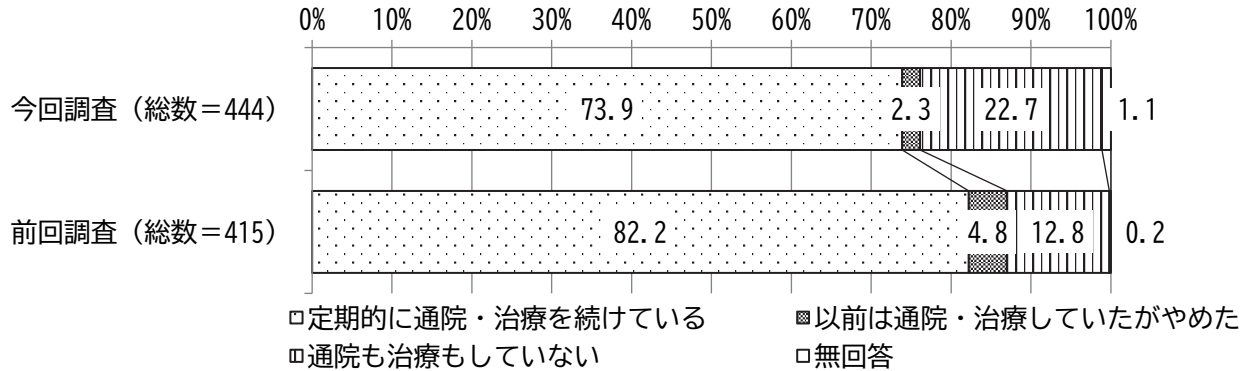
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問23で「はい」とお答えの方)

問23-2 その後の通院・治療はどうしていますか。(〇は1つ)

「定期的に通院・治療を続けている」が73.9%で最も多く、「通院も治療もしていない」(22.7%)、「以前は通院・治療していたがやめた」(2.3%)が続きます。

前回調査と比較すると、「定期的に通院・治療を続けている」が8.3ポイント減少し、「通院も治療もしていない」が9.9ポイント増加しています。



【高血圧の通院・治療 — 性別・年代別】

性別・年代別 クロス集計 (%)		定期的に通院・治療を 続けている	以前は通院・ 治療していた がやめた	通院も治療も していない	無回答
男 性	男性全体 (n=235)	71.1	2.1	26.4	0.4
	18～29歳 (n=3)	-	-	100.0	-
	30～39歳 (n=16)	12.5	6.3	81.3	-
	40～49歳 (n=23)	52.2	-	47.8	-
	50～59歳 (n=39)	56.4	5.1	38.5	-
	60～69歳 (n=58)	74.1	3.4	22.4	-
	70～79歳 (n=73)	93.2	-	6.8	-
	80歳以上 (n=23)	87.0	-	8.7	4.3
女 性	女性全体 (n=207)	77.8	2.4	18.4	1.4
	18～29歳 (n=1)	-	-	100.0	-
	30～39歳 (n=11)	36.4	-	63.6	-
	40～49歳 (n=6)	16.7	16.7	66.7	-
	50～59歳 (n=43)	60.5	2.3	37.2	-
	60～69歳 (n=39)	76.9	7.7	15.4	-
	70～79歳 (n=54)	92.6	-	3.7	3.7
	80歳以上 (n=52)	94.2	-	3.8	1.9
年齢無回答 (n=1)	100.0	-	-	-	

【高血圧の通院・治療 — かかりつけ医の有無別】

かかりつけ医の有無別 クロス集計 (%)		定期的に通院・治療を 続けている	以前は通院・ 治療していた がやめた	通院も治療も していない	無回答
か か り つ け 医	持っている (n=349)	88.5	1.1	9.2	1.1
	持っていない (n=92)	19.6	6.5	72.8	1.1
	無回答 (n=3)	33.3	-	66.7	-

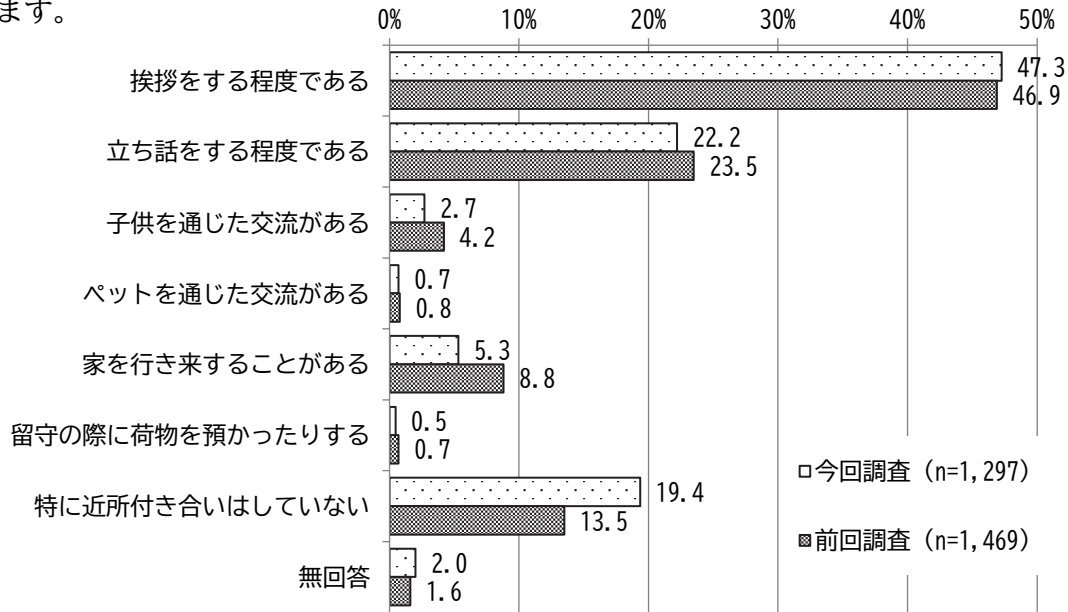
(4) 普段の生活や地域とのつながりについて

問24 あなたは、ご近所とのお付き合いはどの程度していますか。(○は1つ)

「挨拶をする程度である」が47.3%で最も多く、「立ち話をする程度である」(22.2%)、「特に近所付き合いはしていない」(19.4%)、「家を行き来することがある」(5.3%)が続きます。

前回調査と比較すると、「特に近所付き合いはしていない」が5.9ポイント増加しています。

年代別にみると、18～39歳の若い層で「特に近所付き合いはしていない」の割合が高くなっています。



【近所付き合いの程度 — 性別・年代別】

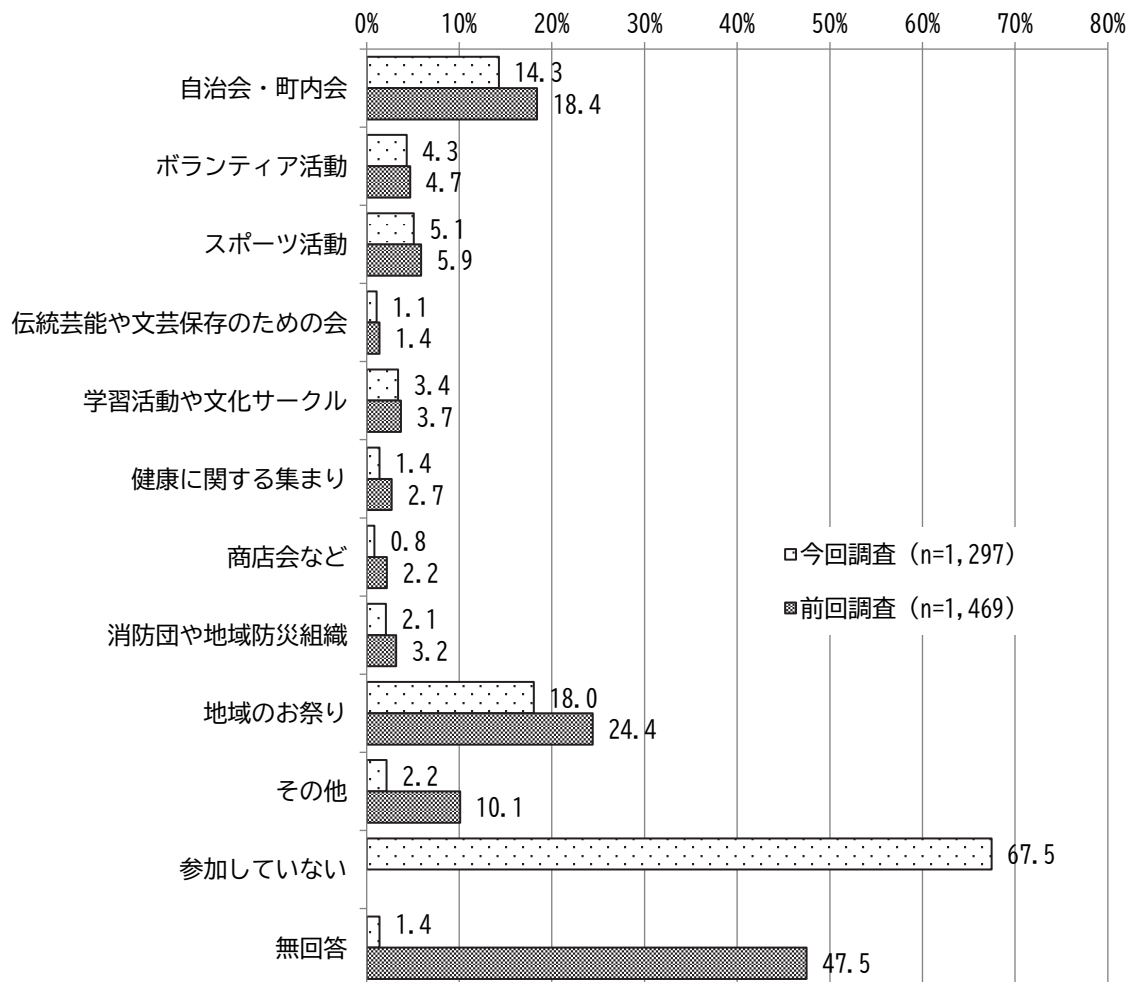
	性別・年代別 クロス集計 (%)		挨拶をする 程度である	立ち話をする 程度である	子供を通じた 交流がある	ペットを通じた 交流がある	家を行き来する ことがある	留守の際に荷物を 預かったりする	特に近所付き合い はしていない	無回答
		(n)								
男性	男性全体	(n=548)	52.7	20.1	1.8	0.4	3.1	0.7	19.0	2.2
	18～29歳	(n=40)	50.0	2.5	-	2.5	-	-	40.0	5.0
	30～39歳	(n=90)	47.8	5.6	2.2	-	-	-	44.4	-
	40～49歳	(n=86)	59.3	11.6	3.5	-	2.3	-	22.1	1.2
	50～59歳	(n=95)	65.3	16.8	4.2	1.1	1.1	1.1	10.5	-
	60～69歳	(n=91)	58.2	26.4	-	-	2.2	-	12.1	1.1
	70～79歳	(n=107)	40.2	39.3	-	-	7.5	2.8	6.5	3.7
	80歳以上	(n=39)	43.6	30.8	2.6	-	10.3	-	2.6	10.3
女性	女性全体	(n=742)	43.5	23.7	3.4	0.9	7.0	0.3	19.4	1.8
	18～29歳	(n=52)	36.5	3.8	-	-	-	-	57.7	1.9
	30～39歳	(n=103)	48.5	6.8	3.9	-	-	-	37.9	2.9
	40～49歳	(n=127)	53.5	11.0	9.4	-	4.7	-	21.3	-
	50～59歳	(n=155)	45.2	20.0	5.2	3.2	4.5	-	21.3	0.6
	60～69歳	(n=97)	55.7	29.9	1.0	2.1	5.2	1.0	5.2	-
	70～79歳	(n=128)	28.9	44.5	-	-	17.2	-	5.5	3.9
	80歳以上	(n=79)	31.6	44.3	-	-	15.2	1.3	3.8	3.8
年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問25 あなたは、地域の活動や集まりに参加していますか。参加しているものを選んでください。(〇はあてはまるもの全て、参加していない場合は「参加していない」に〇)

「参加していない」が67.5%で最も多く、「地域のお祭り」(18.0%)、「自治会・町内会」(14.3%)、「スポーツ活動」(5.1%)が続きます。

前回調査と比較すると、「地域のお祭り」が6.4ポイント、「自治会・町内会」が4.1ポイントそれぞれ減少しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

- ・ 子供の児童館のイベント
- ・ 年に1回のマンション内の総会
- ・ 幼稚園の活動
- ・ ラジオ体操
- ・ 老人会

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【地域活動への参加一性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		自治会・町内会	ボランティア活動	スポーツ活動	伝統芸能や文芸保存の ための会	学習活動や文化サークル	健康に関する集まり
	男性	男性全体 (n=548)	15.3	4.7	4.4	1.6	2.2	1.1
	18～29歳 (n=40)	2.5	-	-	-	-	-	
	30～39歳 (n=90)	2.2	1.1	2.2	1.1	1.1	-	
	40～49歳 (n=86)	9.3	4.7	1.2	-	1.2	-	
	50～59歳 (n=95)	17.9	2.1	4.2	4.2	1.1	-	
	60～69歳 (n=91)	17.6	3.3	6.6	2.2	2.2	1.1	
	70～79歳 (n=107)	25.2	11.2	7.5	1.9	3.7	2.8	
	80歳以上 (n=39)	33.3	10.3	7.7	-	7.7	5.1	
女性	女性全体 (n=742)	13.5	4.0	5.7	0.7	4.2	1.6	
	18～29歳 (n=52)	-	-	-	-	1.9	-	
	30～39歳 (n=103)	6.8	1.0	2.9	-	1.0	1.9	
	40～49歳 (n=127)	16.5	3.9	5.5	-	1.6	0.8	
	50～59歳 (n=155)	9.0	1.9	3.2	1.9	2.6	-	
	60～69歳 (n=97)	12.4	4.1	5.2	1.0	6.2	2.1	
	70～79歳 (n=128)	21.1	10.2	9.4	0.8	7.0	3.9	
	80歳以上 (n=79)	24.1	3.8	12.7	-	10.1	2.5	
	年齢無回答 (n=1)	-	100.0	-	-	-	-	
	性別・年代別 クロス集計 (%)	商店会など	消防団や地域防災組織	地域のお祭り	その他	参加していない	無回答	
男性	男性全体 (n=548)	1.1	3.6	18.6	1.5	70.1	1.1	
	18～29歳 (n=40)	-	-	12.5	-	87.5	-	
	30～39歳 (n=90)	-	-	12.2	-	82.2	1.1	
	40～49歳 (n=86)	1.2	-	14.0	-	77.9	1.2	
	50～59歳 (n=95)	1.1	5.3	23.2	2.1	66.3	-	
	60～69歳 (n=91)	-	4.4	17.6	-	67.0	1.1	
	70～79歳 (n=107)	2.8	8.4	25.2	2.8	61.7	2.8	
	80歳以上 (n=39)	2.6	5.1	23.1	7.7	46.2	-	
女性	女性全体 (n=742)	0.7	0.9	17.7	2.7	65.6	1.6	
	18～29歳 (n=52)	-	-	3.8	1.9	90.4	1.9	
	30～39歳 (n=103)	1.0	-	18.4	-	75.7	-	
	40～49歳 (n=127)	-	0.8	29.1	3.1	60.6	-	
	50～59歳 (n=155)	-	-	16.8	0.6	72.9	-	
	60～69歳 (n=97)	1.0	1.0	14.4	6.2	63.9	-	
	70～79歳 (n=128)	0.8	3.1	14.8	2.3	54.7	7.0	
	80歳以上 (n=79)	2.5	1.3	17.7	6.3	50.6	2.5	
	年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	-	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【地域活動への参加 — 健康状態別】

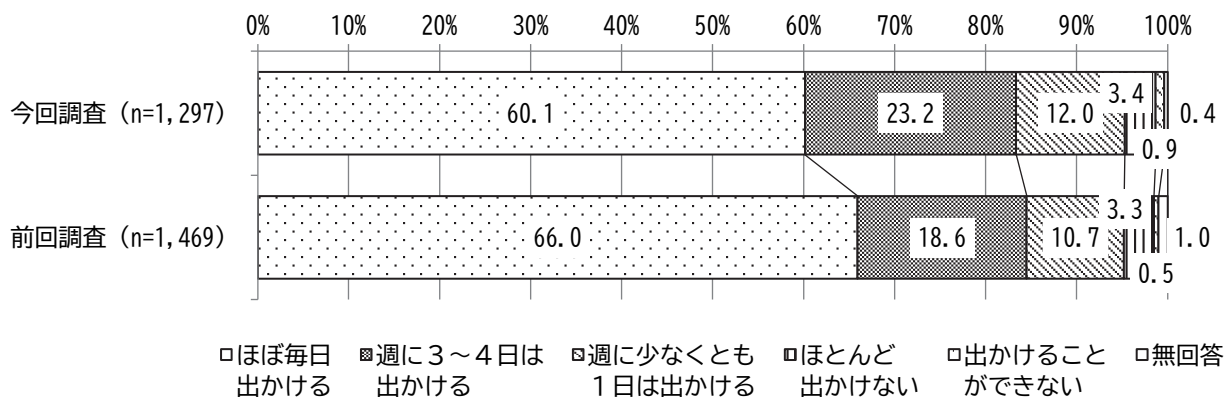
健康状態	健康状態別 クロス集計 (%)		自治会・町内会	ボランティア活動	スポーツ活動	伝統芸能や文芸保存の ための会	学習活動や文化サークル	健康に関する集まり
		健康である	(n=255)	11.0	3.1	4.7	1.6	2.4
	まあまあ健康である	(n=767)	17.3	5.2	5.7	0.9	3.7	1.8
	あまり健康ではない	(n=199)	7.5	2.5	3.0	1.0	2.5	1.0
	健康ではない	(n=61)	8.2	3.3	4.9	1.6	4.9	1.6
	無回答	(n=15)	26.7	6.7	6.7	-	13.3	-
健康状態	性別・年代別 クロス集計 (%)		商店会など	消防団や地域防災組織	地域のお祭り	その他	参加していない	無回答
	健康である	(n=255)	-	2.0	20.0	1.2	71.0	0.4
	まあまあ健康である	(n=767)	0.9	2.2	19.4	2.2	65.2	0.8
	あまり健康ではない	(n=199)	1.5	1.5	14.6	3.5	70.4	3.0
	健康ではない	(n=61)	1.6	1.6	6.6	1.6	80.3	4.9
	無回答	(n=15)	-	6.7	6.7	-	33.3	13.3

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問26 あなたの外出の頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

「ほぼ毎日出かける」が60.1%で最も多く、「週に3～4日は出かける」(23.2%)、「週に少なくとも1日は出かける」(12.0%)、「ほとんど出かけない」(3.4%)が続きます。

前回調査と比較すると、「ほぼ毎日出かける」が5.9ポイント減少しています。



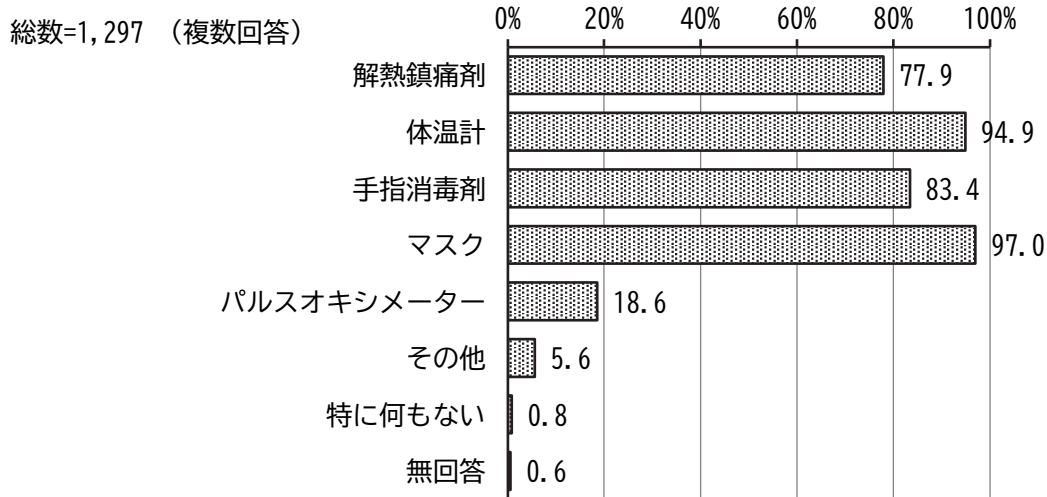
【外出の頻度 — 性別・年代別】

性別	性別・年代別 クロス集計 (%)		ほぼ毎日 出かける	週に3～4日は 出かける	週に少なくとも 1日は出かける	ほとんど 出かけない	出かけることが できない	無回答
	性別	年代別						
男性	男性全体	(n=548)	64.6	19.2	11.5	3.8	0.5	0.4
	18～29歳	(n=40)	67.5	15.0	10.0	7.5	-	-
	30～39歳	(n=90)	64.4	17.8	11.1	4.4	1.1	1.1
	40～49歳	(n=86)	66.3	17.4	12.8	3.5	-	-
	50～59歳	(n=95)	76.8	10.5	7.4	5.3	-	-
	60～69歳	(n=91)	76.9	16.5	4.4	1.1	1.1	-
	70～79歳	(n=107)	48.6	29.9	15.9	3.7	0.9	0.9
	80歳以上	(n=39)	43.6	28.2	25.6	2.6	-	-
女性	女性全体	(n=742)	56.9	26.1	12.3	3.1	1.2	0.4
	18～29歳	(n=52)	59.6	15.4	17.3	5.8	-	1.9
	30～39歳	(n=103)	61.2	22.3	14.6	1.9	-	-
	40～49歳	(n=127)	70.1	19.7	5.5	3.9	0.8	-
	50～59歳	(n=155)	64.5	21.3	9.7	3.9	0.6	-
	60～69歳	(n=97)	61.9	27.8	9.3	-	1.0	-
	70～79歳	(n=128)	43.0	35.2	17.2	2.3	0.8	1.6
	80歳以上	(n=79)	30.4	40.5	17.7	5.1	6.3	-
	年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問27 感染に備えて、家庭に準備している医薬品や衛生用品はありますか。(〇はあてはまるもの全て)

「マスク」が 97.0%で最も多く、「体温計」(94.9%)、「手指消毒剤」(83.4%)、「解熱鎮痛剤」(77.9%)が続きます。



【その他の回答 (抜粋)】

- ・うがい薬
- ・血圧計
- ・抗原検査キット
- ・総合感冒薬

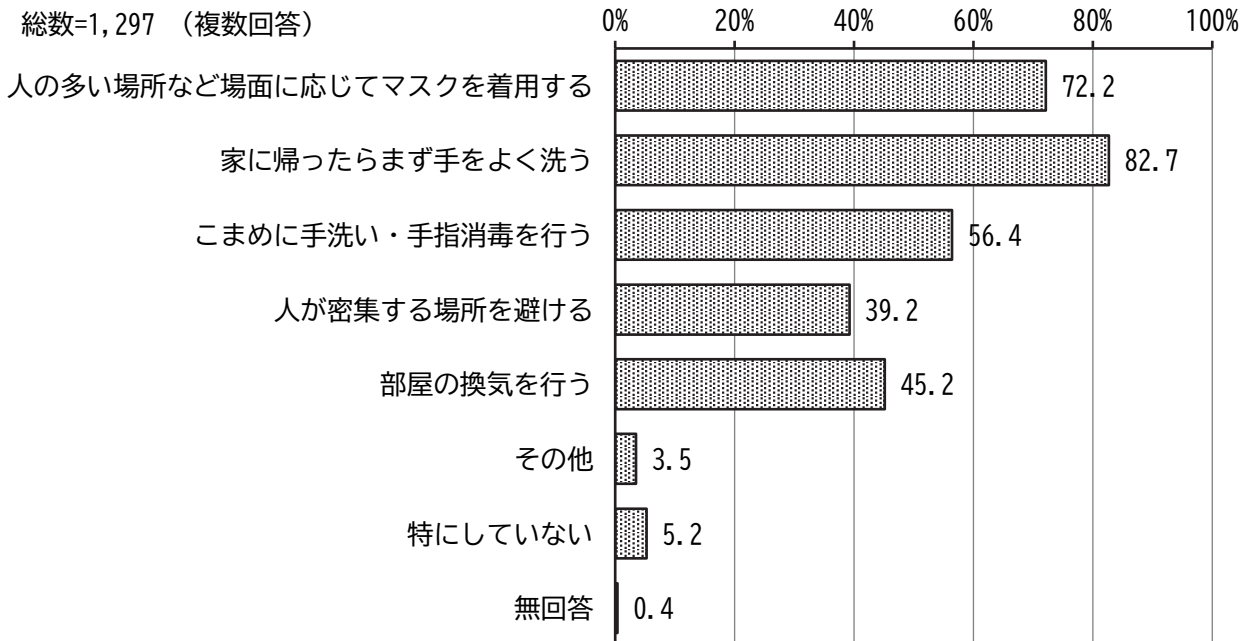
【感染に備えて、家庭に準備している医薬品や衛生用品—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		解熱鎮痛剤	体温計	手指消毒剤	マスク	パルスオキシメーター	その他	特に何も無い	無回答
		(n)								
男性	男性全体	(n=548)	70.4	91.2	78.3	95.1	16.4	4.7	1.8	0.7
	18~29歳	(n=40)	85.0	87.5	75.0	90.0	12.5	5.0	2.5	-
	30~39歳	(n=90)	77.8	92.2	67.8	95.6	7.8	-	2.2	1.1
	40~49歳	(n=86)	70.9	95.3	75.6	91.9	23.3	2.3	3.5	-
	50~59歳	(n=95)	76.8	92.6	78.9	93.7	15.8	3.2	3.2	-
	60~69歳	(n=91)	73.6	92.3	84.6	97.8	19.8	4.4	-	1.1
	70~79歳	(n=107)	56.1	86.9	82.2	97.2	18.7	6.5	0.9	1.9
	80歳以上	(n=39)	53.8	89.7	84.6	97.4	12.8	20.5	-	-
女性	女性全体	(n=742)	83.7	97.8	87.5	98.7	20.4	6.3	-	0.5
	18~29歳	(n=52)	80.8	94.2	75.0	98.1	7.7	1.9	-	1.9
	30~39歳	(n=103)	89.3	99.0	83.5	99.0	10.7	1.0	-	-
	40~49歳	(n=127)	89.0	96.9	90.6	99.2	21.3	6.3	-	-
	50~59歳	(n=155)	88.4	99.4	91.0	99.4	27.7	5.8	-	-
	60~69歳	(n=97)	91.8	100.0	89.7	100.0	27.8	7.2	-	-
	70~79歳	(n=128)	75.8	96.9	86.7	96.9	21.9	8.6	-	1.6
	80歳以上	(n=79)	64.6	96.2	87.3	97.5	13.9	12.7	-	1.3
年齢無回答	(n=1)	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問28 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか。(〇はあてはまるもの全て、行っていない場合は「特にしていない」に〇)

「家に帰ったらまず手をよく洗う」が82.7%で最も多く、「人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する」(72.2%)、「こまめに手洗い・手指消毒を行う」(56.4%)、「部屋の換気を行う」(45.2%)が続きます。



【その他の回答 (抜粋)】

- ・うがい
- ・空気清浄機
- ・睡眠を良くとり、栄養管理、疲れないようにする。
- ・常に部屋、トイレをアルコール消毒している。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【新型コロナウイルス感染症防止のために今も行っている対策 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		人の多い場所など場 面に応じてマスクを 着用する	家に帰ったらまず手 をよく洗う	こまめに手洗い・手 指消毒を行う	人が密集する場所を 避ける	部屋の換気を行う	その他	特にしていない	無回答
男 性	男性全体	(n=548)	66.2	74.5	52.7	35.9	39.6	2.9	8.4	0.4
	18～29 歳	(n=40)	40.0	72.5	50.0	27.5	37.5	-	15.0	-
	30～39 歳	(n=90)	53.3	74.4	51.1	26.7	30.0	1.1	13.3	1.1
	40～49 歳	(n=86)	50.0	68.6	58.1	33.7	27.9	2.3	16.3	-
	50～59 歳	(n=95)	61.1	75.8	49.5	24.2	30.5	2.1	9.5	-
	60～69 歳	(n=91)	80.2	81.3	51.6	36.3	41.8	1.1	2.2	-
	70～79 歳	(n=107)	85.0	71.0	57.0	54.2	57.0	4.7	2.8	0.9
	80 歳以上	(n=39)	87.2	79.5	46.2	48.7	59.0	12.8	-	-
女 性	女性全体	(n=742)	76.4	88.9	59.6	41.6	49.3	3.9	2.8	0.4
	18～29 歳	(n=52)	44.2	88.5	51.9	15.4	42.3	-	3.8	1.9
	30～39 歳	(n=103)	57.3	86.4	55.3	26.2	30.1	1.0	4.9	-
	40～49 歳	(n=127)	66.9	87.4	55.9	33.1	46.5	3.1	5.5	-
	50～59 歳	(n=155)	76.1	91.6	65.8	41.3	45.2	4.5	1.9	-
	60～69 歳	(n=97)	91.8	93.8	67.0	54.6	49.5	7.2	-	-
	70～79 歳	(n=128)	93.0	86.7	57.0	58.6	60.9	6.3	1.6	1.6
	80 歳以上	(n=79)	92.4	87.3	58.2	50.6	73.4	2.5	2.5	-
	年齢無回答	(n=1)	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-

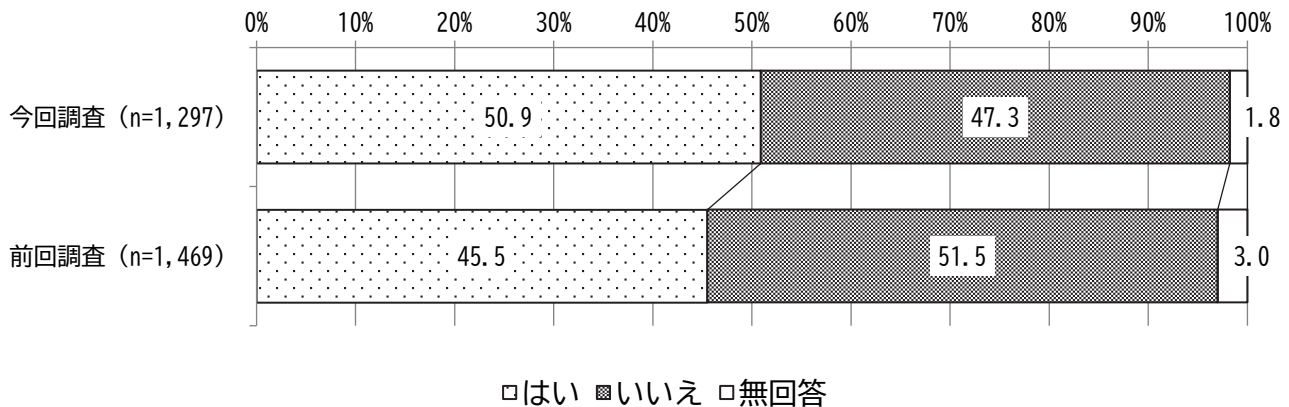
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(5) 生活習慣などについて

問29 あなたは普段から健康のために運動する習慣がありますか。(○は1つ)

「はい」は50.9%、「いいえ」は47.3%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」が5.4ポイント増加しています。



【運動習慣の有無 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		はい	いいえ	無回答
	性別	年代別			
男	男性全体	(n=548)	52.0	46.4	1.6
	18~29歳	(n=40)	40.0	60.0	-
	30~39歳	(n=90)	52.2	46.7	1.1
	40~49歳	(n=86)	48.8	51.2	-
	50~59歳	(n=95)	52.6	47.4	-
	60~69歳	(n=91)	60.4	39.6	-
	70~79歳	(n=107)	51.4	44.9	3.7
	80歳以上	(n=39)	51.3	38.5	10.3
女	女性全体	(n=742)	49.6	48.5	1.9
	18~29歳	(n=52)	44.2	53.8	1.9
	30~39歳	(n=103)	40.8	59.2	-
	40~49歳	(n=127)	40.9	57.5	1.6
	50~59歳	(n=155)	50.3	49.0	0.6
	60~69歳	(n=97)	56.7	40.2	3.1
	70~79歳	(n=128)	55.5	42.2	2.3
		80歳以上	(n=79)	58.2	36.7
	年齢無回答	(n=1)	100.0	-	-

【運動習慣の有無 — 健康状態別】

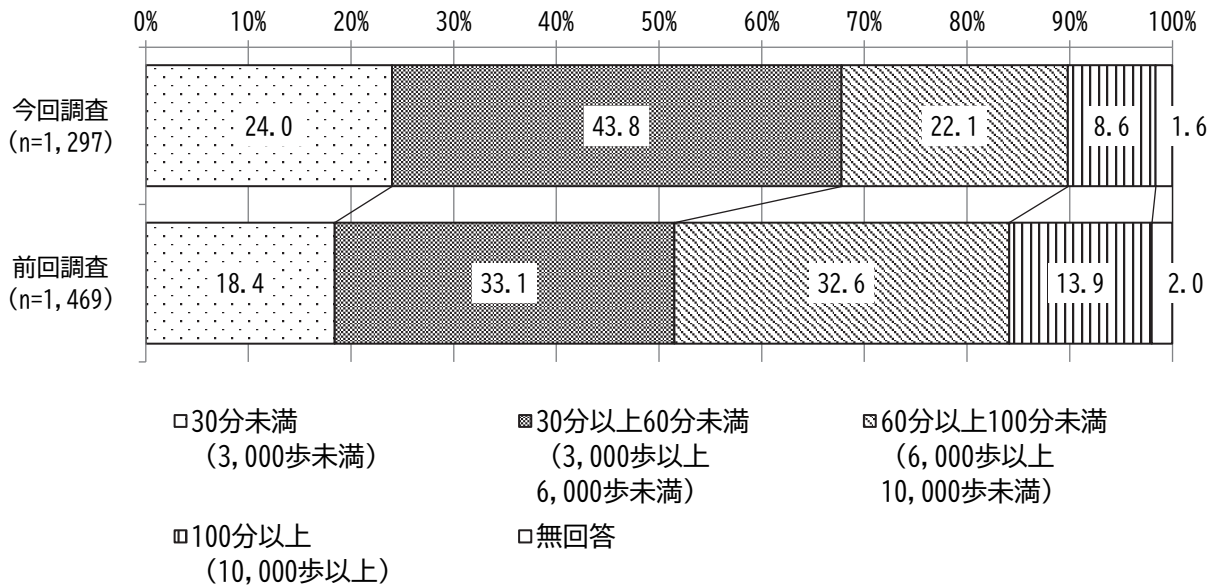
	健康状態別 クロス集計 (%)		はい	いいえ	無回答
	健康状態	クロス集計 (%)			
健康状態	健康である	(n=255)	60.8	38.0	1.2
	まあまあ健康である	(n=767)	51.8	46.8	1.4
	あまり健康ではない	(n=199)	40.7	57.3	2.0
	健康ではない	(n=61)	29.5	67.2	3.3
	無回答	(n=15)	60.0	20.0	20.0

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問30 あなたは普段、室内での移動なども含めて一日にどれくらい歩きますか。(○は1つ)

「30分以上60分未満(3,000歩以上6,000歩未満)」が43.8%で最も多く、「30分未満(3,000歩未満)」(24.0%)、「60分以上100分未満(6,000歩以上10,000歩未満)」(22.1%)、「100分以上(10,000歩以上)」(8.6%)が続きます。

前回調査と比較すると、「30分未満」が5.6ポイント、「30分以上60分未満」が10.7ポイントそれぞれ増加しています。



【一日に歩く時間 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		30分未満 (3,000歩 未満)	30分以上 60分未満 (3,000歩 以上6,000 歩未満)	60分以上 100分未満 (6,000歩 以上 10,000歩 未満)	100分以上 (10,000 歩以上)	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	24.1	40.1	23.5	10.4	1.8
	18~29歳	(n=40)	27.5	47.5	20.0	5.0	-
	30~39歳	(n=90)	22.2	42.2	22.2	12.2	1.1
	40~49歳	(n=86)	27.9	34.9	29.1	8.1	-
	50~59歳	(n=95)	20.0	35.8	31.6	12.6	-
	60~69歳	(n=91)	19.8	40.7	24.2	15.4	-
	70~79歳	(n=107)	26.2	43.0	16.8	9.3	4.7
	80歳以上	(n=39)	30.8	41.0	15.4	2.6	10.3
女 性	女性全体	(n=742)	24.1	46.2	21.0	7.3	1.3
	18~29歳	(n=52)	17.3	42.3	30.8	7.7	1.9
	30~39歳	(n=103)	28.2	48.5	17.5	5.8	-
	40~49歳	(n=127)	17.3	48.0	25.2	8.7	0.8
	50~59歳	(n=155)	18.1	52.9	20.0	8.4	0.6
	60~69歳	(n=97)	20.6	47.4	21.6	9.3	1.0
	70~79歳	(n=128)	28.9	41.4	19.5	6.3	3.9
	80歳以上	(n=79)	43.0	36.7	15.2	3.8	1.3
	年齢無回答	(n=1)	-	-	100.0	-	-

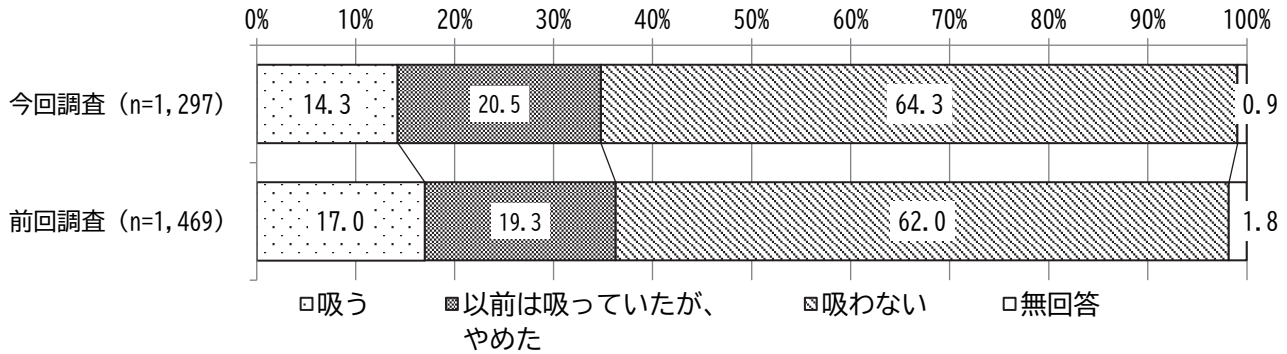
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問31 あなたは「たばこ」を吸いますか。(○は1つ) ※20歳未満の方もお答えください。

「吸わない」が64.3%、「以前は吸っていたが、やめた」が20.5%、「吸う」が14.3%となっています。

前回調査と比較すると、「吸う」が2.7ポイント減少し、「以前は吸っていたが、やめた」が1.2ポイント、「吸わない」が2.3ポイント増加しています。

性別で見ると、男女ともに「50～59歳」で最も喫煙率が高くなっています。



【喫煙の状況 — 性別・年代別】

性別・年代別 クロス集計 (%)		吸う	以前は吸っていたが、 やめた	吸わない	無回答
男性	男性全体 (n=548)	21.2	29.2	48.4	1.3
	18～29歳 (n=40)	12.5	15.0	70.0	2.5
	30～39歳 (n=90)	23.3	7.8	67.8	1.1
	40～49歳 (n=86)	20.9	26.7	51.2	1.2
	50～59歳 (n=95)	27.4	27.4	45.3	-
	60～69歳 (n=91)	24.2	46.2	29.7	-
	70～79歳 (n=107)	19.6	37.4	40.2	2.8
	80歳以上 (n=39)	7.7	41.0	48.7	2.6
女性	女性全体 (n=742)	9.0	14.2	76.1	0.7
	18～29歳 (n=52)	5.8	3.8	88.5	1.9
	30～39歳 (n=103)	8.7	9.7	81.6	-
	40～49歳 (n=127)	12.6	22.8	63.8	0.8
	50～59歳 (n=155)	13.5	18.1	68.4	-
	60～69歳 (n=97)	9.3	17.5	72.2	1.0
	70～79歳 (n=128)	7.0	10.9	81.3	0.8
	80歳以上 (n=79)	-	6.3	92.4	1.3
年齢無回答 (n=1)	-	-	100.0	-	

【喫煙の状況 — 健康状態別】

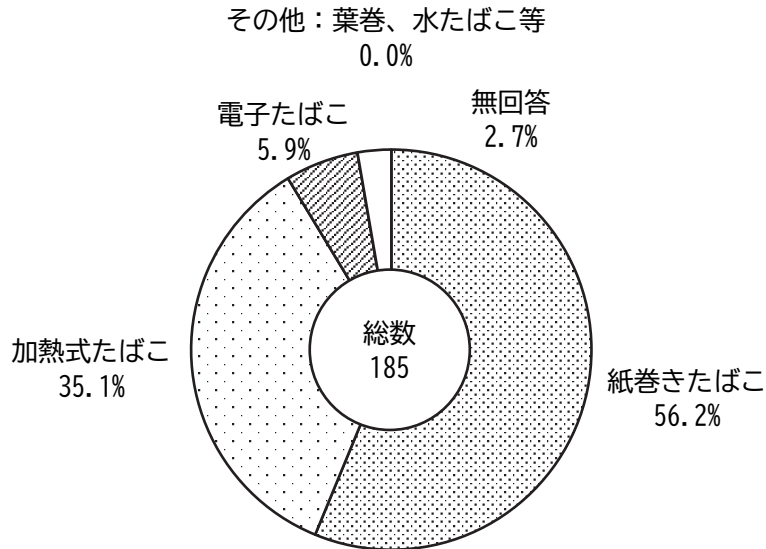
性別・健康状態別 クロス集計 (%)		吸う	以前は吸っていたが、 やめた	吸わない	無回答
男性	健康である (n=107)	15.0	21.5	63.6	-
	まあまあ健康である (n=320)	23.4	28.4	47.2	0.9
	あまり健康ではない (n=88)	20.5	34.1	44.3	1.1
	健康ではない (n=28)	25.0	42.9	21.4	10.7
	無回答 (n=5)	-	80.0	20.0	-
女性	健康である (n=148)	7.4	10.8	81.8	-
	まあまあ健康である (n=446)	10.1	13.7	75.8	0.4
	あまり健康ではない (n=109)	6.4	18.3	72.5	2.8
	健康ではない (n=33)	12.1	24.2	63.6	-
	無回答 (n=6)	-	-	100.0	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問31で「吸う」とお答えの方)

問32 主に吸っているたばこの種類を教えてください。(〇は1つ)

「紙巻きたばこ」が56.2%で最も多く、「加熱式たばこ」(35.1%)、「電子たばこ」(5.9%)が続きます。



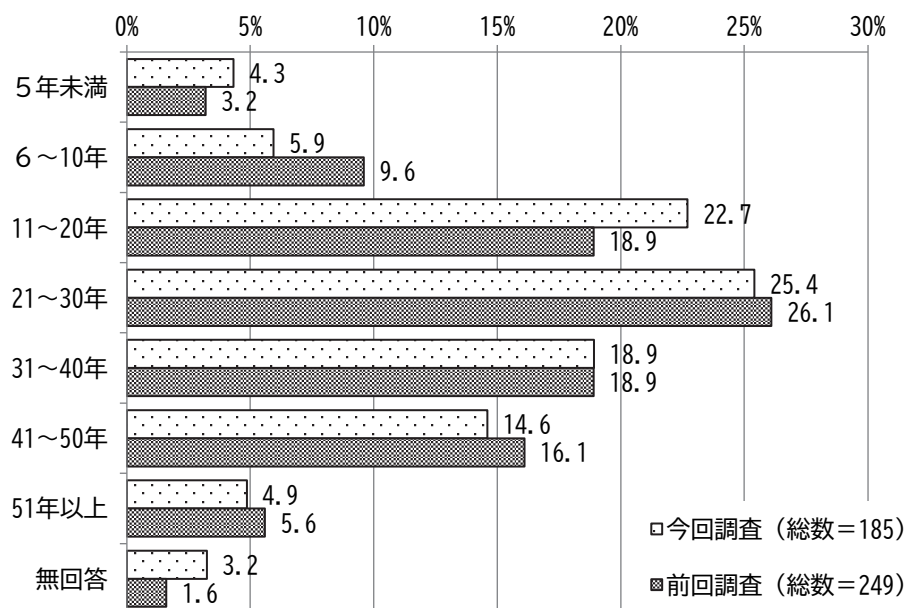
(問31で「吸う」とお答えの方)

問32-2 喫煙している期間、1日当たりの喫煙本数を教えてください。

【喫煙している期間】

「21～30年」が25.4%で最も多く、「11～20年」(22.7%)、「31～40年」(18.9%)、「41～50年」(14.6%)が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

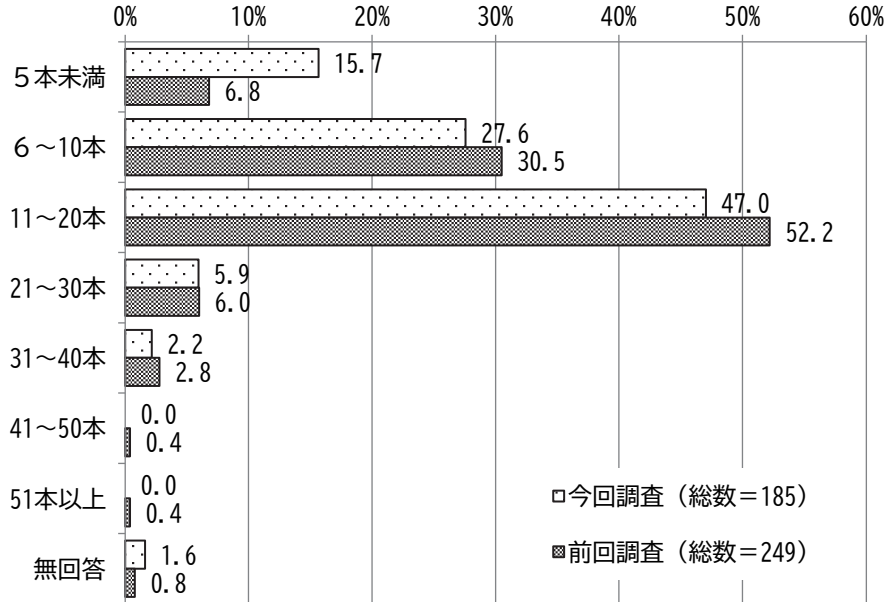


1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【1日当たりの喫煙本数】

「11～20本」が47.0%で最も多く、「6～10本」(27.6%)、「5本未満」(15.7%)、「21～30本」(5.9%)が続きます。

前回調査と比較すると、「5本未満」が8.9ポイント増加しています。

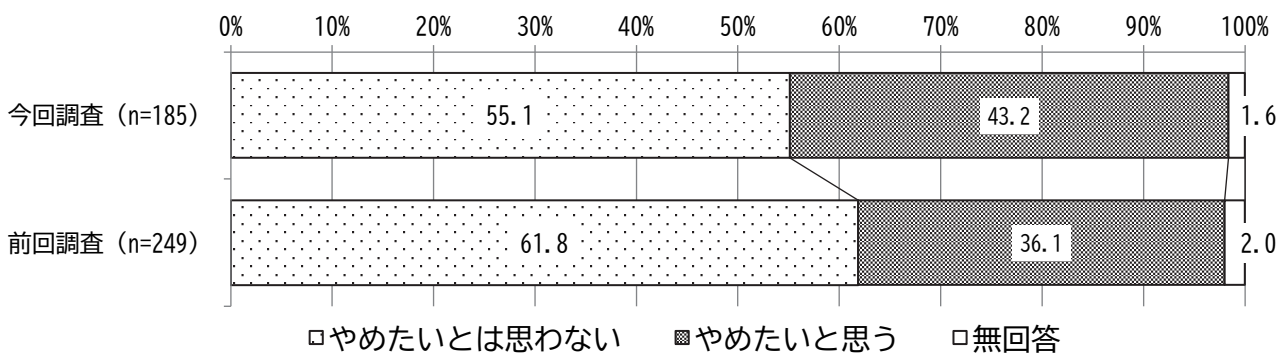


(問31で「吸う」とお答えの方)

問32-3 あなたは「たばこ」をやめたいと思いますか。(○は1つ)

「やめたいとは思わない」は55.1%、「やめたいと思う」は43.2%となっています。

前回調査と比較すると、「やめたいと思う」が7.1ポイント増加しています。



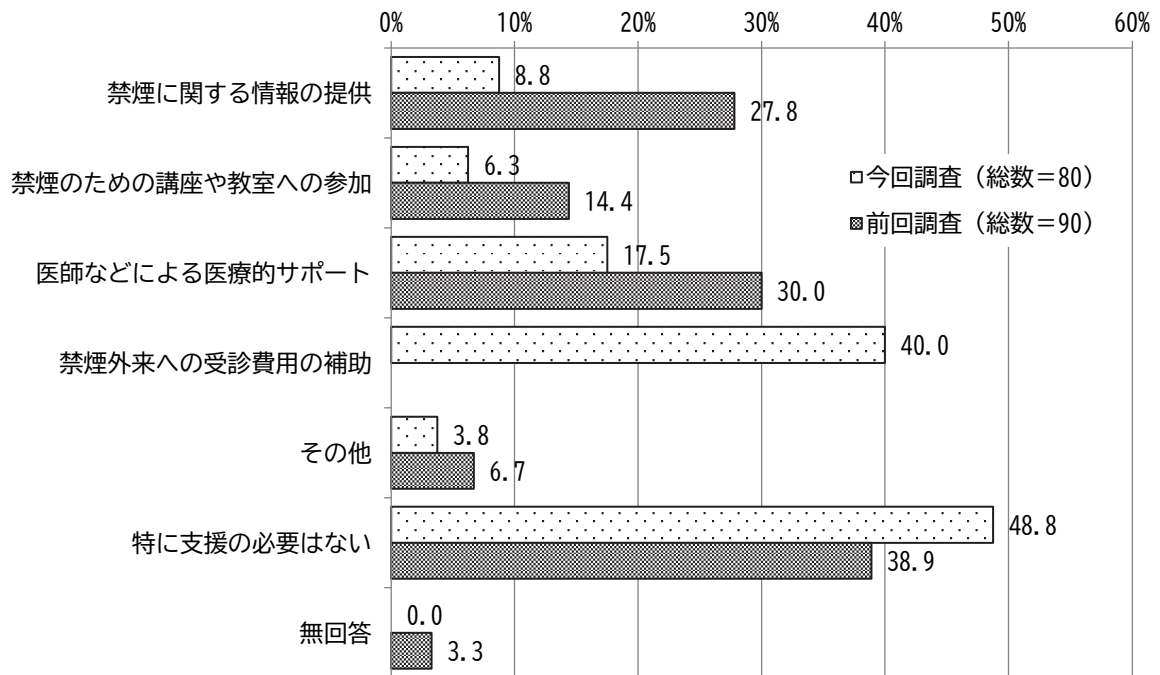
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問 32-3 で「やめたいと思う」とお答えの方)

問 32-4 禁煙をするために、どのような支援があればよい(利用したい)とお考えですか。

(あてはまるもの全てに○、特にない場合は「特に支援の必要はない」に○)

「特に支援の必要はない」が 48.8%で最も多く、「禁煙外来への受診費用の補助」(40.0%)、「医師などによる医療的サポート」(17.5%)、「禁煙に関する情報の提供」(8.8%)が続きます。前回調査と比較すると、「特に支援の必要はない」が 9.9 ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答(抜粋)】

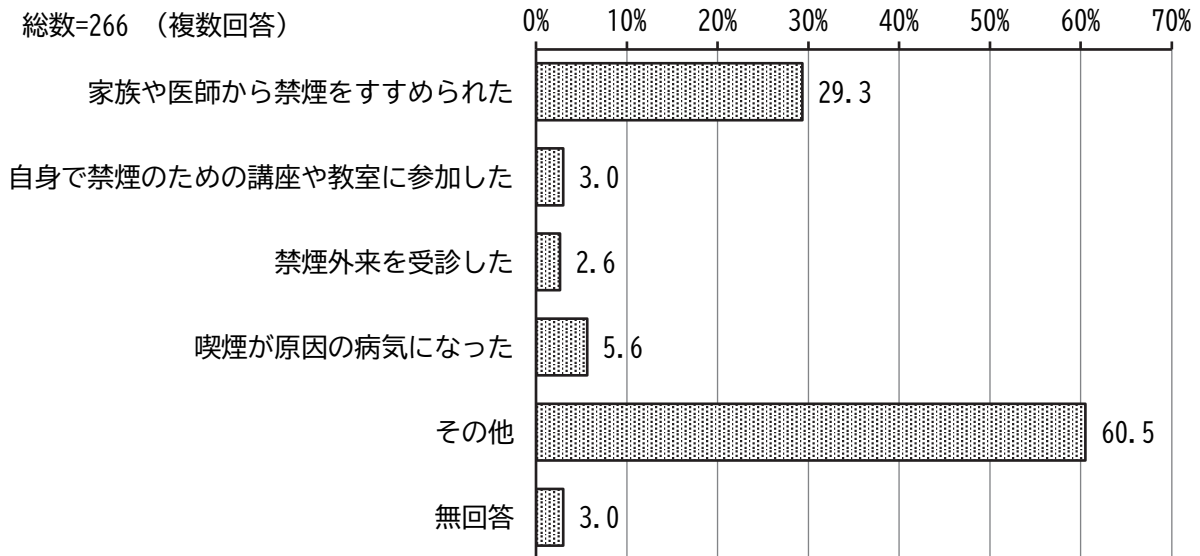
- ・ ストレスを減らす支援

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問31で「以前は吸っていたが、やめた」とお答えの方)

問33 あなたが、喫煙をやめたきっかけ、理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

「その他」が60.5%で最も多く、「家族や医師から禁煙を進められた」(29.3%)、「喫煙が原因の病気になった」(5.6%)、「自身で禁煙のための講座や教室に参加した」(3.0%)が続きます。



【その他の回答 (抜粋)】

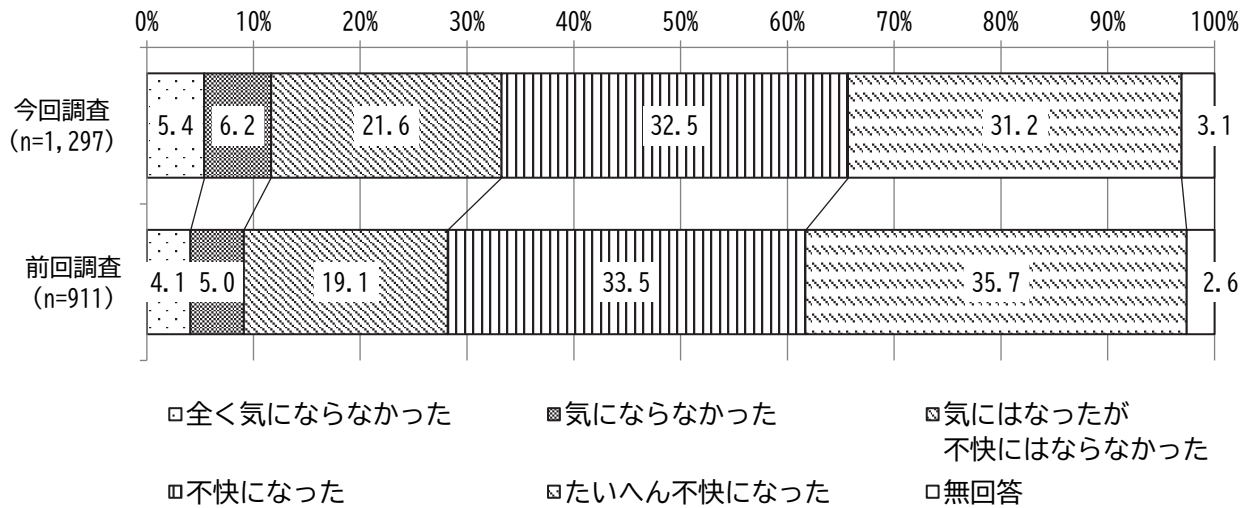
- ・結婚
- ・妊娠、出産
- ・金銭的に厳しくなった。
- ・コロナをきっかけに健康や生活を見直した。
- ・自主的にやめた。
- ・吸える環境が減った。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問34 あなたは、受動喫煙（他人が吸った「たばこ」の煙を吸わされること。）にあったとき、どのように感じましたか。（○は1つ）

「不快になった」が32.5%で最も多く、「たいへん不快になった」（31.2%）、「気にはなったが不快にはならなかった」（21.6%）、「気にならなかった」（6.2%）が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【受動喫煙にあったとき感じたこと—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		全く 気になら なかつた	気にな らなかつた	気には なつたが 不快には ならなかつた	不快にな つた	たいへん 不快にな つた	無回 答
	性別	年代別						
男 性	男性全体	(n=548)	9.5	8.6	26.1	27.2	25.7	2.9
	18～29歳	(n=40)	7.5	10.0	32.5	15.0	35.0	-
	30～39歳	(n=90)	7.8	8.9	18.9	32.2	30.0	2.2
	40～49歳	(n=86)	11.6	9.3	16.3	22.1	39.5	1.2
	50～59歳	(n=95)	7.4	8.4	29.5	27.4	26.3	1.1
	60～69歳	(n=91)	8.8	5.5	31.9	33.0	16.5	4.4
	70～79歳	(n=107)	12.1	10.3	26.2	26.2	19.6	5.6
	80歳以上	(n=39)	10.3	7.7	35.9	28.2	12.8	5.1
女 性	女性全体	(n=742)	2.4	4.4	18.2	36.5	35.3	3.1
	18～29歳	(n=52)	3.8	1.9	15.4	38.5	38.5	1.9
	30～39歳	(n=103)	1.9	1.9	15.5	35.9	43.7	1.0
	40～49歳	(n=127)	3.9	3.1	14.2	38.6	39.4	0.8
	50～59歳	(n=155)	1.3	3.2	20.6	32.9	40.0	1.9
	60～69歳	(n=97)	1.0	6.2	12.4	41.2	38.1	1.0
	70～79歳	(n=128)	2.3	3.9	26.6	37.5	24.2	5.5
	80歳以上	(n=79)	3.8	12.7	19.0	32.9	21.5	10.1
年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	-	100.0	

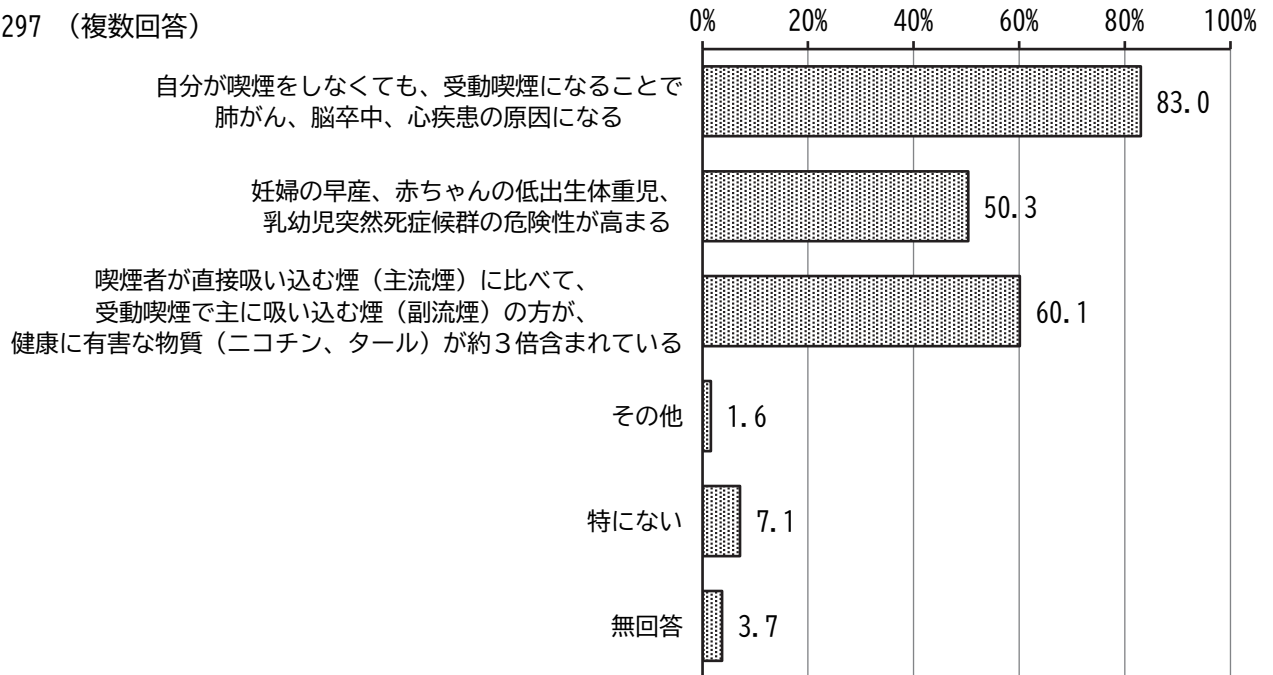
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問35 あなたが「受動喫煙」による健康影響について知っていることはどれですか。

(あてはまるもの全てに○、知っていることがない場合は「特にない」に○)

「自分が喫煙をしなくても、受動喫煙になることで肺がん、脳卒中、心疾患の原因になる」が83.0%で最も多く、「喫煙者が直接吸い込む煙（主流煙）に比べて、受動喫煙で主に吸い込む煙（副流煙）の方が、健康に有害な物質（ニコチン、タール）が約3倍含まれている」（60.1%）、「妊婦の早産、赤ちゃんの低出生体重児、乳幼児突然死症候群の危険性が高まる」（50.3%）、「特にない」（7.1%）が続きます。

総数=1,297（複数回答）



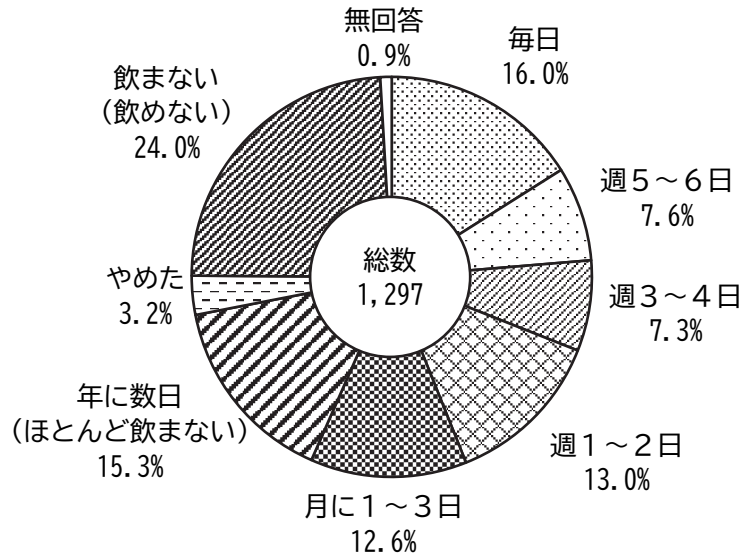
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 選択肢3の、約3倍含まれているのかは分からないが有害であると思う。
- ・ タバコの影響で肺がん率があがる明確な結果がでていない。
- ・ 禁煙者は増えたが肺がん率が下がっていない。
- ・ 吸う人より吸わされる人のほうが健康被害大きい。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問36 あなたはお酒を飲みますか。(○は1つ) ※20歳未満の方もお答えください。

「飲まない(飲めない)」が24.0%で最も多く、「毎日」(16.0%)、「年に数日(ほとんど飲まない)」(15.3%)、「週1~2日」(13.0%)が続きます。



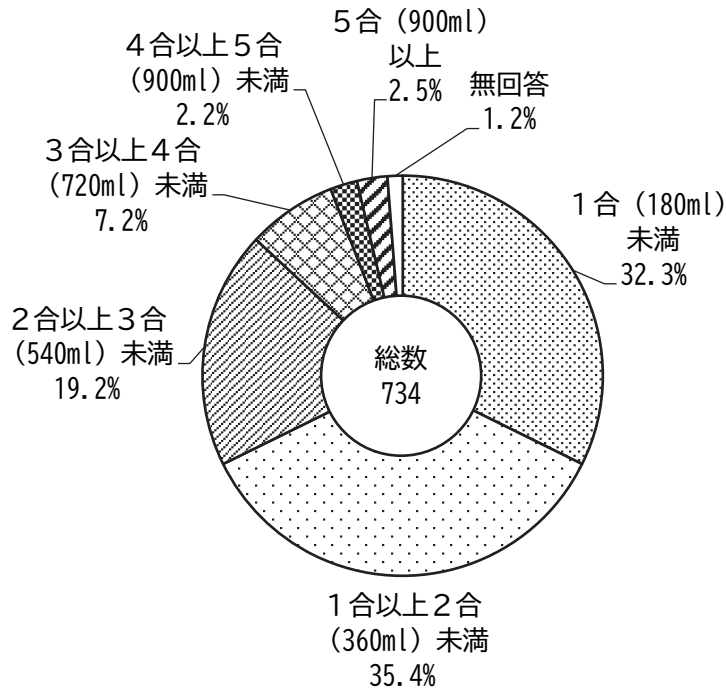
【飲酒の状況—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)	毎日	週5 ~ 6日	週3 ~ 4日	週1 ~ 2日	月に1 ~ 3日	年に数日 (ほとんど飲まない)	やめた	飲まない (飲めない)	無回答
		男性	男性全体 (n=548)	24.1	9.9	7.7	11.3	12.4	13.7	4.2
	18~29歳 (n=40)	5.0	5.0	5.0	20.0	20.0	25.0	-	20.0	-
	30~39歳 (n=90)	7.8	6.7	14.4	21.1	18.9	18.9	1.1	10.0	1.1
	40~49歳 (n=86)	27.9	9.3	7.0	7.0	18.6	16.3	1.2	12.8	-
	50~59歳 (n=95)	22.1	12.6	7.4	14.7	13.7	9.5	3.2	16.8	-
	60~69歳 (n=91)	31.9	15.4	6.6	11.0	8.8	6.6	3.3	16.5	-
	70~79歳 (n=107)	35.5	11.2	4.7	2.8	4.7	10.3	10.3	16.8	3.7
	80歳以上 (n=39)	28.2	-	7.7	5.1	2.6	20.5	10.3	20.5	5.1
女性	女性全体 (n=742)	9.8	6.1	7.1	14.2	12.9	16.7	2.4	30.1	0.7
	18~29歳 (n=52)	3.8	-	5.8	23.1	32.7	21.2	-	11.5	1.9
	30~39歳 (n=103)	5.8	6.8	5.8	16.5	18.4	19.4	3.9	23.3	-
	40~49歳 (n=127)	14.2	7.9	10.2	13.4	12.6	18.1	1.6	22.0	-
	50~59歳 (n=155)	9.7	8.4	7.7	20.0	9.7	21.9	0.6	21.9	-
	60~69歳 (n=97)	16.5	7.2	7.2	14.4	6.2	13.4	1.0	34.0	-
	70~79歳 (n=128)	10.2	3.9	5.5	8.6	14.1	12.5	3.9	41.4	-
	80歳以上 (n=79)	3.8	3.8	6.3	3.8	6.3	8.9	6.3	57.0	3.8
	年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

(問36で「毎日」、「週5～6日」、「週3～4日」、「週1～2日」、「月に1～3日」とお答えの方)
 問37 酒を飲む日は、一日あたりどのくらい飲みますか。清酒に換算し、あてはまる番号を
 1つ選んで○印をつけてください。(○は1つ)

「1合以上2合(360ml)未満」が35.4%で最も多く、「1合(180ml)未満」(32.3%)、「2合以上3合(540ml)未満」(19.2%)、「3合以上4合(720ml)未満」(7.2%)が続きます。



	令和5年度	平成29年度
飲酒する人の中で、多量に飲酒する人の割合(1日3合以上飲酒)	11.9%	21.6%

1日の日本酒換算飲酒量×1週間の飲酒日数クロス集計(%)		毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月に1～3日
3合未満	(n=638)	28.1	13.9	12.7	22.9	22.4
3合以上	(n=87)	33.3	10.3	14.9	23.0	18.4

	男性	女性
生活習慣のリスクを高める量を飲酒している者(下記参照)	17.9%	17.7%

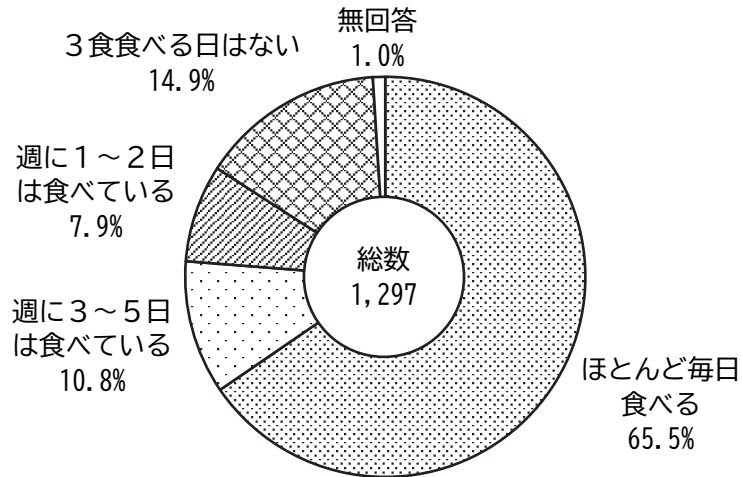
生活習慣のリスクを高める量を飲酒している者とは、健康日本21(第三次)の指標における基準を引用し、以下の飲酒頻度と一日あたりの飲酒量以上の方を指します。

	毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月に1～3日
男性	2合以上	2合以上	3合以上	5合以上	5合以上
女性	1合以上	1合以上	1合以上	3合以上	5合以上

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問38 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」が 65.5%で最も多く、「3食食べる日はない」(14.9%)、「週に3～5日は食べている」(10.8%)、「週に1～2日は食べている」(7.9%)が続きます。



【一日3食食べているかー性別・年代別】

性別・年代別 クロス集計 (%)		ほとんど毎日食べる	週に3～5日は 食べている	週に1～2日は 食べている	3食食べる日はない	無回答
男性	男性全体 (n=548)	64.2	9.5	9.5	15.9	0.9
	18～29歳 (n=40)	52.5	20.0	15.0	10.0	2.5
	30～39歳 (n=90)	55.6	10.0	11.1	22.2	1.1
	40～49歳 (n=86)	55.8	8.1	11.6	24.4	-
	50～59歳 (n=95)	62.1	9.5	14.7	13.7	-
	60～69歳 (n=91)	75.8	7.7	5.5	11.0	-
	70～79歳 (n=107)	70.1	6.5	5.6	15.9	1.9
	80歳以上 (n=39)	76.9	12.8	2.6	5.1	2.6
女性	女性全体 (n=742)	66.6	11.6	6.7	14.0	1.1
	18～29歳 (n=52)	44.2	25.0	9.6	19.2	1.9
	30～39歳 (n=103)	48.5	17.5	9.7	23.3	1.0
	40～49歳 (n=127)	63.0	14.2	10.2	11.8	0.8
	50～59歳 (n=155)	66.5	11.6	7.1	14.2	0.6
	60～69歳 (n=97)	70.1	7.2	6.2	15.5	1.0
	70～79歳 (n=128)	78.9	7.8	3.1	9.4	0.8
	80歳以上 (n=79)	86.1	2.5	1.3	7.6	2.5
	年齢無回答 (n=1)	100.0	-	-	-	-

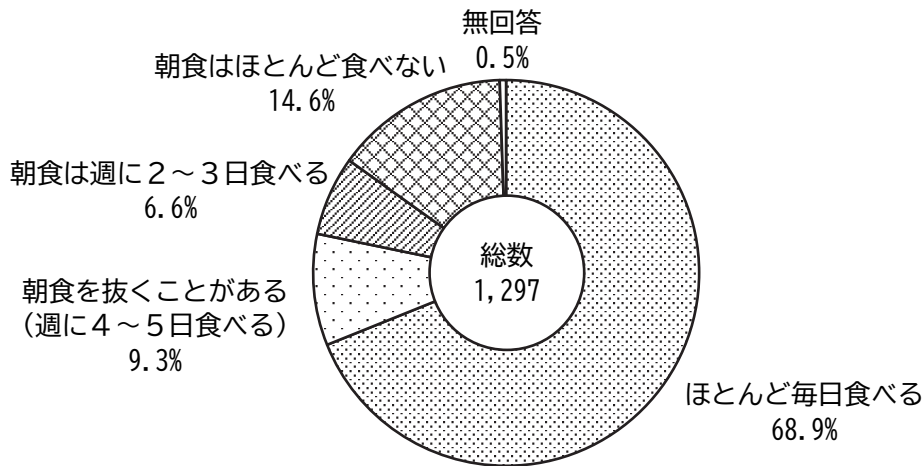
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【一日3食食べているかー性別・健康状態別】

	性別・健康状態別 クロス集計 (%)		ほとんど毎日食べる	週に3～5日は 食べている	週に1～2日は 食べている	3食食べる日は ない	無回答
男性	健康である	(n=107)	71.0	6.5	11.2	10.3	0.9
	まあまあ健康である	(n=320)	64.1	8.4	8.4	18.4	0.6
	あまり健康ではない	(n=88)	56.8	20.5	12.5	10.2	-
	健康ではない	(n=28)	64.3	-	7.1	25.0	3.6
	無回答	(n=5)	60.0	-	-	20.0	20.0
女性	健康である	(n=148)	64.9	11.5	6.8	15.5	1.4
	まあまあ健康である	(n=446)	68.2	12.6	6.5	11.9	0.9
	あまり健康ではない	(n=109)	58.7	10.1	9.2	20.2	1.8
	健康ではない	(n=33)	78.8	6.1	3.0	12.1	-
	無回答	(n=6)	66.7	-	-	33.3	-

問39 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」が68.9%で最も多く、「朝食はほとんど食べない」(14.6%)、「朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)」(9.3%)、「朝食は週に2～3日食べる」(6.6%)が続きます。



	令和5年度	平成29年度
朝食欠食者の割合(30代)	23.8%	21.8%

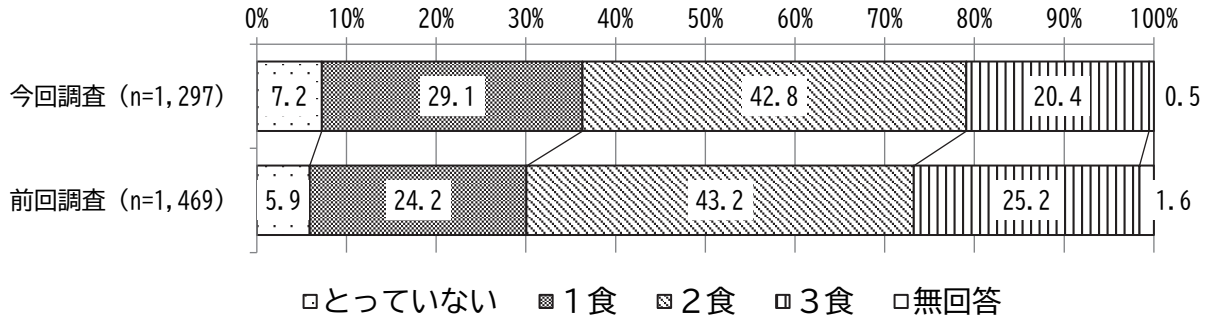
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問40 あなたは一日に主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を何食とっていますか。

(○は1つ)

「2食」が42.8%で最も多く、「1食」(29.1%)、「3食」(20.4%)、「とっていない」(7.2%)が続きます。

前回調査と比較すると、「3食」が4.8ポイント減少し、「1食」が4.9ポイント増加しています。



【主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を一日に何食とっているか—性別・年代別】

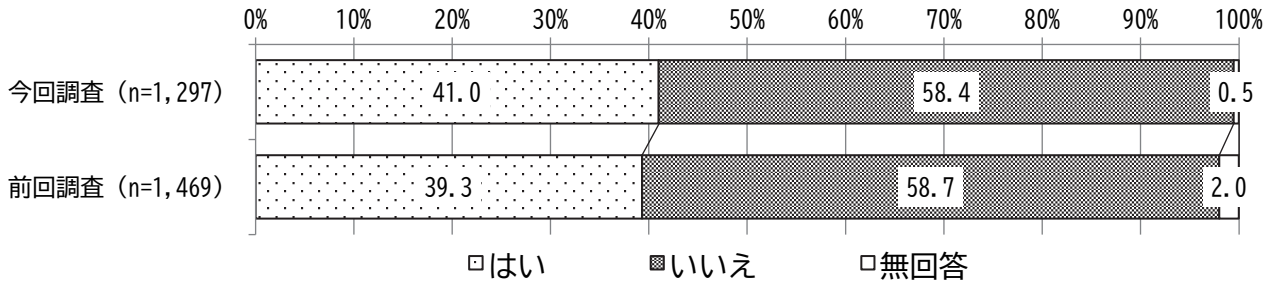
	性別・年代別 クロス集計 (%)		とって いない	1食	2食	3食	無回答
	男 性	男性全体	(n=548)	9.1	30.3	41.2	18.6
18~29歳		(n=40)	10.0	32.5	45.0	10.0	2.5
30~39歳		(n=90)	17.8	41.1	31.1	8.9	1.1
40~49歳		(n=86)	7.0	38.4	43.0	11.6	-
50~59歳		(n=95)	13.7	30.5	43.2	12.6	-
60~69歳		(n=91)	4.4	26.4	46.2	23.1	-
70~79歳		(n=107)	5.6	22.4	42.1	28.0	1.9
80歳以上		(n=39)	2.6	15.4	38.5	43.6	-
女 性	女性全体	(n=742)	5.9	28.2	43.9	21.6	0.4
	18~29歳	(n=52)	13.5	48.1	30.8	5.8	1.9
	30~39歳	(n=103)	10.7	35.0	45.6	8.7	-
	40~49歳	(n=127)	7.1	33.9	44.9	14.2	-
	50~59歳	(n=155)	1.9	36.1	47.1	14.8	-
	60~69歳	(n=97)	4.1	21.6	52.6	21.6	-
	70~79歳	(n=128)	4.7	14.8	43.8	35.2	1.6
	80歳以上 年齢無回答	(n=79) (n=1)	5.1 -	11.4 -	32.9 -	50.6 100.0	- -

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問41 あなたは、1日に自分に必要なカロリーを知っていますか。(〇は1つ)

「はい」は41.0%、「いいえ」は58.4%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【1日に必要なカロリーの認知—性別・年代別】

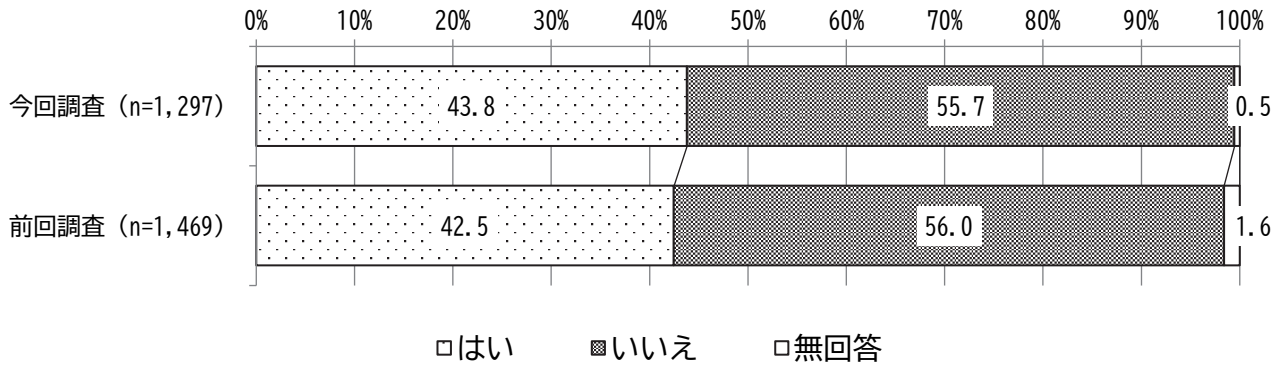
性別・年代別 クロス集計 (%)		はい	いいえ	無回答
男 性	男性全体 (n=548)	37.8	61.5	0.7
	18～29歳 (n=40)	45.0	55.0	-
	30～39歳 (n=90)	47.8	51.1	1.1
	40～49歳 (n=86)	46.5	53.5	-
	50～59歳 (n=95)	42.1	57.9	-
	60～69歳 (n=91)	30.8	69.2	-
	70～79歳 (n=107)	29.0	69.2	1.9
80歳以上 (n=39)	17.9	79.5	2.6	
女 性	女性全体 (n=742)	43.4	56.2	0.4
	18～29歳 (n=52)	23.1	75.0	1.9
	30～39歳 (n=103)	44.7	55.3	-
	40～49歳 (n=127)	44.1	55.9	-
	50～59歳 (n=155)	54.8	45.2	-
	60～69歳 (n=97)	46.4	53.6	-
	70～79歳 (n=128)	45.3	53.9	0.8
	80歳以上 (n=79)	24.1	74.7	1.3
年齢無回答 (n=1)	100.0	-	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問42 あなたは、食品に記載されているカロリーなどの栄養表示を参考にしていますか。(〇は1つ)

「はい」は43.8%、「いいえ」は55.7%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



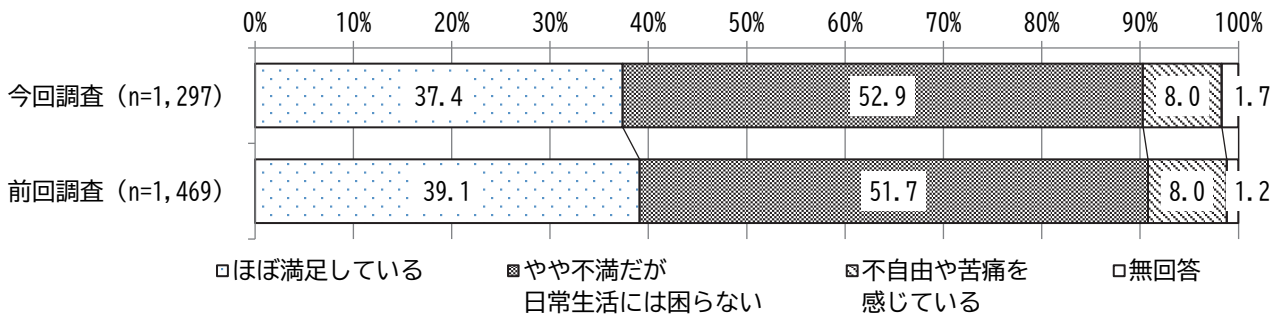
【栄養表示の参考状況 — 性別・年代別】

性別・年代別 クロス集計 (%)		はい	いいえ	無回答
男性	男性全体 (n=548)	36.9	62.8	0.4
	18～29歳 (n=40)	42.5	57.5	-
	30～39歳 (n=90)	51.1	47.8	1.1
	40～49歳 (n=86)	51.2	48.8	-
	50～59歳 (n=95)	40.0	60.0	-
	60～69歳 (n=91)	31.9	68.1	-
	70～79歳 (n=107)	22.4	76.6	0.9
	80歳以上 (n=39)	10.3	89.7	-
女性	女性全体 (n=742)	48.9	50.4	0.7
	18～29歳 (n=52)	34.6	63.5	1.9
	30～39歳 (n=103)	56.3	43.7	-
	40～49歳 (n=127)	58.3	41.7	-
	50～59歳 (n=155)	63.9	36.1	-
	60～69歳 (n=97)	40.2	59.8	-
	70～79歳 (n=128)	43.8	55.5	0.8
	80歳以上 (n=79)	24.1	73.4	2.5
	年齢無回答 (n=1)	-	-	100.0

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問43 あなたは、ご自身の歯や口の状態についてどのように感じていますか。(○は1つ)

「やや不満だが日常生活には困らない」が52.9%で最も多く、「ほぼ満足している」(37.4%)、「不自由や苦痛を感じている」(8.0%)が続きます。
 前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【自身の歯や口の状態 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		ほぼ満足 している	やや不満だが 日常生活には 困らない	不自由や苦痛 を感じている	無回答
		(n)				
男 性	男性全体	(n=548)	34.7	54.2	8.9	2.2
	18～29歳	(n=40)	60.0	40.0	-	-
	30～39歳	(n=90)	37.8	53.3	7.8	1.1
	40～49歳	(n=86)	40.7	48.8	10.5	-
	50～59歳	(n=95)	30.5	60.0	9.5	-
	60～69歳	(n=91)	29.7	61.5	6.6	2.2
	70～79歳	(n=107)	28.0	53.3	11.2	7.5
	80歳以上	(n=39)	28.2	53.8	15.4	2.6
女 性	女性全体	(n=742)	39.5	51.8	7.4	1.3
	18～29歳	(n=52)	51.9	44.2	1.9	1.9
	30～39歳	(n=103)	40.8	54.4	4.9	-
	40～49歳	(n=127)	37.0	53.5	8.7	0.8
	50～59歳	(n=155)	38.7	54.8	5.2	1.3
	60～69歳	(n=97)	36.1	52.6	10.3	1.0
	70～79歳	(n=128)	39.8	50.0	7.0	3.1
	80歳以上	(n=79)	39.2	45.6	13.9	1.3
年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-	-	

	令和5年度	平成29年度
歯と口腔の状態についてほぼ満足している者の割合(60歳以上)	34.1%	38.4%

【自身の歯や口の状態 — 性別・健康状態別】

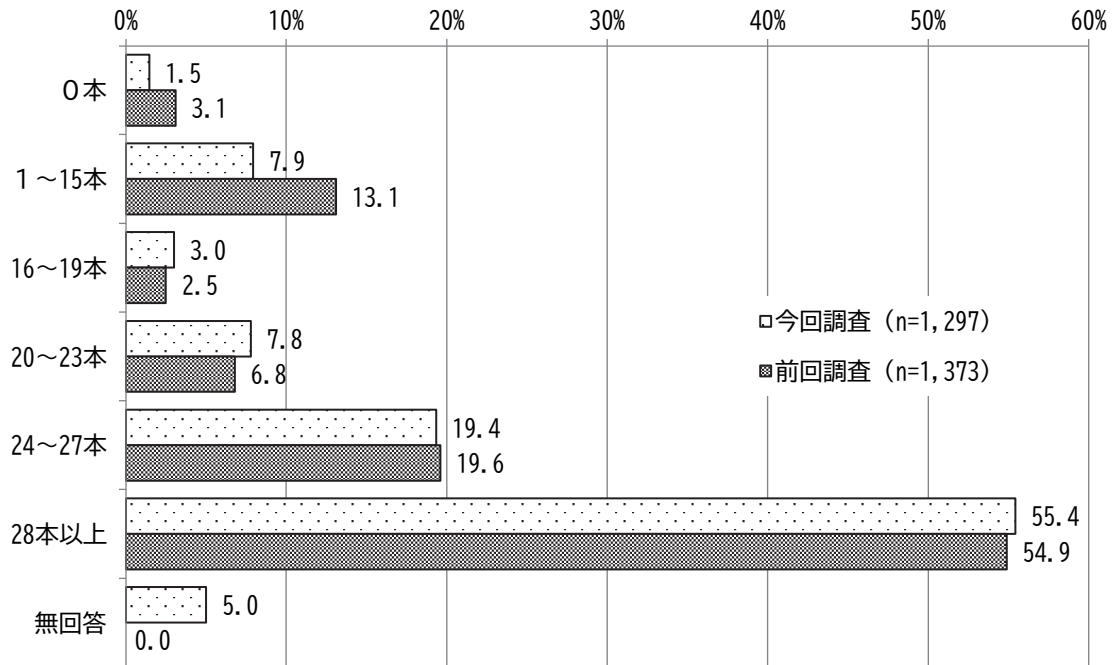
	性別・健康状態別 クロス集計 (%)		ほぼ満足 している	やや不満だが 日常生活には 困らない	不自由や苦痛 を感じている	無回答
		(n)				
男 性	健康である	(n=107)	53.3	43.0	2.8	0.9
	まあまあ健康である	(n=320)	33.8	58.1	6.9	1.3
	あまり健康ではない	(n=88)	20.5	58.0	15.9	5.7
	健康ではない	(n=28)	21.4	39.3	35.7	3.6
	無回答	(n=5)	20.0	60.0	-	20.0
女 性	健康である	(n=148)	54.7	41.9	2.7	0.7
	まあまあ健康である	(n=446)	37.7	54.0	7.0	1.3
	あまり健康ではない	(n=109)	29.4	56.9	11.0	2.8
	健康ではない	(n=33)	24.2	54.5	21.2	-
	無回答	(n=6)	66.7	16.7	16.7	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問44 あなたの歯は何本ありますか。本数を記入してください。正確に分からない場合は、おおよその数を記入してください。(永久歯は親知らずが全部生えると32本です。)

「28本以上」が55.4%で最も多く、「24～27本」(19.4%)、「1～15本」(7.9%)、「20～23本」(7.8%)が続きます。

前回調査と比較すると、「1～15本」が5.2ポイント減少しています。



【歯の本数—性別・年代別】

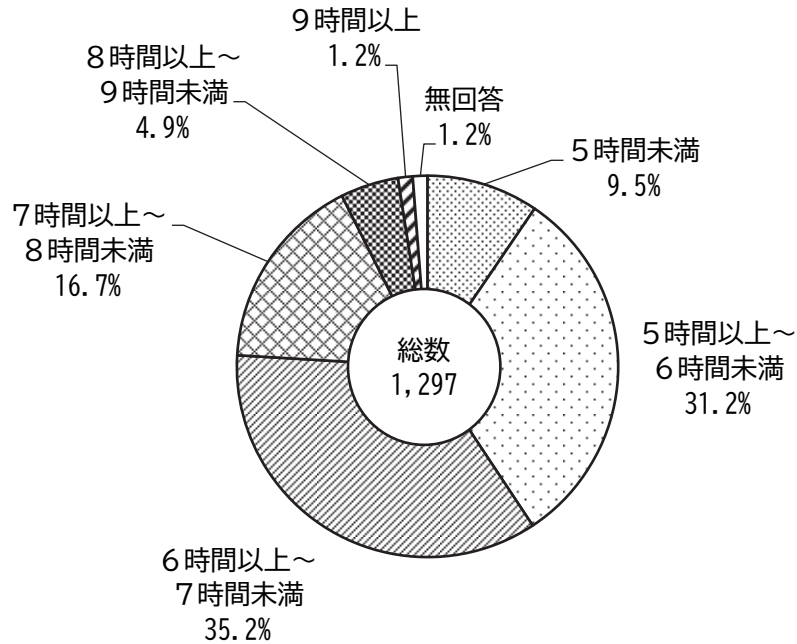
	性別・年代別 クロス集計 (%)		0本	1～15本	16～19本	20～23本	24～27本	28本以上	無回答
		(n)							
男 性	男性全体	(n=548)	2.2	8.2	2.7	8.4	17.0	56.9	4.6
	18～29歳	(n=40)	-	-	-	-	5.0	92.5	2.5
	30～39歳	(n=90)	-	-	-	1.1	17.8	80.0	1.1
	40～49歳	(n=86)	-	2.3	-	1.2	15.1	80.2	1.2
	50～59歳	(n=95)	1.1	3.2	2.1	8.4	20.0	64.2	1.1
	60～69歳	(n=91)	-	5.5	1.1	14.3	19.8	51.6	7.7
	70～79歳	(n=107)	6.5	25.2	8.4	14.0	16.8	19.6	9.3
	80歳以上	(n=39)	10.3	20.5	7.7	20.5	17.9	12.8	10.3
女 性	女性全体	(n=742)	0.9	7.7	3.2	7.4	21.2	54.4	5.1
	18～29歳	(n=52)	-	-	-	1.9	11.5	84.6	1.9
	30～39歳	(n=103)	-	1.0	1.9	1.0	17.5	77.7	1.0
	40～49歳	(n=127)	-	-	0.8	-	22.8	76.4	-
	50～59歳	(n=155)	-	3.2	-	7.1	23.9	65.8	-
	60～69歳	(n=97)	-	10.3	2.1	15.5	24.7	43.3	4.1
	70～79歳	(n=128)	2.3	14.1	11.7	11.7	22.7	21.9	15.6
	80歳以上	(n=79)	5.1	27.8	5.1	15.2	17.7	13.9	15.2
年齢無回答	(n=1)	-	100.0	-	-	-	-	-	

	令和5年度	平成29年度
80歳で20本以上自分の歯を有する者の割合	53.8%	50.3%

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問45 1日の平均睡眠時間はどのくらいですか。(○は1つ)

「6時間以上～7時間未満」が35.2%で最も多く、「5時間以上～6時間未満」(31.2%)、「7時間以上～8時間未満」(16.7%)、「5時間未満」(9.5%)が続きます。



【1日の平均睡眠時間—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		5時間未満	5時間以上～ 6時間未満	6時間以上～ 7時間未満	7時間以上～ 8時間未満	8時間以上～ 9時間未満	9時間以上	無回答
		(n)							
男 性	男性全体	(n=548)	10.0	31.4	32.5	17.5	6.0	1.1	1.5
	18～29歳	(n=40)	7.5	17.5	35.0	32.5	7.5	-	-
	30～39歳	(n=90)	8.9	30.0	36.7	18.9	4.4	-	1.1
	40～49歳	(n=86)	7.0	33.7	41.9	15.1	1.2	1.2	-
	50～59歳	(n=95)	12.6	42.1	28.4	12.6	4.2	-	-
	60～69歳	(n=91)	9.9	31.9	36.3	13.2	8.8	-	-
	70～79歳	(n=107)	12.1	26.2	25.2	20.6	7.5	2.8	5.6
80歳以上	(n=39)	10.3	30.8	20.5	17.9	12.8	5.1	2.6	
女 性	女性全体	(n=742)	9.2	31.1	37.2	15.9	4.2	1.3	1.1
	18～29歳	(n=52)	1.9	21.2	51.9	21.2	1.9	-	1.9
	30～39歳	(n=103)	4.9	30.1	40.8	16.5	5.8	1.9	-
	40～49歳	(n=127)	6.3	33.1	36.2	18.1	4.7	1.6	-
	50～59歳	(n=155)	13.5	35.5	40.6	8.4	1.3	-	0.6
	60～69歳	(n=97)	7.2	40.2	35.1	14.4	1.0	1.0	1.0
	70～79歳	(n=128)	12.5	25.8	35.2	18.0	3.9	1.6	3.1
	80歳以上	(n=79)	12.7	25.3	24.1	21.5	12.7	3.8	-
年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	-	-	-	100.0

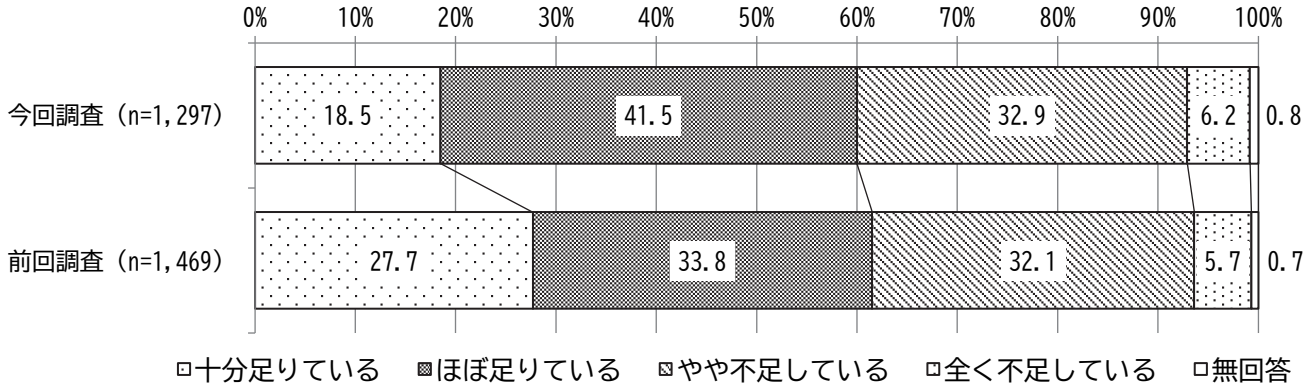
睡眠時間が6～9時間 (20～59歳)の者の割合	58.0%
睡眠時間が6～8時間 (60歳以上)の者の割合	48.2%

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問46 あなたの睡眠による休養は十分ですか。(○は1つ)

「ほぼ足りている」が41.5%で最も多く、「やや不足している」(32.9%)、「十分足りている」(18.5%)、「全く不足している」(6.2%)が続きます。

前回調査と比較すると、「十分足りている」が9.2ポイント減少し、「ほぼ足りている」が7.7ポイント増加しています。



【睡眠による休養 — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		十分 足りている	ほぼ 足りている	やや不足 している	全く不足 している	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	20.4	41.8	30.5	6.0	1.3
	18～29歳	(n=40)	25.0	37.5	32.5	5.0	-
	30～39歳	(n=90)	17.8	37.8	34.4	8.9	1.1
	40～49歳	(n=86)	14.0	52.3	27.9	5.8	-
	50～59歳	(n=95)	13.7	43.2	34.7	8.4	-
	60～69歳	(n=91)	23.1	45.1	27.5	4.4	-
	70～79歳	(n=107)	23.4	38.3	29.0	4.7	4.7
	80歳以上	(n=39)	38.5	30.8	25.6	2.6	2.6
女 性	女性全体	(n=742)	17.1	41.2	34.6	6.5	0.5
	18～29歳	(n=52)	7.7	40.4	44.2	5.8	1.9
	30～39歳	(n=103)	17.5	40.8	32.0	9.7	-
	40～49歳	(n=127)	16.5	34.6	39.4	9.4	-
	50～59歳	(n=155)	8.4	43.2	40.0	8.4	-
	60～69歳	(n=97)	13.4	42.3	40.2	4.1	-
	70～79歳	(n=128)	26.6	42.2	25.8	3.1	2.3
		80歳以上	(n=79)	29.1	46.8	21.5	2.5
	年齢無回答	(n=1)	100.0	-	-	-	-

【睡眠による休養 — 性別・健康状態別】

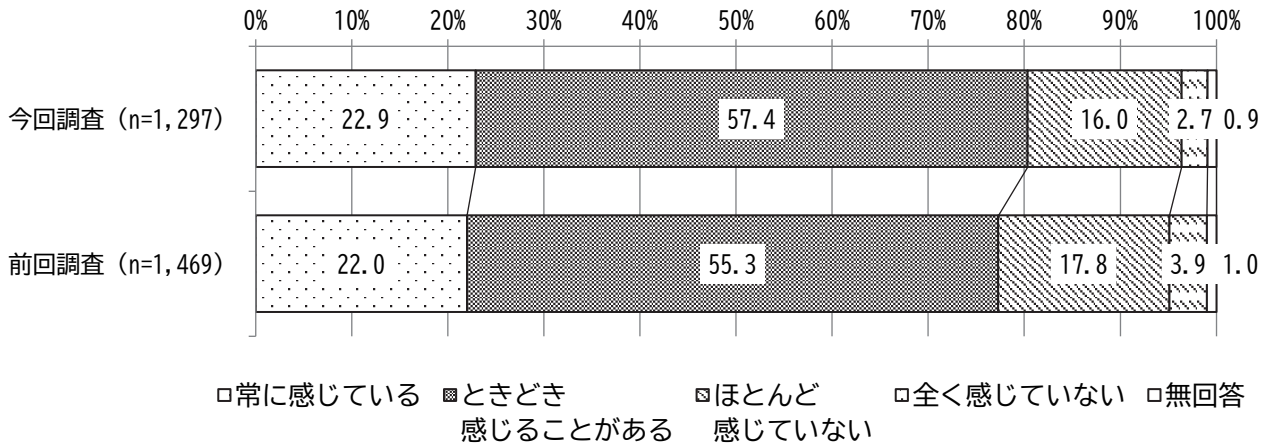
	性別・健康状態別 クロス集計 (%)		十分 足りている	ほぼ 足りている	やや不足 している	全く不足 している	無回答
		(n)					
男 性	健康である	(n=107)	32.7	43.9	21.5	1.9	-
	まあまあ健康である	(n=320)	19.1	45.0	28.8	6.3	0.9
	あまり健康ではない	(n=88)	10.2	35.2	44.3	6.8	3.4
	健康ではない	(n=28)	21.4	14.3	42.9	17.9	3.6
	無回答	(n=5)	20.0	60.0	20.0	-	-
女 性	健康である	(n=148)	26.4	43.9	26.4	3.4	-
	まあまあ健康である	(n=446)	15.0	43.7	36.3	4.7	0.2
	あまり健康ではない	(n=109)	11.0	32.1	42.2	11.9	2.8
	健康ではない	(n=33)	21.2	27.3	24.2	27.3	-
	無回答	(n=6)	33.3	33.3	33.3	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問47 あなたは、ストレスを感じていますか。(○は1つ)

「ときどき感じることもある」が 57.4%で最も多く、「常を感じている」(22.9%)、「ほとんど感じていない」(16.0%)、「全く感じていない」(2.7%)が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



【ストレスを感じているか — 性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		常 に 感 じ て い る	と き ど き 感 じ る こ と が あ る	ほ と ん ど 感 じ て い な い	全 く 感 じ て い な い	無 回 答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	20.6	56.0	18.2	3.8	1.3
	18～29 歳	(n=40)	12.5	65.0	20.0	2.5	-
	30～39 歳	(n=90)	33.3	53.3	10.0	2.2	1.1
	40～49 歳	(n=86)	26.7	61.6	9.3	2.3	-
	50～59 歳	(n=95)	26.3	55.8	15.8	2.1	-
	60～69 歳	(n=91)	8.8	54.9	30.8	5.5	-
	70～79 歳	(n=107)	13.1	57.9	21.5	2.8	4.7
	80 歳以上	(n=39)	20.5	38.5	23.1	15.4	2.6
女 性	女性全体	(n=742)	24.5	58.6	14.3	1.9	0.7
	18～29 歳	(n=52)	19.2	73.1	5.8	-	1.9
	30～39 歳	(n=103)	26.2	65.0	7.8	1.0	-
	40～49 歳	(n=127)	26.0	59.8	14.2	-	-
	50～59 歳	(n=155)	32.3	58.1	9.0	0.6	-
	60～69 歳	(n=97)	25.8	55.7	17.5	1.0	-
	70～79 歳	(n=128)	14.1	59.4	20.3	3.1	3.1
	80 歳以上	(n=79)	24.1	43.0	25.3	7.6	-
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	100.0	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【ストレスを感じているか－性別・健康状態別】

	性別・健康状態別 クロス集計 (%)		常に感じている	ときどき感じることがある	ほとんど感じていない	全く感じていない	無回答
男性	健康である	(n=107)	20.6	44.9	26.2	8.4	-
	まあまあ健康である	(n=320)	16.6	60.9	19.1	2.5	0.9
	あまり健康ではない	(n=88)	34.1	53.4	8.0	1.1	3.4
	健康ではない	(n=28)	28.6	42.9	14.3	10.7	3.6
	無回答	(n=5)	-	100.0	-	-	-
女性	健康である	(n=148)	12.2	61.5	22.3	4.1	-
	まあまあ健康である	(n=446)	22.6	63.2	12.6	1.1	0.4
	あまり健康ではない	(n=109)	42.2	43.1	10.1	1.8	2.8
	健康ではない	(n=33)	48.5	36.4	12.1	3.0	-
	無回答	(n=6)	16.7	50.0	33.3	-	-

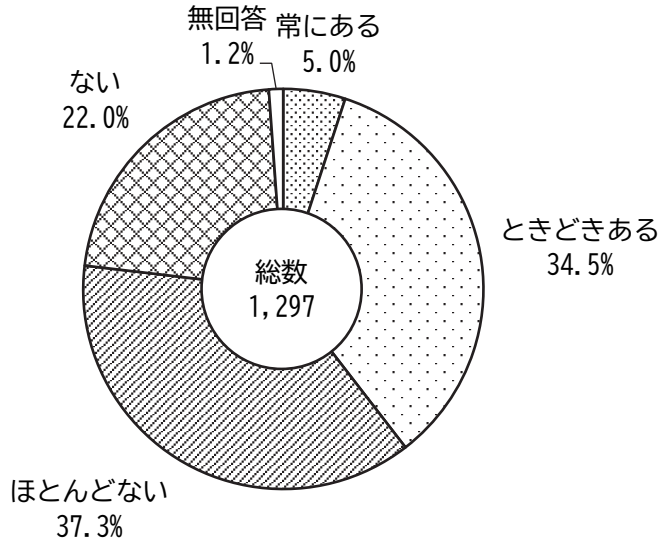
【ストレスを感じているか－睡眠状態別】

	睡眠状態別 クロス集計 (%)		常に感じている	ときどき感じることがある	ほとんど感じていない	全く感じていない	無回答
睡眠状態	十分足りている	(n=240)	9.2	49.6	31.7	9.2	0.4
	ほぼ足りている	(n=538)	15.4	65.1	18.0	1.5	-
	やや不足している	(n=427)	33.5	58.8	6.8	0.9	-
	全く不足している	(n=81)	60.5	30.9	7.4	1.2	-
	無回答	(n=11)	-	-	-	-	100.0

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問48 あなたは、とても憂うつで無気力になるなど、うつ状態や不安な状態になった経験がありますか。(○は1つ)

「ほとんどない」が37.3%で最も多く、「ときどきある」(34.5%)、「ない」(22.0%)、「常にある」(5.0%)、「無回答」(1.2%)が続きます。



【うつ状態や不安な状態になった経験 — 性別・年代別】

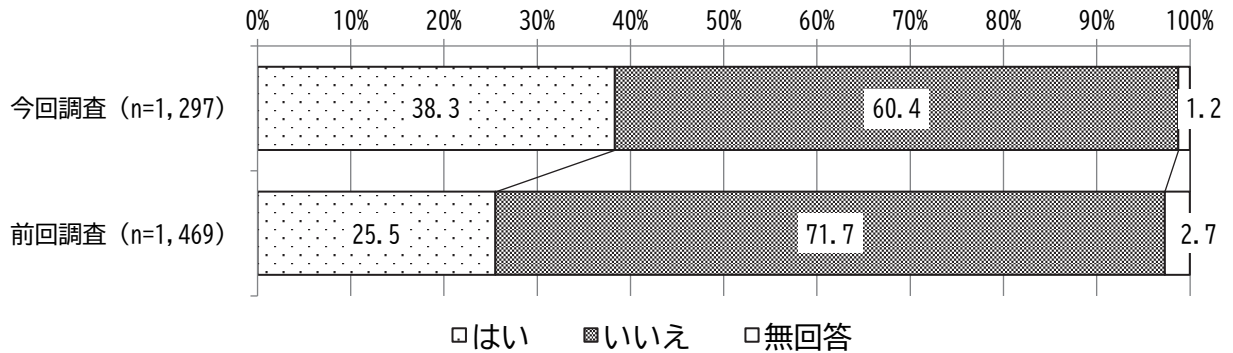
	性別・年代別 クロス集計 (%)		常にある	ときどき ある	ほとんど ない	ない	無回答
		(n)					
男 性	男性全体	(n=548)	4.9	27.9	39.4	26.3	1.5
	18～29歳	(n=40)	2.5	25.0	40.0	30.0	2.5
	30～39歳	(n=90)	10.0	41.1	28.9	18.9	1.1
	40～49歳	(n=86)	8.1	33.7	36.0	22.1	-
	50～59歳	(n=95)	5.3	35.8	36.8	22.1	-
	60～69歳	(n=91)	2.2	19.8	50.5	27.5	-
	70～79歳	(n=107)	0.9	15.0	44.9	34.6	4.7
	80歳以上	(n=39)	5.1	23.1	35.9	33.3	2.6
女 性	女性全体	(n=742)	5.0	39.6	35.8	18.6	0.9
	18～29歳	(n=52)	7.7	59.6	26.9	3.8	1.9
	30～39歳	(n=103)	4.9	52.4	27.2	15.5	-
	40～49歳	(n=127)	3.1	43.3	37.8	15.7	-
	50～59歳	(n=155)	7.7	38.7	34.8	18.7	-
	60～69歳	(n=97)	6.2	29.9	46.4	16.5	1.0
	70～79歳	(n=128)	3.1	28.9	39.1	26.6	2.3
	80歳以上	(n=79)	2.5	35.4	34.2	25.3	2.5
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	100.0	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問49 あなたは、ご自身や家族がうつ状態や不安な状態になった際、相談できる場所（保健所や職場の相談窓口）があるのをご存知ですか。（○は1つ）

「はい」が38.3%、「いいえ」が60.4%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」が12.8ポイント増加しています。



【自身や家族がうつ状態や不安な状態になった際の相談窓口の認知 — 性別・年代別】

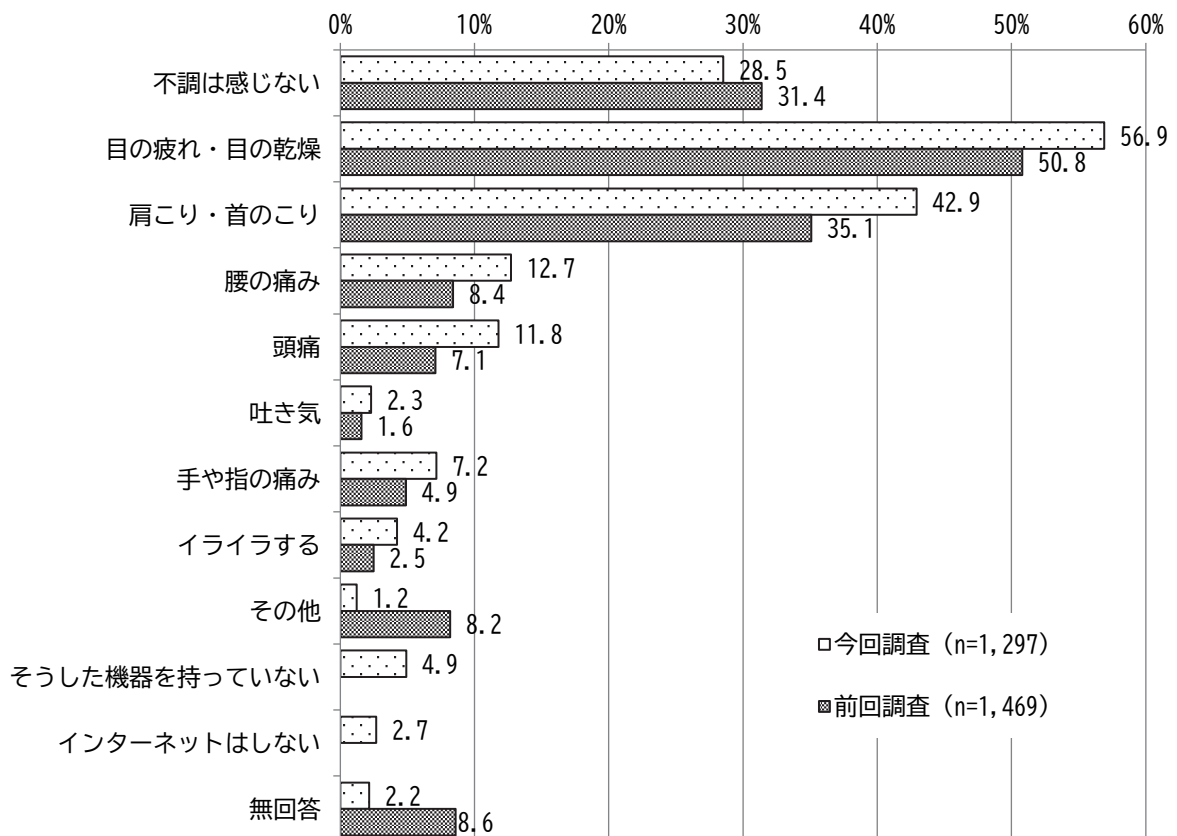
性別・年代別 クロス集計 (%)		はい	いいえ	無回答
男 性	男性全体 (n=548)	33.8	64.6	1.6
	18～29歳 (n=40)	40.0	60.0	-
	30～39歳 (n=90)	31.1	67.8	1.1
	40～49歳 (n=86)	32.6	67.4	-
	50～59歳 (n=95)	38.9	61.1	-
	60～69歳 (n=91)	33.0	67.0	-
	70～79歳 (n=107)	32.7	61.7	5.6
80歳以上 (n=39)	28.2	66.7	5.1	
女 性	女性全体 (n=742)	41.6	57.4	0.9
	18～29歳 (n=52)	32.7	65.4	1.9
	30～39歳 (n=103)	42.7	57.3	-
	40～49歳 (n=127)	47.2	52.8	-
	50～59歳 (n=155)	41.3	58.7	-
	60～69歳 (n=97)	35.1	64.9	-
	70～79歳 (n=128)	42.2	54.7	3.1
	80歳以上 (n=79)	45.6	51.9	2.5
年齢無回答 (n=1)	-	100.0	-	

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問50 パソコンやスマートフォン・携帯電話、タブレット端末、ゲーム機等を使った後、心や体の不調を感じたことはありますか。(〇はあてはまるもの全て)

「目の疲れ・目の乾燥」が56.9%で最も多く、「肩こり・首のこり」(42.9%)、「不調は感じない」(28.5%)、「腰の痛み」(12.7%)が続きます。

前回調査と比較すると、「肩こり・首のこり」が7.8ポイント、「目の疲れ・目の乾燥」が6.1ポイントそれぞれ増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

- ・背中への痛み
- ・めまい
- ・不眠
- ・疲労感、集中力がなくなる。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【情報機器類使用后に心や体の不調を感じたこと一性別・年代別】

性別・年代別 クロス集計 (%)		不調は 感じない	目の 疲れ・ 目の 乾燥	肩 こり・ 首の こり	腰 の 痛み	頭 痛	吐 き 気
男 性	男性全体 (n=548)	36.5	50.9	34.3	14.1	7.3	2.0
	18～29歳 (n=40)	30.0	57.5	37.5	25.0	17.5	12.5
	30～39歳 (n=90)	32.2	61.1	45.6	15.6	18.9	5.6
	40～49歳 (n=86)	37.2	52.3	43.0	15.1	8.1	1.2
	50～59歳 (n=95)	33.7	62.1	46.3	18.9	5.3	-
	60～69歳 (n=91)	41.8	49.5	33.0	9.9	2.2	-
	70～79歳 (n=107)	42.1	39.3	16.8	9.3	1.9	-
	80歳以上 (n=39)	30.8	25.6	7.7	7.7	-	-
女 性	女性全体 (n=742)	22.5	61.6	49.3	11.9	15.2	2.6
	18～29歳 (n=52)	11.5	75.0	55.8	5.8	21.2	5.8
	30～39歳 (n=103)	18.4	71.8	60.2	16.5	30.1	3.9
	40～49歳 (n=127)	17.3	72.4	65.4	17.3	18.9	4.7
	50～59歳 (n=155)	14.2	81.9	65.2	20.0	18.7	3.2
	60～69歳 (n=97)	25.8	63.9	52.6	10.3	13.4	1.0
	70～79歳 (n=128)	35.9	37.5	23.4	1.6	2.3	-
	80歳以上 (n=79)	34.2	19.0	12.7	3.8	2.5	-
	年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	-	-
性別・年代別 クロス集計 (%)		手 や 指 の 痛み	イ ラ イ ラ す る	そ の 他	そ う し た 機 器 を 持 つ て い な い	イ ン タ ー ネ ッ ト は し な い	無 回 答
男 性	男性全体 (n=548)	5.1	4.4	0.9	3.8	2.6	2.2
	18～29歳 (n=40)	7.5	2.5	2.5	-	2.5	-
	30～39歳 (n=90)	8.9	6.7	1.1	-	-	1.1
	40～49歳 (n=86)	4.7	7.0	1.2	-	-	1.2
	50～59歳 (n=95)	6.3	3.2	-	-	1.1	2.1
	60～69歳 (n=91)	3.3	2.2	2.2	4.4	-	-
	70～79歳 (n=107)	3.7	3.7	-	5.6	5.6	5.6
	80歳以上 (n=39)	-	5.1	-	28.2	15.4	5.1
女 性	女性全体 (n=742)	8.8	4.2	1.5	5.8	2.8	2.0
	18～29歳 (n=52)	9.6	9.6	1.9	-	-	1.9
	30～39歳 (n=103)	10.7	6.8	1.0	-	1.0	-
	40～49歳 (n=127)	8.7	2.4	0.8	1.6	-	-
	50～59歳 (n=155)	14.2	7.1	1.3	-	0.6	0.6
	60～69歳 (n=97)	8.2	3.1	1.0	1.0	3.1	1.0
	70～79歳 (n=128)	3.9	1.6	2.3	14.1	5.5	4.7
	80歳以上 (n=79)	3.8	-	2.5	27.8	11.4	6.3
	年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	-	100.0

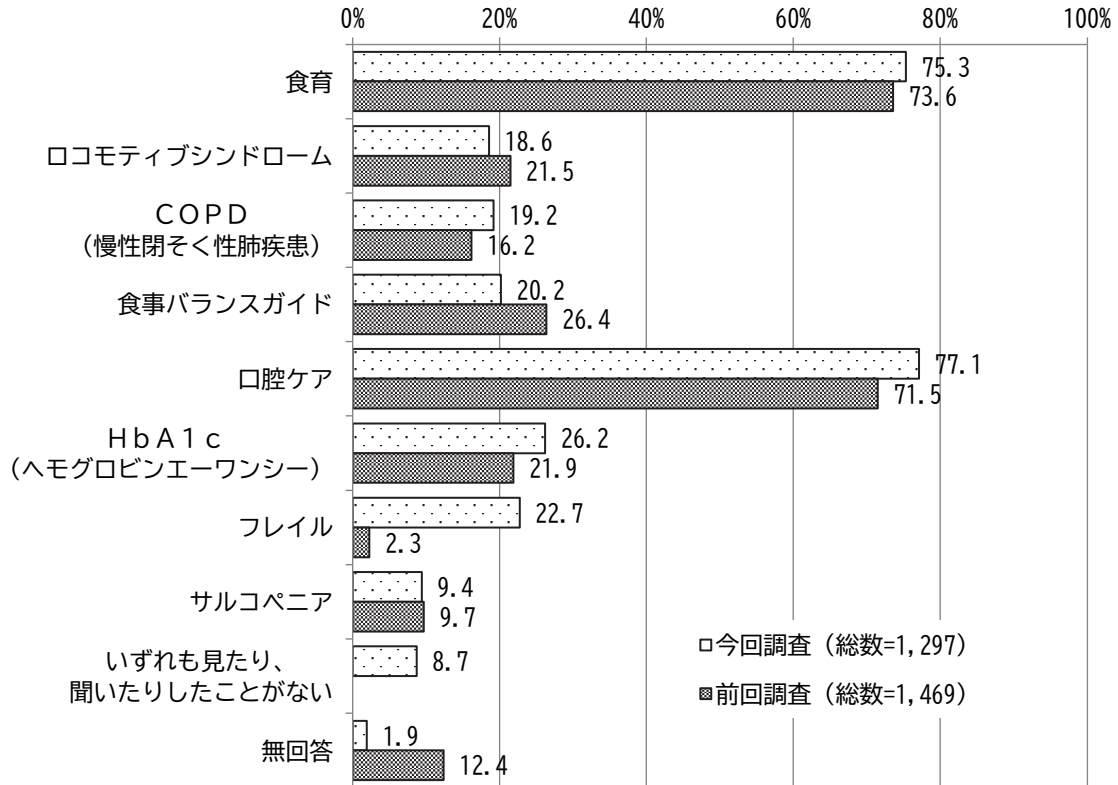
(6) 健康づくりや医療機関に関する情報について

問5 1 あなたは次の言葉を見たり、聞いたりしたことがありますか。

(○はあてはまるもの全て)

「口腔ケア」が 77.1%で最も多く、「食育」(75.3%)、「HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)」(26.2%)、「フレイル」(22.7%)が続きます。

前回調査と比較すると、「フレイル」が20.4ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【健康に関する用語の認知状況—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		食育	ロコモティブ シンドローム	COPD (慢性閉そく性肺疾患)	食事バランスガイド	口腔ケア
	男性	男性全体 (n=548)	65.7	14.1	18.1	16.2	68.6
	18～29歳 (n=40)	62.5	12.5	22.5	15.0	62.5	
	30～39歳 (n=90)	70.0	12.2	21.1	21.1	64.4	
	40～49歳 (n=86)	77.9	17.4	22.1	16.3	70.9	
	50～59歳 (n=95)	83.2	11.6	16.8	14.7	78.9	
	60～69歳 (n=91)	67.0	22.0	22.0	16.5	79.1	
	70～79歳 (n=107)	48.6	9.3	14.0	13.1	59.8	
	80歳以上 (n=39)	33.3	12.8	2.6	17.9	53.8	
女性	女性全体 (n=742)	82.5	21.7	19.9	23.0	83.4	
	18～29歳 (n=52)	75.0	13.5	13.5	26.9	61.5	
	30～39歳 (n=103)	89.3	16.5	18.4	21.4	82.5	
	40～49歳 (n=127)	86.6	17.3	27.6	20.5	83.5	
	50～59歳 (n=155)	92.3	24.5	25.2	21.3	89.0	
	60～69歳 (n=97)	87.6	29.9	23.7	23.7	90.7	
	70～79歳 (n=128)	76.6	28.9	16.4	25.8	85.2	
	80歳以上 (n=79)	57.0	13.9	5.1	25.3	77.2	
	年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	-	
	性別・年代別 クロス集計 (%)	HbA1c (ヘモグロビン エーワンシー)	フレイル	サルコペニア	いずれも見たり、 聞いたこと がない	無回答	
男性	男性全体 (n=548)	27.0	17.0	6.2	12.6	2.4	
	18～29歳 (n=40)	15.0	22.5	10.0	15.0	2.5	
	30～39歳 (n=90)	18.9	11.1	10.0	13.3	1.1	
	40～49歳 (n=86)	24.4	16.3	4.7	11.6	-	
	50～59歳 (n=95)	38.9	15.8	2.1	7.4	-	
	60～69歳 (n=91)	34.1	25.3	8.8	9.9	1.1	
	70～79歳 (n=107)	28.0	13.1	4.7	14.0	8.4	
	80歳以上 (n=39)	15.4	20.5	5.1	25.6	2.6	
女性	女性全体 (n=742)	25.6	26.8	11.7	5.8	1.6	
	18～29歳 (n=52)	17.3	15.4	13.5	9.6	1.9	
	30～39歳 (n=103)	21.4	15.5	8.7	3.9	-	
	40～49歳 (n=127)	25.2	21.3	10.2	9.4	-	
	50～59歳 (n=155)	30.3	28.4	14.2	1.9	0.6	
	60～69歳 (n=97)	34.0	34.0	10.3	4.1	-	
	70～79歳 (n=128)	27.3	39.1	17.2	4.7	3.9	
	80歳以上 (n=79)	15.2	26.6	5.1	11.4	5.1	
	年齢無回答 (n=1)	-	-	-	-	100.0	

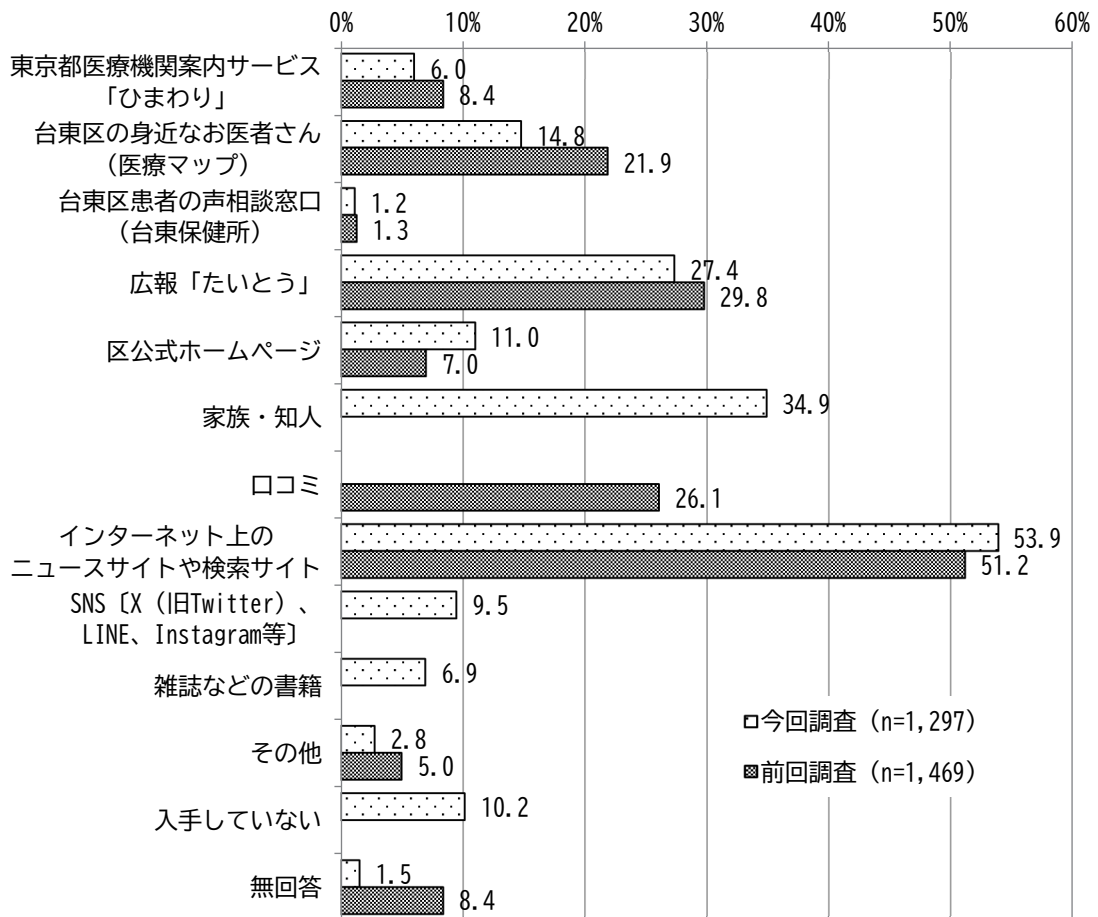
1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問52 あなたは、医療機関に関する情報をどうやって入手していますか。

(○はあてはまるもの全て)

「インターネット上のニュースサイトや検索サイト」が 53.9%で最も多く、「家族・知人」(34.9%)、「広報「たいとう」」(27.4%)、「台東区の身近なお医者さん(医療マップ)」(14.8%)が続きます。

前回調査と比較すると、「家族・知人」が 8.8 ポイント増加し、「台東区の身近なお医者さん(医療マップ)」が 7.1 ポイント減少しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答(抜粋)】

- ・ 職場
- ・ 新聞
- ・ テレビ
- ・ 持病の主治医からの紹介

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【医療機関情報の入手方法—性別・年代別】

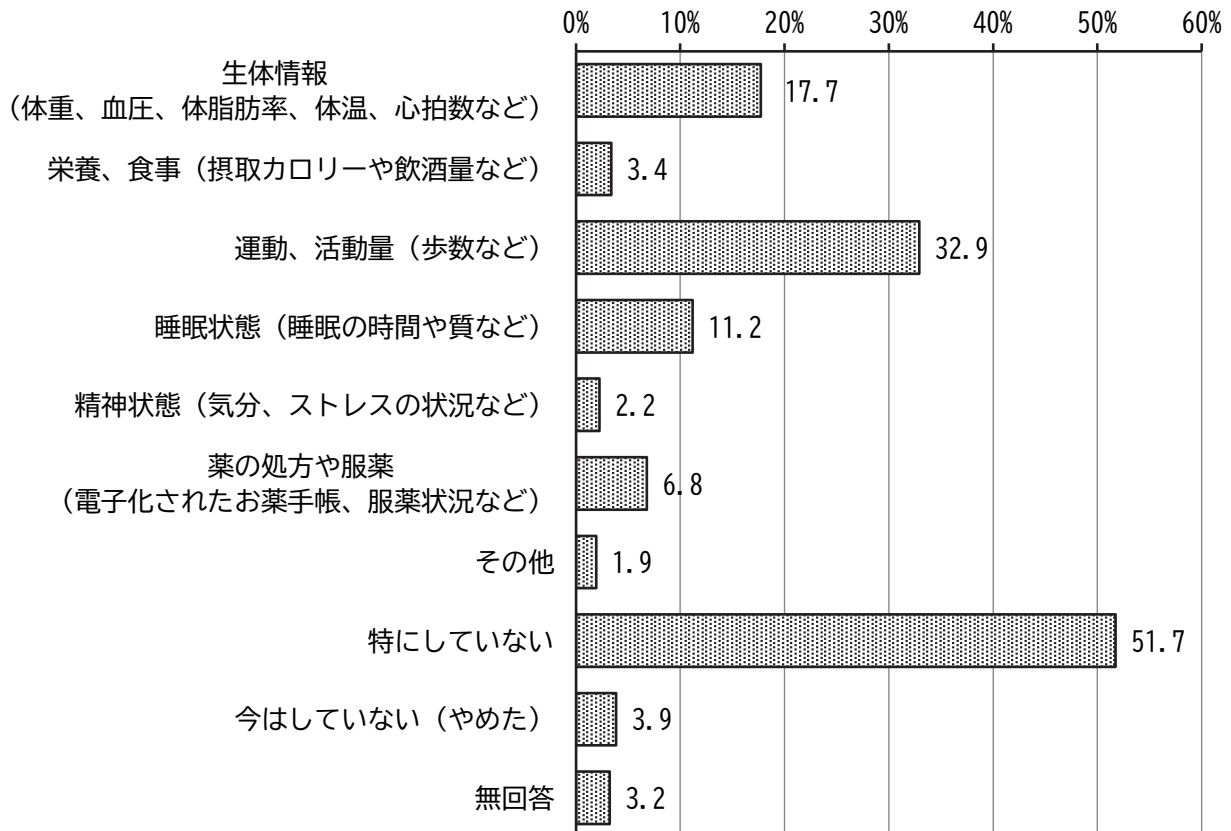
	性別・年代別 クロス集計 (%)		東京都医療機関案内 サービス「ひまわり」	台東区の身近なお医者さん (医療マップ)	台東区患者の声相談窓口 (台東保健所)	広報「たいとう」	区公式ホームページ	家族・知人
		(n)						
男 性	男性全体	(n=548)	4.6	13.5	1.1	22.6	10.6	29.0
	18～29歳	(n=40)	2.5	-	-	7.5	7.5	35.0
	30～39歳	(n=90)	4.4	4.4	-	5.6	8.9	21.1
	40～49歳	(n=86)	1.2	4.7	-	8.1	9.3	27.9
	50～59歳	(n=95)	7.4	7.4	1.1	24.2	15.8	20.0
	60～69歳	(n=91)	3.3	15.4	-	29.7	12.1	34.1
	70～79歳	(n=107)	3.7	27.1	-	41.1	9.3	35.5
	80歳以上	(n=39)	12.8	41.0	12.8	38.5	7.7	35.9
女 性	女性全体	(n=742)	7.0	15.8	1.2	30.9	11.5	39.2
	18～29歳	(n=52)	1.9	3.8	1.9	5.8	5.8	26.9
	30～39歳	(n=103)	7.8	3.9	-	14.6	6.8	31.1
	40～49歳	(n=127)	9.4	8.7	1.6	25.2	13.4	36.2
	50～59歳	(n=155)	7.7	15.5	0.6	30.3	21.3	40.0
	60～69歳	(n=97)	6.2	15.5	1.0	41.2	12.4	39.2
	70～79歳	(n=128)	6.3	28.1	1.6	46.9	9.4	48.4
	80歳以上	(n=79)	6.3	31.6	1.3	40.5	1.3	46.8
	年齢無回答	(n=1)	-	-	100.0	-	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		インターネット上の ニュースサイトや 検索サイト	SNS (X (旧 Twitter)、 LINE、Instagram等)	雑誌などの書籍	その他	入手していない	無回答
男 性	男性全体	(n=548)	53.1	8.2	5.7	3.1	13.0	2.0
	18～29歳	(n=40)	60.0	25.0	5.0	7.5	15.0	-
	30～39歳	(n=90)	71.1	16.7	3.3	4.4	13.3	1.1
	40～49歳	(n=86)	74.4	15.1	4.7	1.2	14.0	1.2
	50～59歳	(n=95)	68.4	3.2	2.1	1.1	10.5	-
	60～69歳	(n=91)	49.5	1.1	8.8	2.2	12.1	-
	70～79歳	(n=107)	23.4	2.8	5.6	1.9	14.0	7.5
	80歳以上	(n=39)	10.3	-	15.4	10.3	12.8	2.6
女 性	女性全体	(n=742)	54.4	10.4	7.7	2.6	8.1	1.2
	18～29歳	(n=52)	61.5	32.7	3.8	5.8	21.2	1.9
	30～39歳	(n=103)	76.7	24.3	4.9	4.9	9.7	-
	40～49歳	(n=127)	77.2	15.0	7.1	-	7.1	-
	50～59歳	(n=155)	76.1	5.8	3.9	1.9	3.9	-
	60～69歳	(n=97)	50.5	6.2	9.3	3.1	9.3	-
	70～79歳	(n=128)	19.5	0.8	13.3	2.3	7.0	3.9
	80歳以上	(n=79)	3.8	-	11.4	2.5	7.6	3.8
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	-	-

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

問53 スマートフォン、ウェアラブル端末(腕時計型、ブレスレット型など)、タブレット端末、パソコン等の「情報通信機器」を用いて、下記の健康関連情報を記録または管理(自動入力)していますか。(〇はあてはまるもの全て)

「特にしていない」が51.7%で最も多く、「運動、活動量(歩数など)」(32.9%)、「生体情報(体重、血圧、体脂肪率、体温、心拍数など)」(17.7%)、「睡眠状態(睡眠の時間や質など)」(11.2%)が続きます。

総数=1,297 (複数回答)



【その他の回答(抜粋)】

- ・基礎体温
- ・月経周期
- ・上記の情報通信機器を使用していない。

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

【IT機器を使った健康管理—性別・年代別】

	性別・年代別 クロス集計 (%)		生体情報 (体重、血圧、体脂肪率、 体温、心拍数など)	栄養、食事 (摂取カロリーや 飲酒量など)	運動、活動量 (歩数など)	睡眠状態 (睡眠の時間や質など)	精神状態 (気分、ストレスの 状況など)
男性	男性全体	(n=548)	18.8	2.0	32.1	11.3	2.0
	18～29歳	(n=40)	17.5	2.5	32.5	20.0	5.0
	30～39歳	(n=90)	26.7	5.6	43.3	20.0	1.1
	40～49歳	(n=86)	20.9	1.2	32.6	5.8	-
	50～59歳	(n=95)	16.8	1.1	37.9	13.7	4.2
	60～69歳	(n=91)	16.5	1.1	35.2	7.7	1.1
	70～79歳	(n=107)	16.8	0.9	21.5	7.5	1.9
	80歳以上	(n=39)	12.8	2.6	12.8	7.7	2.6
女性	女性全体	(n=742)	16.4	4.4	33.3	11.1	2.3
	18～29歳	(n=52)	26.9	5.8	55.8	21.2	1.9
	30～39歳	(n=103)	27.2	7.8	43.7	22.3	5.8
	40～49歳	(n=127)	16.5	3.1	36.2	12.6	2.4
	50～59歳	(n=155)	14.8	4.5	36.1	11.6	2.6
	60～69歳	(n=97)	16.5	2.1	29.9	5.2	2.1
	70～79歳	(n=128)	12.5	5.5	25.0	5.5	0.8
	80歳以上	(n=79)	5.1	2.5	12.7	2.5	-
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	-
	性別・年代別 クロス集計 (%)		薬の処方や服薬 (電子化されたお薬手帳、 服薬状況など)	その他	特にしていない	今はしていない (やめた)	無回答
男性	男性全体	(n=548)	5.5	1.3	52.9	4.0	3.1
	18～29歳	(n=40)	2.5	-	60.0	2.5	-
	30～39歳	(n=90)	4.4	1.1	40.0	5.6	1.1
	40～49歳	(n=86)	3.5	1.2	55.8	4.7	-
	50～59歳	(n=95)	7.4	1.1	48.4	7.4	-
	60～69歳	(n=91)	7.7	-	54.9	3.3	-
	70～79歳	(n=107)	6.5	1.9	61.7	0.9	8.4
	80歳以上	(n=39)	2.6	5.1	51.3	2.6	17.9
女性	女性全体	(n=742)	7.5	2.4	51.1	3.8	3.4
	18～29歳	(n=52)	1.9	5.8	26.9	3.8	1.9
	30～39歳	(n=103)	14.6	4.9	34.0	4.9	-
	40～49歳	(n=127)	9.4	4.7	47.2	7.1	-
	50～59歳	(n=155)	5.8	0.6	52.3	3.9	-
	60～69歳	(n=97)	9.3	-	61.9	2.1	2.1
	70～79歳	(n=128)	3.9	2.3	64.1	1.6	3.9
	80歳以上	(n=79)	6.3	-	59.5	2.5	20.3
	年齢無回答	(n=1)	-	-	-	-	100.0

(7) 健康づくりへの取り組みについて

問54 健康づくりや医療についてお考えのことがございましたら、ご自由にお書きください。

(記述数 221件)

【意見(抜粋)】

(健康づくりについて)

- ・ 区の運動施設などをもっと活用してみたい。
- ・ とにかく少しでも歩くことが自身の健康だと思います。
- ・ なるべく休日は体を動かすようにします。
- ・ 体力テストを無料で受けられる機会が1年に1回あると嬉しい。
- ・ ウェルビーイング教育を受けられる機会がふえるとよい。
- ・ 運動をあまりしない人向けに地域のイベント、祭りなど啓発活動があるといい。

(医療に関するサービスについて)

- ・ 精神的な健康支援がもっと気軽に受けられるようになると思います。
- ・ 生活にあまり支障がないが違和感がある体の不調について、重症化する前に予防の意味で気軽に相談できる所があると良いと思います。
- ・ 区で行っている取り組みを区民にもっと効果的にPRすべきと考えます。私はインド出身の外国人で日本語が話せないので、診療所や病院に行くのは大きなハードルです。区の健康関連事業等の取り組みについては全くわかりませんが、もっと詳しく知り、区のサービスをしっかり活用したいと考えています。
- ・ 大人向けの夜間休日クリニックを開設してほしいです。
- ・ 健康作りの意識が広く深く浸透すると、医療費の軽減につながり他に財源が使えて、住民や自治体にとって一石二鳥以上の効果がありそう。住んでいる地域の健康や医療にまつわる情報の取り方は若い人でもむずかしそう。問題や不調がなければ気につけない、日々の健康作りの大切さを知れる機会があれば興味をそそるかもしれない。(動画、漫画など簡単に分かりやすく)

(検診について)

- ・ 予防医療のサポートがほしい。(例) 会社でカバーされない検診など。
- ・ 現代人は目も酷使して生活しているので無料の眼科検診を実施してほしいです。
- ・ 歯科検診や女性の病気などの区で出している検診の通知が助かっているので、これからもお願いしたいです。
- ・ 今はまだ健康に特に不安を覚えてないので、子育てパートしている中、自分の健康に対して検診を受けるなどの時間を作ることが二の次になってしまいます。

(かかりつけ医等について)

- ・ 都内に住んでいると医療機関が多すぎてかかりつけ医を選ぶことが難しい。口コミや友人のネットワークを使うことが重要だが、それができない場合、信頼のおける情報源を見つけることがまた困難に感じる。
- ・ 閉院になっているところが出てきており、不安を感じる場所がある。そのデータを引き

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査

継ぐところが、あればよかったが、今までの症状を一から新しい医院へ伝えるのは大変。どこをかかりつけ医にしようか迷う。

- ・ 人柄なのか、一般内科なのか、皮膚科などよくかかる科なのか、何を基準にしてかかりつけ医を選べばよいのか、わからない。
- ・ クリニックや病院の通院情報が各機関で保存され移動出来ないことが不便。一括で管理出来たら良いと思う。
- ・ 近所の総合病院をメインに使っています。町医者（小さな医院など）で見てもらえるなら、そちらに行きたいです。けれどなかなか医院もないし、検査する機器も整ってないので、総合の病院まで行っています。もっと医療が充実してくれると嬉しいです。
- ・ LGBT フレンドリーな健康増進施設や医療機関が増えてくれると嬉しい（キーパーソンの選び方や、トランスジェンダーへの対応など）
- ・ 谷中に住んでいるとは言っても、文京区との堺になるので文京区の医療機関（内科、歯科、乳腺クリニックなど）にかかることが多いです。

（在宅療養について）

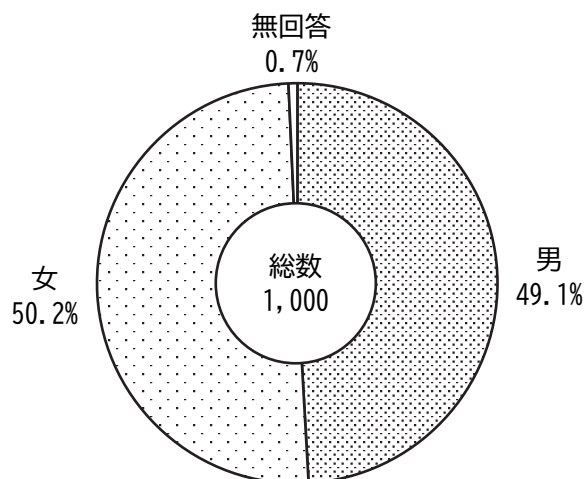
- ・ 3年前、母（癌の末期）を自宅で看取りました。訪問看護師さん、ケアマネさん、訪問診療の先生、適切なアドバイスを頂け、最後まで家族で見守る事ができました。

2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート 【小学4年生】

(1) 回答者について

F2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

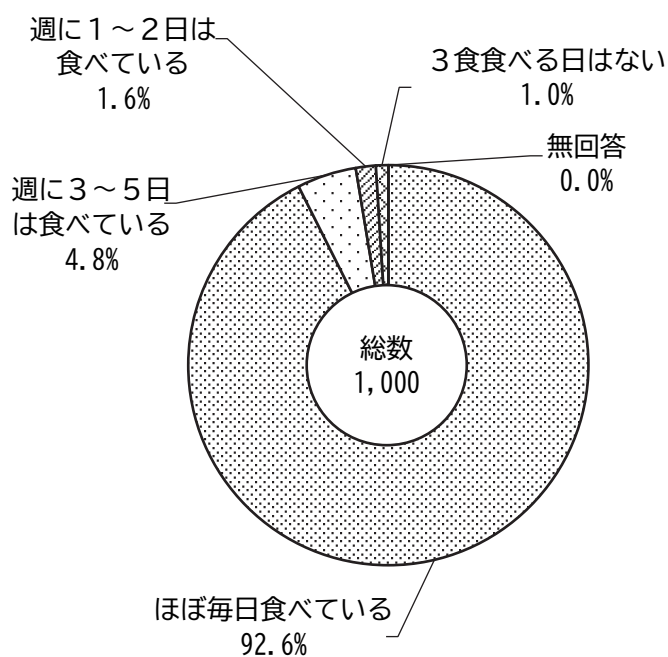
「女子児童」が50.2%、「男子児童」が49.1%となっています。



(2) 食事について

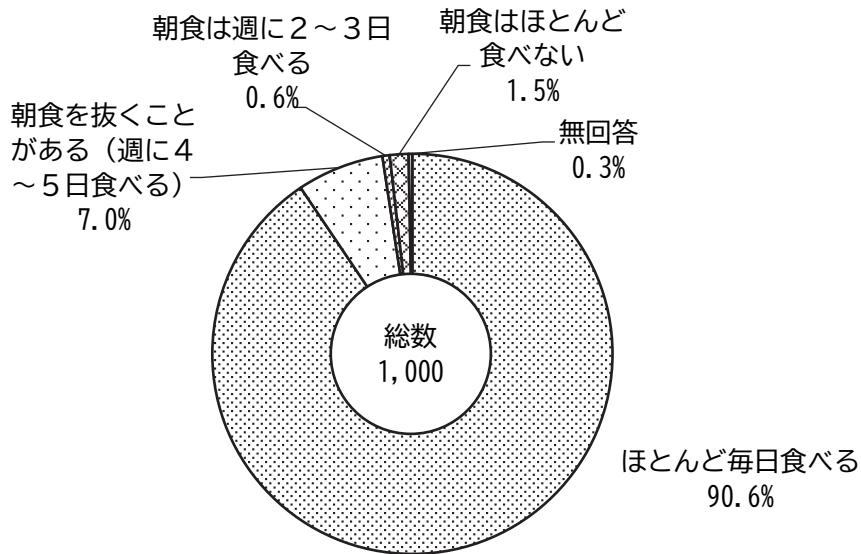
問1 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(○は1つ)

92.6%が「ほぼ毎日食べている」と回答しています。



問2 あなたは、朝食を食べていますか。(○は1つ)

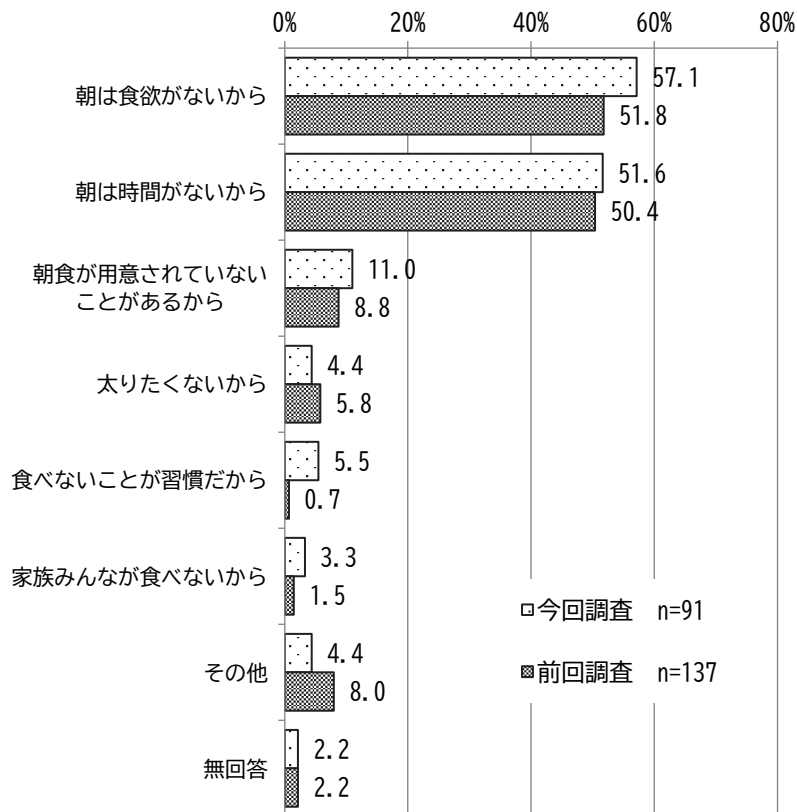
90.6%が「ほとんど毎日食べる」と回答しています。



問3 問2で「朝食を抜くことがある(週に4~5日食べる)」、「朝食は週に2~3日食べる」、「朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。朝食を食べない理由は何でしょうか。(○はあてはまるもの全て)

「朝は食欲がないから」が57.1%で最も多く、「朝は時間がないから」(51.6%)が続いています。

前回調査と比較すると、「朝は食欲がないから」が5.3ポイント増加しています。



【その他の回答(抜粋)】

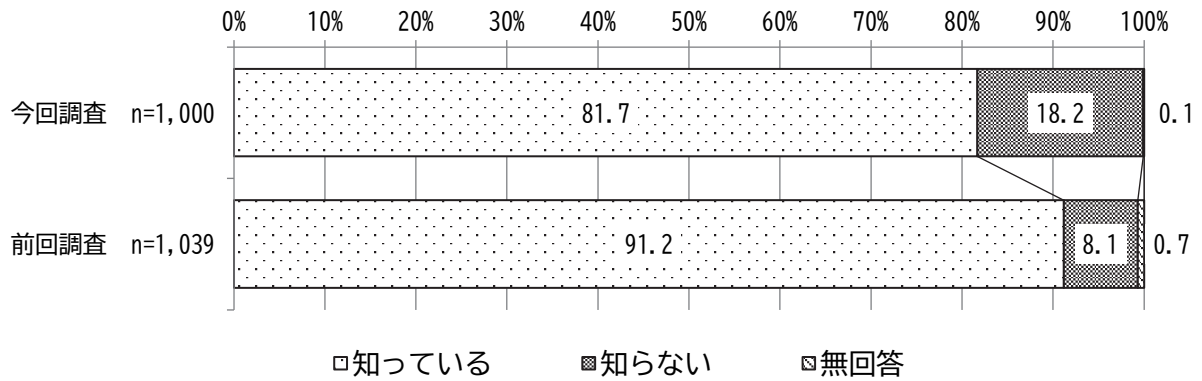
「食べ物をおいしく感じられないから」「土曜日と日曜日は寝坊してしまうから」

問4 あなたは、食べものには、赤のなかま、黄のなかま、緑のなかまがあることを知っていますか。(○は1つ)

(赤のなかまとは体を作るもので、魚・肉・卵・豆腐など、黄のなかまとは熱や力になるもので、ごはん・パン・麺など、緑のなかまとは体の調子を整えるもので、野菜などです。)

「知っている」が81.7%、「知らない」が18.2%となっています。

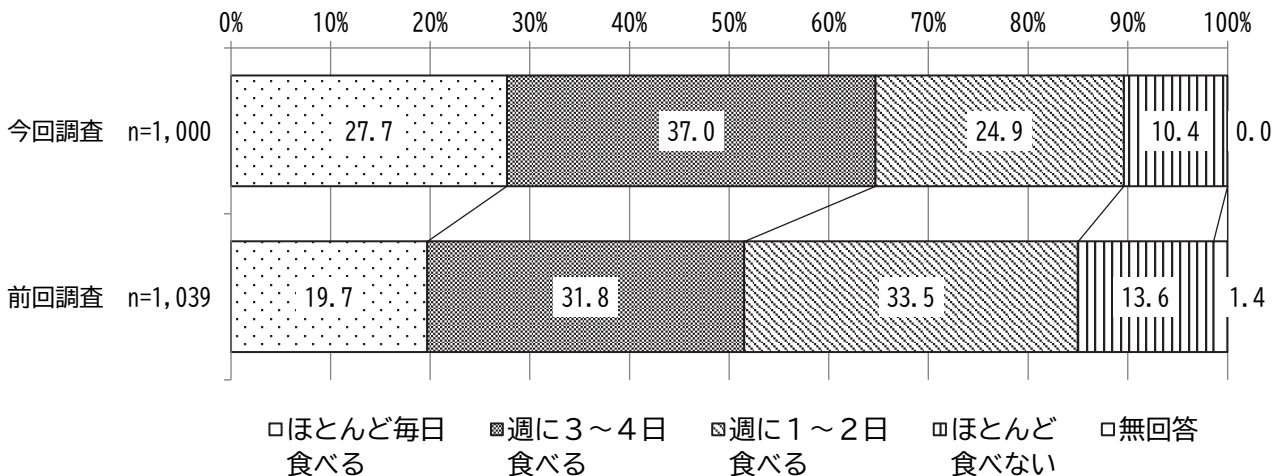
前回調査と比較すると、「知っている」が9.5ポイント減少しています。



問5 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、1週間のうちどのくらい食べますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」が27.7%、「週に3~4日食べる」が37.0%、「週に1~2日食べる」が24.9%、「ほとんど食べない」が10.4%となっています。

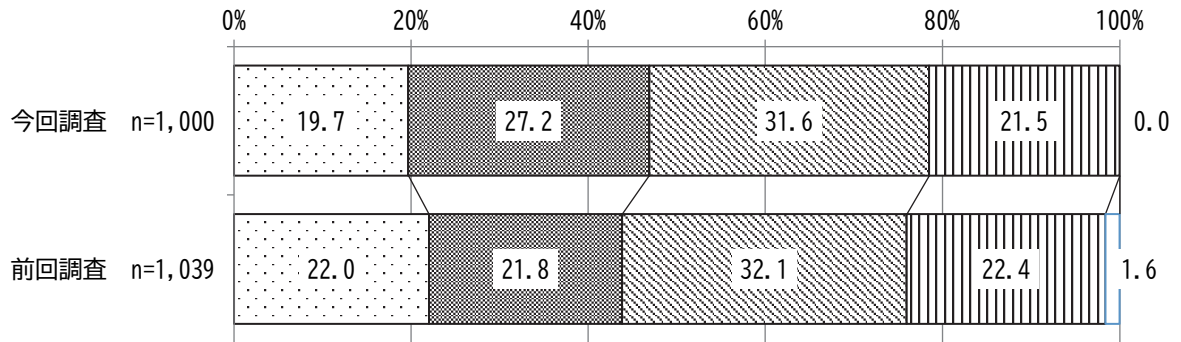
前回調査と比較すると、「ほとんど毎日食べる」が8.0ポイント、「週に3~4日食べる」が5.2ポイントそれぞれ増加しています。



問6 あなたは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちのどのくらい飲みますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日飲む」が19.7%、「週に3~4日飲む」が27.2%、「週に1~2日飲む」が31.6%、「ほとんど飲まない」が21.5%となっています。

前回調査と比較すると、「ほとんど毎日飲む」が2.3ポイント減少し、「週に3~4日飲む」が5.4ポイント増加しています。



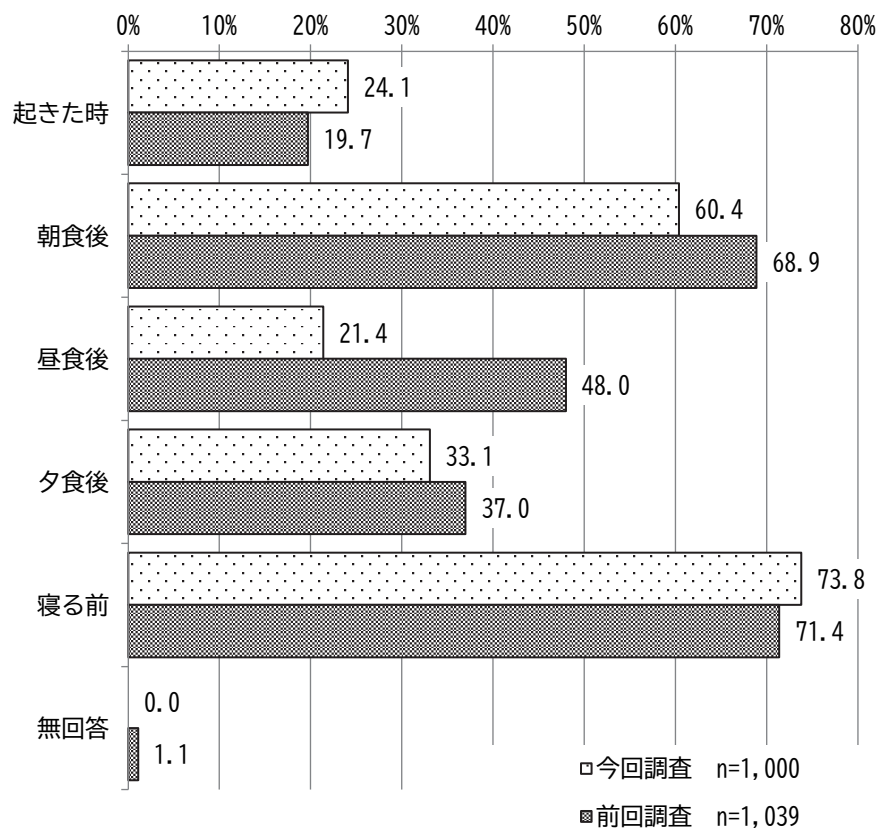
□ほとんど毎日飲む ■週に3~4日飲む ▨週に1~2日飲む ▩ほとんど飲まない □無回答

(3) 口腔衛生について

問7 あなたは、いつ歯みがきしますか。(○はあてはまるもの全て)

「朝食後」、「寝る前」がそれぞれ半数以上となっています。

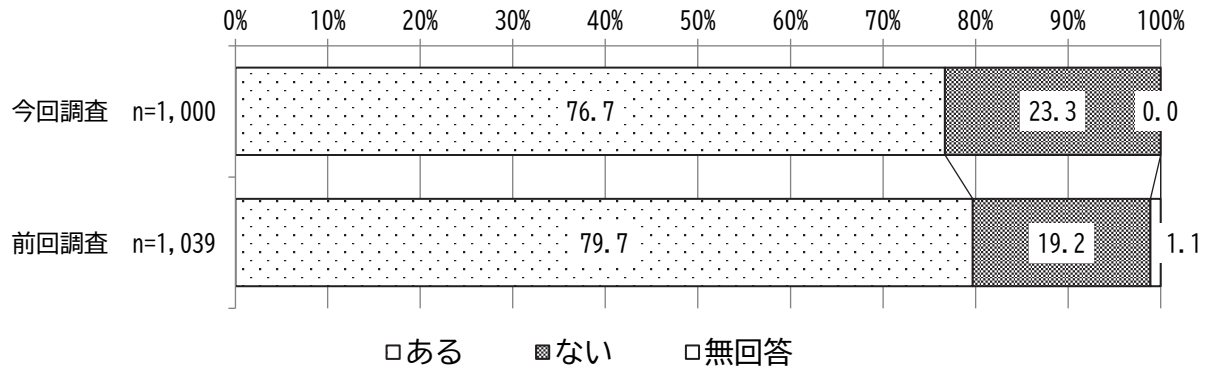
前回調査と比較すると、「昼食後」が26.6ポイント減少しています。



問8 あなたには、いつも行く歯医者さんがありますか。(〇は1つ)

「ある」が76.7%、「ない」が23.3%となっています。

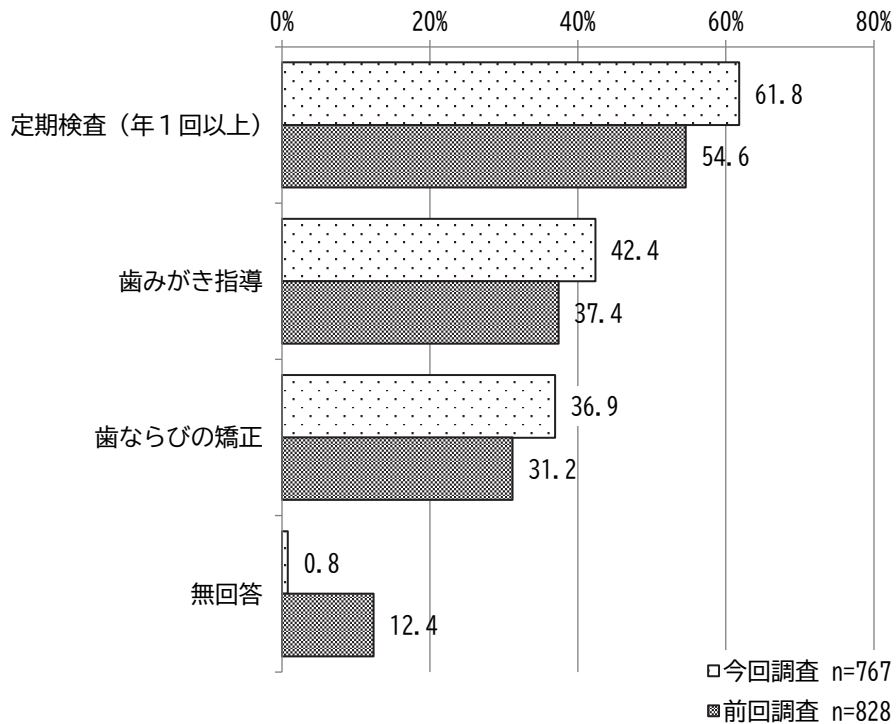
前回調査と比較すると、「ある」が3.0ポイント減少しています。



**問9 問8で「ある」と答えた方におたずねします。その歯医者さんでむし歯をなおしてもら
うほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(〇はあてはまるもの全て)**

「定期検査(年1回以上)」が61.8%、「歯みがき指導」が42.4%、「歯ならびの矯正」が36.9%となっています。

前回調査と比較すると、「定期検査(年1回以上)」が7.2ポイント増加しています。

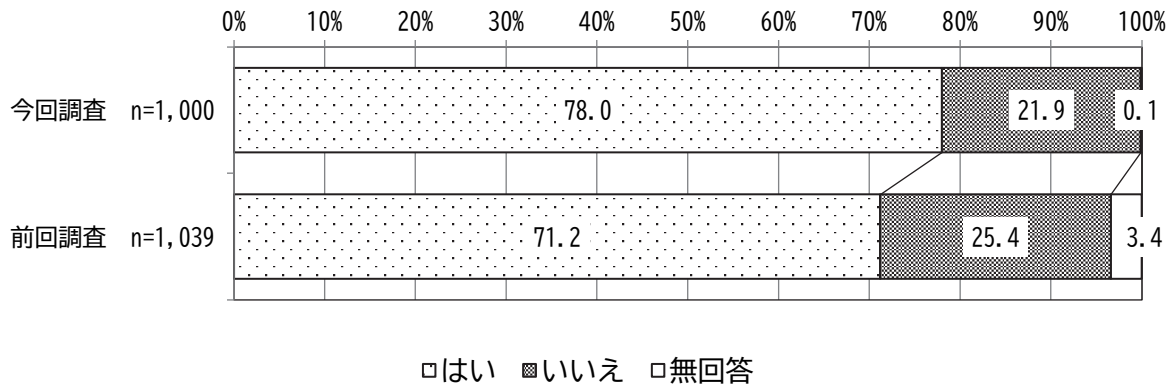


(4) 睡眠や生活習慣などについて

問10 あなたの睡眠時間は、十分ですか。(○は1つ)

「はい」が78.0%、「いいえ」が21.9%となっています。

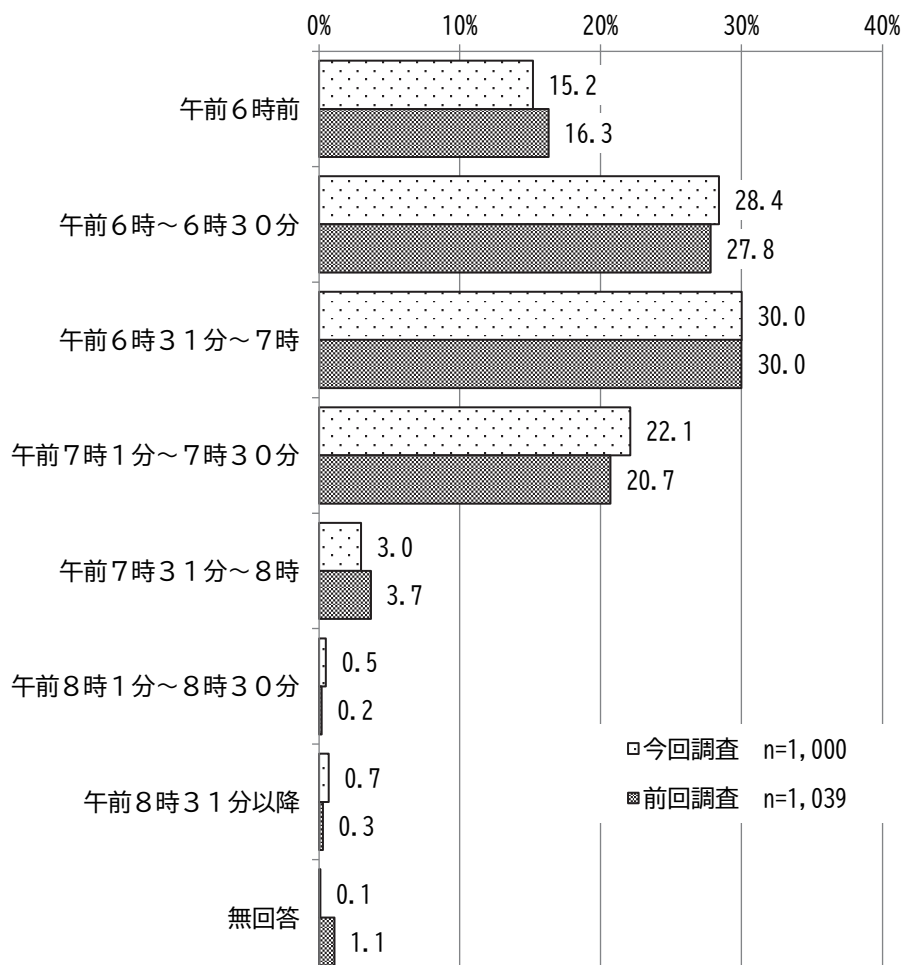
前回調査と比較すると、「はい」が6.8ポイント増加しています。



問11 あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか。(○は1つ)

「午前6時31分～7時」が30.0%で最も多く、次いで「午前6時～6時30分」が28.4%、「午前7時1分～7時30分」が22.1%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

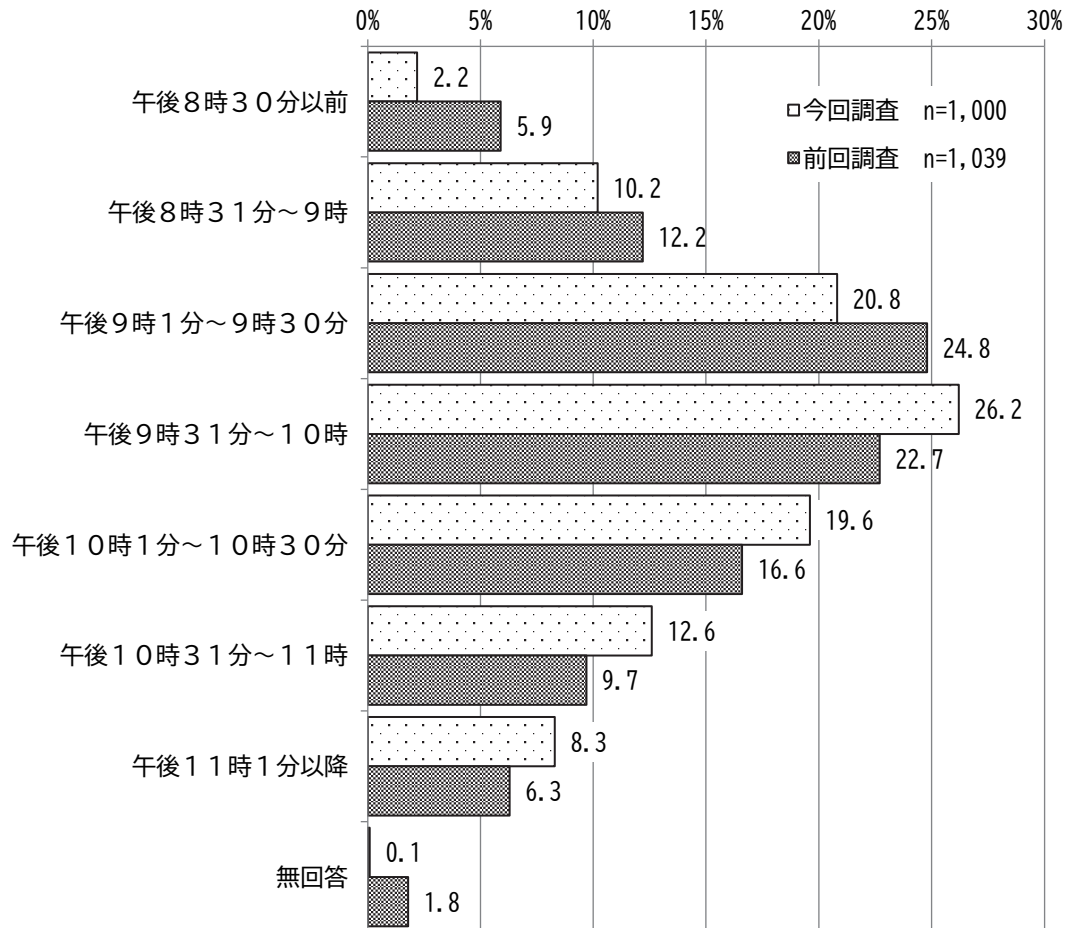


2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート【小学4年生】

問12 あなたがふだん（学校のある日）寝る時間は何時ごろですか。（○は1つ）

「午後9時31分～10時」が26.2%で最も多く、次いで「午後9時1分～9時30分」が20.8%、「午後10時1分～10時30分」が19.6%となっています。

前回調査と比較すると、9時31分以降という回答がいずれも増加しており、就寝時間が遅くなっている傾向があります。



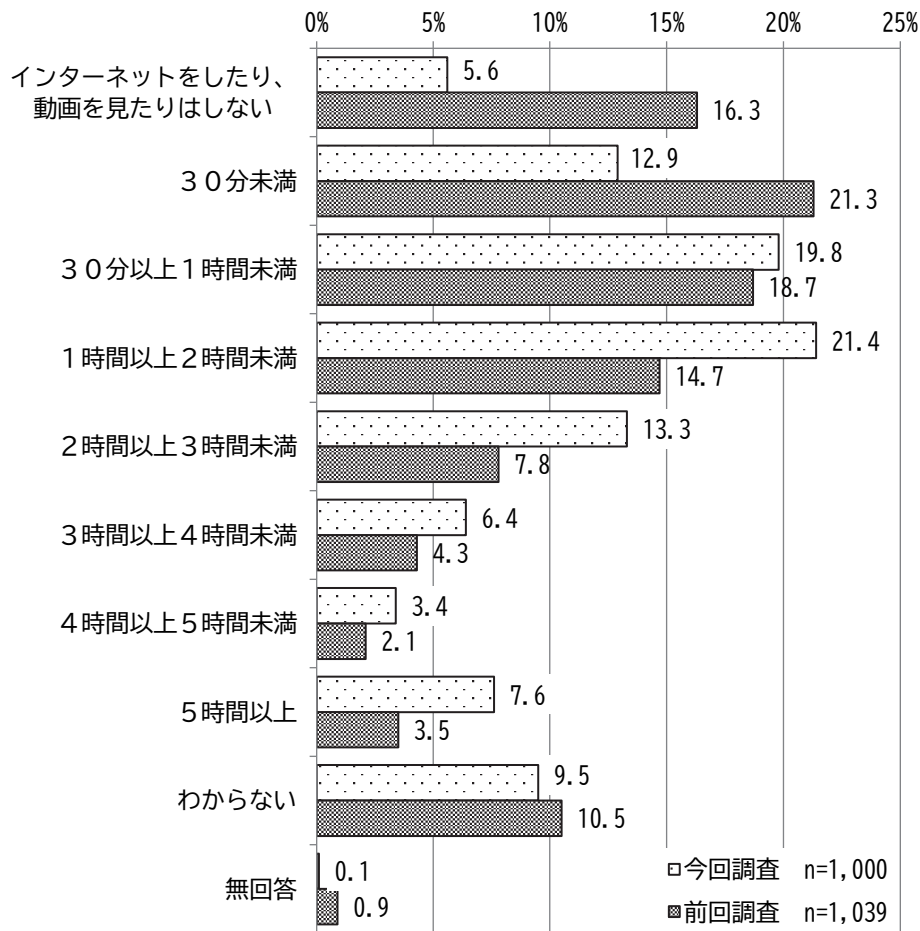
2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート【小学4年生】

問13 あなたが、平日(土・日・祝日以外の日)の一日に、学校以外の場所で、パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりする時間は、どれくらいですか。(○は1つ)

「1時間以上2時間未満」が21.4%で最も多く、「30分以上1時間未満」が19.8%で続いています。

前回調査と比較すると、「1時間以上2時間未満」が6.7ポイント、「2時間以上3時間未満」が5.5ポイントそれぞれ増加しています。

性別でみると、男子は女子よりも使用時間が長い傾向がみられます。



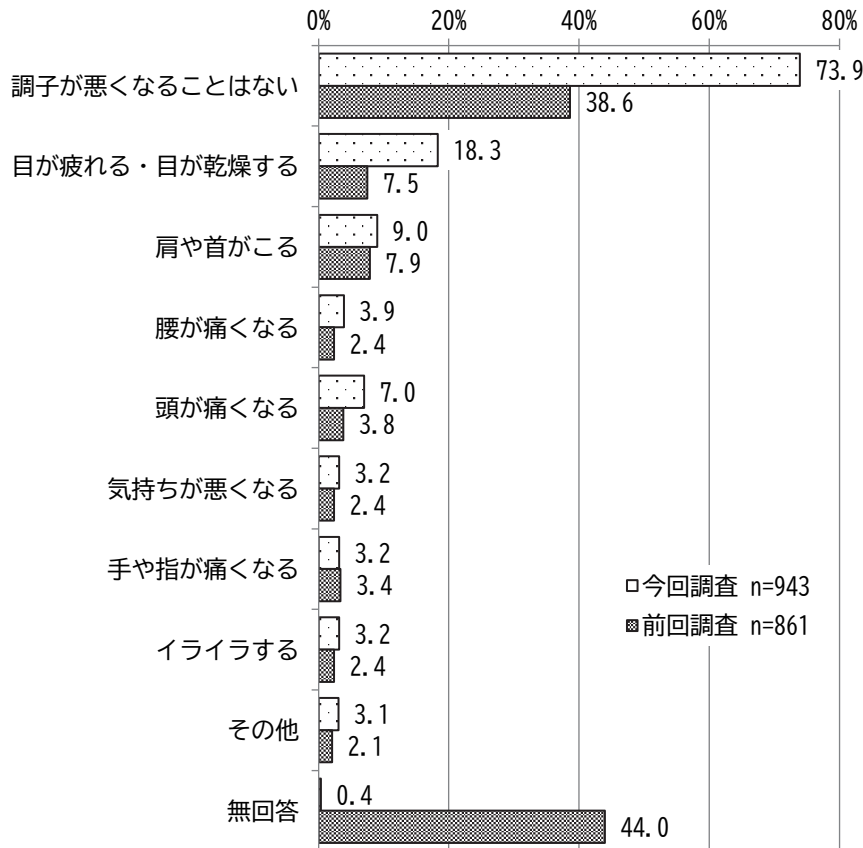
性別 クロス集計 (%)		インターネットをし たり、動画を見たり はしない	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満
小学生男子	(n=491)	4.3	11.2	18.1	21.0	15.7
小学生女子	(n=502)	6.8	14.7	21.7	21.9	11.0
		3時間以上 4時間未満	4時間以上 5時間未満	5時間以上	わからない	無回答
小学生男子	(n=491)	7.5	3.5	9.4	9.2	0.2
小学生女子	(n=502)	5.2	3.2	5.8	9.8	-

2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート【小学4年生】

問14 問13で「30分未満」から「5時間以上」及び「わからない」を選んだ方におたずねします。パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりした後、心や体の調子が悪くなることはありますか。(○はあてはまるもの全て)

「調子が悪くなることはない」が73.9%を占めています。

前回調査と比較すると、「調子が悪くなることはない」が35.3ポイント増加しています。



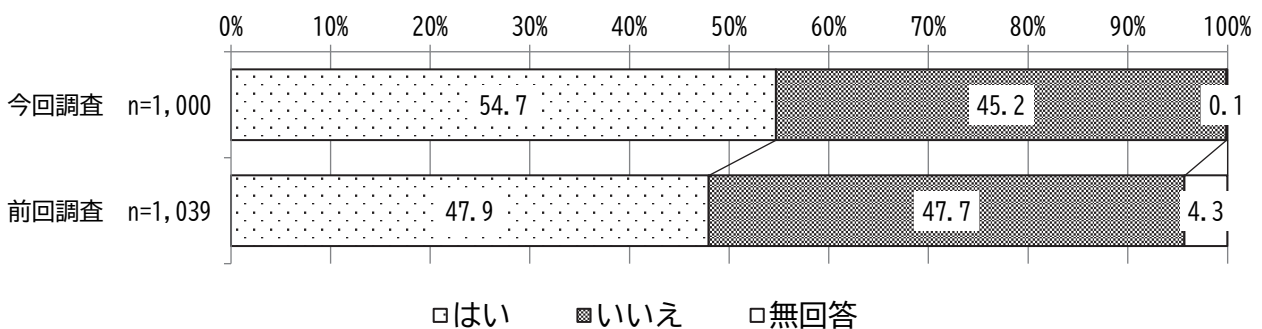
【その他の回答（抜粋）】

「眠くなる」「足が痺れる」「少しだけ動悸がする」「集中力が落ちる」

問15 あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか。(○は1つ)

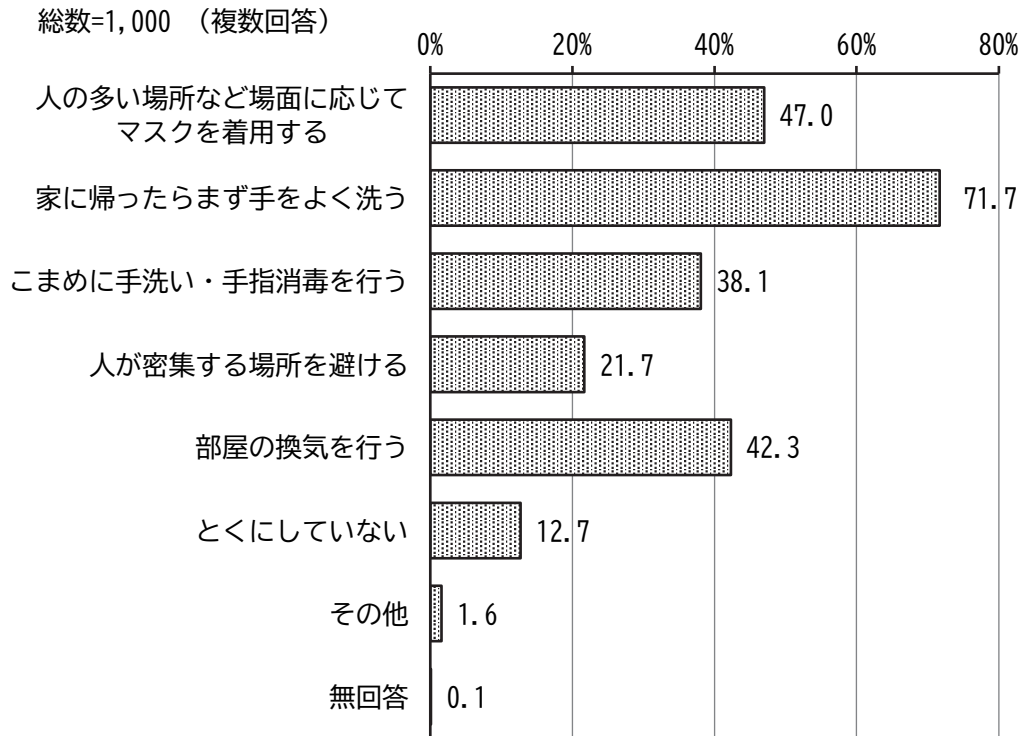
「はい」が54.7%、「いいえ」が45.2%となっています。

前回調査と比較すると「はい」が6.8ポイント増加しています。



問16 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか。(〇はあてはまるもの全て、行っていない場合は「とくにしていない」を選択してください)

「家に帰ったらまず手を洗う」が71.7%で最も多く、次いで「人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する」が47.0%、「部屋の換気を行う」が42.3%となっています。



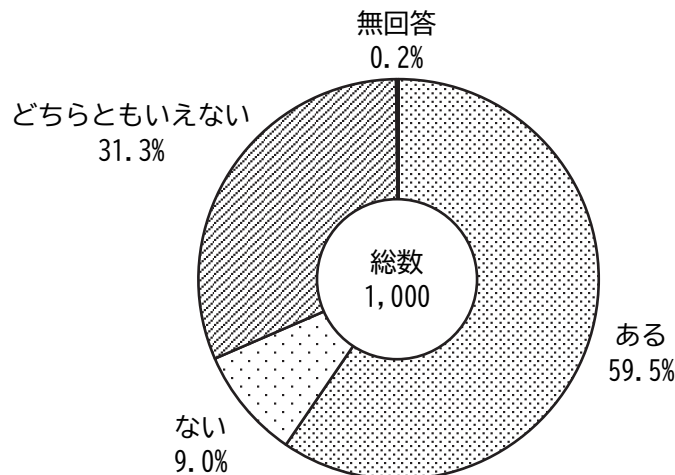
【その他の回答 (抜粋)】

「常に体温をチェックする」「人との距離を取る」

(5) 健康についての関心やスポーツについて

問17 自分の健康に関心がありますか。(〇は1つ)

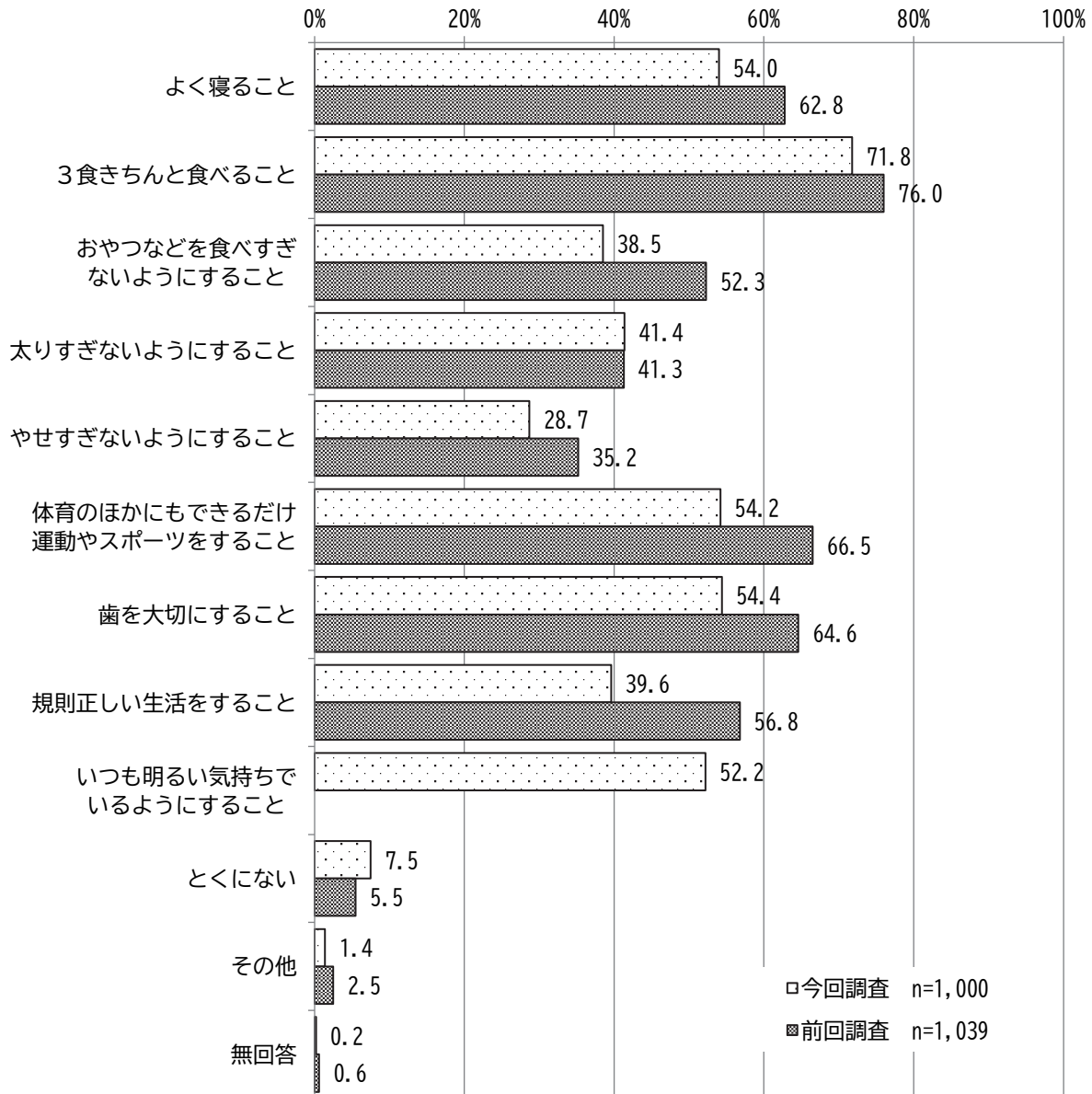
「ある」が59.5%、「ない」が9.0%、「どちらともいえない」が31.3%となっています。



問18 健康のために実行していることはありますか。(〇はあてはまるもの全て、特にない場合は「とくにない」を選択してください)

「3食きちんと食べること」が71.8%で最も多く、次いで「歯を大切にすること」が54.4%、「体育のほかにできるだけ運動やスポーツをすること」が54.2%、「よく寝ること」が54.0%となっています。

前回調査と比較すると「規則正しい生活をする事」が17.2ポイント、「おやつなどを食べすぎないようにすること」が13.8ポイント、「体育のほかにできるだけ運動やスポーツをすること」が12.3ポイント、「歯を大切にすること」が10.2ポイント、それぞれ減少しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

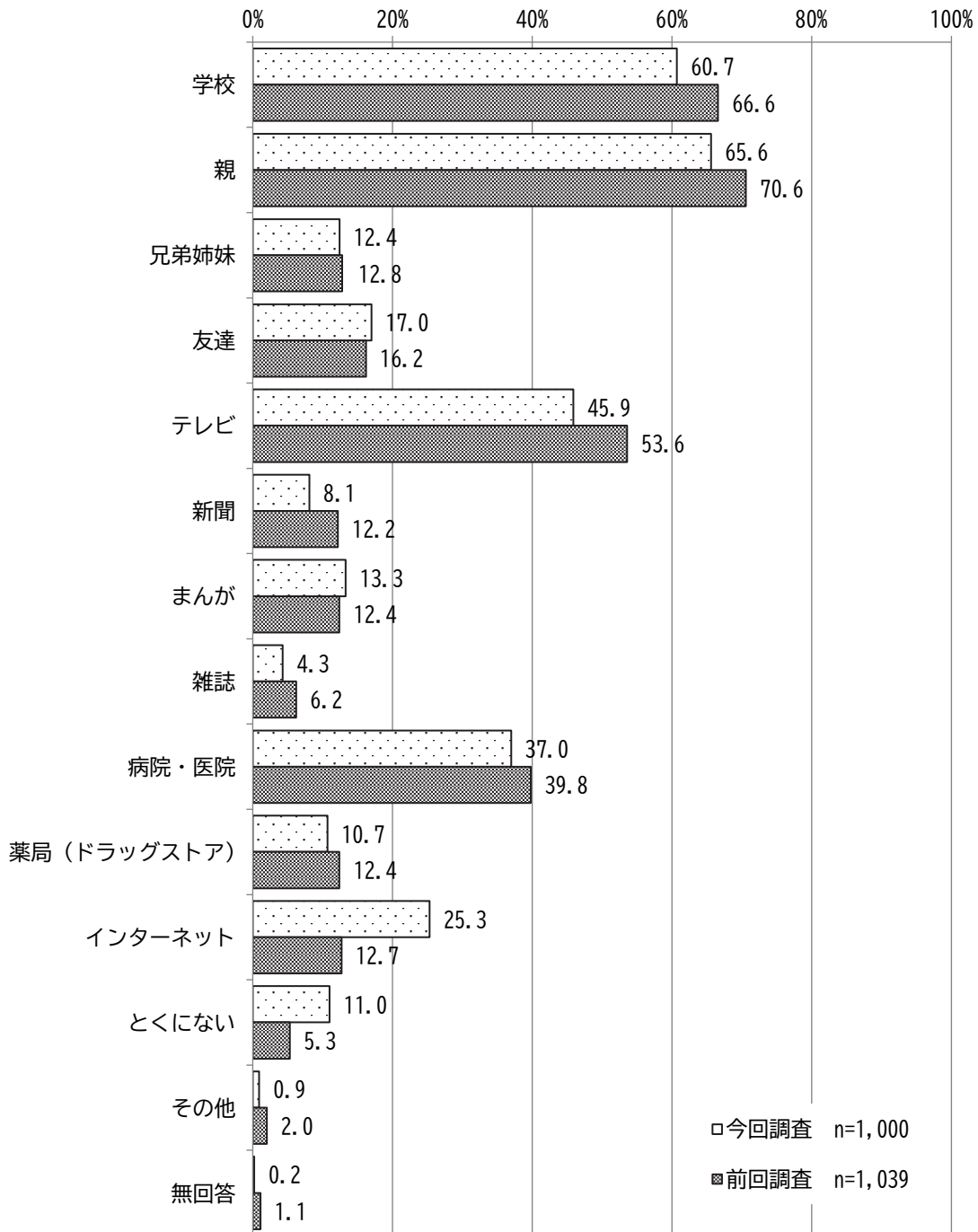
【その他の回答（抜粋）】

「早起きをすること」「ゲームの時間を決めている」

問19 健康についての情報はどこで（誰から）見たり聞いたりしていますか。（〇はあてはまるもの全て）

「親」が65.6%で最も多く、次いで「学校」が60.7%となっています。

前回調査と比較すると、「インターネット」が12.6ポイント増加し、「テレビ」が7.7ポイント減少しています。



【その他の回答（抜粋）】

「本」「子供クラブ（学童保育所）」「健康に関するポスター」

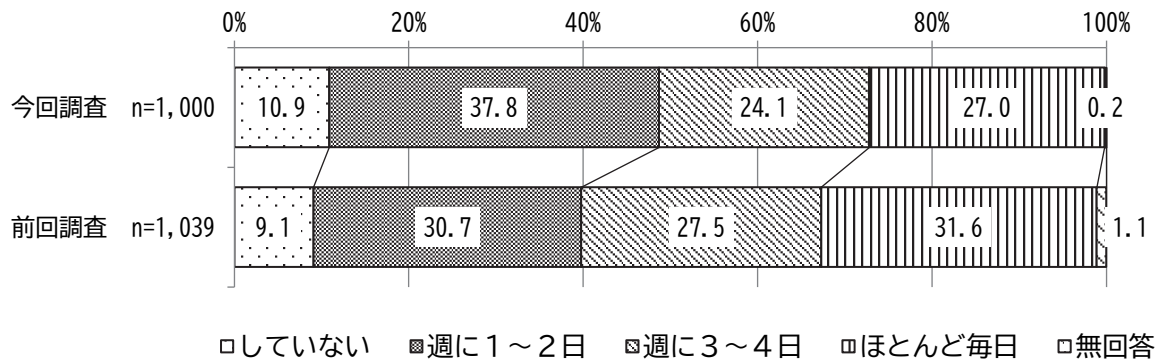
2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート【小学4年生】

問20 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。(〇は1つ)

(学校の休憩時間や放課後、スポーツ教室、スポーツクラブなどを含めてどのくらいですか)

「していない」が10.9%、「週に1~2日」が37.8%、「週に3~4回」が24.1%、「ほとんど毎日」が27.0%となっています。

前回調査と比較すると、「週に1~2日」が7.1ポイント増加し、「ほとんど毎日」が4.6ポイント減少しています。

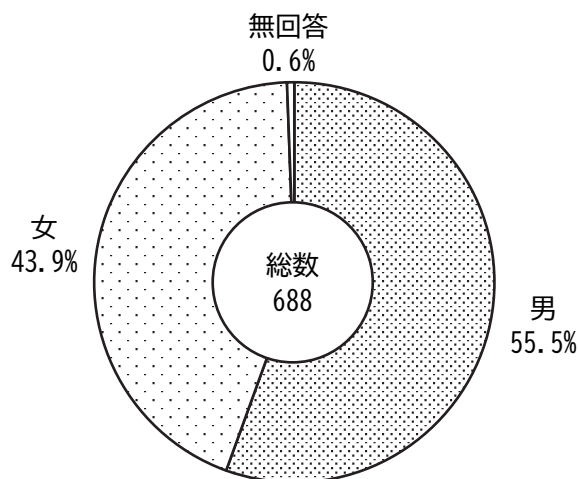


2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート 【中学1年生】

(1) 回答者について

F2 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

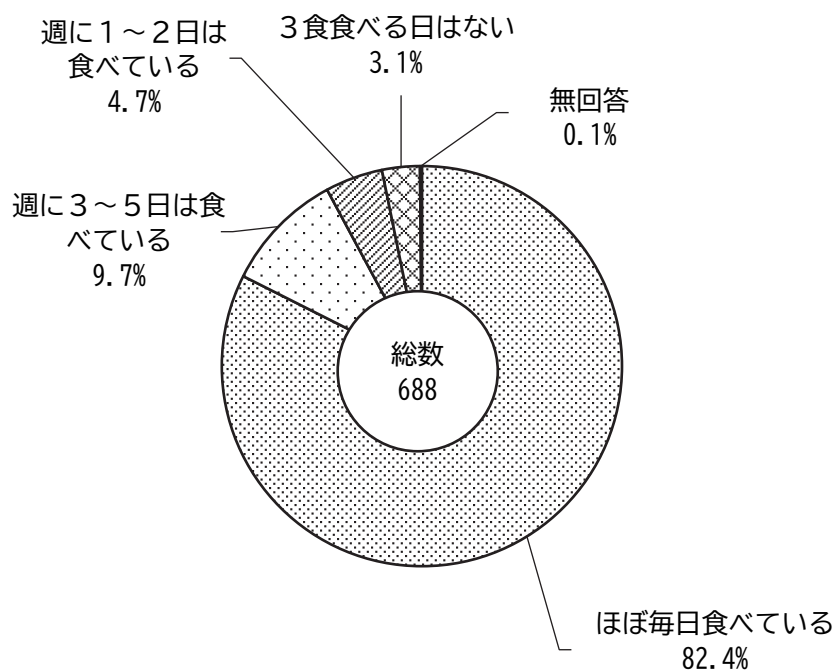
「男子生徒」が55.5%、「女子生徒」が43.9%となっています。



(2) 食事について

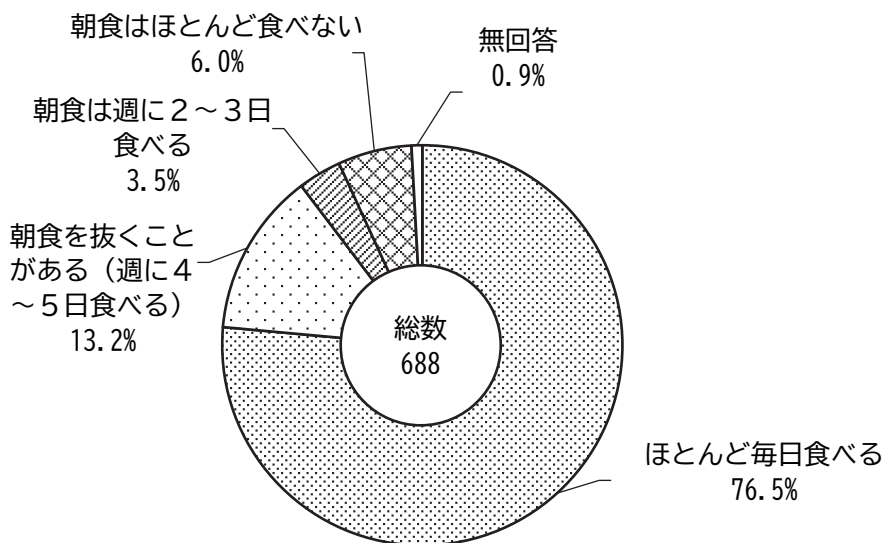
問1 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(〇は1つ)

82.4%が「ほぼ毎日食べている」と回答しています。



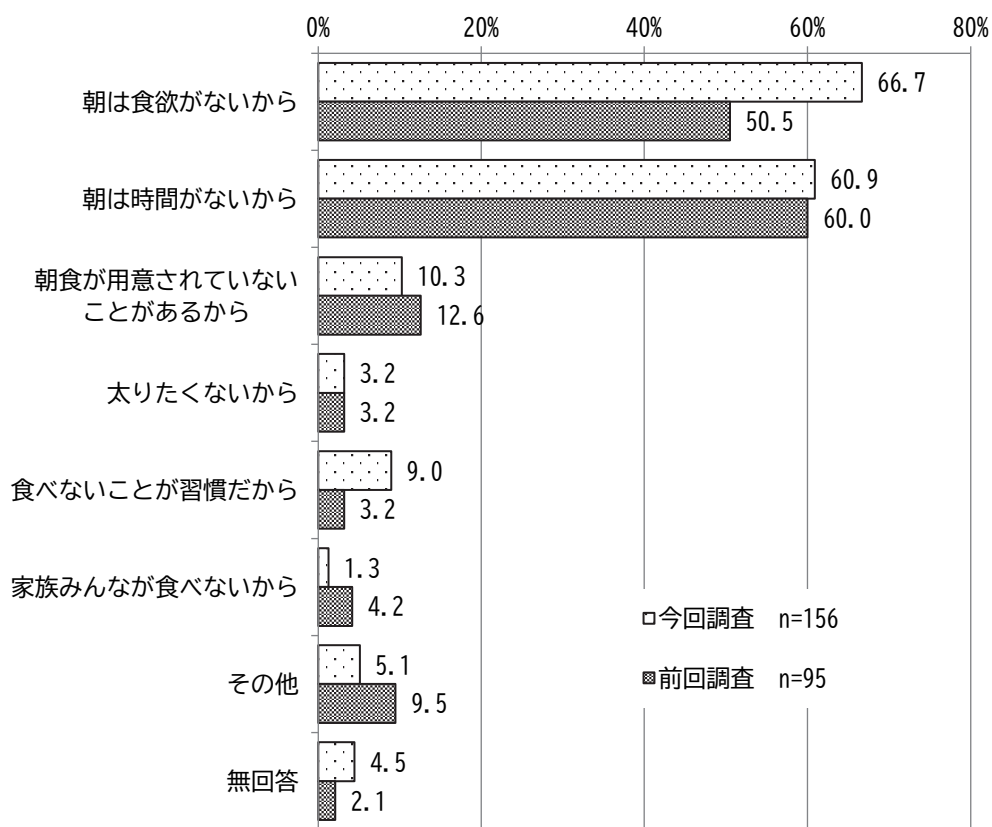
問2 あなたは、朝食を食べていますか。(○は1つ)

76.5%が「ほとんど毎日食べる」と回答しています。



問3 問2で「朝食を抜くことがある(週に4~5日食べる)」、「朝食は週に2~3日食べる」、「朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。朝食を食べない理由は何でしょうか。(○はあてはまるもの全て)

「朝は食欲がないから」が66.7%で最も多く、「朝は時間がないから」(60.9%)が続いています。前回調査と比較すると、「朝は食欲がないから」が16.2ポイント増加しています。



【その他の回答(抜粋)】

「寝る時間を優先するから」「朝食を食べると気持ち悪くなってしまうから」

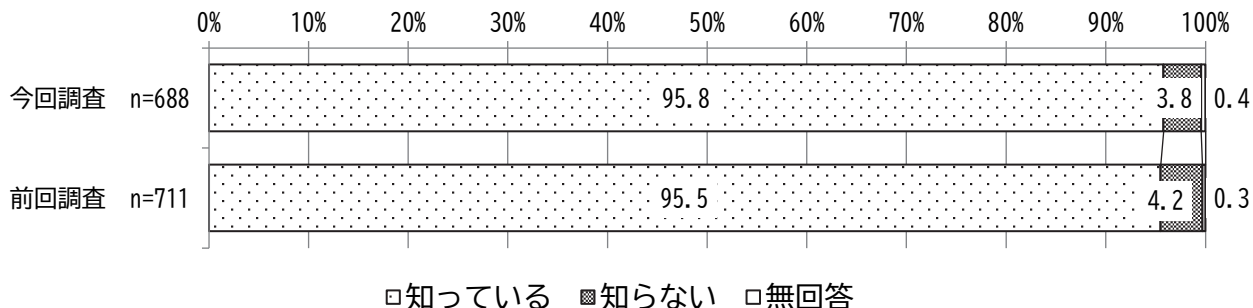
2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート【中学1年生】

問4 あなたは食事には、主食、主菜、副菜があることを知っていますか。(○は1つ)

(主食とはごはん・パン・麺等、主菜とは魚・肉・卵・豆腐等の大豆製品を使った料理のこと、副菜とは野菜・海藻類を使った料理のことです。)

「知っている」が95.8%、「知らない」が3.8%となっています。

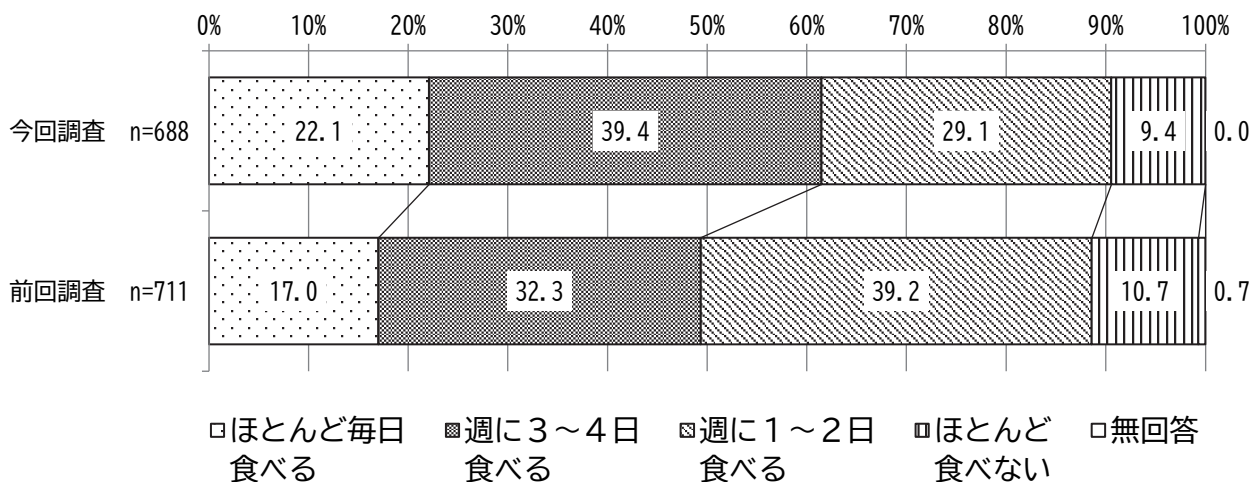
前回調査と同様の傾向となっています。



問5 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、1週間のうちどのくらい食べますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」が22.1%、「週に3~4日食べる」が39.4%、「週に1~2日食べる」が29.1%、「ほとんど食べない」が9.4%となっています。

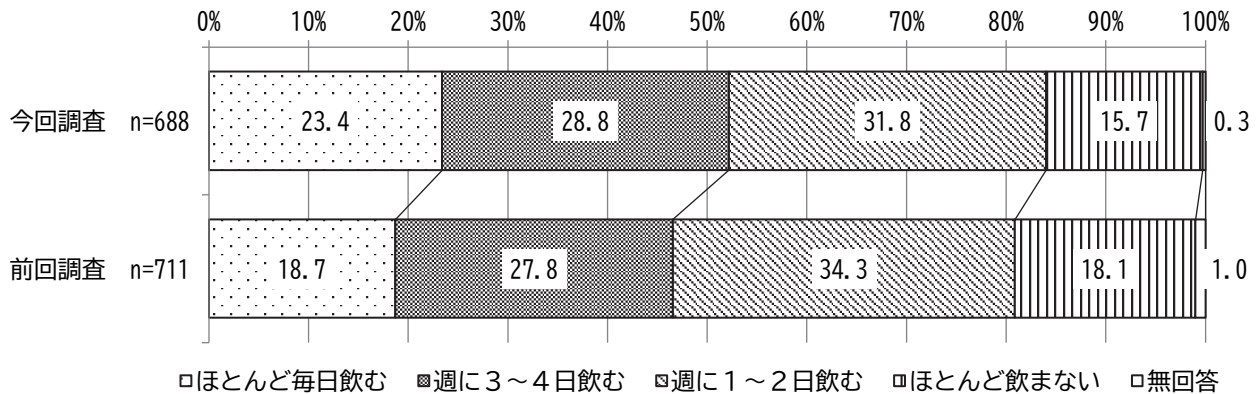
前回調査と比較すると、「週に1~2日食べる」が10.1ポイント減少し、「週に3~4日食べる」が7.1ポイント増加しています。



問6 あなたは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちのどのくらい飲みますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日飲む」が23.4%、「週に3～4日飲む」が28.8%、「週に1～2日飲む」が31.8%、「ほとんど飲まない」が15.7%となっています。

前回調査と比較すると、「ほとんど毎日飲む」が4.7ポイント増加しています。

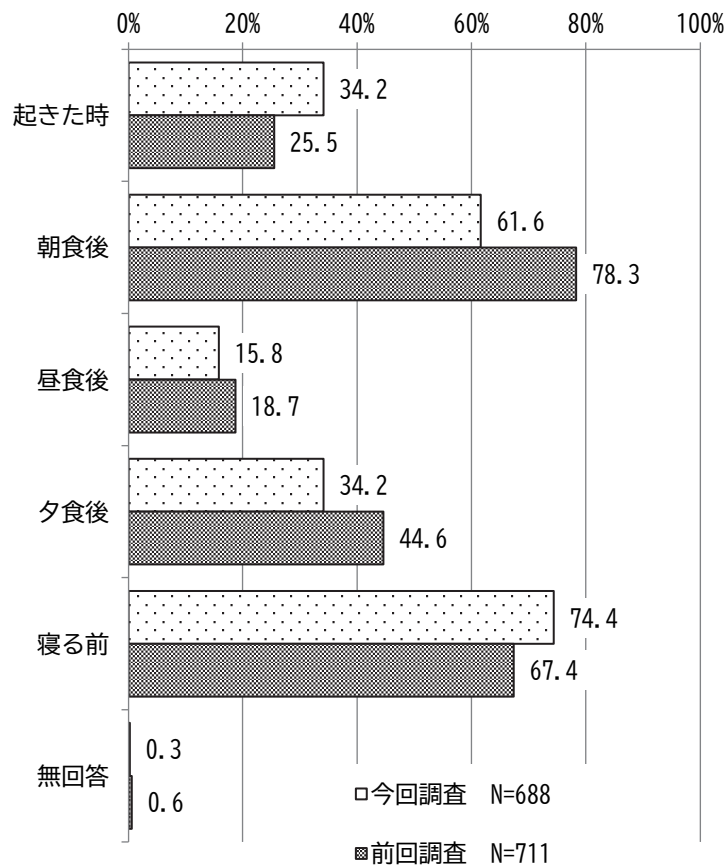


(3) 口腔衛生について

問7 あなたは、いつ歯みがきしますか。(○はあてはまるもの全て)

「朝食後」、「寝る前」がそれぞれ半数以上となっています。

前回調査と比較すると、「朝食後」が16.7ポイント減少しています。

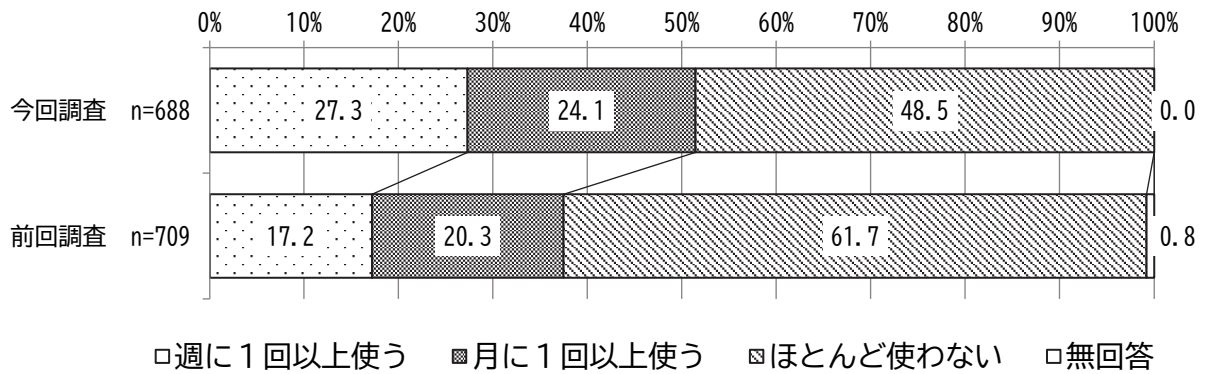


問8 あなたは、歯をみがくとき、デンタルフロス（糸ようじなど）を使うことがありますか。

（○は1つ）

「週に1回以上使う」が27.3%、「月に1回以上使う」が24.1%、「ほとんど使わない」が48.5%となっています。

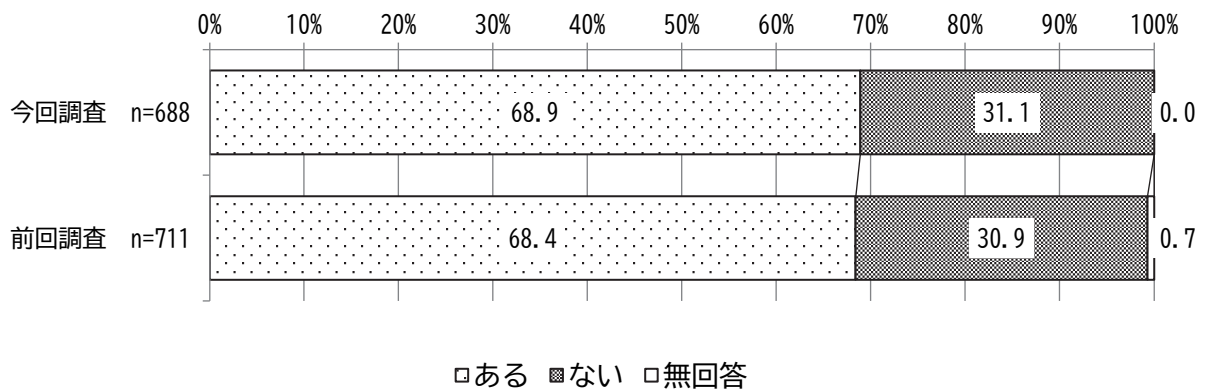
前回調査と比較すると、「ほとんど使わない」が13.2ポイント減少しています。



問9 あなたには、いつも行く歯医者さんがいますか。（○は1つ）

「ある」が68.9%、「ない」が31.1%となっています。

前回調査とほぼ同じ傾向となっています。

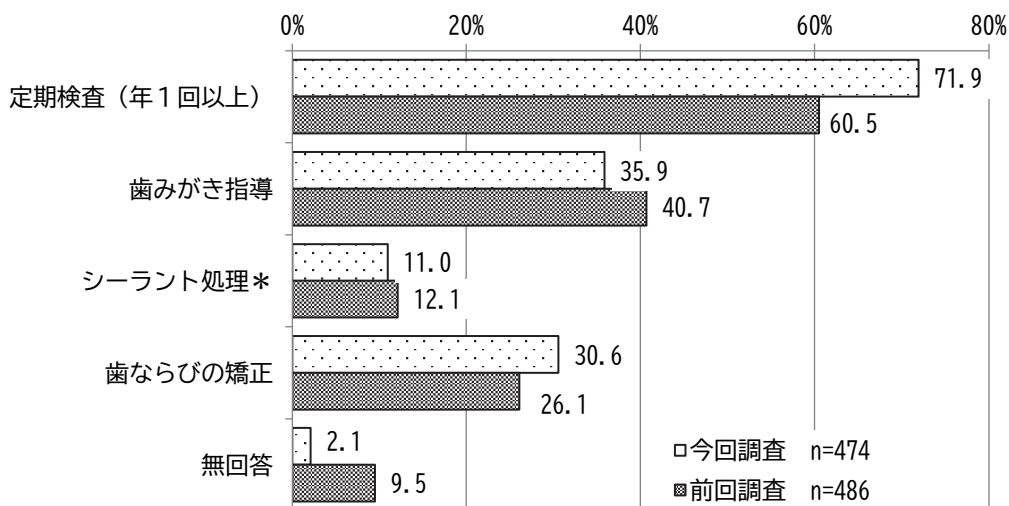


2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート【中学1年生】

問10 問9で「ある」と答えた方におたずねします。その歯医者さんでむし歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(○はあてはまるもの全て)

「定期検査(年1回以上)」が71.9%で最も多く、次いで「歯みがき指導」が35.9%、「歯ならびの矯正」が30.6%、「シーラント処理」が11.0%となっています。

前回調査と比較すると、「定期検査(年1回以上)」が11.4ポイント増加しています。



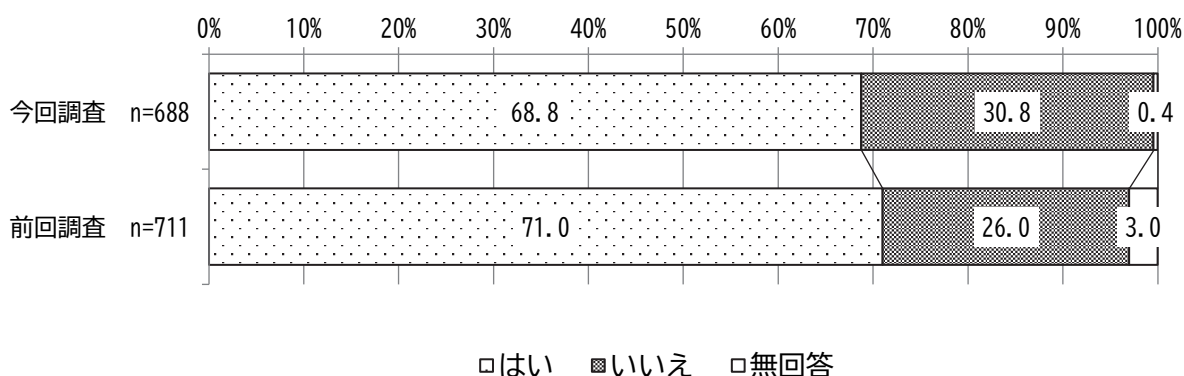
*シーラント処理とは、むし歯になりやすい「おく歯」の溝にプラスチックなどをつめて、むし歯になるのを予防する方法のことです。

(4) 睡眠や生活習慣などについて

問11 あなたの睡眠時間は、十分ですか。(○は1つ)

「はい」が68.8%、「いいえ」が30.8%となっています。

前回調査と比較すると、「いいえ」が4.8ポイント増加しています。



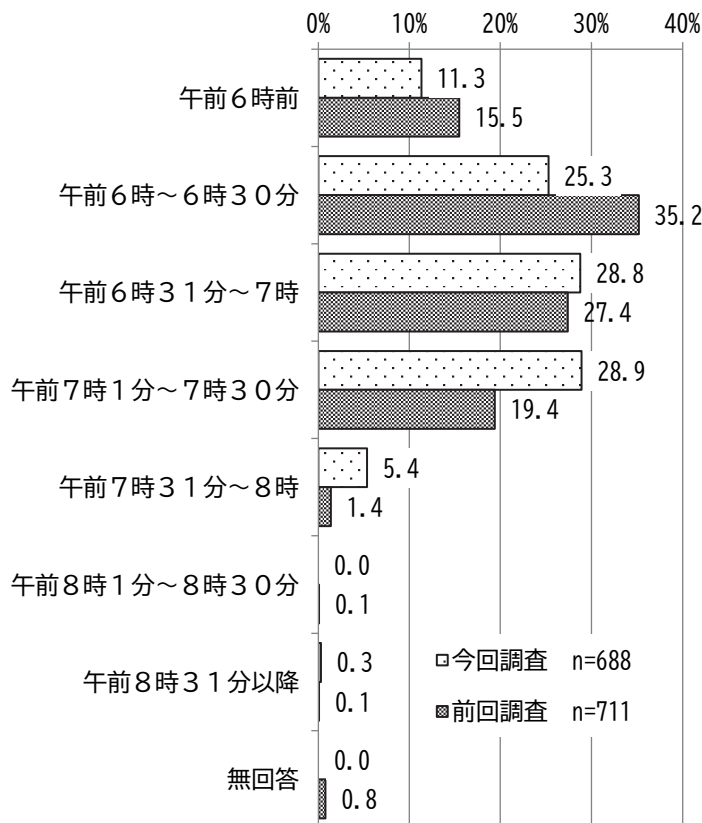
2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート【中学1年生】

問12 あなたがふだん（学校のある日）起きる時間は何時ごろですか。（○は1つ）

「午前7時1分～7時30分」が28.9%で最も多く、次いで「午前6時31分～7時」が28.8%、「午前6時～6時30分」が25.3%となっています。

前回調査と比較すると、「午前6時～6時30分」が9.9ポイント減少し、

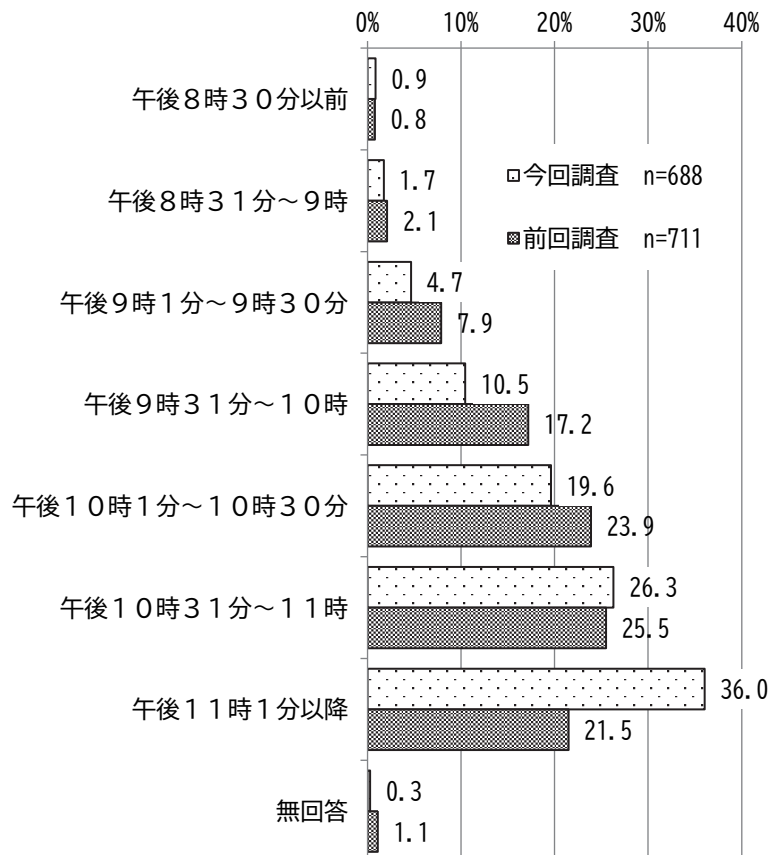
「午前7時1分～7時30分」が9.5ポイント増加しています。



問13 あなたがふだん（学校のある日）寝る時間は何時ごろですか。（○は1つ）

「午後11時1分以降」が36.0%で最も多く、次いで「午後10時31分～11時」が26.3%、「午後10時1分～10時30分」が19.6%となっています。

前回調査と比較すると、10時30分以前という回答がいずれも減少し、午後11時1分以降が14.5ポイント増加しており、就寝時間が遅くなっている傾向があります。



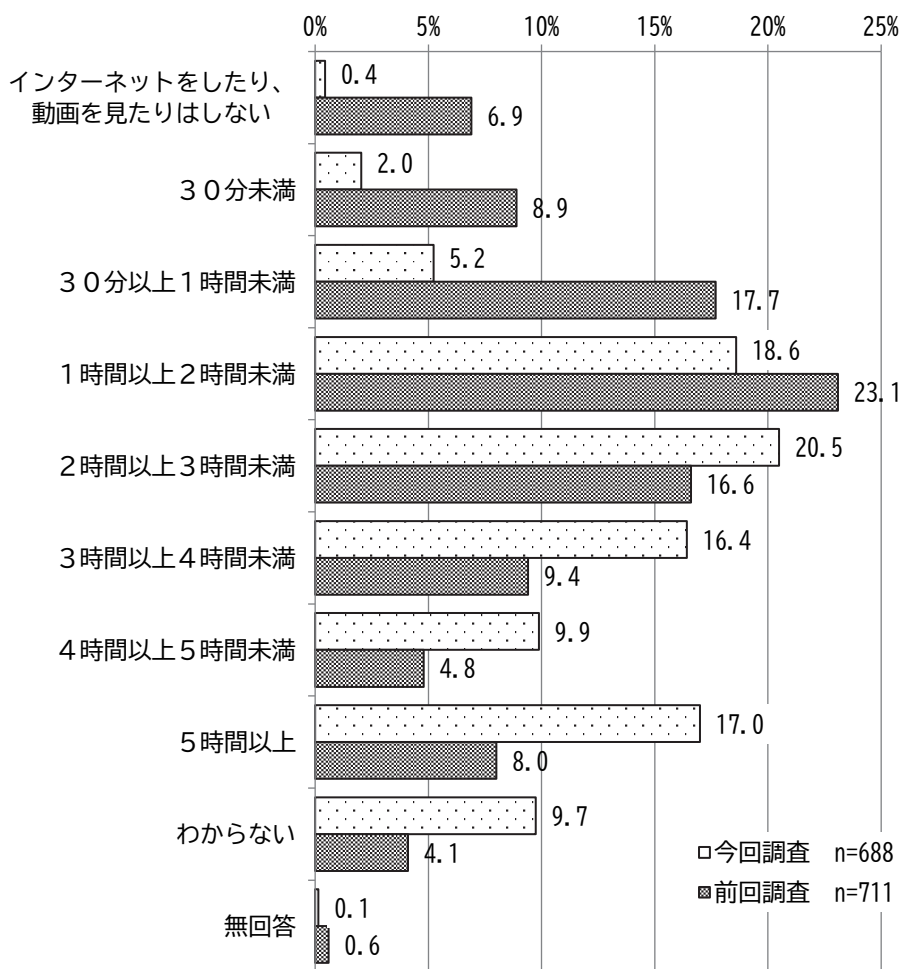
2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート【中学1年生】

問14 あなたが、平日(土・日・祝日以外の日)の一日に、学校以外の場所で、パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりする時間は、どれくらいですか。(○は1つ)

「2時間以上3時間未満」が20.5%で最も多く、「1時間以上2時間未満」が18.6%が続いています。

前回調査と比較すると、2時間未満という回答がいずれも減少し、2時間以上という回答が増加していることから、利用が長時間化しているものと考えられます。

性別では、大きな差が見られません。

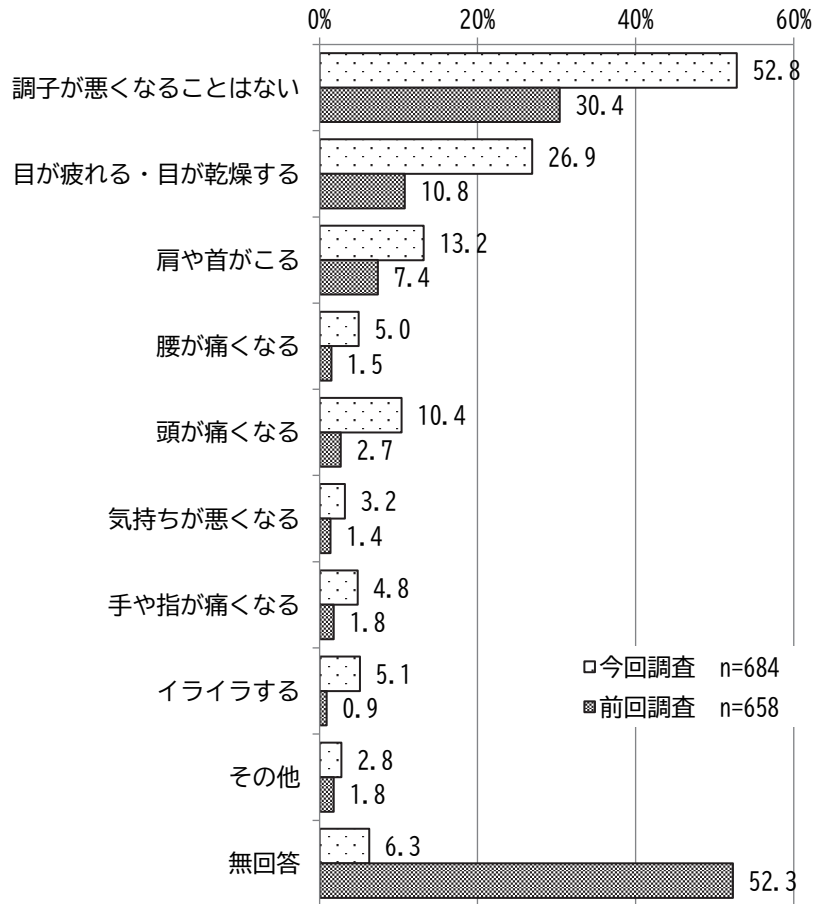


性別 クロス集計 (%)		インターネットを したり、動画を見 たりはしない	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満
中学生男子	(n=382)	0.5	1.3	5.5	19.6	20.4
中学生女子	(n=302)	0.3	3.0	5.0	17.2	20.9
		3時間以上 4時間未満	4時間以上 5時間未満	5時間以上	わからない	無回答
中学生男子	(n=382)	17.3	9.7	16.0	9.4	0.3
中学生女子	(n=302)	15.6	10.3	17.5	10.3	-

問15 問14で「30分未満」から「5時間以上」及び「わからない」を選んだ方におたずねします。パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりした後、心や体の調子が悪くなることはありますか。(〇はあてはまるもの全て)

「調子が悪くなることはない」が52.8%を占めています。

前回調査と比較すると、「調子が悪くなることはない」が22.4ポイント増加しています。



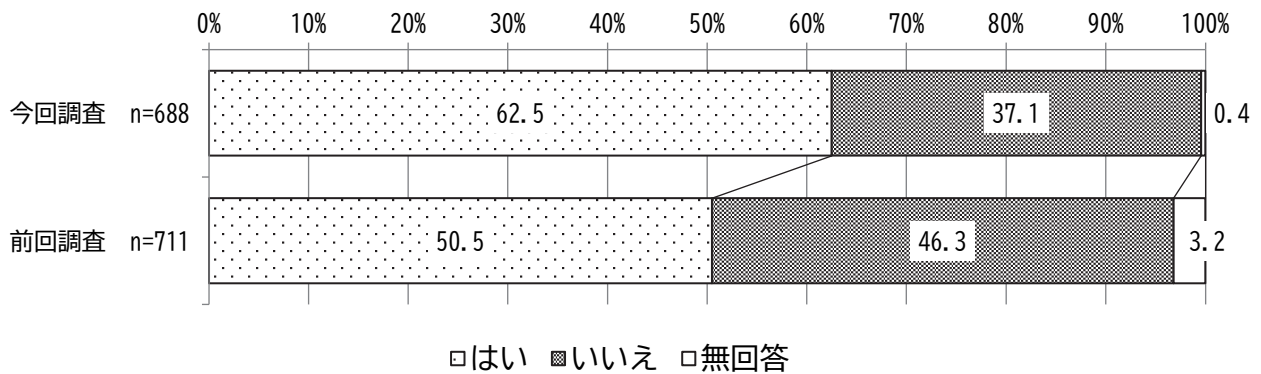
【その他の回答 (抜粋)】

「くらくらする」「眠くなる」「汗をかく」「スマホから離れたくなくなる」

問16 あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか。(○は1つ)

「はい」が62.5%、「いいえ」が37.1%となっています。

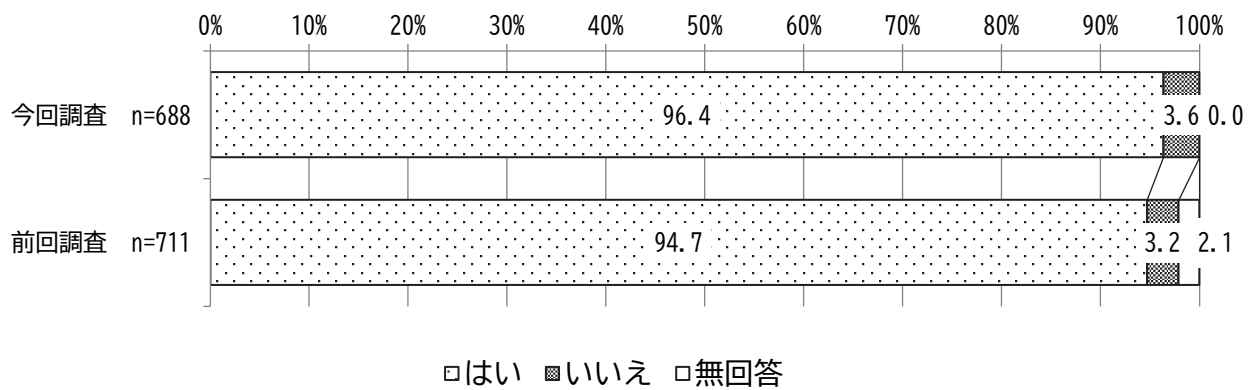
前回調査と比較すると「はい」が12.0ポイント増加しています。



問17 あなたは、たばこの害を知っていますか。(○は1つ)

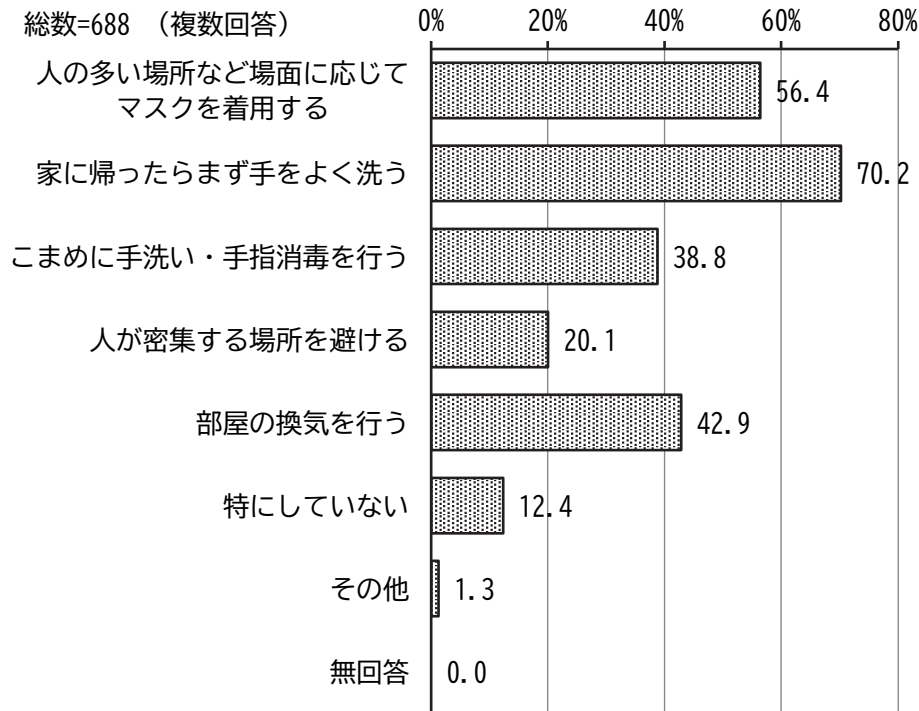
「はい」が96.4%、「いいえ」が3.6%となっています。

前回調査同様の傾向となっています。



問18 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか。(〇はあてはまるもの全て、行っていない場合は「特にしていない」を選択してください)

「家に帰ったらまず手をよく洗う」が70.2%で最も多く、次いで「人の多い場所など場面に
 応じてマスクを着用する」が56.4%、「部屋の換気を行う」が42.9%となっています。



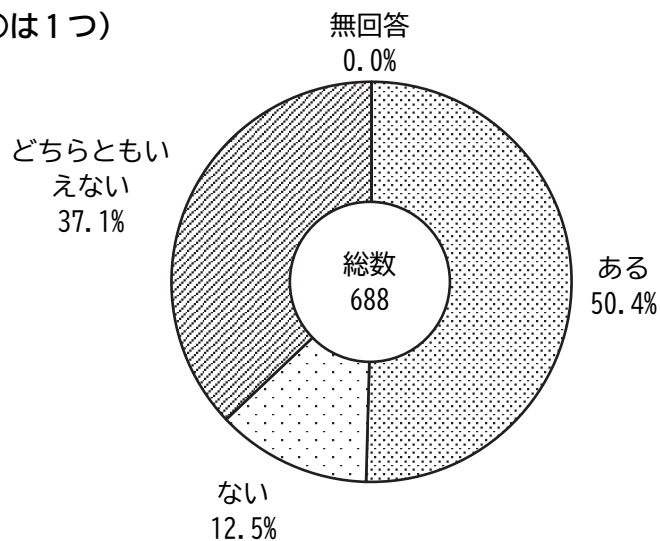
【その他の回答 (抜粋)】

「できるだけ食べ歩きはしないようにしている」「うがいをする」「余計に外にいかない」

(5) 健康についての関心やスポーツについて

問19 自分の健康に関心がありますか。(○は1つ)

「ある」が50.4%、「ない」が12.5%、「どちらともいえない」が37.1%となっています。



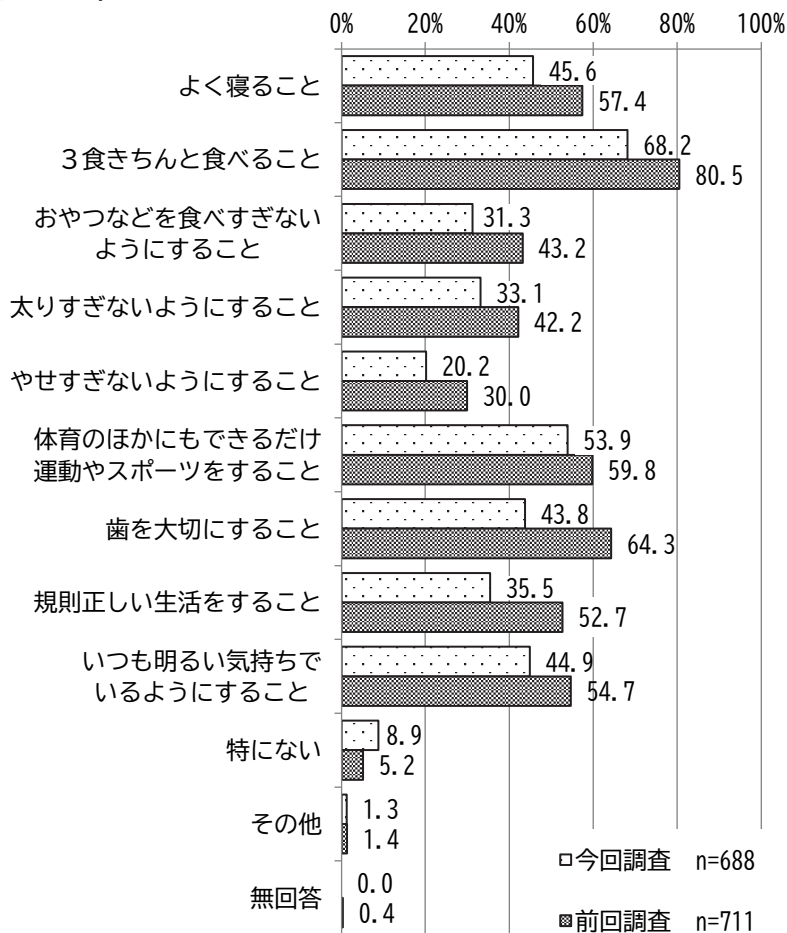
問20 健康のために実行していることはありますか。(○はあてはまるもの全て、特にない場合は「特にない」を選択してください)

「3食きちんと食べること」が68.2%で最も多く、次いで「体育のほかにできるだけ運動やスポーツをすること」が53.9%、「よく寝ること」が45.6%となっています。

前回調査と比較すると、「歯を大切にすること」が20.5ポイント、「規則正しい生活をする事」が17.2ポイント減少しています。

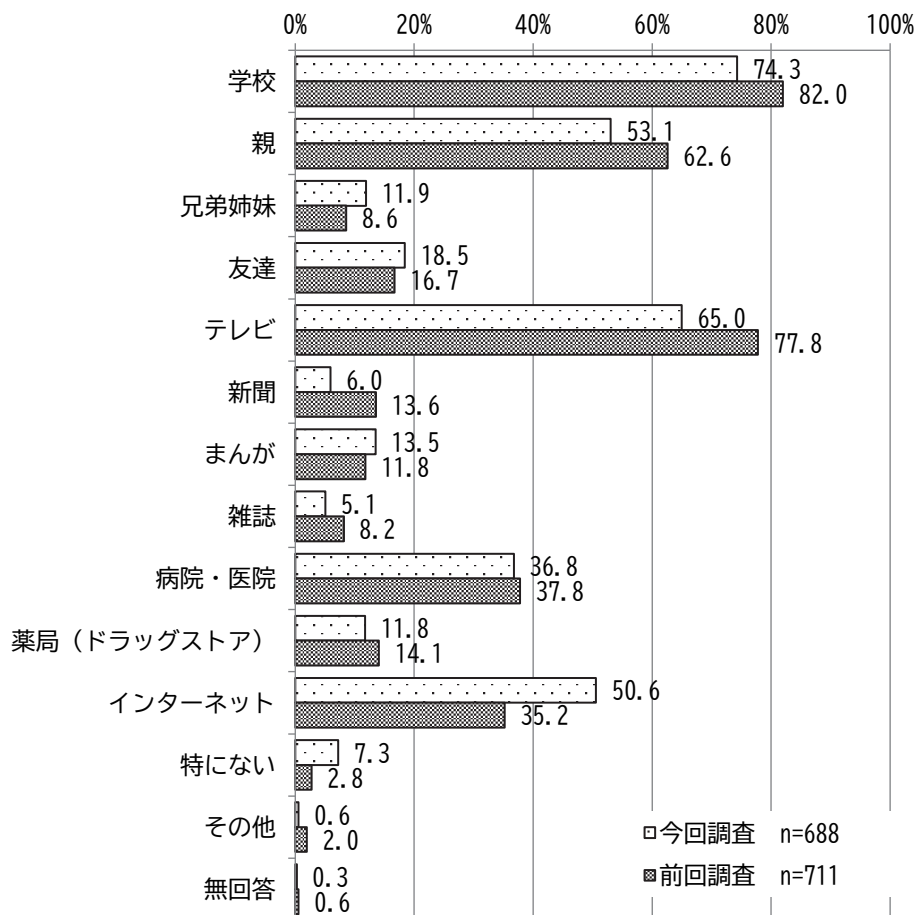
【その他の回答(抜粋)】

「たくさん笑う」「無理をしすぎない」「しっかり湯船につかり、体をなるべく冷やさないようにすること」



問21 健康についての情報はどこで（誰から）見たり聞いたりしていますか。（〇はあてはまるもの全て）

「学校」が74.3%で最も多く、次いで「テレビ」が65.0%、「親」が53.1%となっています。前回調査と比較すると、「インターネット」が15.4ポイント増加し、「テレビ」が12.8ポイント、「親」が9.5ポイント、「学校」が7.7ポイント、「新聞」が7.6ポイント、それぞれ減少しています。

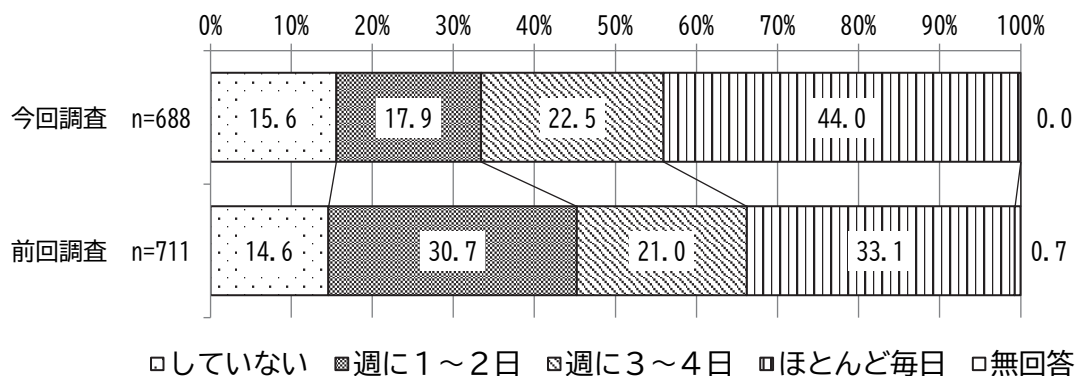


問22 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。（〇は1つ）

（学校の休憩時間や放課後、スポーツ教室、スポーツクラブなどを含めてどのくらいですか）

「していない」が15.6%、「週に1～2日」が17.9%、「週に3～4日」が22.5%、「ほとんど毎日」が44.0%となっています。

前回調査と比較すると、「週に1～2日」が12.8ポイント減少し、「ほとんど毎日」が10.9ポイント増加しています。

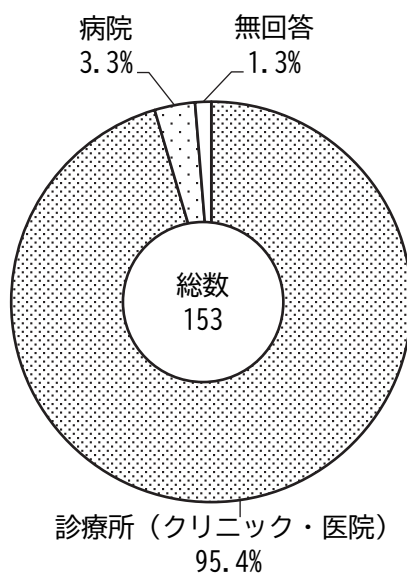


3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

(1) 基本事項

問1 医療機関の種類についてお答えください。

「診療所（クリニック・医院）」は95.4%、「病院」は3.3%となっています。



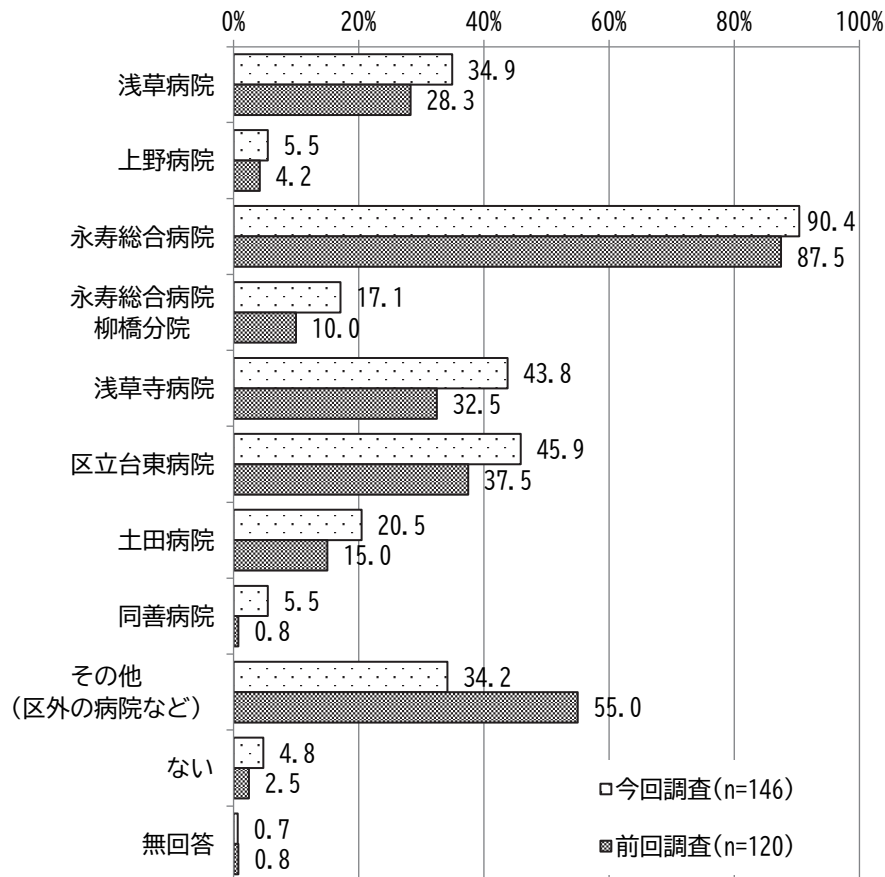
(2) 病診連携などについて

■診療所の方にお伺いします

問2 診療所の方にお伺いします。あなたは、以下の病院の中で医療連携（病診連携）として利用した病院がありますか。（〇はいくつでも）

「永寿総合病院」が 90.4%で最も多く、「区立台東病院」（45.9%）、「浅草寺病院」（43.8%）、「浅草病院」（34.9%）が続きます。

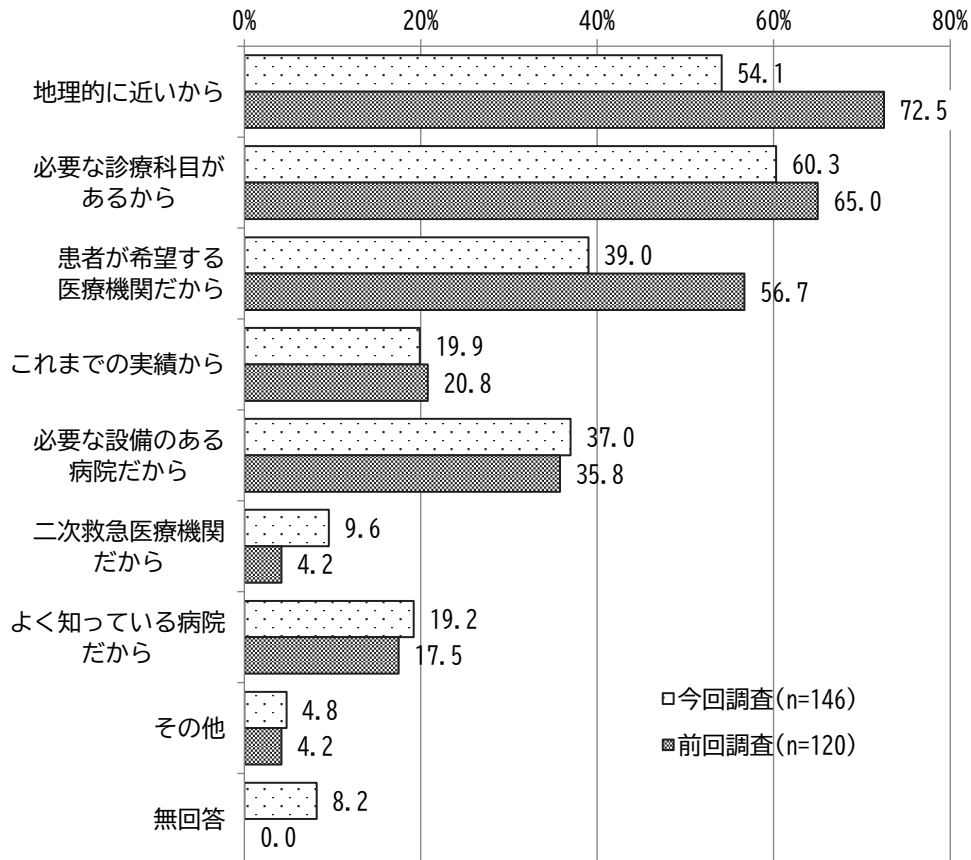
前回調査と比較すると、「浅草寺病院」が 11.3 ポイント、区立台東病院が 8.4 ポイント増加しています。



問3 診療所の方にお伺いします。医療連携で病院を選択する際、どのような理由で決定していますか。（〇は3つまで）

「必要な診療科目があるから」が60.3%で最も多く、「地理的に近いから」（54.1%）、「患者が希望する医療機関だから」（39.0%）、「必要な設備のある病院だから」（37.0%）が続きます。

前回調査と比較すると、「地理的に近いから」が18.4ポイント、「患者が希望する医療機関だから」が17.7ポイント減少しています。



【その他の回答（抜粋）】

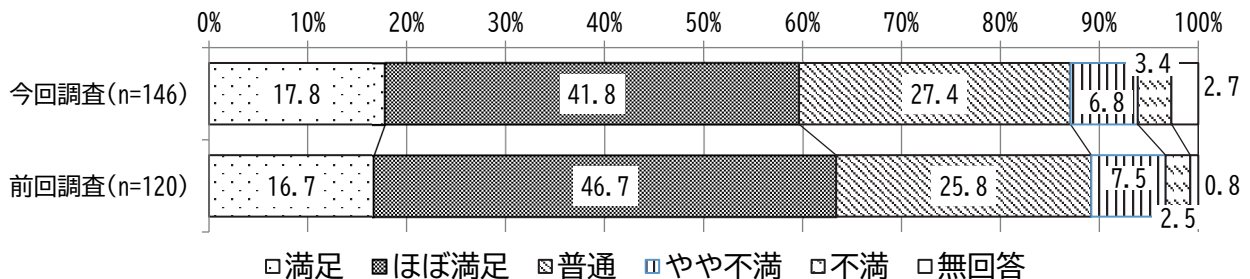
- ・ 即日診療して頂ける病院
- ・ 患者さんが深夜に困っても受け入れて頂ける病院
- ・ 疾患と医師で選択（病院に紹介する訳ではない）
- ・ 必要な医療機能があるから（設備や診療科目だけではない）
- ・ 連携先の病院の対応（連絡のスピードや内容も含む）

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

問4 診療所の方にお伺いします。区内の病院との医療連携に対する、あなたの満足度はどうですか。（○は1つ）

「満足」（17.8%）が、「ほぼ満足」が41.8%、「普通」が27.4%、「やや不満」が6.8%、「不満」3.4%となっています。

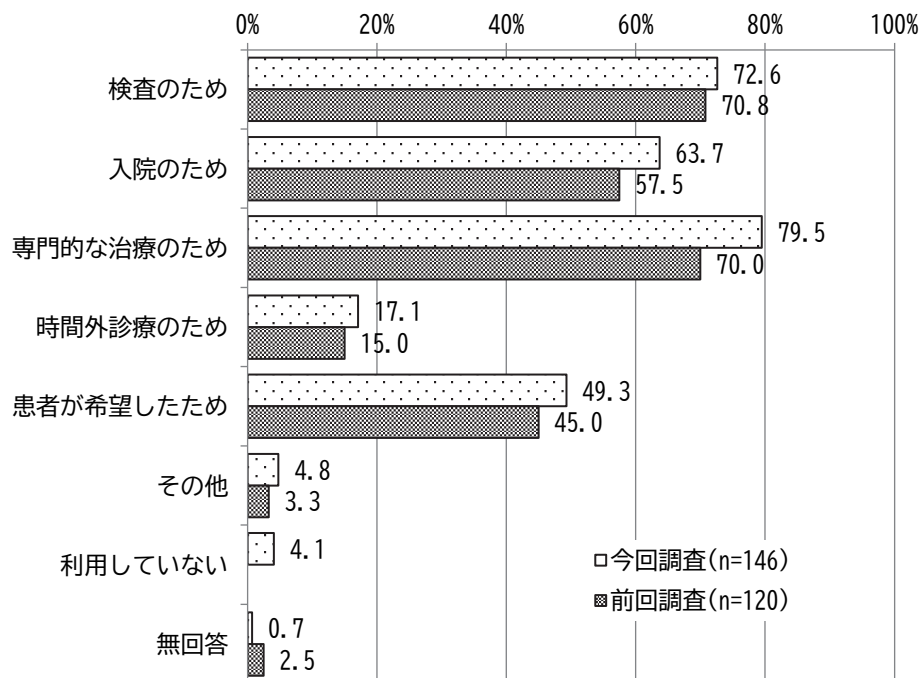
「満足」と「ほぼ満足」の合計は59.6%で、前回調査（63.4%）と比較すると3.8ポイント減少しています。



問5 診療所の方にお伺いします。どのようなことで区内病院を医療連携で利用しましたか。（○はいくつでも）

「専門的な治療のため」が79.5%で最も多く、「検査のため」（72.6%）、「入院のため」（63.7%）、「患者が希望したため」（49.3%）が続きます。

前回調査と比較すると、「専門的な治療のため」が9.5ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

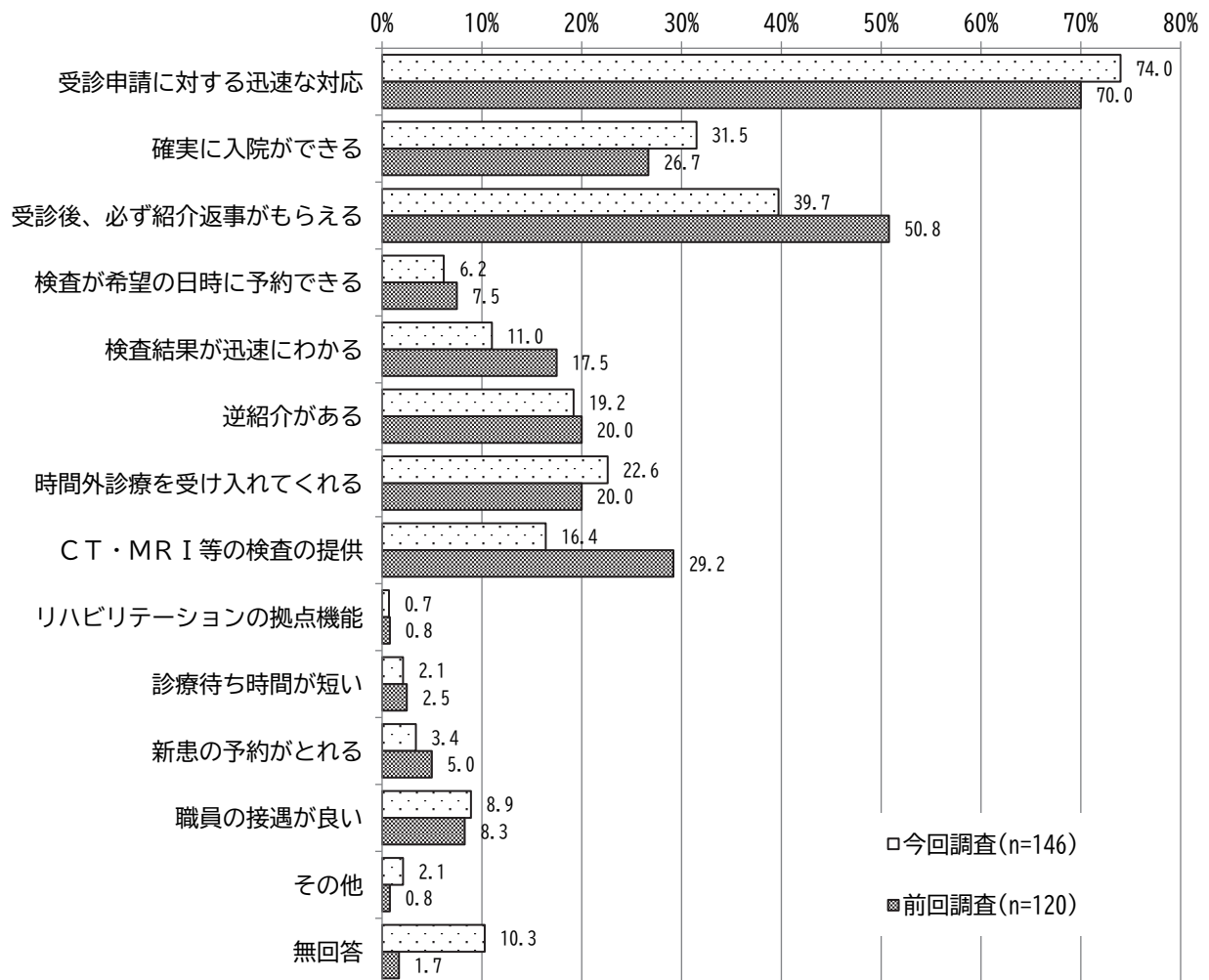
- ・ 発熱外来受診のため
- ・ 救急対応もして頂けるから（永寿総合病院）
- ・ 手術が必要な場合、緊急対応が必要な場合
- ・ 他科への紹介

問6 診療所の方にお伺いします。区内の病院と医療連携する上で期待することは何ですか。

（〇は3つまで）

「受診申請に対する迅速な対応」が74.0%で最も多く、「受診後、必ず紹介返事がもらえる」（39.7%）、「確実に入院ができる」（31.5%）、「時間外診療を受け入れてくれる」（22.6%）が続きます。

前回調査と比較すると、「CT・MRI等の検査の提供」が12.8ポイント、「受診後、必ず紹介返事がもらえる」が11.1ポイント減少しています。



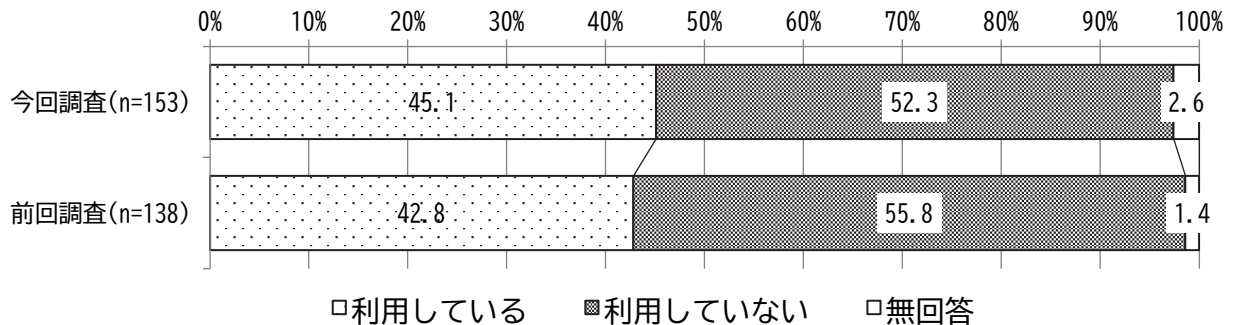
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 的確な診断・治療が出来る事
- ・ 絶対に断らない
- ・ 患者・医療機関とも満足できる検査、治療ができることが大事です。

■診療所・病院の方にお伺いします

問7 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、医療連携として区立台東病院を利用していますか。（○は1つ）

「利用している」は45.1%、「利用していない」は52.3%となっています。

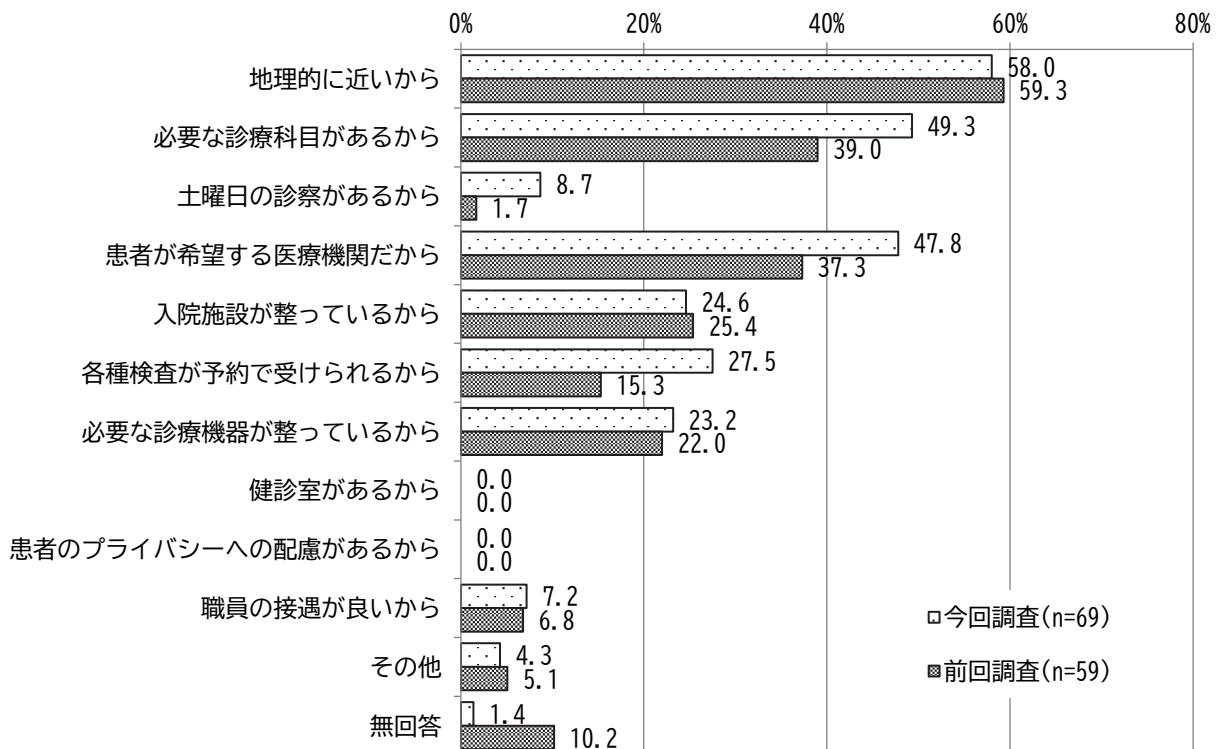


（問7で「利用している」とお答えの方）

問8 どのようなことで区立台東病院を利用しましたか。（○はいくつでも）

「地理的に近いから」が58.0%で最も多く、「必要な診療科目があるから」（49.3%）、「患者が希望する医療機関だから」（47.8%）、「各種検査が予約で受けられるから」（27.5%）が続きます。

前回調査と比較すると、「患者が希望する医療機関だから」が10.5ポイント、「必要な診療科目があるから」が10.3ポイント増加しています。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 病院の役割に合致した患者の紹介
- ・ 高齢者、特に在宅医療などの患者に対する対応が優れている。
- ・ 信頼できる整形外科、手術担当の医師が診て下さるからです。

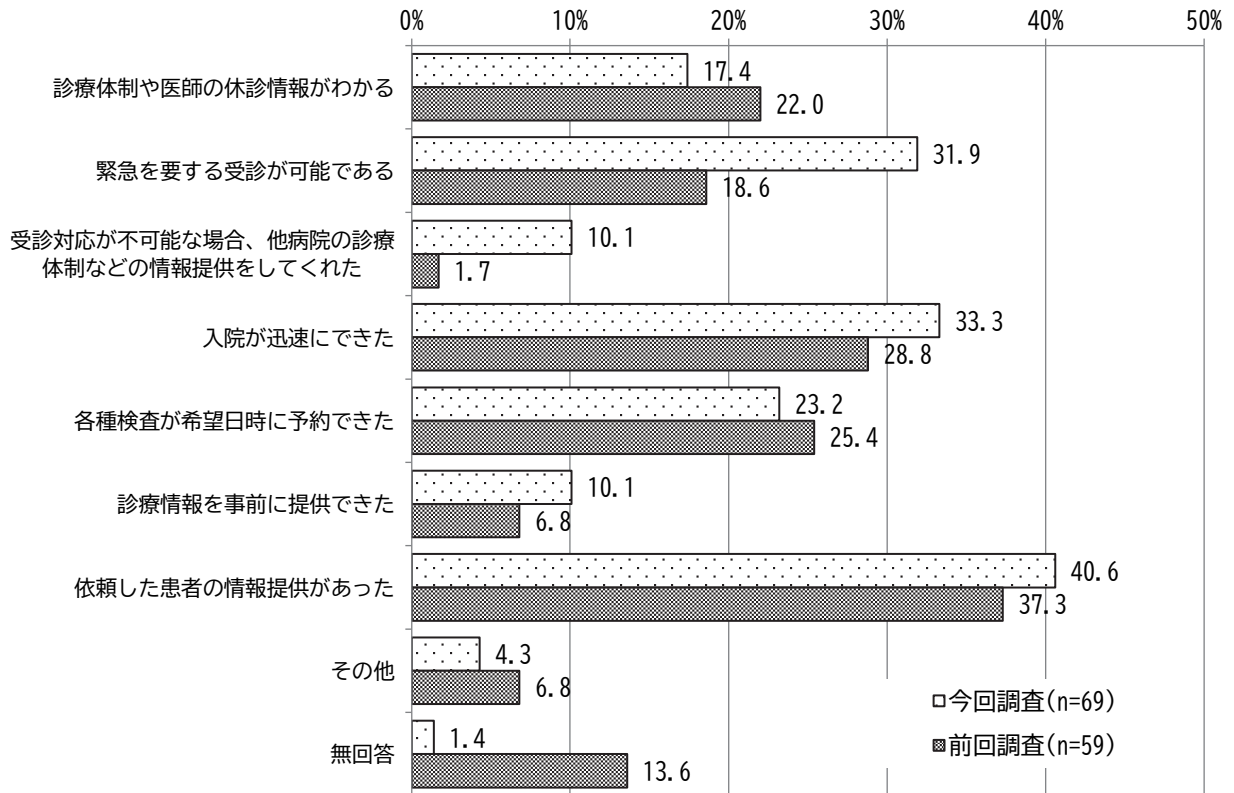
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問7で「利用している」とお答えの方）

問9 区立台東病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。（〇はいくつでも）

「依頼した患者の情報提供があった」が40.6%で最も多く、「入院が迅速にできた」（33.3%）、
「緊急を要する受診が可能である」（31.9%）、「各種検査が希望日時に予約できた」（23.2%）
が続きます。

前回調査と比較すると、「緊急を要する受診が可能である」が13.3ポイント増加しています。



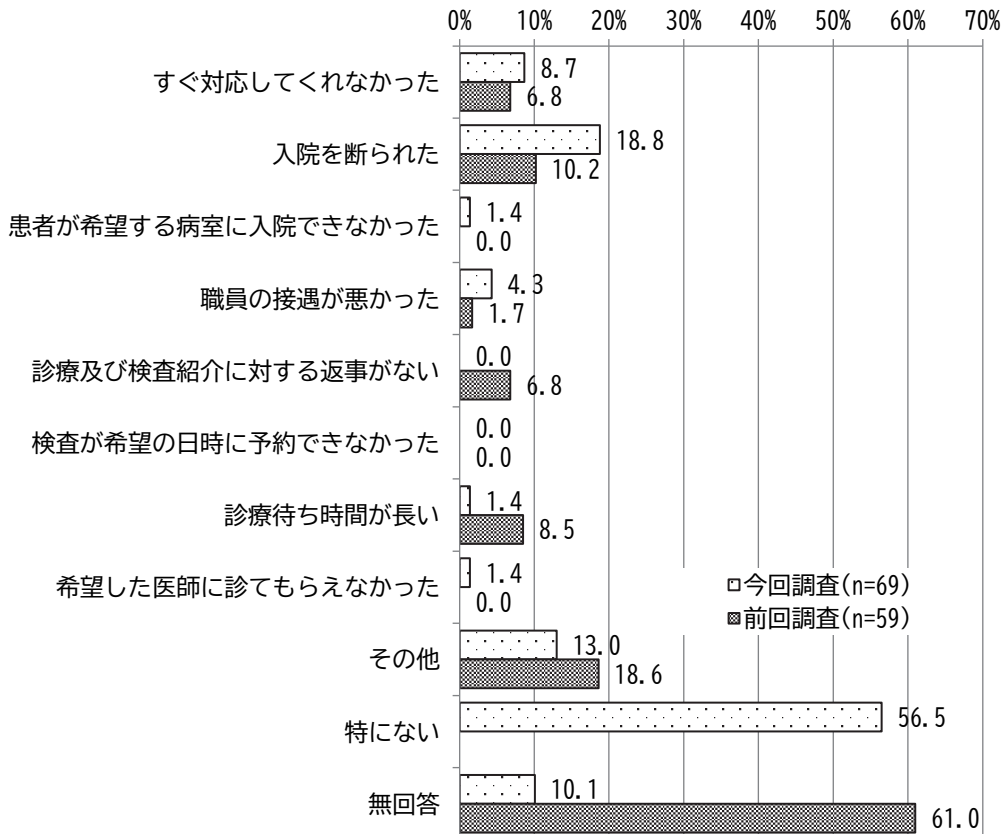
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問7で「利用している」とお答えの方）

問10 区立台東病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。（〇はいくつでも）

「特にない」が56.5%で最も多く、「入院を断られた」（18.8%）、「すぐ対応してくれなかった」（8.7%）が続きます。

前回調査と比較すると、「入院を断られた」が8.6ポイント増加しています。（前回調査には「特にない」の選択肢がなかったため、「無回答」が大幅に減少していると考えられます。）



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

- ・ MRIの予約枠が取りづらい（当日緊急）。翌日以降については不満なし。
- ・ 受診をお願いした際に、すぐでなくてもよいし、また、他院に紹介になってもよいので、対応してもらいたい。
- ・ 特にありません。過去に妊娠中の尿路感染の患者さんを紹介した際、妊婦は診療出来ないと言われ、患者の家族から不誠実なクレームを受けました。事前にわかっていたらよかったです。
- ・ 非常勤医師の対応が悪い。

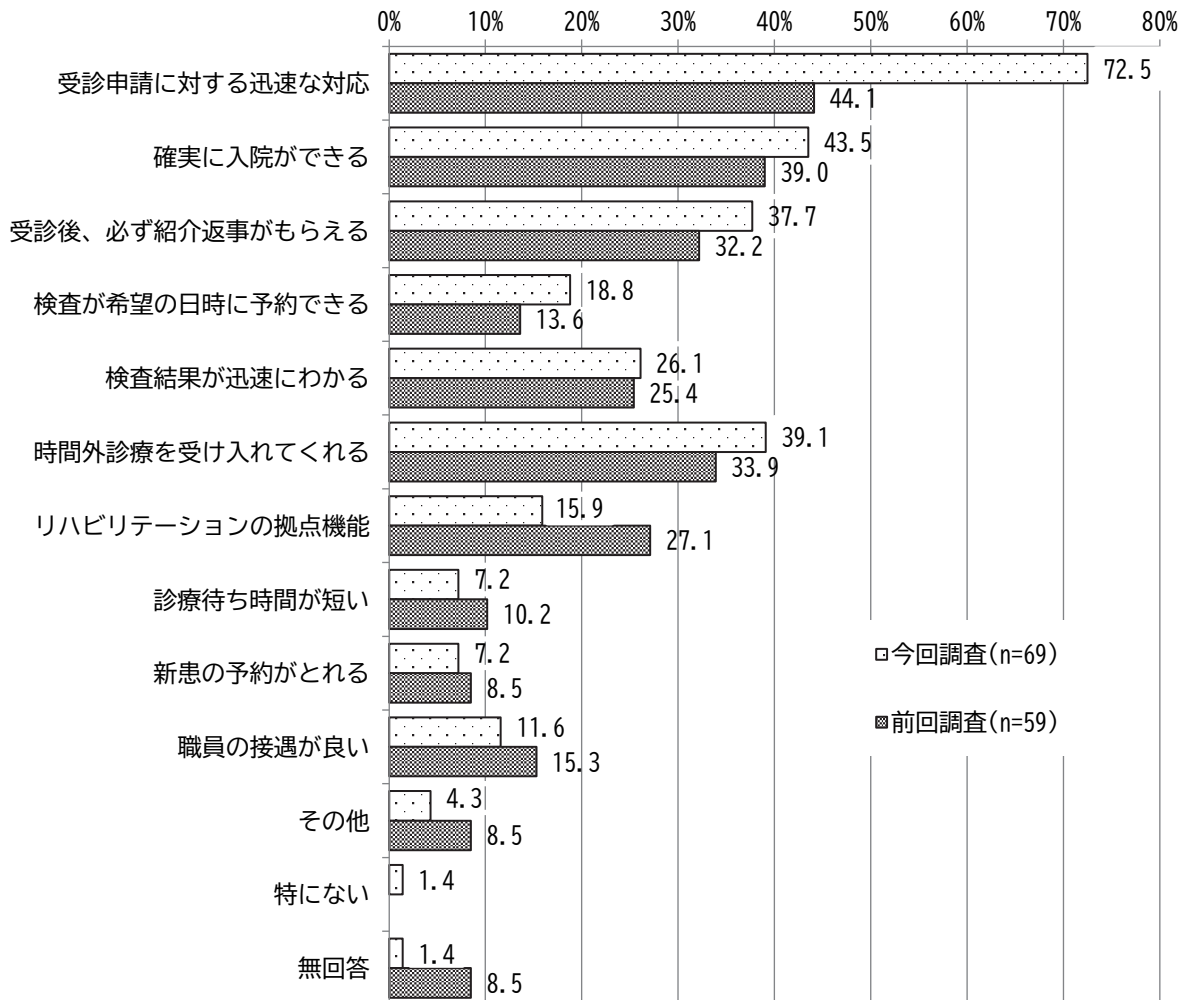
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問7で「利用している」とお答えの方）

問11 あなたが区立台東病院に期待することは何ですか。（〇はいくつでも）

「受診申請に対する迅速な対応」が72.5%で最も多く、「確実に入院ができる」（43.5%）、
「時間外診療を受け入れてくれる」（39.1%）、「受診後、必ず紹介返事がもらえる」（37.7%）
が続きます。

前回調査と比較すると、「受診申請に対する迅速な対応」が28.4ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

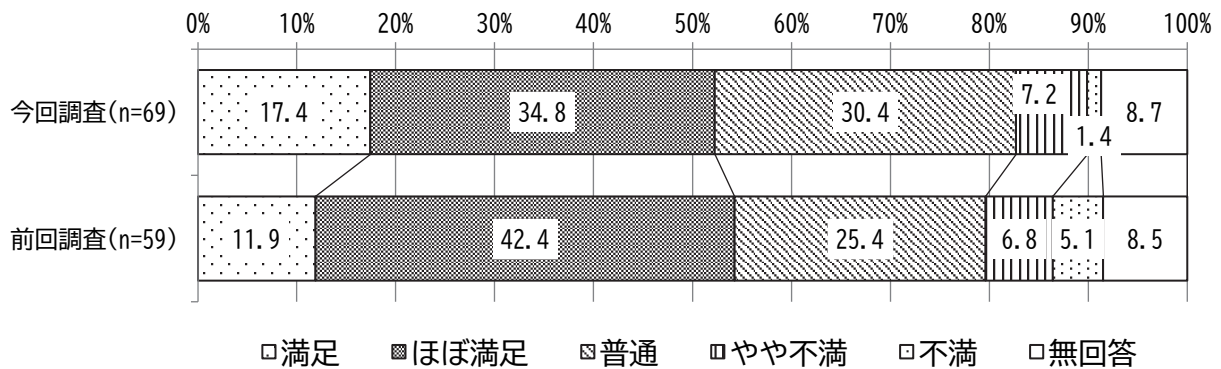
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問7で「利用している」とお答えの方）

問12 区立台東病院との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。（○は1つ）

「ほぼ満足」が34.8%で最も多く、「普通」(30.4%)、「満足」(17.4%)、「やや不満」(7.2%)が続きます。

「満足」、「ほぼ満足」の合計は52.2%で、前回調査(54.3%)と比較すると2.1ポイント減少、「やや不満」、「不満」の合計は8.6%で、前回調査(11.9%)と比較すると3.3ポイント減少しています。

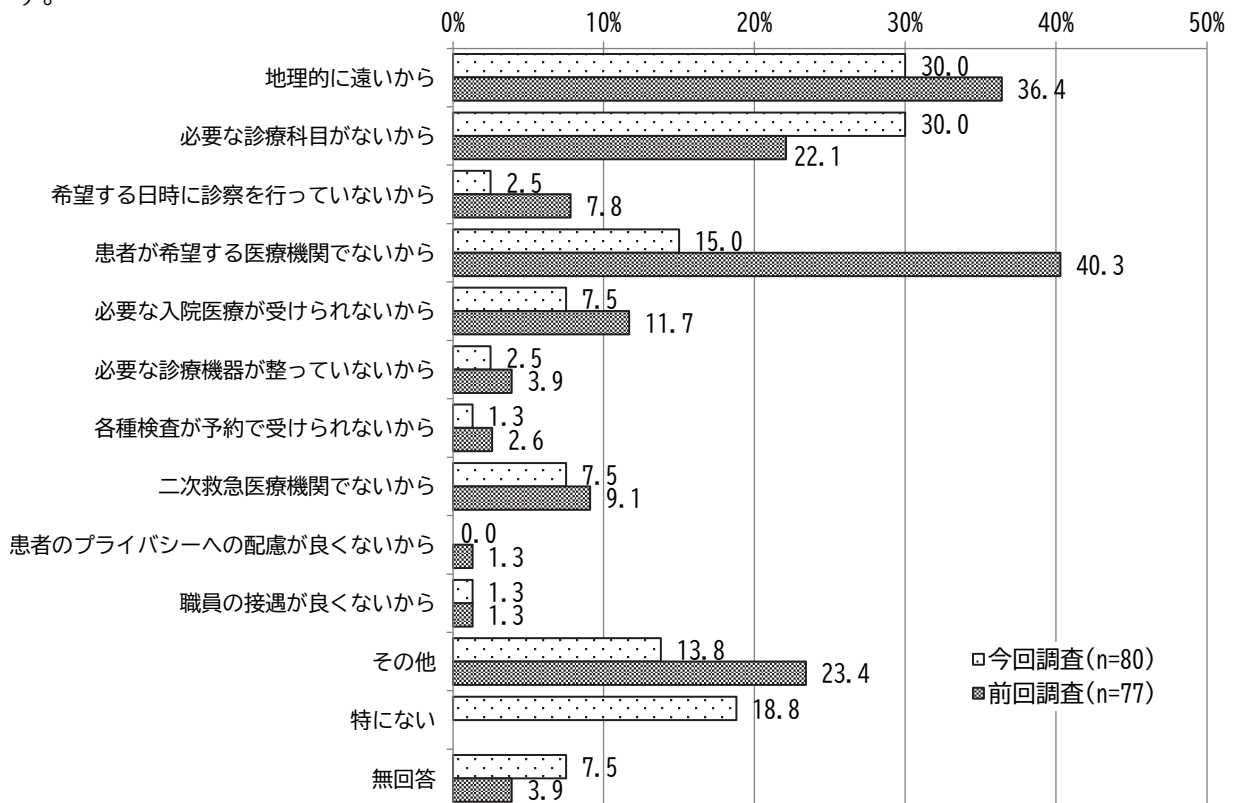


（問7で「利用していない」とお答えの方）

問13 区立台東病院を利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

「地理的に遠いから」と「必要な診療科目がないから」が30.0%で多く、「特にない」(18.8%)、「患者が希望する医療機関でないから」(15.0%)が続きます。

前回調査と比較すると、「患者が希望する医療機関でないから」が25.3ポイント減少しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

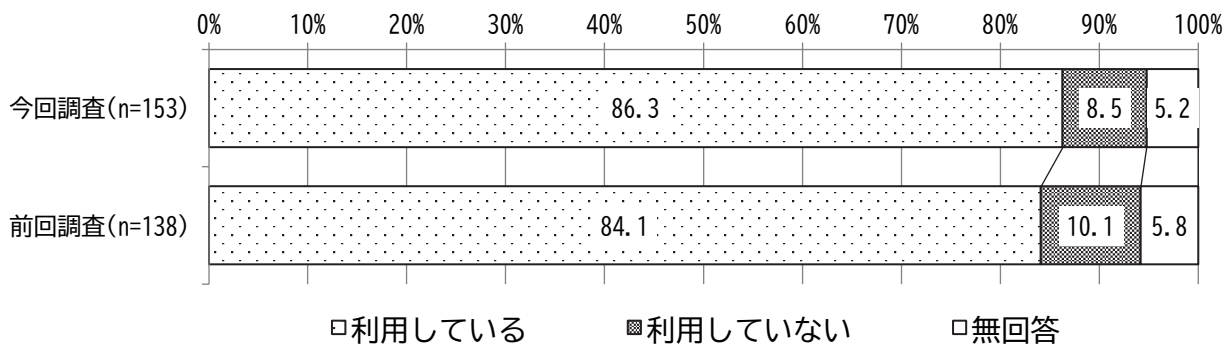
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

【その他の回答（抜粋）】

- ・ 永寿病院が近く、よく対応してもらうので
- ・ 必要な医療機能、必要な治療が受けられないから
- ・ これまでの病院連携体制で十分なので
- ・ 当院は耳鼻科ですが、台東病院の耳鼻科担当医は曜日によって変わってしまうし、また、医者がよく変わってしまうから
- ・ どのような診療体制なのか、よく知らないため（例えば永寿病院は、どの科がどのような疾患に対応しているのかお知らせをくれる）
- ・ 入院受け入れをなかなかしてくれないから

問14 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、医療連携として中核病院（永寿総合病院）を利用していますか。（○は1つ）

「利用している」は86.3%、「利用していない」は8.5%となっています。
前回調査と比較すると、「利用している」が2.2ポイント増加しています。

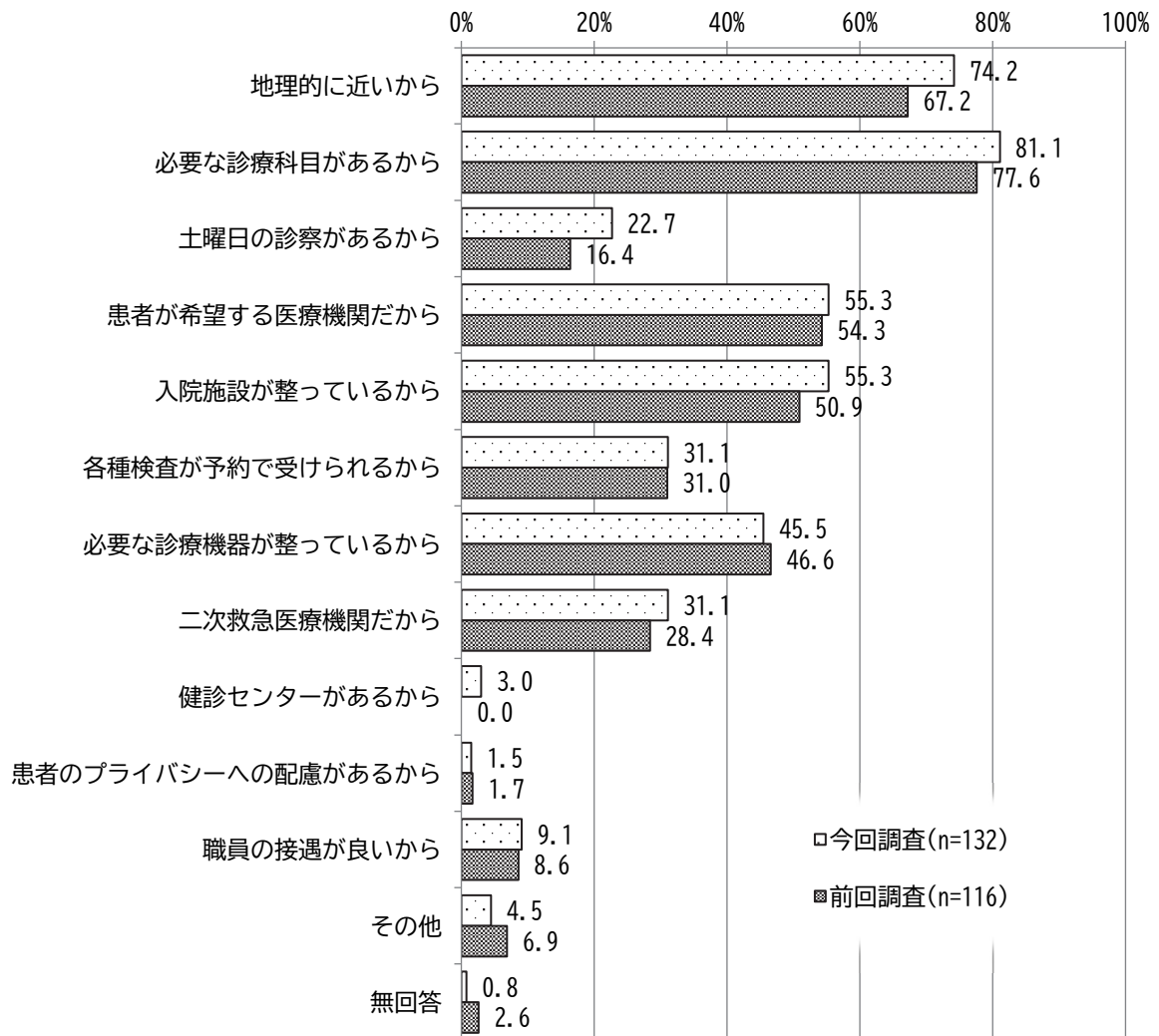


（問14で「利用している」とお答えの方）

問15 どのようなことで中核病院を利用しましたか。（〇はいくつでも）

「必要な診療科目があるから」が81.1%で最も多く、「地理的に近いから」（74.2%）、「患者が希望する医療機関だから」（55.3%）、「入院施設が整っているから」（55.3%）が続きます。

前回調査と比較すると、「地理的に近いから」が7.0ポイント、「土曜日の診察があるから」が6.3ポイント増加しています。



【その他の回答】

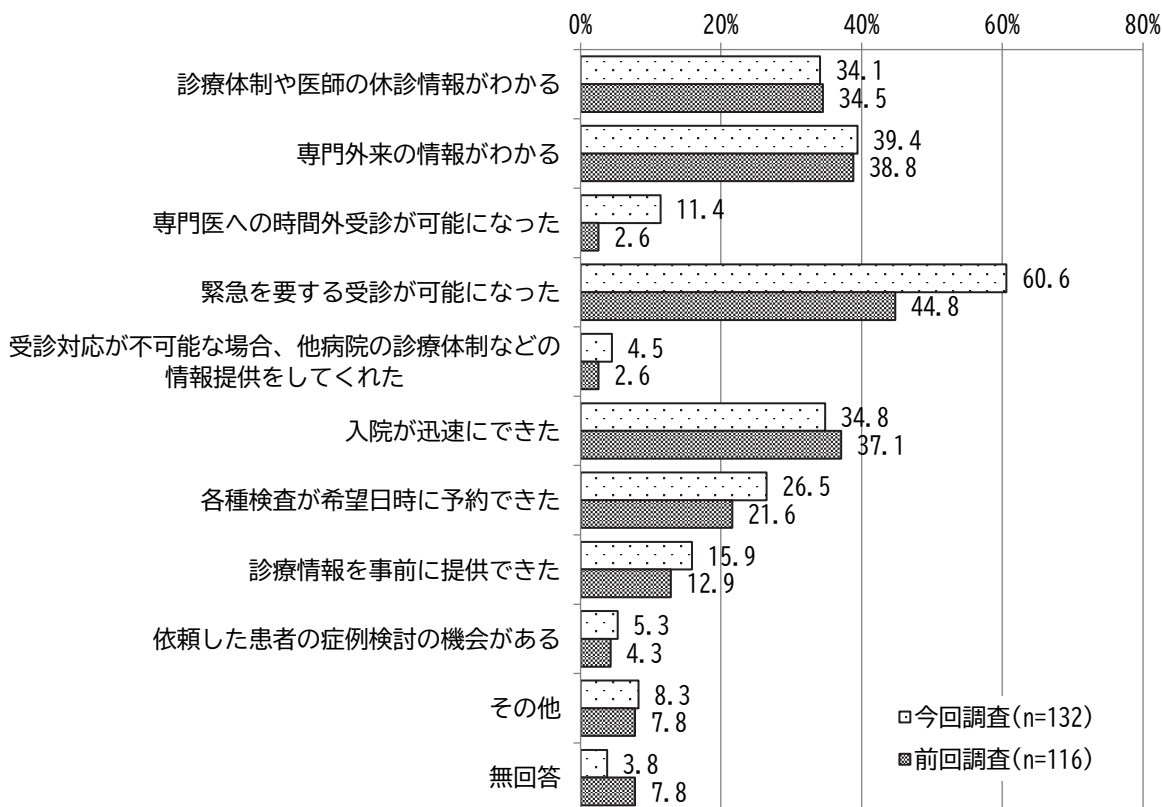
- ・ 必要な医療機能（検査、手術等）が備わっているから
- ・ 他の病院が休みだから
- ・ すぐに対応してくれる。病院連携の手本です。
- ・ 主に緩和ケアにお世話になっている。

（問14で「利用している」とお答えの方）

問16 中核病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。（〇はいくつでも）

「緊急を要する受診が可能になった」が60.6%で最も多く、「専門外来の情報がわかる」（39.4%）、「入院が迅速にできた」（34.8%）、「診療体制や医師の休診情報がわかる」（34.1%）が続きます。

前回調査と比較すると、「緊急を要する受診が可能になった」が15.8ポイント増加しています。



【その他の回答（抜粋）】

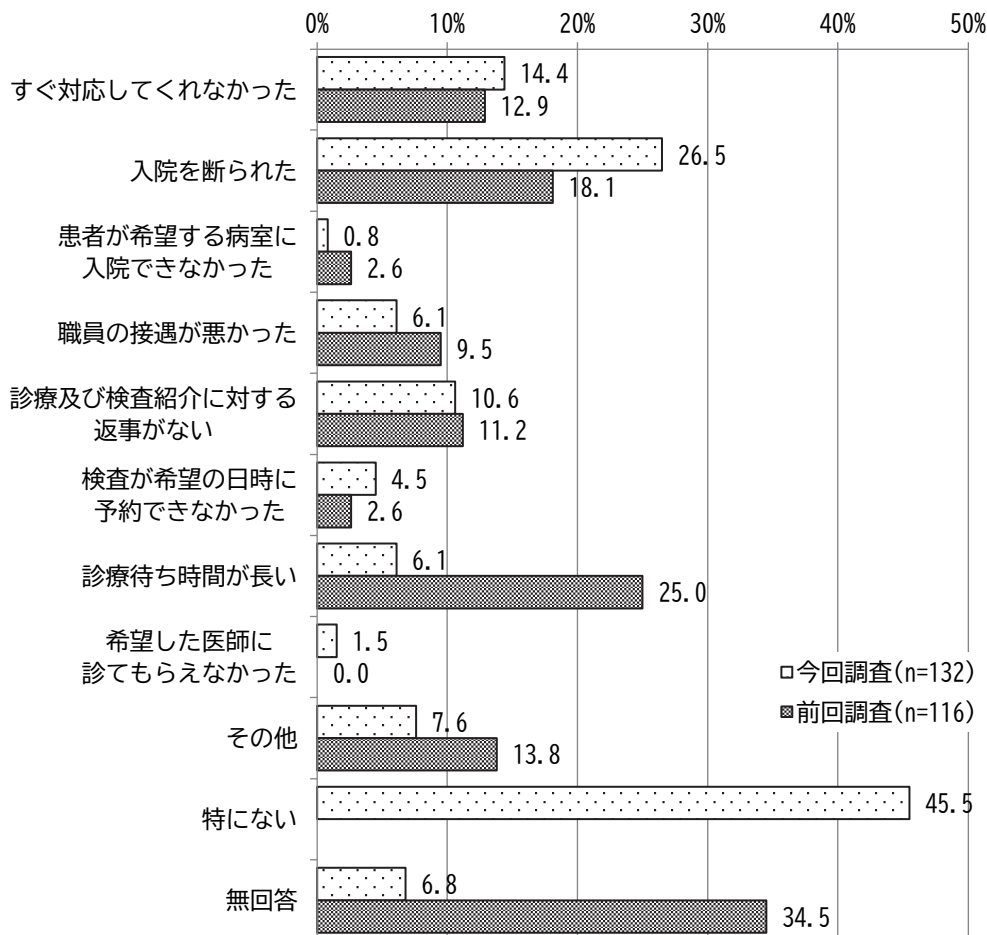
- ・ 患者さんのお住まいが近いので便利です。
- ・ 必要な検査・治療を受けられた。
- ・ 特にトラブルの経験がない。

（問14で「利用している」とお答えの方）

問17 中核病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。（〇はいくつでも）

「特にない」が45.5%で最も多く、「入院を断られた」（26.5%）、「すぐ対応してくれなかった」（14.4%）、「診療及び検査紹介に対する返事がない」（10.6%）が続きます。

前回調査と比較すると、「入院を断られた」が8.4ポイント増加し、「診療待ち時間が長い」が18.9ポイント減少しています。（前回調査には「特にない」の選択肢がなかったため、「無回答」が大幅に減少していると考えられます。）



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

- ・ 部門間の連絡が取れていない点
- ・ TELに出ないことあり
- ・ 夜間救急は以前よりよいが、断られることあり
- ・ 入院後に重症化し他院に送られた患者がいた。
- ・ 入院中にADL低下し、歩けなくなって退院してきたケースがあった。

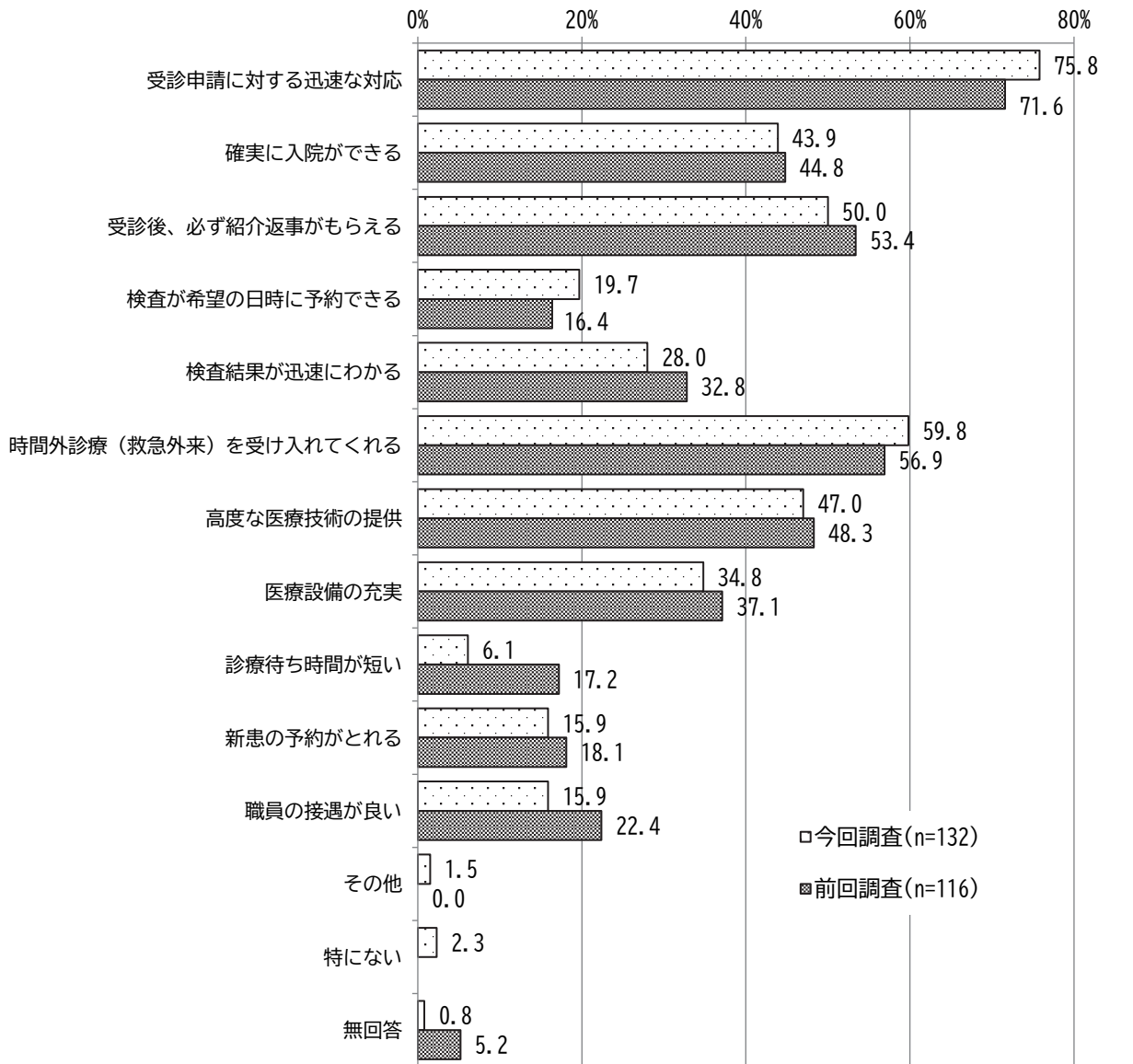
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問14で「利用している」とお答えの方）

問18 あなたが中核病院に期待することは何ですか。（〇はいくつでも）

「受診申請に対する迅速な対応」が75.8%で最も多く、「時間外診療（救急外来）を受け入れてくれる」（59.8%）、「受診後、必ず紹介返事がもらえる」（50.0%）、「高度な医療技術の提供」（47.0%）が続きます。

前回調査と比較すると、「診療待ち時間が短い」が11.1ポイント減少しています。



【その他の回答】

- ・ 横の連携をよくしてほしい。
- ・ 入院できないからといって外来診療を断らない。

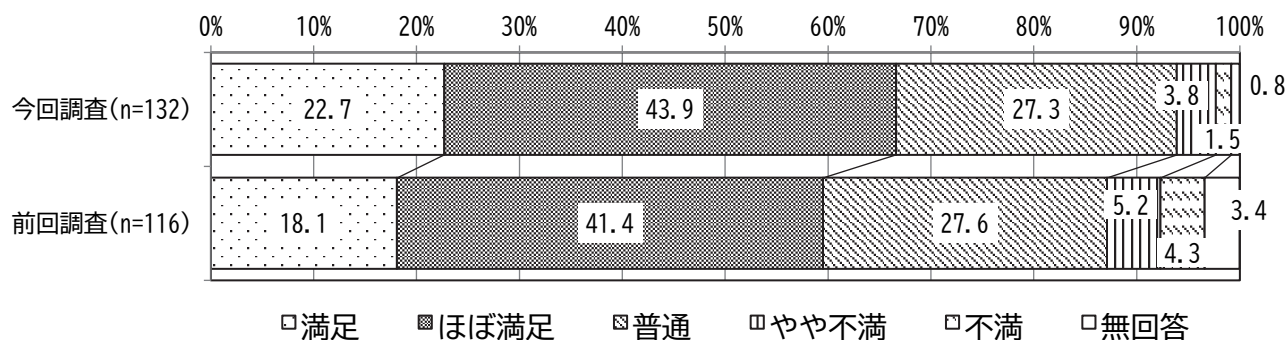
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問14で「利用している」とお答えの方）

問19 中核病院との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。（○は1つ）

「ほぼ満足」が43.9%で最も多く、「普通」（27.3%）、「満足」（22.7%）、「やや不満」（3.8%）が続きます。

「満足」と「ほぼ満足」の合計は66.6%で、前回調査（59.5%）と比較すると、7.1ポイント増加しています。



（問14で「利用していない」とお答えの方）

問20 中核病院を利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

「特にない」（38.5%）、「必要な診療科目がないから」（23.1%）、「必要な入院医療が受けられないから」（23.1%）、「患者が希望する医療機関でないから」（15.4%）、「職員の接遇が良くないから」（15.4%）などとなっています。

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
地理的に遠いから	-	-
必要な診療科目がないから	3	23.1
希望する日に診察を行っていないから	-	-
患者が希望する医療機関でないから	2	15.4
必要な入院医療が受けられないから	3	23.1
必要な診療機器が整っていないから	-	-
各種検査が予約で受けられないから	1	7.7
患者のプライバシーへの配慮が良くないから	-	-
職員の接遇が良くないから	2	15.4
その他	1	7.7
特にない	5	38.5
無回答	1	7.7
n = 13		

【その他の回答】

- ・ 連携希望で申し出たが、受付で拒否されたから

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

■病院の方にお伺いします

問2 1 病院の方にお伺いします。区内の診療所に対する逆紹介は前年度に比べ増えていますか。（○は1つ）

「増えている」と「変わらない」が40.0%で最も多く、「逆紹介を行っていない」（20.0%）、が続きます。

項目名	集計値	構成比（%）
増えている	2	40.0
変わらない	2	40.0
減っている	-	-
逆紹介を行っていない	1	20.0
無回答	-	-
n=5	5	100.0

問2 2 病院の方にお伺いします。あなたは、区内の診療所に対する逆紹介について、どのように考えていますか。（○は1つ）

「積極的に利用したい」が60.0%で最も多く、「条件が合えば利用したい」、「利用するつもりはない」がそれぞれ20.0%となっています。

項目名	集計値	構成比（%）
積極的に利用したい	3	60.0
条件が合えば利用したい	1	20.0
特に利用することは考えていない	-	-
あまり利用するつもりはない	-	-
利用するつもりはない	1	20.0
無回答	-	-
n=5	5	100.0

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

問23 病院の方にお伺いします。以下の病院の中で医療連携（病病連携）として利用した病院がありますか。（〇はいくつでも）

「浅草寺病院」、「その他（区外の病院など）」が100.0%、「永寿総合病院」が80.0%となっています。

項目名【複数回答】	集計値	構成比（%）
浅草病院	3	60.0
上野病院	3	60.0
永寿総合病院	4	80.0
永寿総合病院柳橋分院	2	40.0
浅草寺病院	5	100.0
区立台東病院	3	60.0
土田病院	2	40.0
同善病院	3	60.0
その他（区外の病院など）	5	100.0
ない	-	-
無回答	-	-
n = 5		

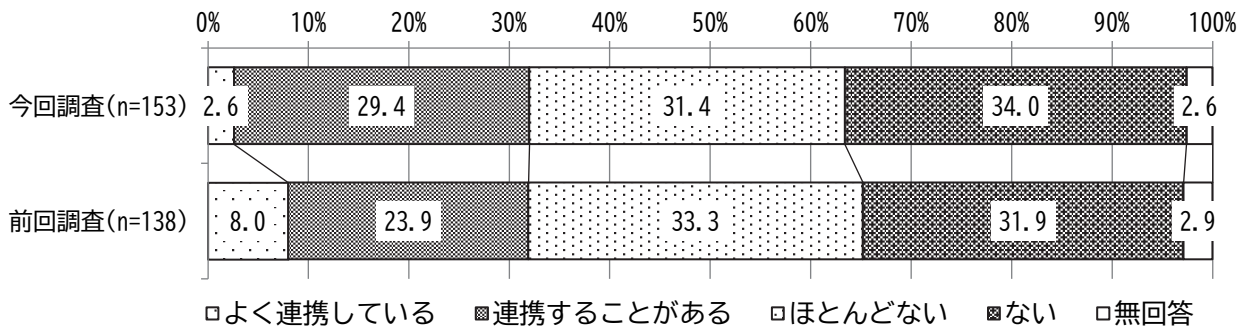
(3) かかりつけ歯科医との連携について

■診療所・病院の方にお伺いします

問24 診療所・病院の方にお伺いします。患者の「かかりつけ歯科医」と連携をすることがありますか。（○は1つ）

「ない」が34.0%で最も多く、「ほとんどない」が31.4%、「連携することがある」が29.4%、「よく連携している」が2.6%となっています。

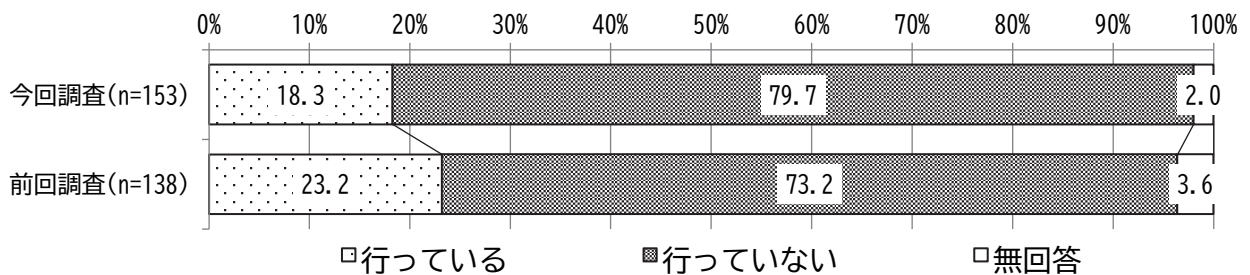
「よく連携している」と「連携することがある」の合計は、前回調査とほぼ変わりありません。



問25 診療所・病院の方にお伺いします。摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。（○は1つ）

「行っている」が18.3%、「行っていない」が79.7%となっています。

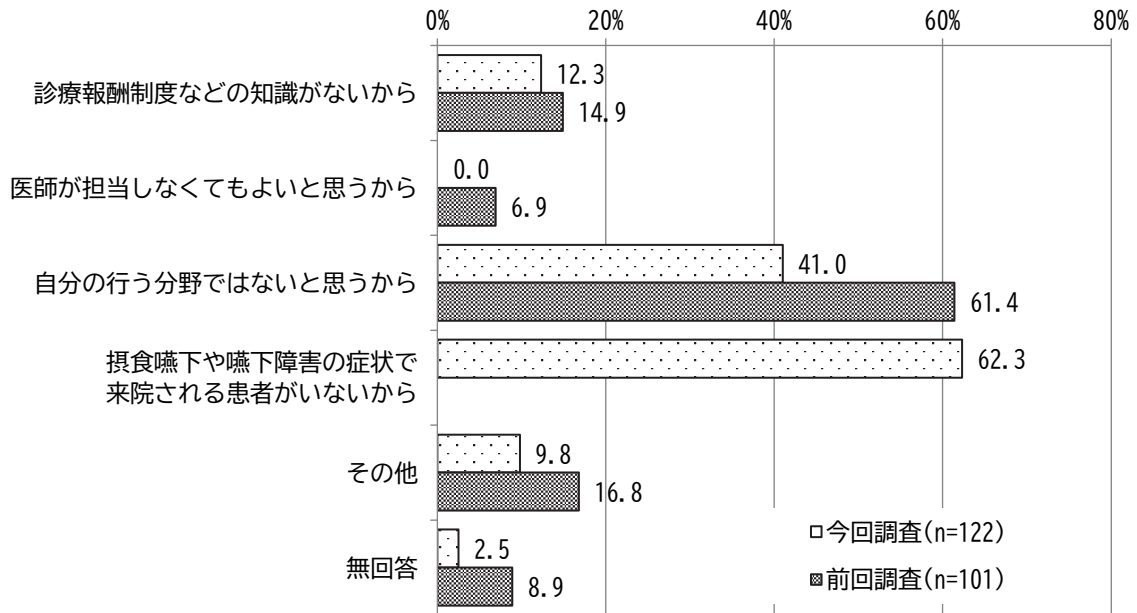
前回調査と比較すると、「行っている」が4.9ポイント減少しています。



（問25で「行っていない」とお答えの方）

問26 治療や指導を行わない理由は何ですか。（複数回答）

「摂食嚥下や嚥下障害の症状で来院される患者がいないから」が62.3%で最も多く、「自分の行う分野ではないと思うから」（41.0%）、「診療報酬制度などの知識がないから」（12.3%）、「その他」（9.8%）が続きます。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

【その他の回答（抜粋）】

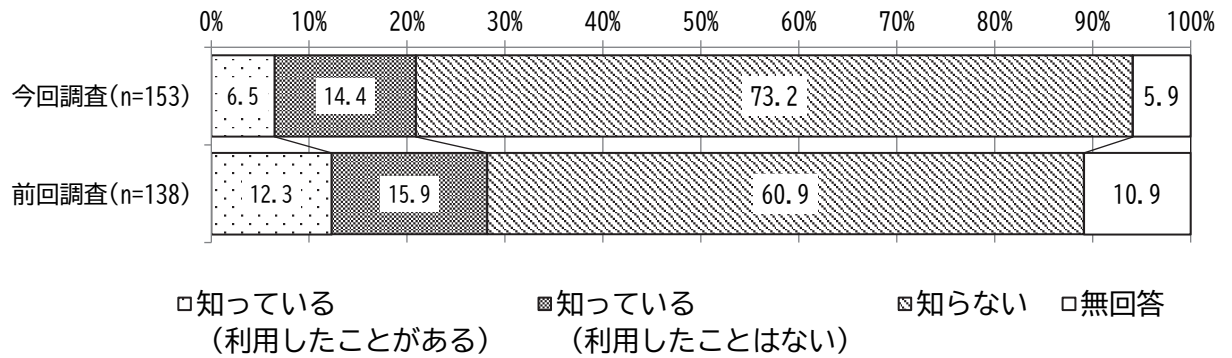
- ・ 嚥下リハの効果に疑問を感じるから
- ・ 指導経験がなく、知識も経験が乏しい状態では、無責任であると考えているから
- ・ 専門医のいる医療機関に紹介している。

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

問27 台東区では、三ノ輪福祉センター内に、歯科医師会に委託して口腔ケアや口腔に関する相談を受ける「三ノ輪口腔ケアセンター」を設置しています。そのことをご存知ですか。（〇は1つ）

「知らない」が73.2%、「知っている（利用したことはない）」が14.4%、「知っている（利用したことがある）」が6.5%となっています。

前回調査と比較すると、「知らない」が12.3ポイント増加しています。



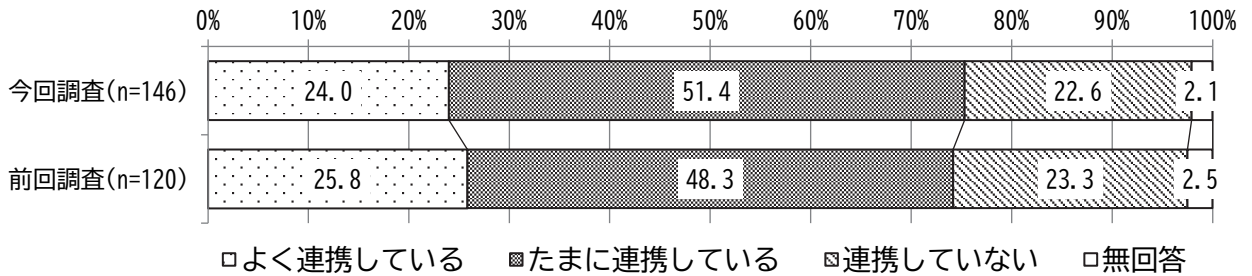
(4) 診診連携について

■診療所の方にお伺いします

問28 診療所の方にお伺いします。診療所と診療所の医療連携（診診連携）を行っていますか。（○は1つ）

「たまに連携している」が51.4%で最も多く、「よく連携している」(24.0%)、「連携していない」(22.6%)が続きます。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

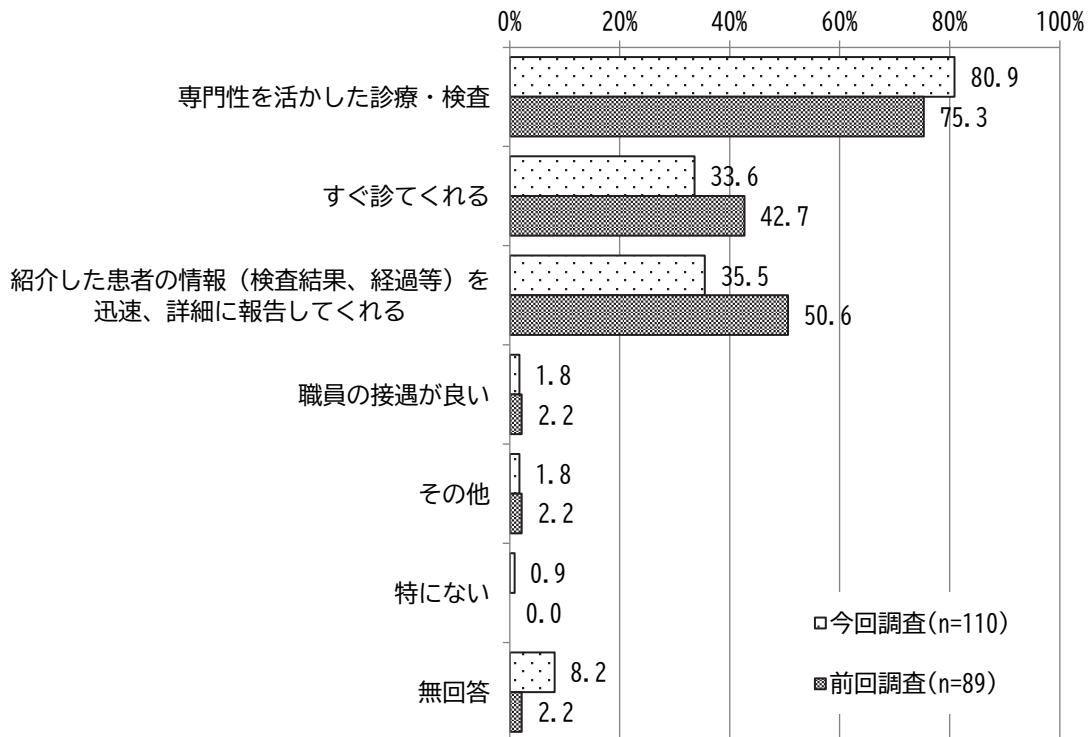


(問28で「よく連携している」か「たまに連携している」とお答えの方)

問29 診診連携に期待することは何ですか。（○は2つまで）

「専門性を活かした診療・検査」が80.9%で最も多く、「紹介した患者の情報（検査結果、経過等）を迅速、詳細に報告してくれる」(35.5%)、「すぐ診てくれる」(33.6%)が続きます。

前回調査と比較すると、「紹介した患者の情報（検査結果、経過等）を迅速、詳細に報告してくれる」が15.1ポイント減少し、「専門性を活かした診療・検査」が5.6ポイント増加しています。



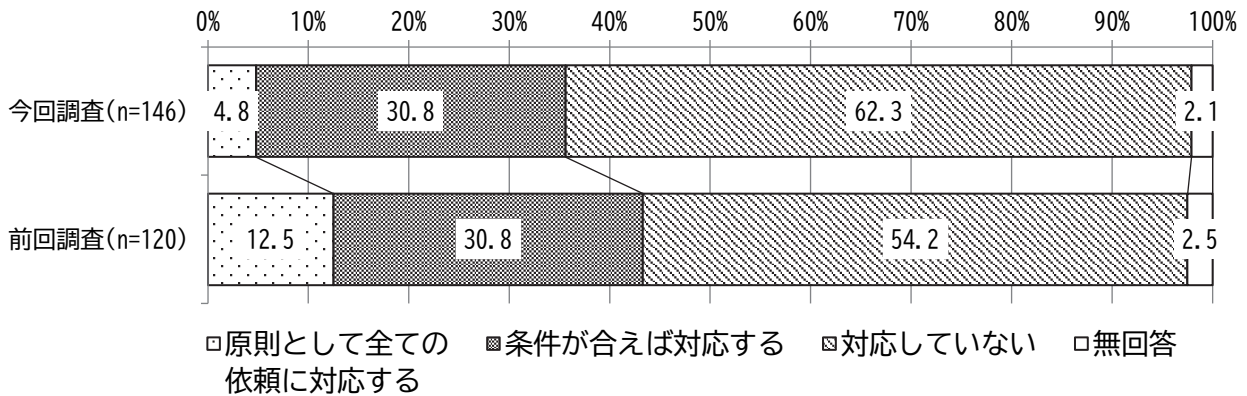
(5) 在宅医療について

■診療所の方にお伺いします

問30 診療所の方にお伺いします。在宅医療(訪問診療あるいは往診)の依頼があったとき、どのように対応していますか。(○は1つ)

「対応していない」が62.3%で最も多く、「条件が合えば対応する」(30.8%)、「原則として全ての依頼に対応する」(4.8%)が続きます。

前回調査と比較すると、「対応していない」が8.1ポイント増加しています。

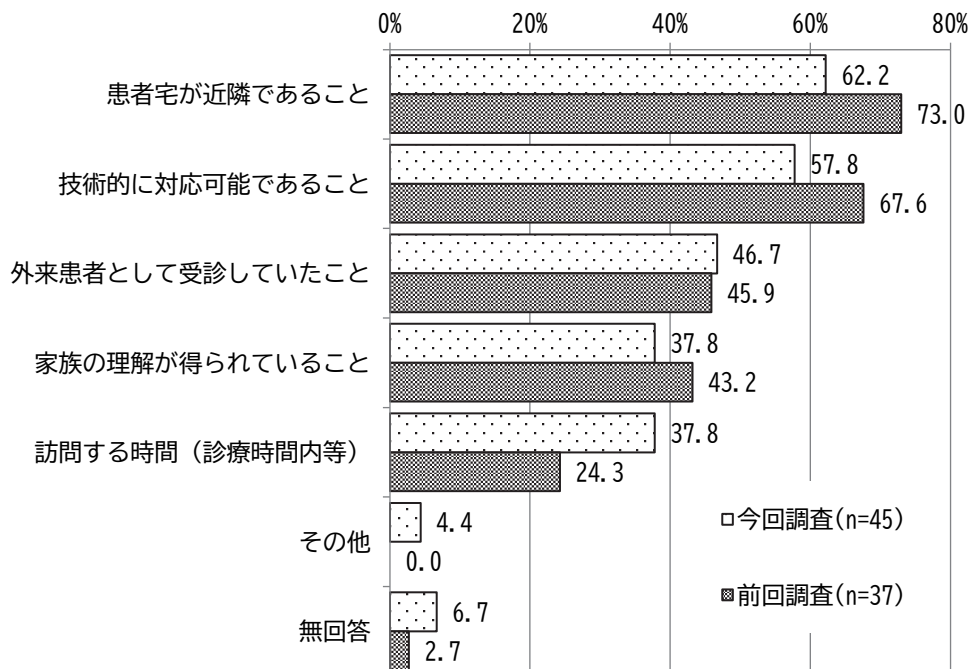


(問30で「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問31 その条件で重視するものをお選びください。(○は3つまで)

「患者宅が近隣であること」が62.2%で最も多く、「技術的に対応可能であること」(57.8%)、「外来患者として受診していたこと」(46.7%)、「家族の理解が得られていること」(37.8%)、「訪問する時間(診療時間内等)」(37.8%)が続きます。

前回調査と比較すると、「訪問する時間(診療時間内等)」が13.5ポイント増加し、「患者宅が近隣であること」が10.8ポイント減少しています。

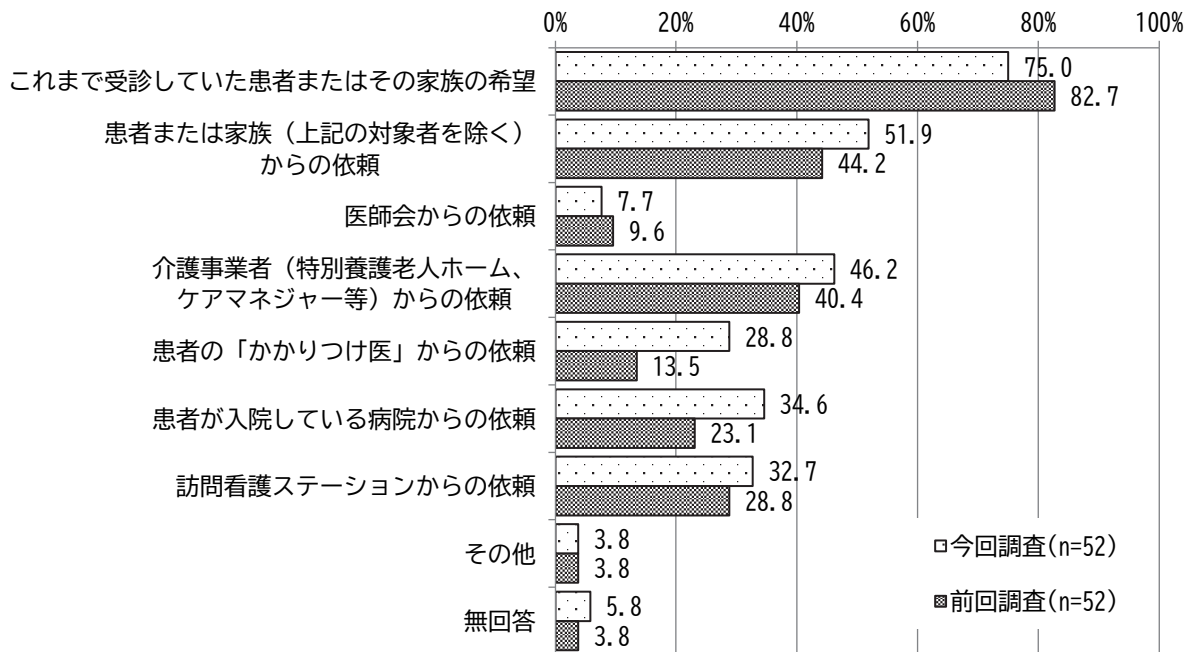


（問30で「原則として全ての依頼に対応する」か「条件が合えば対応する」とお答えの方）

問32 在宅医療の依頼はどこからありますか。（複数回答）

「これまで受診していた患者またはその家族の希望」が75.0%で最も多く、「患者または家族（上記の対象者を除く）からの依頼」（51.9%）、「介護事業者（特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等）からの依頼」（46.2%）、「患者が入院している病院からの依頼」（34.6%）が続きます。

前回調査と比較すると、「患者の「かかりつけ医」からの依頼」が15.3ポイント、「患者が入院している病院からの依頼」が11.5ポイントそれぞれ増加しています。



【その他の回答】

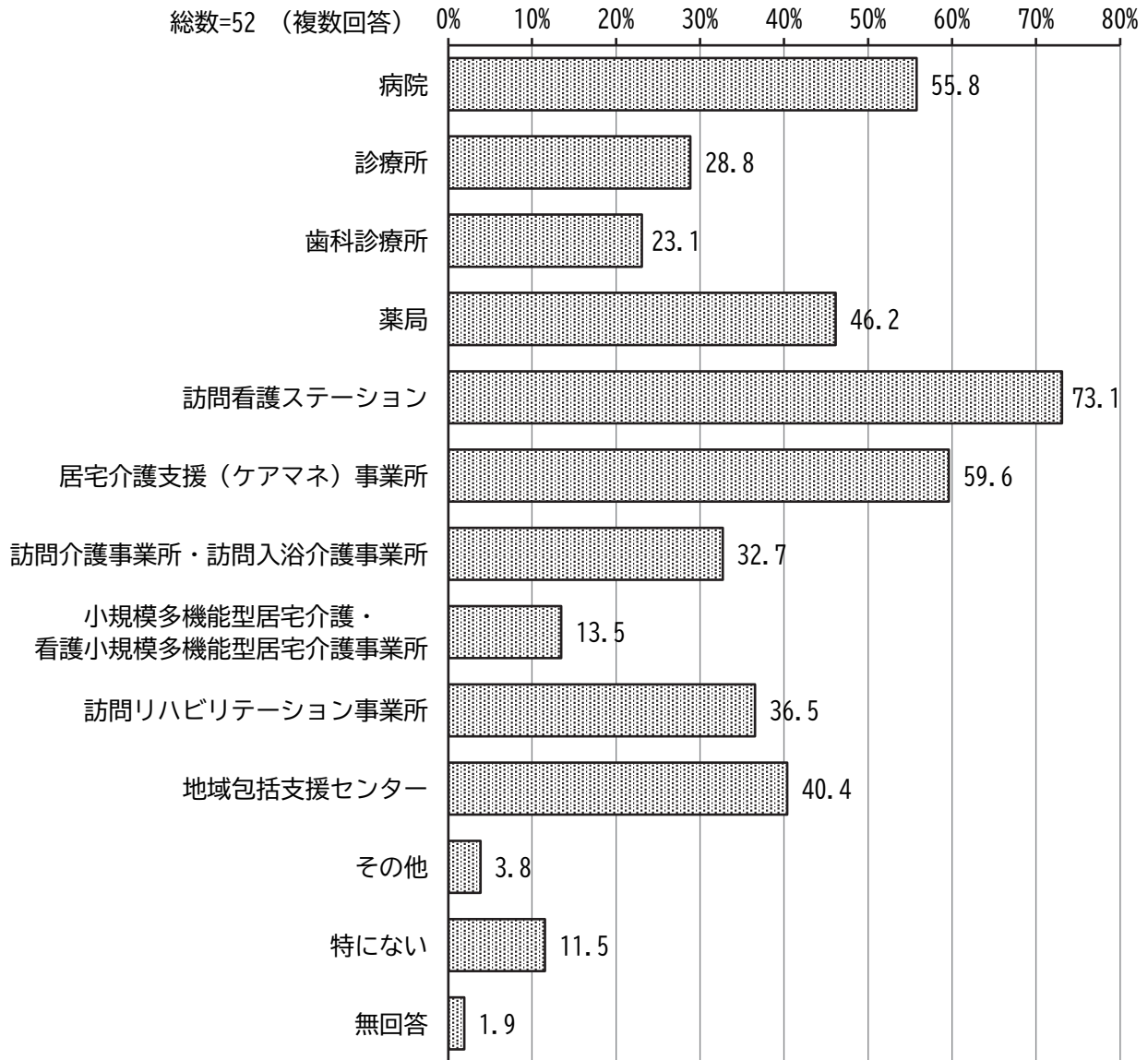
- ・ 行政、地域包括支援センター
- ・ 現在までに依頼はありません。

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問30で「原則として全ての依頼に対応する」か「条件が合えば対応する」とお答えの方）

問33 在宅医療を行う上で、どのような医療機関や介護サービス事業所と連携を図っていますか。（複数回答）

「訪問看護ステーション」が73.1%で最も多く、「居宅介護支援（ケアマネ）事業所」（59.6%）、「病院」（55.8%）、「薬局」（46.2%）が続きます。



【その他の回答】

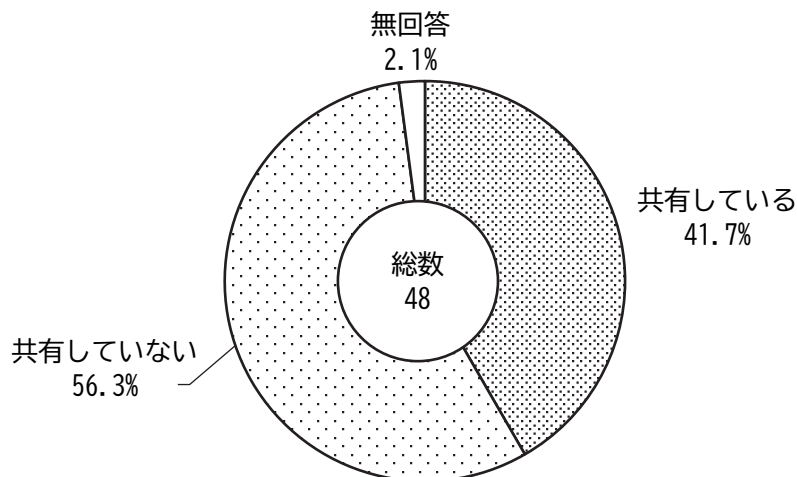
- ・ 現在まで依頼はありません。

（問 33 で連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方）

問34 ICTを活用して多機関の多職種と患者情報等を共有(※)していますか。

※タブレット端末やパソコンを用いて、在宅療養中の患者を支える多職種連携システム（MCS、TRITRUS、バイタルリンク等）を活用すること。

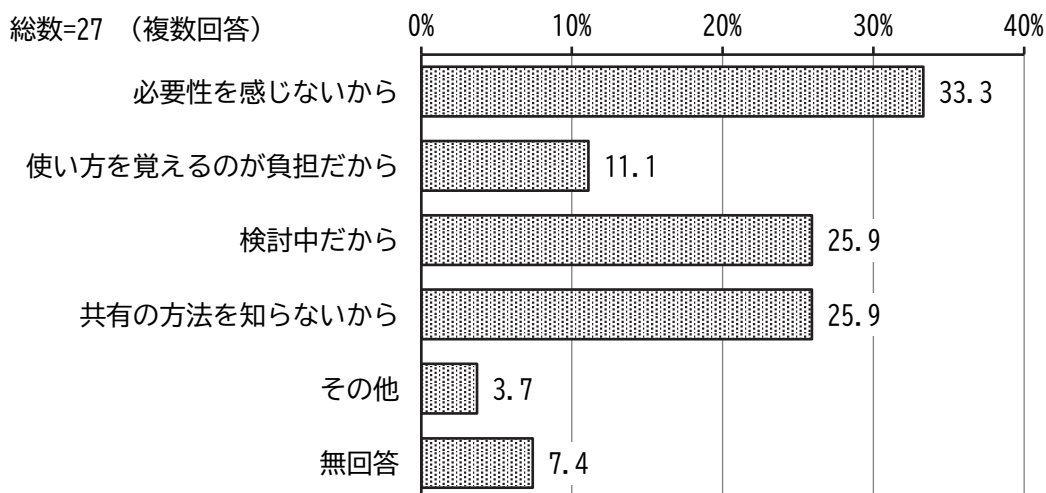
「共有している」は 41.7%、「共有していない」は 56.3%となっています。



（問 34 で「共有していない」とお答えの方）

問35 ICTを活用して患者情報等を共有していない理由は何ですか。

「必要性を感じないから」が 33.3%で最も多く、「検討中だから」（25.9%）、「共有の方法を知らないから」（25.9%）、「使い方を覚えるのが負担だから」（11.1%）が続きます。



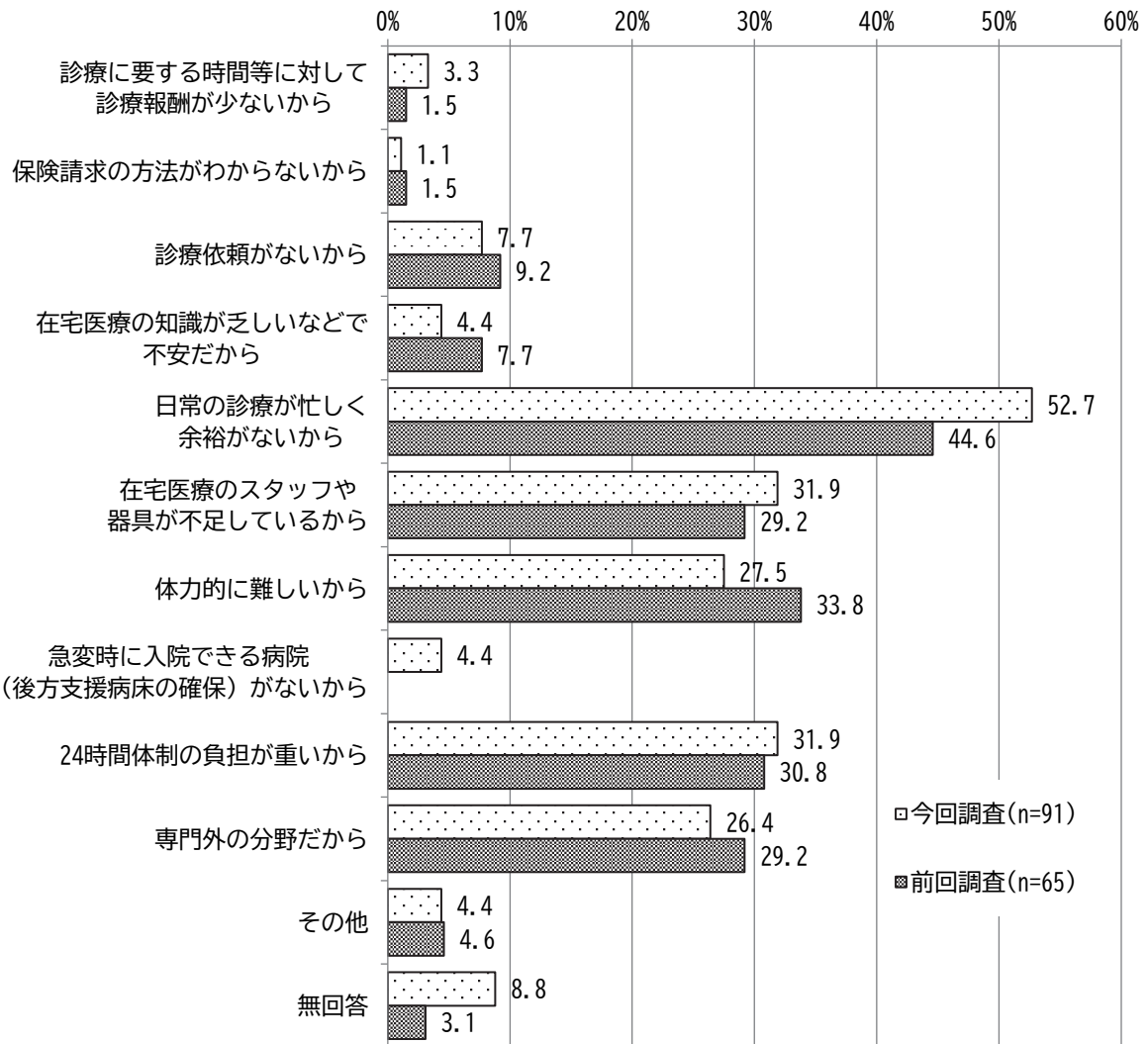
3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問30で「対応していない」とお答えの方）

問36 対応していない理由は何ですか。（〇は3つまで）

「日常の診療が忙しく余裕がないから」が52.7%で最も多く、「在宅医療のスタッフや器具が不足しているから」（31.9%）、「24時間体制の負担が重いから」（31.9%）、「体力的に難しいから」（27.5%）が続きます。

前回調査と比較すると、「日常の診療が忙しく余裕がないから」が8.1ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

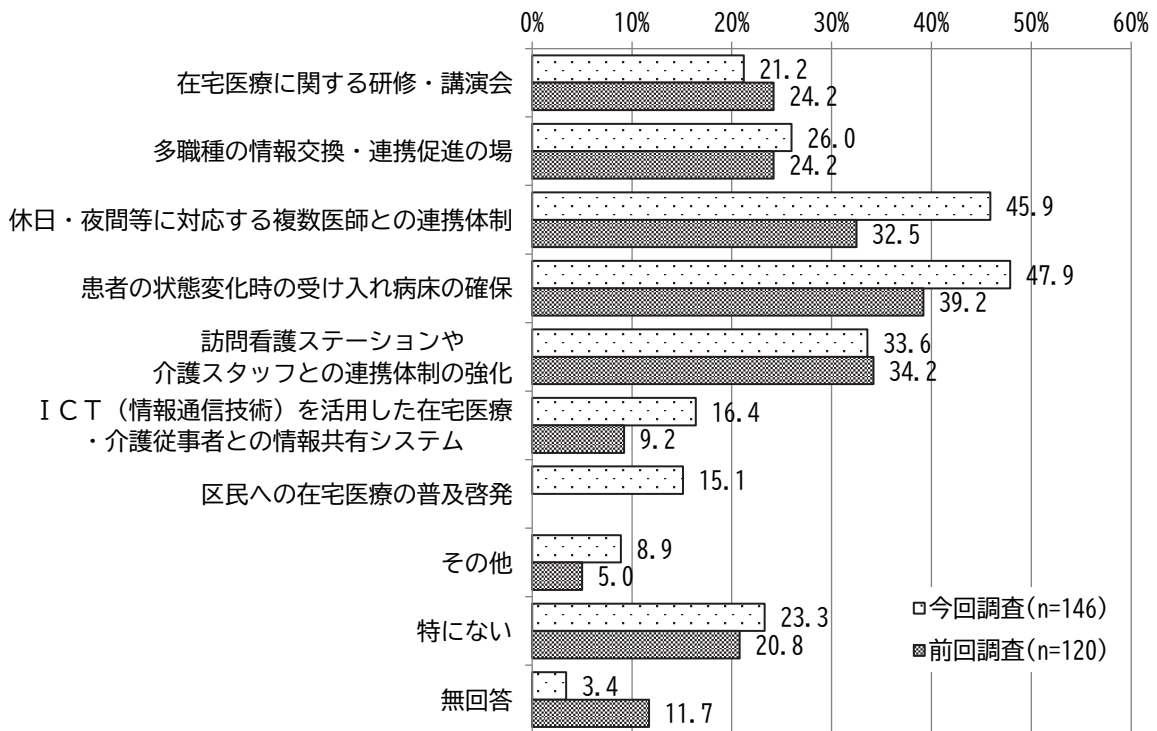
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 外来診療に専念したいから

問37 診療所の方にお伺いします。在宅医療を実施するにあたり、必要なことは何ですか。
（複数回答）

「患者の状態変化時の受け入れ病床の確保」が47.9%で最も多く、「休日・夜間等に対応する複数医師との連携体制」(45.9%)、「訪問看護ステーションや介護スタッフとの連携体制の強化」(33.6%)、「多職種の情報交換・連携促進の場」(26.0%)が続きます。

前回調査と比較すると、「休日・夜間等に対応する複数医師との連携体制」が13.4ポイント、「患者の状態変化時の受け入れ病床の確保」が8.7ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります。

なお、1番目の選択肢については、前回調査では、「在宅医療に関する知識・技術向上のための研修・講演会」という表記でした。

【その他の回答（抜粋）】

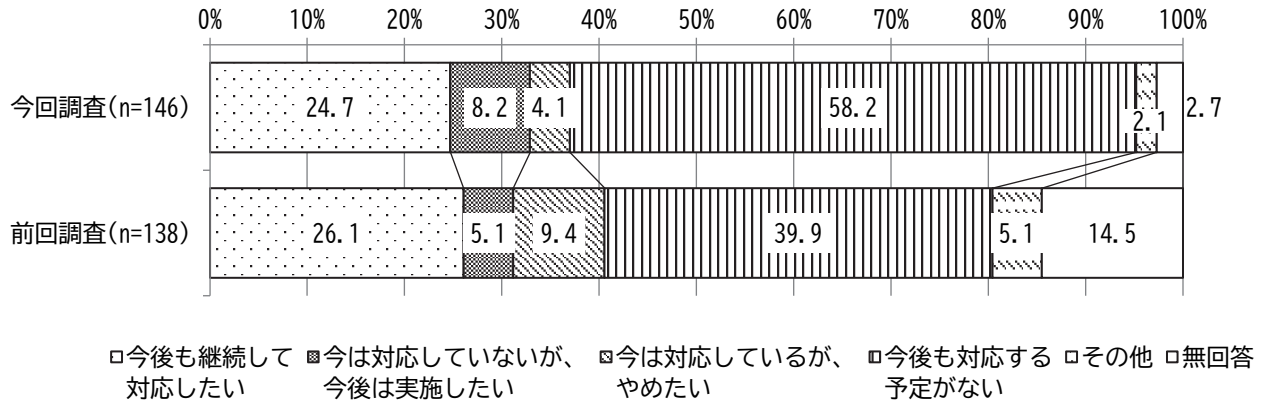
- ・ 在宅でのケア提供体制（ヘルパー）の充実化（在宅で介護できる人がいないので、入所となるケースが多い）
- ・ 体力、意欲
- ・ 保険点数の+改定
- ・ 在宅医療の裾野を拡げる（多くの医師に在宅医療に関与してもらう）。
- ・ 当院は耳鼻咽喉科なので、そのことをふまえての回答ですが、処置・検査をするには、それなりの器具・機械が必要で、それを提供してくれるところ（区あるいは医師会）があれば、自分の空き時間に在宅医療をすることは不可能ではないと思う。現実には厳しいです。

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

問38 在宅医療の今後に対する考えについて伺います。（○は1つ）

「今後も対応する予定がない」が58.2%で最も多く、「今後も継続して対応したい」（24.7%）、「今は対応していないが、今後は実施したい」（8.2%）、「今は対応しているが、やめたい」（4.1%）が続きます。

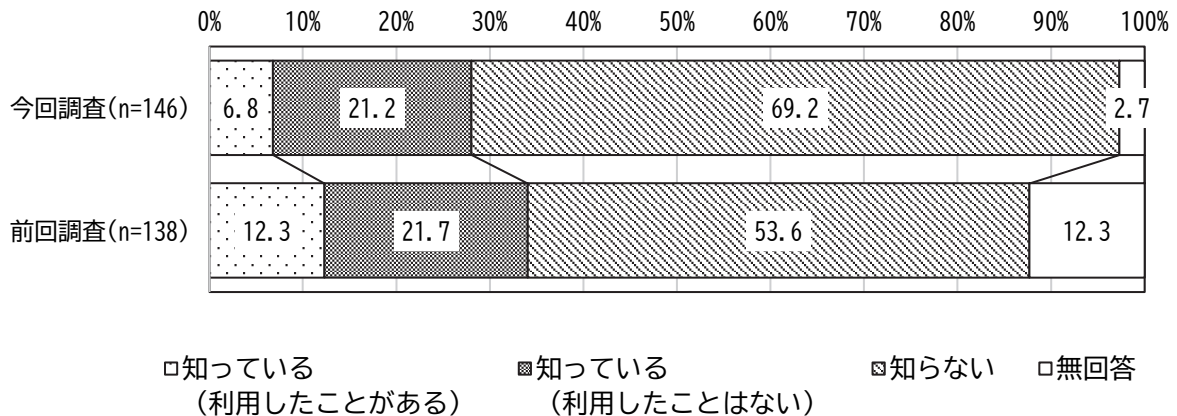
前回調査と比較すると、「今後も対応する予定がない」が18.3ポイント増加しています。



問39 台東区では、区立台東病院内に在宅療養に関する様々な相談を受ける「在宅療養支援窓口」を設置しています。そのことをご存知ですか。（○は1つ）

「知らない」が69.2%、「知っている（利用したことはない）」が21.2%、「知っている（利用したことがある）」が6.8%となっています。

前回調査と比較すると、「知らない」が15.6ポイント増加しています。



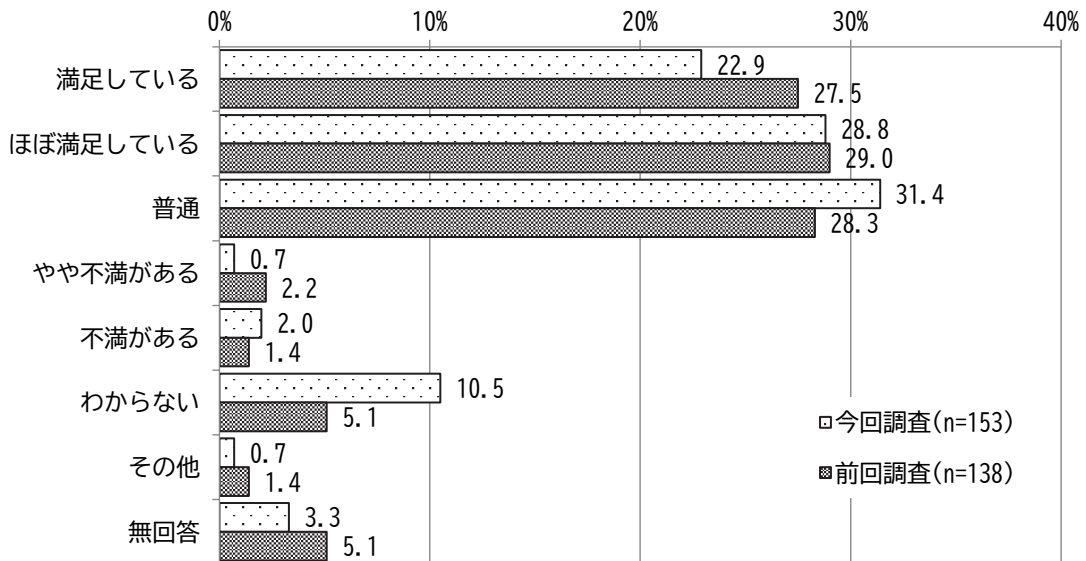
(6) 台東区の医療に関する事業について

■診療所・病院の方にお伺いします

問40 診療所・病院の方にお伺いします。台東区では、区立台東病院の運営や「台東区の身近なお医者さん」（医療マップ）の作成など、医療に関する事業を行っています。これら区の間組みをどう評価しますか。（○は1つ）

「普通」が31.4%で最も多く、「ほぼ満足している」（28.8%）、「満足している」（22.9%）、「わからない」（10.5%）が続きます。

「満足している」と「ほぼ満足している」の合計は51.7%で、前回調査（56.5%）と比較すると4.8ポイント減少しています。



【その他の回答】

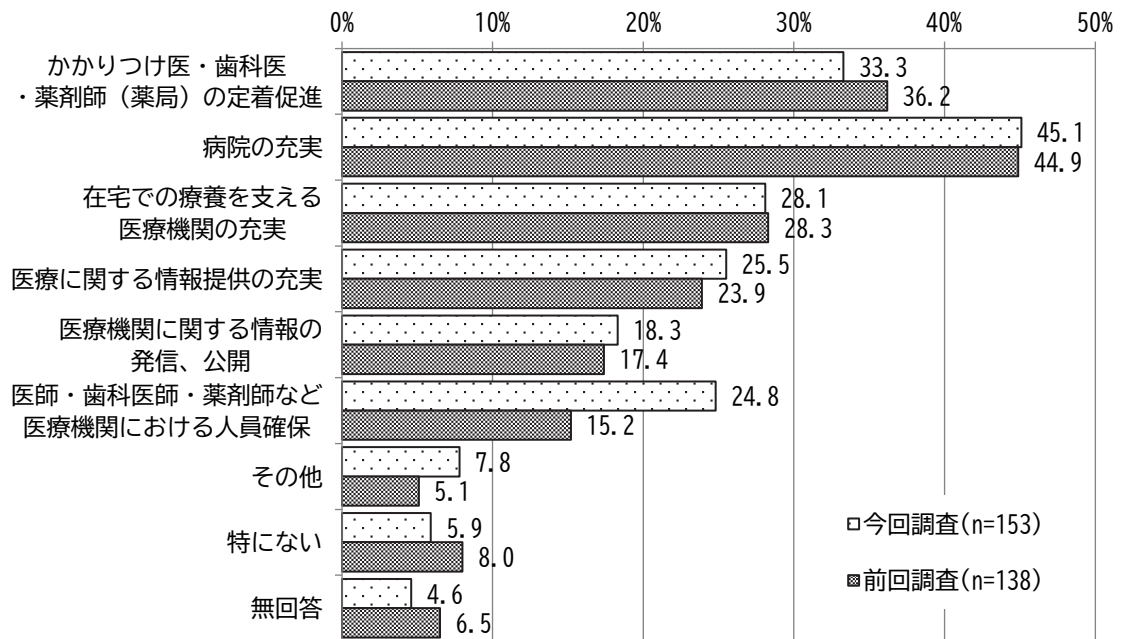
- ・ 医療マップにリハ施設を入れていない。

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

問4 1 診療所・病院の方にお伺いします。台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。（〇は3つまで）

「病院の充実」が45.1%で最も多く、「かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）の定着促進」（33.3%）、「在宅での療養を支える医療機関の充実」（28.1%）、「医療に関する情報提供の充実」（25.5%）が続きます。

前回調査と比較すると、「医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保」が9.6ポイント増加しています。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 外国人対応可能な病院や保健所の職員が必要
- ・ 行政の速やかな対応
- ・ 病気ではなく人（人生）を診る医師の育成
- ・ 病診連携、特に病院医師の在宅医療への理解が深まる必要がある
- ・ 医師会非加入の医療機関でも健診の補助が可能となるような区独自の施策
- ・ 救急医療を担う病院が増えること
- ・ 大学病院が必要
- ・ 医療機関同士の専門性の情報共有ができると良い。専門医がいるのに、知らずに紹介できていないことが多い。

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院）

（問42 診療所・病院の方にお伺いします。区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由にご記入ください。）

【意見】（抜粋）

- ・ 休日診療時間が長すぎます。夜 22 時までやっている必要はないです。20 時以降はほぼ来ません。翌日以降にひびきますし、スタッフの負担も大きいです。
- ・ 台東区内のデイサービス、リハビリ施設の情報公開
- ・ 中核病院、基幹病院の空床状況
- ・ 医師会に入会していない医療機関にも情報がわかるようにしていただくと助かります。
- ・ 区民へ疾患やフレイルなどに関することについて啓発していくと、理解が深まりより健康寿命の長い生活を送ることにつながると思います。
- ・ 台東区在宅支援窓口が機能していない。
- ・ 台東病院は必要だと思う。
- ・ 休日や時間外に転院や診療を依頼しても快く受けてくれる病院が台東区内にはない。休日診療当番をしても、転院先を見つけるのに 1 時間以上かかることが多く、結局は区外の病院にお願いしている。少なくとも 2 次救急当番で登録されている病院は担当の日ぐらいは依頼のあった患者さんを受入れるべきであると考えている。受入れた患者数と断った患者数および理由を公表するぐらいのことはして欲しい。断っても許される現状と断っても待機料が発生している現状は明らかに問題である。
- ・ 他区に比べて取り組みが乏しいため、他区の医療機関と連携することが多くなっている。台東区でも積極的な取り組みを期待したい。
- ・ 台東区には大学病院がないため、区立台東病院の診療領域と病床数の拡大を希望します。台東区には透析患者も多いため、血液浄化療法科の新設によって透析患者の入院が可能になる事を望みます。
- ・ 台東病院以外に区立の救急病院が必要とされています。昔の下谷病院のような病院です。文京区には、駒込病院があります。墨田区には、墨東病院があります。永寿総合病院のみでは、荷が重すぎると思います。

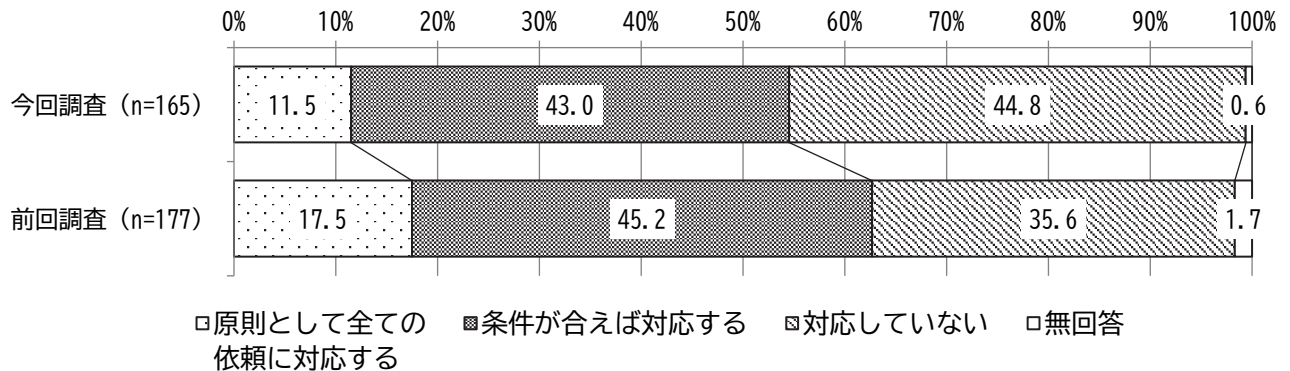
3.2 台東区医療意識調査（歯科診療所）

(1) 在宅歯科診療について

問1 在宅歯科診療の依頼があったとき、どのように対応していますか。（○は1つ）

「対応していない」が44.8%、「条件が合えば対応する」が43.0%、「原則として全ての依頼に対応する」が11.5%となっています。

前回調査と比較すると「対応していない」が9.2ポイント増加しています。

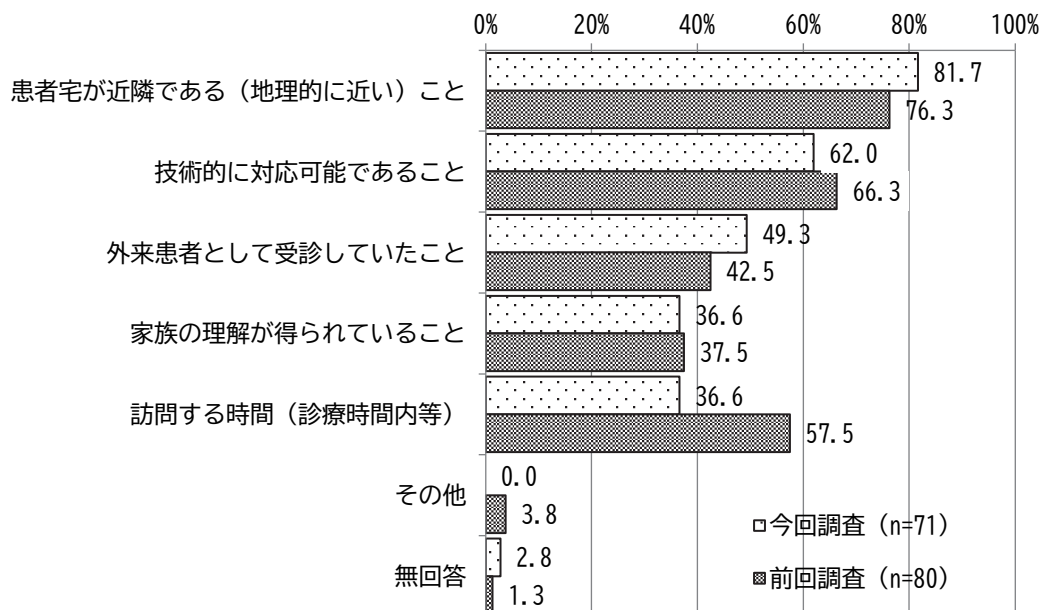


(問1で「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問2 その条件で重視するものをお選びください。（○は3つまで）

「患者宅が近隣である（地理的に近い）こと」が81.7%で最も多く、「技術的に対応可能であること」(62.0%)、「外来患者として受診していたこと」(49.3%)、「家族の理解が得られていること」(36.6%)、「訪問する時間（診療時間内等）」(36.6%)が続きます。

前回調査と比較すると、「外来患者として受診していたこと」が6.8ポイント増加し、「訪問する時間（診療時間内等）」が10.9ポイント減少しています。

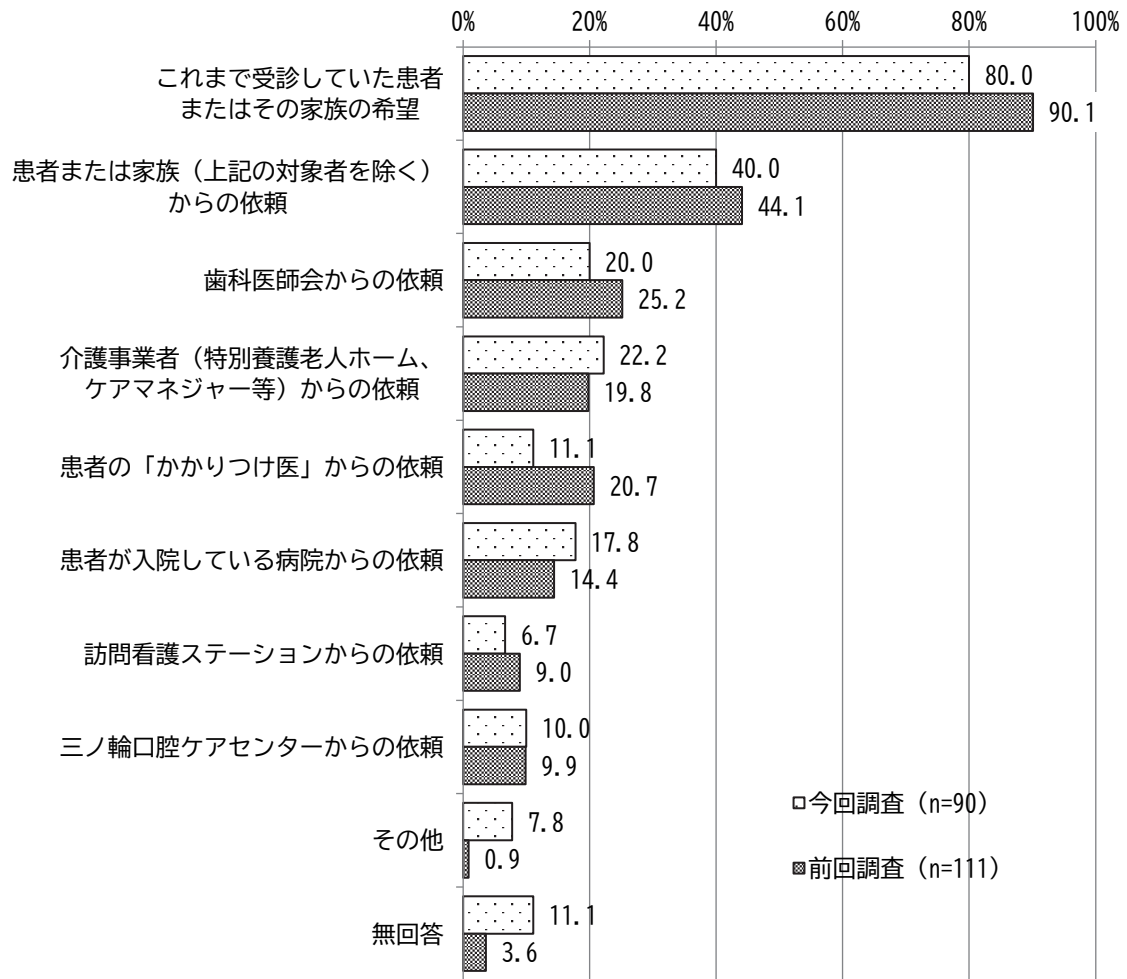


（問1で「原則として全ての依頼に対応する」か「条件が合えば対応する」とお答えの方）

問3 在宅歯科診療の依頼はどこからありますか。（○はいくつでも）

「これまで受診していた患者またはその家族の希望」が80.0%で最も多く、「患者または家族（上記の対象者を除く）からの依頼」（40.0%）、「介護事業者（特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等）からの依頼」（22.2%）、「歯科医師会からの依頼」（20.0%）が続きます。

前回調査と比較すると、「これまで受診していた患者またはその家族の希望」が10.1ポイント減少しています。



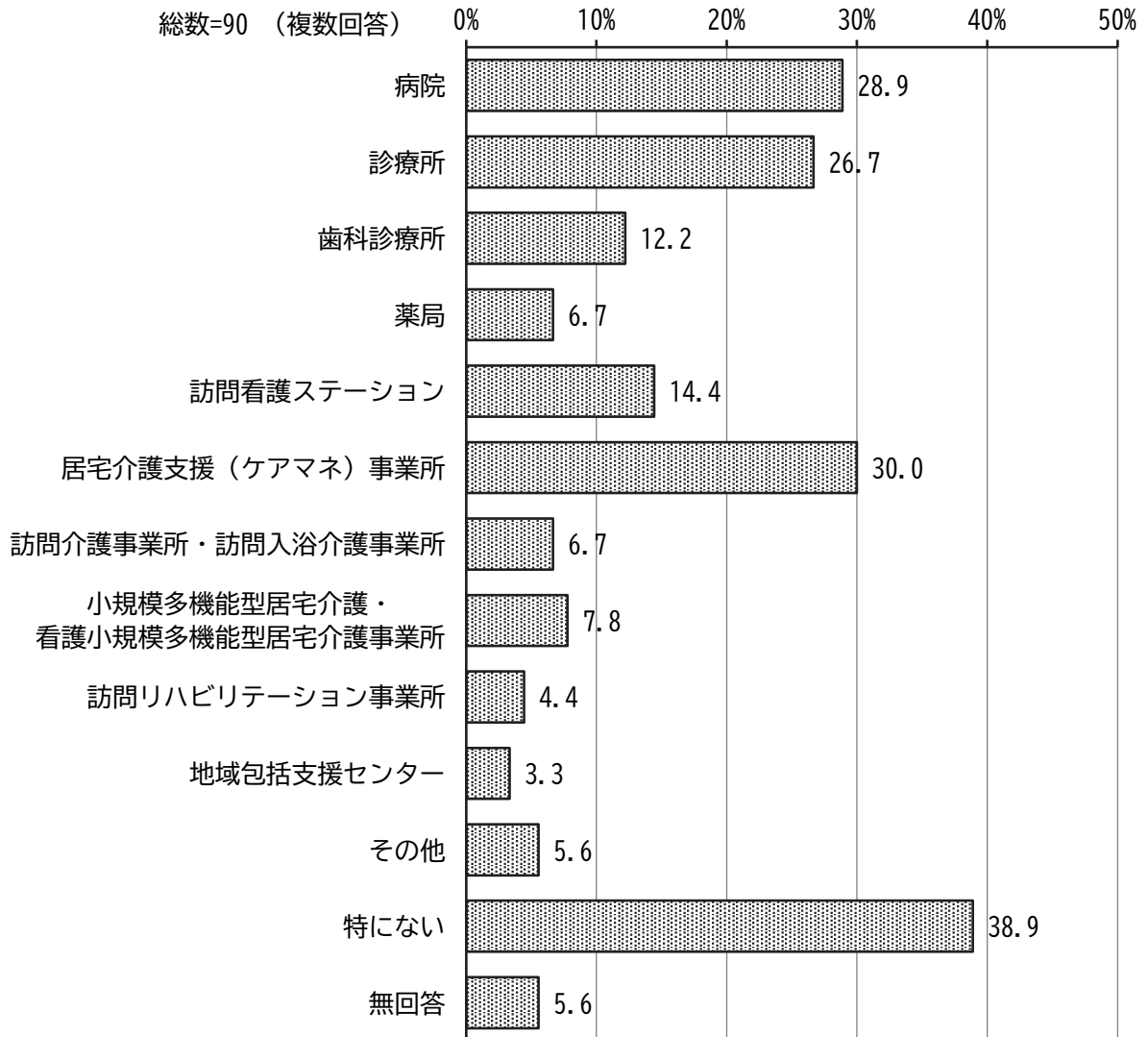
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 今のところ依頼がない。

（問1で「原則として全ての依頼に対応する」か「条件が合えば対応する」とお答えの方）

問4 在宅歯科診療を行う上で、どのような医療機関や介護サービス事業所と連携を図っていますか。（○はいくつでも）

「特にない」が 38.9%で最も多く、「居宅介護支援（ケアマネ）事業所」（30.0%）、「病院」（28.9%）、「診療所」（26.7%）が続きます。



【その他の回答（抜粋）】

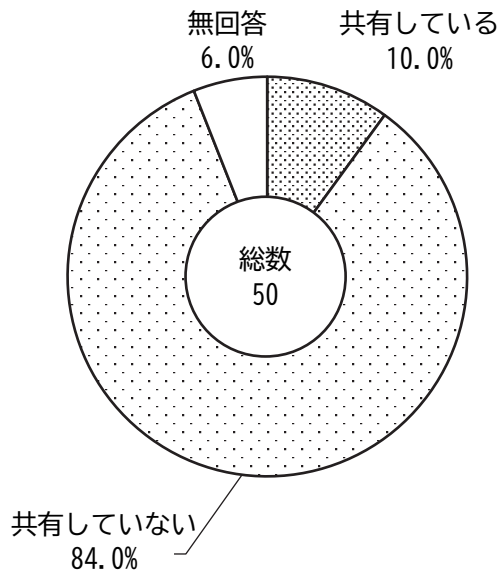
- ・ グループホーム
- ・ 三ノ輪口腔ケアセンター
- ・ 歯科医師会
- ・ まだ行ったことがありません。

（問4で連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方）

問5 ICTを活用して多機関の多職種と患者情報等を共有(※)していますか。

※タブレット端末やパソコンを用いて、在宅療養中の患者を支える多職種連携システム（MCS、TRITRUS、バイタルリンク等）を活用すること。

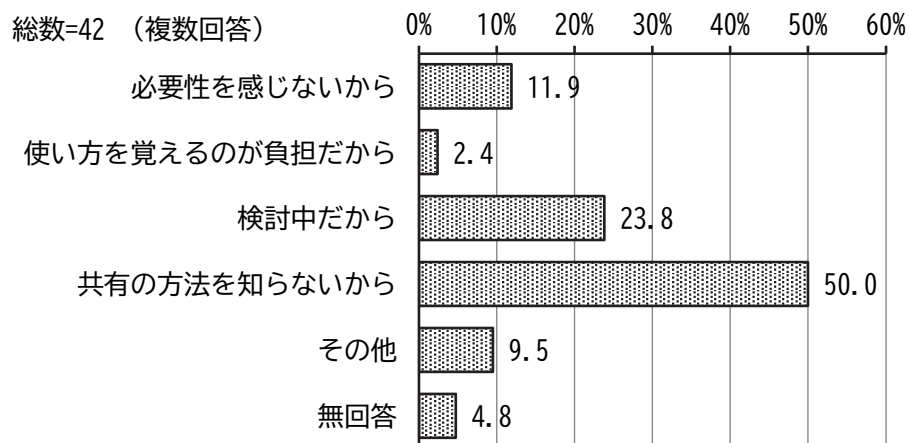
「共有していない」は84.0%、「共有している」は10.0%となっています。



（問5で「共有していない」とお答えの方）

問6 ICTを活用して患者情報等を共有していない理由は何ですか。

「共有の方法を知らないから」が50.0%で最も多く、「検討中だから」(23.8%)、「必要性を感じないから」(11.9%)が続きます。



【その他の回答（抜粋）】

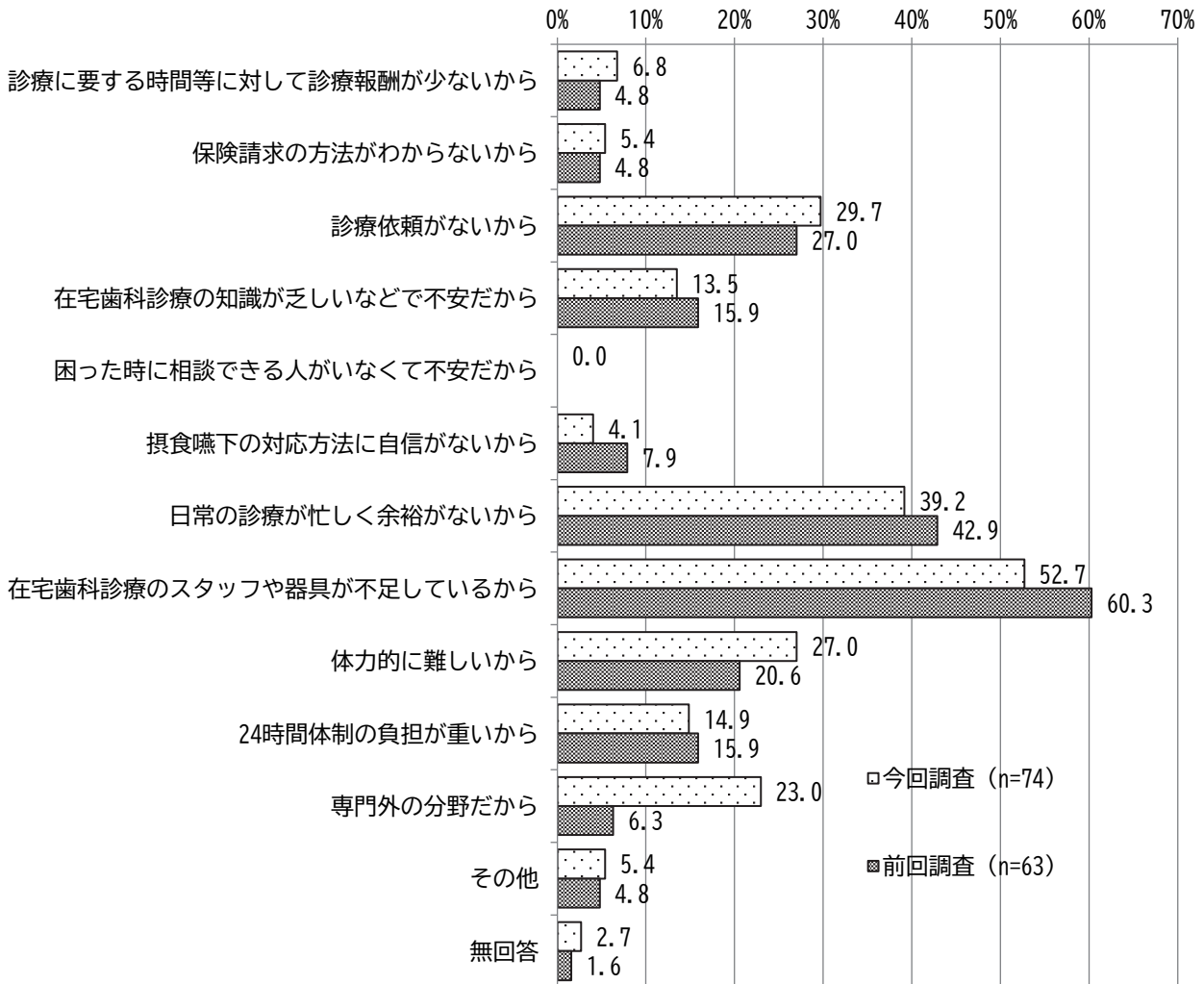
- ・ ICTについて詳しく知らない。
- ・ 相手方がICTに入っているかわからない。

（問1で「対応していない」とお答えの方）

問7 対応していない理由は何ですか。（〇は3つまで）

「在宅歯科診療のスタッフや器具が不足しているから」が52.7%で最も多く、「日常の診療が忙しく余裕がないから」（39.2%）、「診療依頼がないから」（29.7%）、「体力的に難しいから」（27.0%）が続きます。

前回調査と比較すると、「在宅歯科診療のスタッフや器具が不足しているから」が7.6ポイント減少し、「専門外の分野だから」が16.7ポイント増加しています。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります

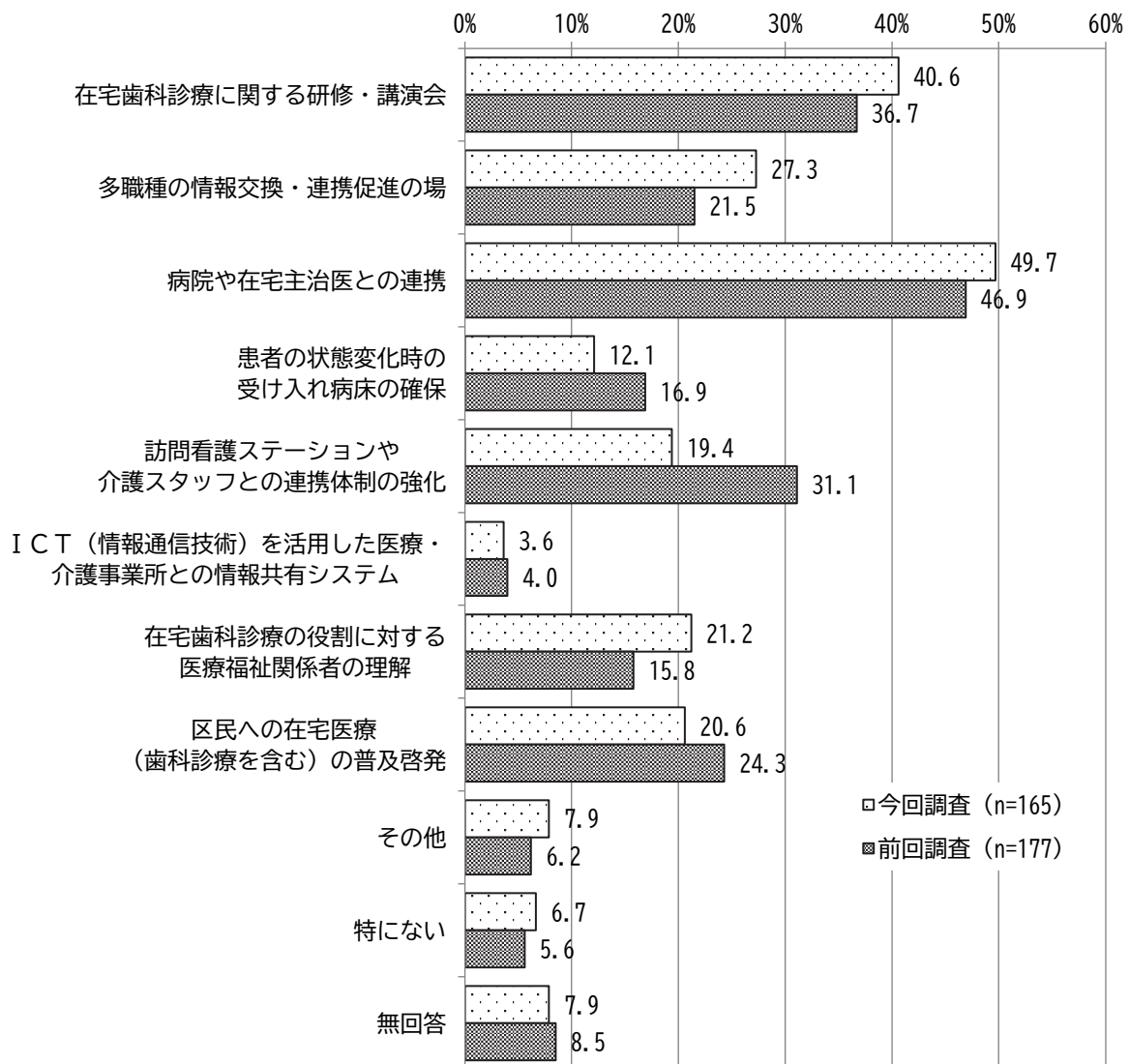
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 患者側の理解、協力が得られない。
- ・ 必要な機材を用意するのにお金がかかる。在宅は大手の法人等がやっているので小規模の医院ではやりにくい。

問8 在宅歯科診療を実施するにあたり、必要なことは何ですか。（〇は3つまで）

「病院や在宅主治医との連携」が49.7%で最も多く、「在宅歯科診療に関する研修・講演会」（40.6%）、「多職種の情報交換・連携促進の場」（27.3%）、「在宅歯科診療の役割に対する医療福祉関係者の理解」（21.2%）が続きます。

前回調査と比較すると、「訪問看護ステーションや介護スタッフとの連携体制の強化」が11.7ポイント減少し、「多職種の情報交換・連携促進の場」が5.8ポイント、「在宅歯科診療の役割に対する医療福祉関係者の理解」が5.4ポイント、それぞれ増加しています。



※1番目の選択肢については、前回調査では、「在宅歯科診療に関する知識・技術向上のための研修・講演会」という表記でした。

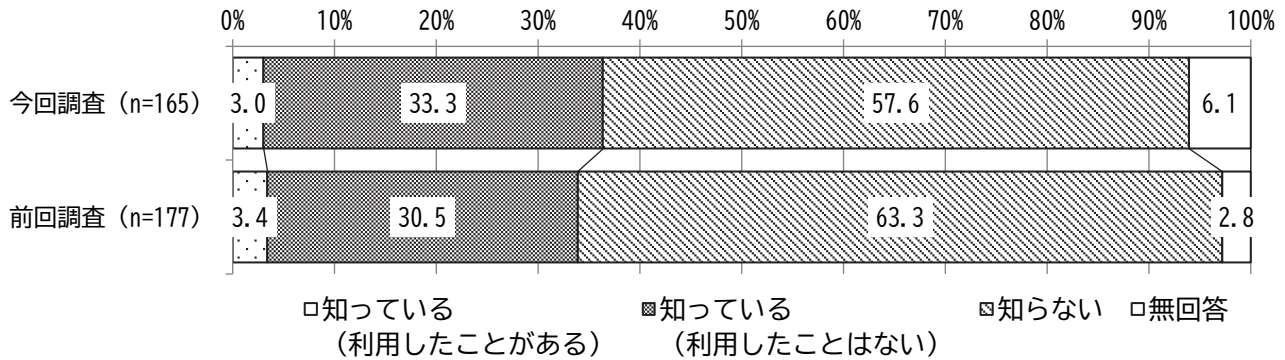
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 保険請求の簡略化
- ・ 在宅診療に必要な機材などの補助
- ・ 現実的には人的、費用、設備的に一般歯科医院では困難です。歯科医師会等、団体の主導で行うべきです。
- ・ 自院の運営で手いっぱい在宅診療をやっていくことができない。

問9 台東区では、在宅療養に関する様々な相談を受ける「在宅療養支援窓口」を、区立台東病院内に設置しています。そのことをご存知ですか。（○は1つ）

「知らない」が57.6%、「知っている（利用したことはない）」が33.3%、「知っている（利用したことがある）」が3.0%となっています。

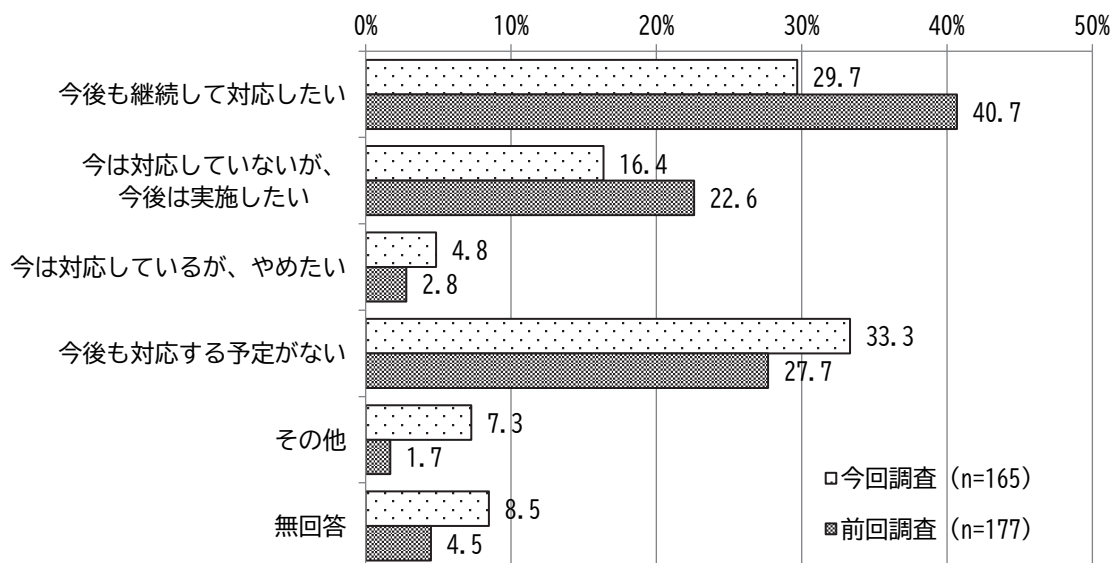
前回調査と比較すると、「知らない」が5.7ポイント減少しています。



問10 在宅歯科診療の今後に対する考えについて伺います。（○は1つ）

「今後も対応する予定がない」が33.3%で最も多く、「今後も継続して対応したい」（29.7%）、「今は対応していないが、今後は実施したい」（16.4%）が続きます。

前回調査と比較すると、「今後も継続して対応したい」が11.0ポイント減少しています。



【その他の回答（抜粋）】

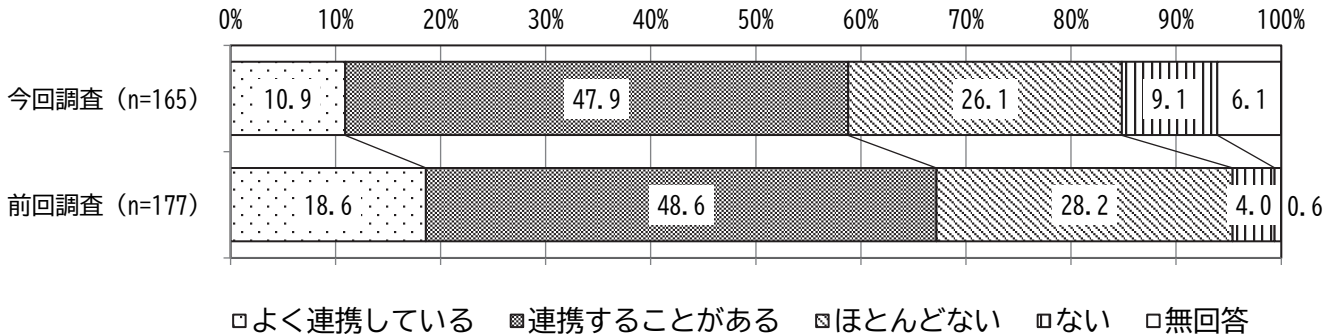
- ・ 患者様は高齢化していくので対応したいが、体制を作れません。
- ・ ケースバイケースで対応したい。
- ・ 通院中の患者さんが在宅になり、診療希望があったときに検討したい。
- ・ 以前やっていたが、限られた環境で、患者の満足度も低く、やめた。
- ・ 区からの補助があれば実施したい。

(2) かかりつけ医などとの連携について

問11 患者の「かかりつけ医」と連携をすることができますか。（○は1つ）

「連携することがある」が47.9%、「ほとんどない」が26.1%、「よく連携している」が10.9%、「ない」が9.1%となっています。

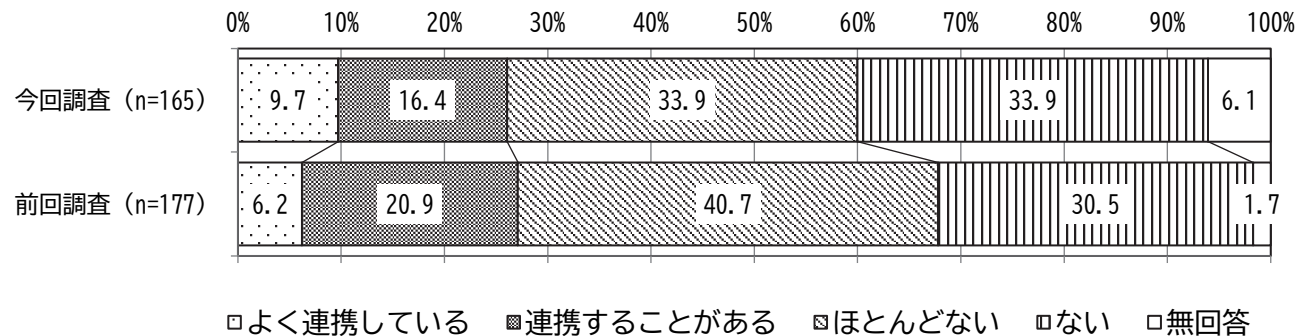
前回調査と比較すると、「よく連携している」が7.7ポイント減少しています。



問12 要介護高齢者などの患者の場合、ケアマネジャーや入所施設相談員などと連携を行っていますか。（○は1つ）

「ほとんどない」が33.9%、「ない」が33.9%、「連携することがある」が16.4%、「よく連携している」が9.7%となっています。

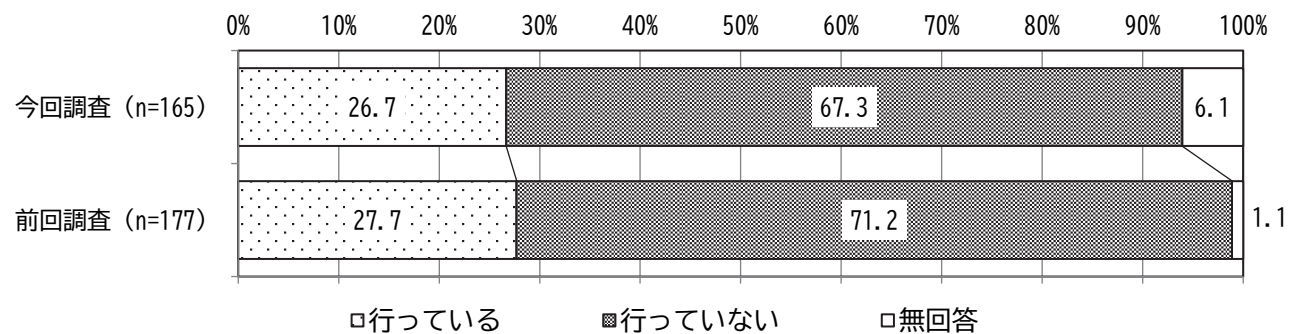
前回調査と比較すると、「ほとんどない」が6.8ポイント減少しています。



問13 摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。（○は1つ）

「行っていない」は67.3%、「行っている」は26.7%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

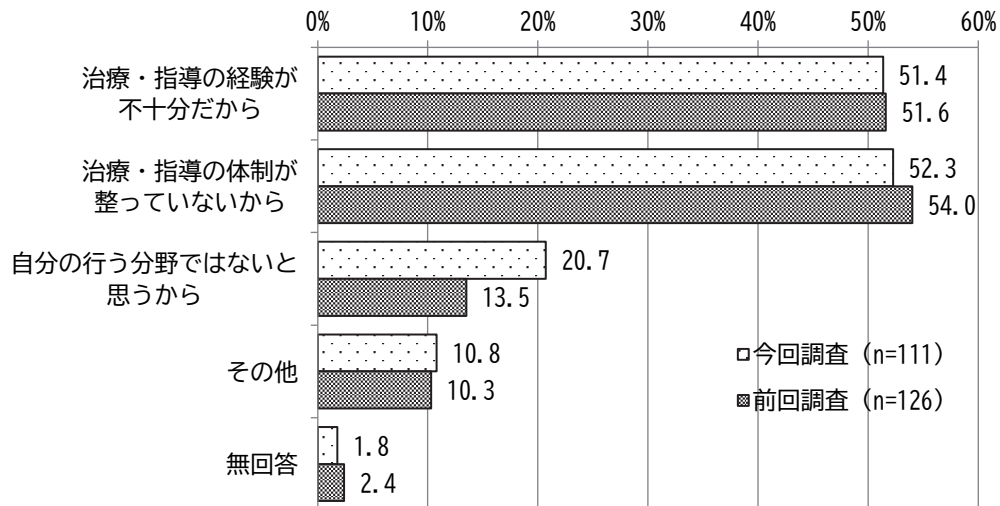


（問13で「行っていない」とお答えの方）

問14 治療や指導を行わない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

「治療・指導の体制が整っていないから」が52.3%で最も多く、「治療・指導の経験が不十分だから」（51.4%）、「自分の行う分野ではないと思うから」（20.7%）が続きます。

前回調査と比較すると、「自分の行う分野ではないと思うから」が7.2ポイント増加しています。



【その他の回答（抜粋）】

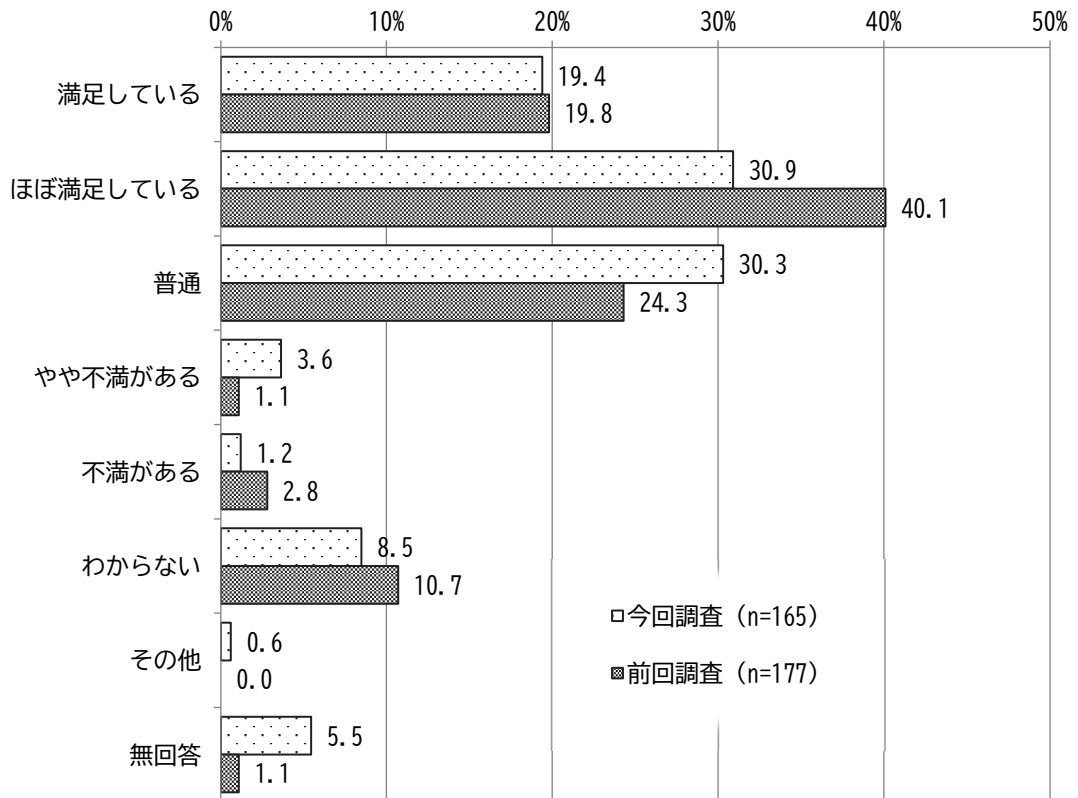
- ・ 該当する患者がいない。
- ・ 患者さん側の努力やリハビリの部分が大きく、せっかく指導しても退院出来ていない。
- ・ 今後行っていく予定。

(3) 台東区の医療に関する事業について

問15 台東区では、区立台東病院の運営や「台東区の身近なお医者さん」（医療マップ）の作成など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。（○は1つ）

「ほぼ満足している」が30.9%で最も多く、「普通」（30.3%）、「満足している」（19.4%）「わからない」（8.5%）が続きます。

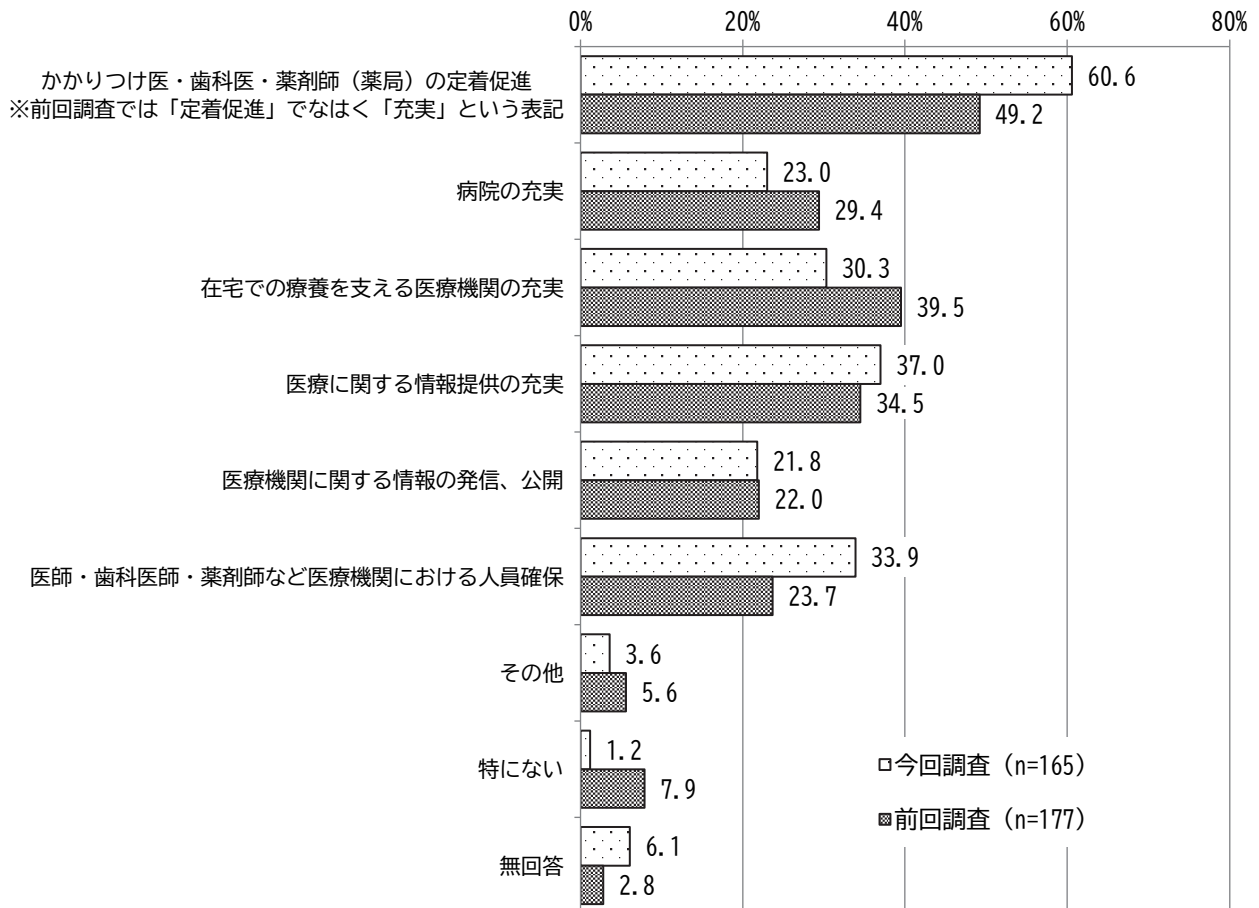
前回調査と比較すると、「ほぼ満足している」が9.2ポイント減少しています。



問16 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。（〇は3つまで）

「かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）の定着促進」が60.6%で最も多く、「医療に関する情報提供の充実」（37.0%）、「医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保」（33.9%）、「在宅での療養を支える医療機関の充実」（30.3%）が続きます。

前回調査と比較すると、「かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）の定着促進」が11.4ポイント、「医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保」が10.2ポイント増加しています。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 区健診の費用の底上げ（費用が安すぎる）。医療機関同士の連携を図るための現状を共有する場（FAX や手紙、TEL などでは相手の顔が見えず、連携している実感がわからない）
- ・ 在宅診療に関わることができる医師、歯科医師及びオペレーションスタッフ（看護師、歯科衛生士 etc）の教育と人員の確保、充実、現場への参加
- ・ 多職種での連携の強化と在宅療養者の口腔管理の重要性の啓発
- ・ 医療を受ける側が、病気にならないような生活習慣や定期的な健診でかなり防げると思う。自分のことは自分で守る。
- ・ 台東区内に口腔外科のある大きな病院がありません。是非、設置よろしくをお願いします。

問17 区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由にご記入ください。

【意見】（抜粋）

- ・ 一般区民の方々が「台東区の身近なお医者さん」を活用していないように感じています。もっと周知していただけるよう工夫してください。
- ・ 現実問題として先生 1 人が診療している医院は往診できる時間的、資金的な問題で断念せざるを得ないのではないのでしょうか。また医院とは異なり歯科往診は患者の体調により気軽にキャンセルされる存在のためビジネスとして成立しません。往診専門の医院に 10 年ほど関与してきましたが、キャンセルの問題は非常に難しい問題で、歯科往診を困難にしていると思います。
- ・ 自分の健康についてはある程度自己責任ということを区民に伝えるべきだと思う。他人任せを受け入れられるほどこれからの若い世代は余裕がない。
- ・ 台東区には三ノ輪口腔ケアセンターがあり、とても良いと思う。在宅では抜歯などの外科処置はリスクが高いため、三ノ輪や台東病院などの施設で処置が出来るようにしてほしい。そのためにはデイサービスのように車の送迎をしてほしい。在宅では水を使うクリーニングをして、プラークの除去をしたいが、誤嚥されるのも困るので、施設でのクリーニングも積極的に受け入れてほしい。在宅での歯科診療に限界があることをわかってほしい。
- ・ ドクターもスタッフも、在宅診療を今よりもっとやっても良いと思っていますが、どういう場に出て誰と繋がれば良いのか、良く分かりません。
- ・ 訪問歯科診療の経験が無く、今まで通院していた患者様が寝たきりになり、ご家族から訪問診療を委託された場合、心情としては訪問してあげたいのですが、訪問診療にあたり具体的に何をしたら良いのか、また施設基準等や申請の手続きをしなければならないのか、保険診療で何が必要なのか、また必要な機材等の確保は出来るのか、色々な疑問が多く出てきます。また、先の設問であった「在宅療養支援窓口」とは先生が窓口で相談するのか、患者様のご家族が相談するのか等の具体的な利用方法に関する事がアナウンス不足のため、こちらのドクターサイドも患者様サイドもよく分からない現状。「在宅療養支援窓口の利用方法」などの情報冊子等、具体例やどんな時に利用出来るのかをお知らせして頂きたい。今までもリーフレット等で時々見かける事があってもその時に必要でなければ見逃してしまい、いざ必要になった時には具体的な事がよく分からないと言った現状をお考え頂けると助かります。

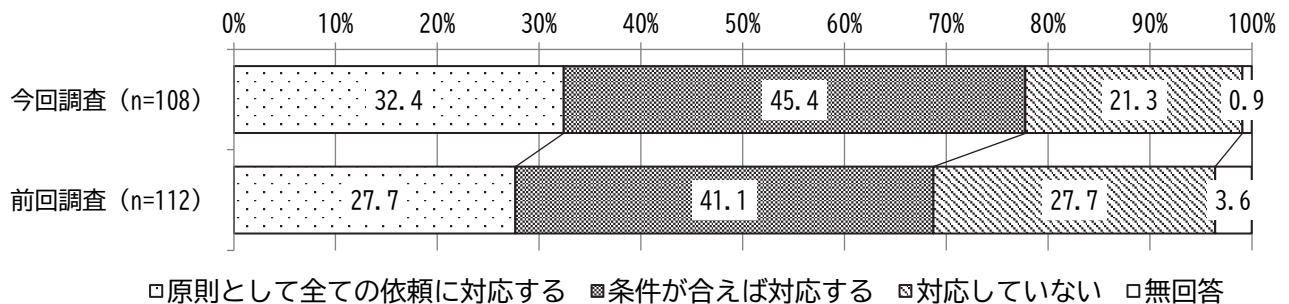
3.3 台東区医療意識調査（薬局）

(1) 在宅患者訪問薬剤管理指導及び居宅療養管理指導について

問1 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼があったとき、どのように対応していますか。（○は1つ）

「原則として全ての依頼に対応する」が32.4%、「条件が合えば対応する」が45.4%、「対応していない」が21.3%となっています。

前回調査と比較すると、「対応していない」が6.4ポイント減少し、「原則として全ての依頼に対応する」が4.7ポイント増加しています。

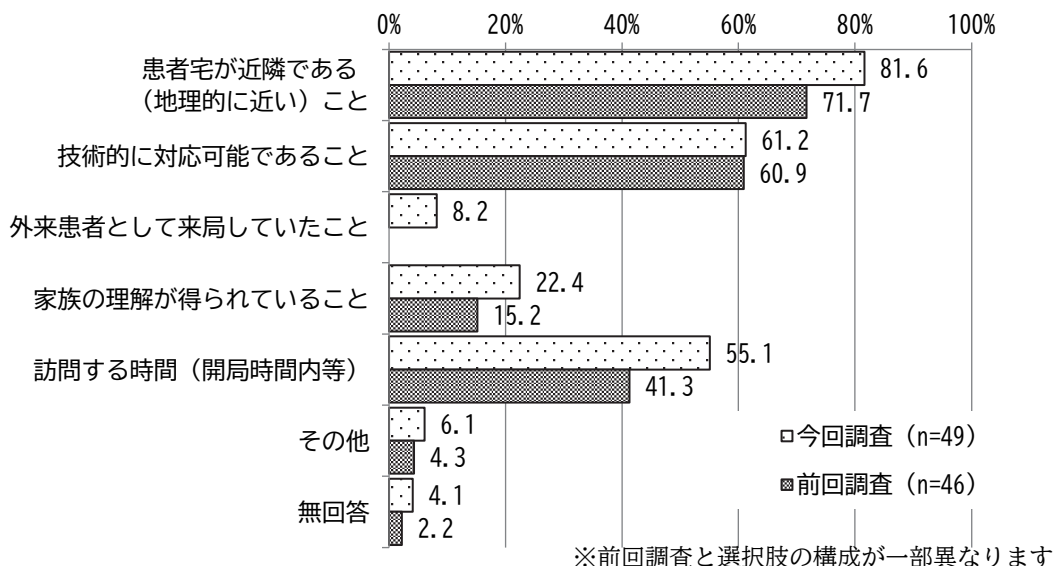


(問1で「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問2 その条件で重視するものをお選びください。（○は3つまで）

「患者宅が近隣である（地理的に近い）こと」が81.6%で最も多く、「技術的に対応可能であること」(61.2%)、「訪問する時間（開局時間内等）」(55.1%)が続きます。

なお、前回調査については、選択肢から選べるのは2つまでであったため、単純比較ができませんが、ご参考までに掲載いたします。



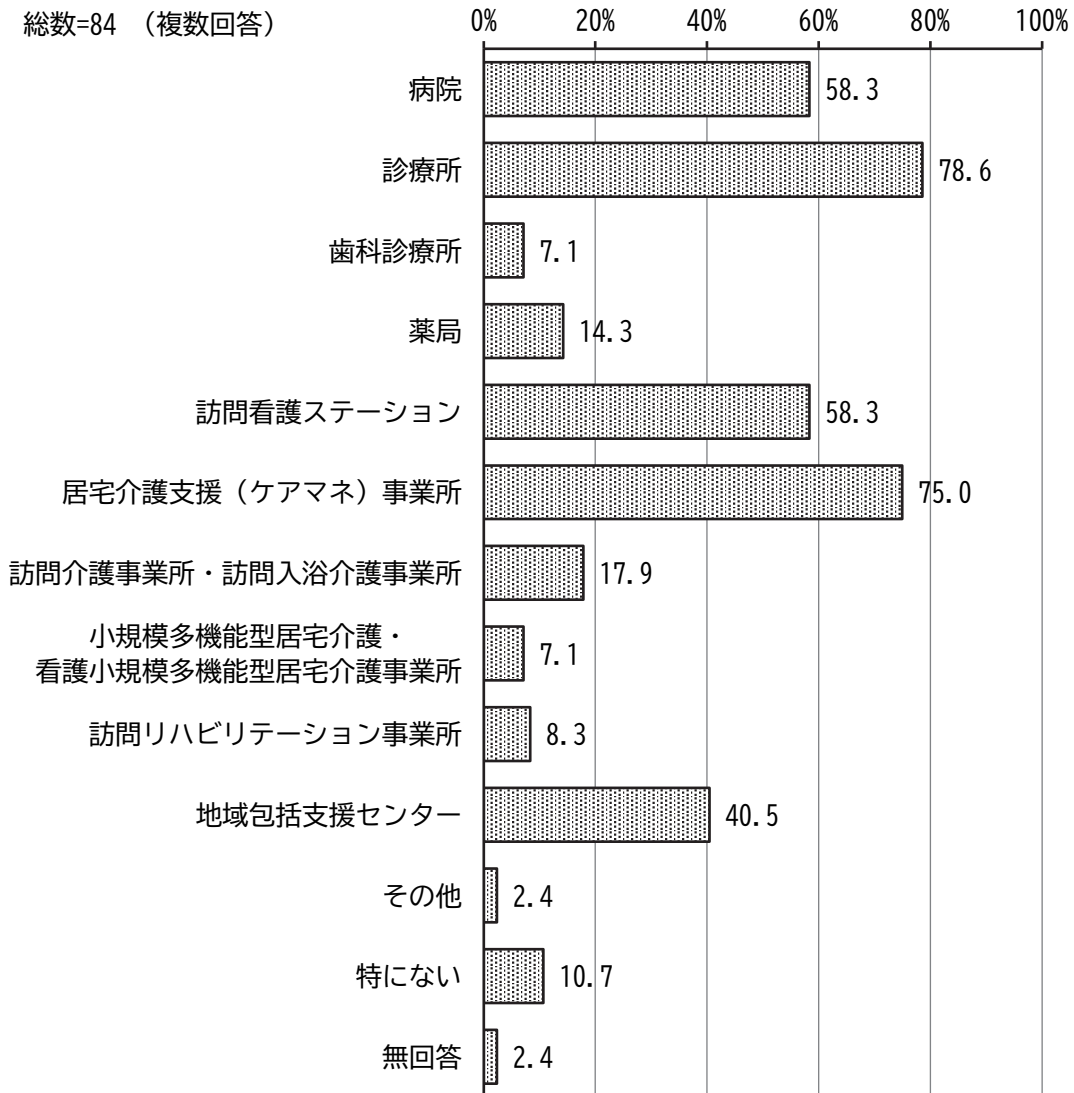
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 無菌製剤調整が必要な場合は紹介となるため
- ・ 在宅対応できる薬剤師が一人のため、人数に限りがあるので、その時の人数次第ということがあります。

（問1で「原則として全ての依頼に対応する」か「条件が合えば対応する」とお答えの方）

問3 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を行う上で、どのような医療機関や介護サービス事業所と連携を図っていますか。（○はいくつでも）

「診療所」が78.6%で最も多く、「居宅介護支援（ケアマネ）事業所」（75.0%）、「病院」（58.3%）、「訪問看護ステーション」（58.3%）が続きます。



【その他の回答（抜粋）】

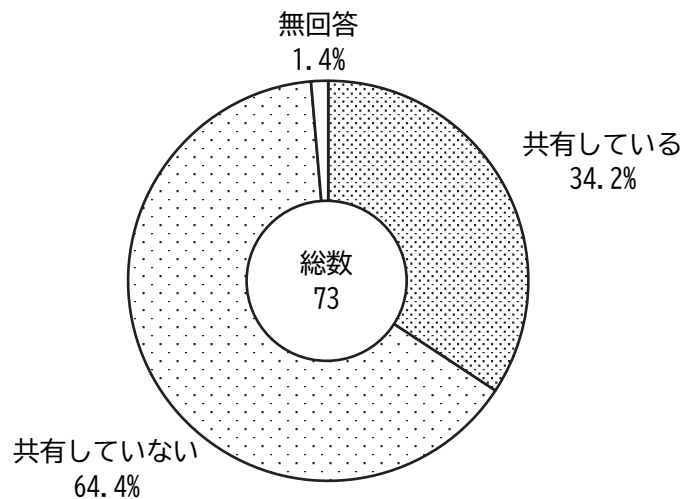
- ・ 生活保護課、デイサービス

（問3で連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方）

問4 ICTを活用して多機関の多職種と患者情報等を共有(※)していますか。

※タブレット端末やパソコンを用いて、在宅療養中の患者を支える多職種連携システム（MCS、TRITRUS、バイタルリンク等）を活用すること。

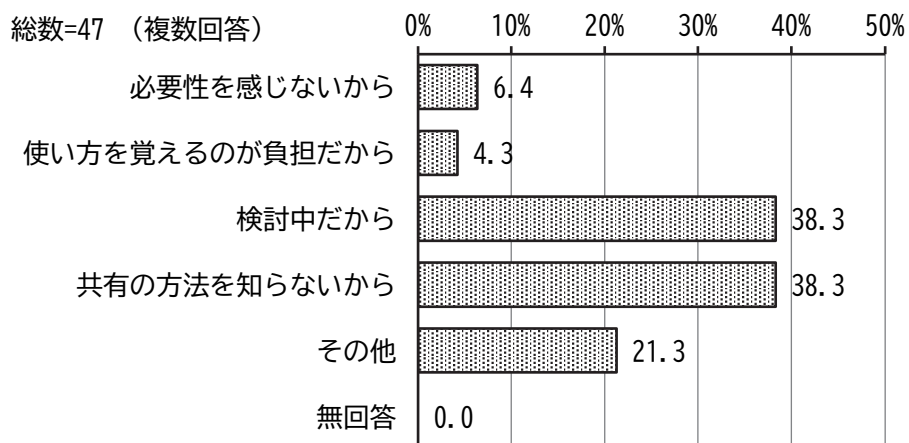
「共有している」は34.2%、「共有していない」は64.4%となっています。



（問4で「共有していない」とお答えの方）

問5 ICTを活用して患者情報等を共有していない理由は何ですか。

「検討中だから」と「共有の方法を知らないから」が38.3%で多く、「必要性を感じないから」（6.4%）が続きます。



【その他の回答（抜粋）】

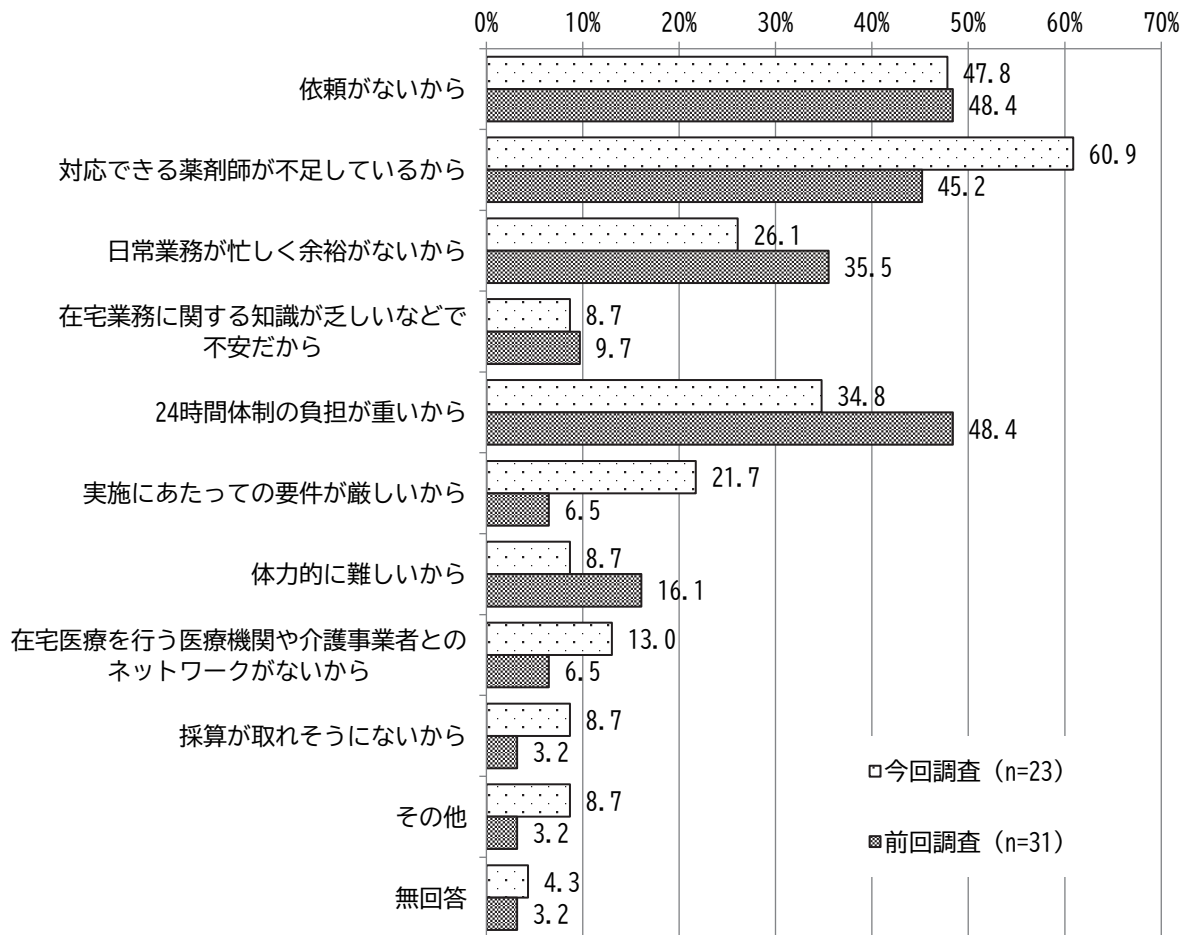
- ・ 今まで必要とされる場面に遭遇しなかった。
- ・ 連携している医療機関が利用していない。
- ・ 居宅患者がいない。
- ・ 準備はできているが依頼がない。

（問1で「対応していない」とお答えの方）

問6 対応していない主な理由は何ですか。（〇は3つまで）

「対応できる薬剤師が不足しているから」が60.9%で最も多く、「依頼がないから」（47.8%）、「24時間体制の負担が重いから」（34.8%）、「日常業務が忙しく余裕がないから」（26.1%）が続きます。

前回調査と比較すると、「対応できる薬剤師が不足しているから」が15.7ポイント、「実施にあたっての要件が厳しいから」が15.2ポイント増加しています。



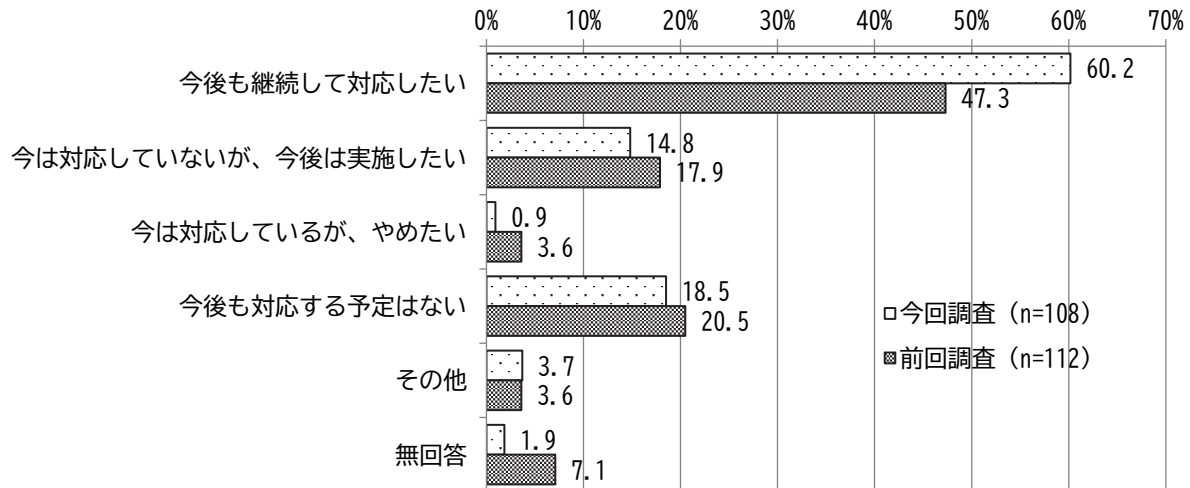
【その他の回答（抜粋）】

- ・ チェーンのため、店舗単位では対応していないが、依頼があった場合はその担当店舗に対応を交代しチェーン全体で対応している。

問7 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の今後について、どのように考えていますか。（〇は1つ）

「今後も継続して対応したい」が60.2%で最も多く、「今後も対応する予定はない」（18.5%）、「今は対応していないが、今後は実施したい」（14.8%）が続きます。

前回調査と比較すると、「今後も継続して対応したい」が12.9ポイント増加しています。



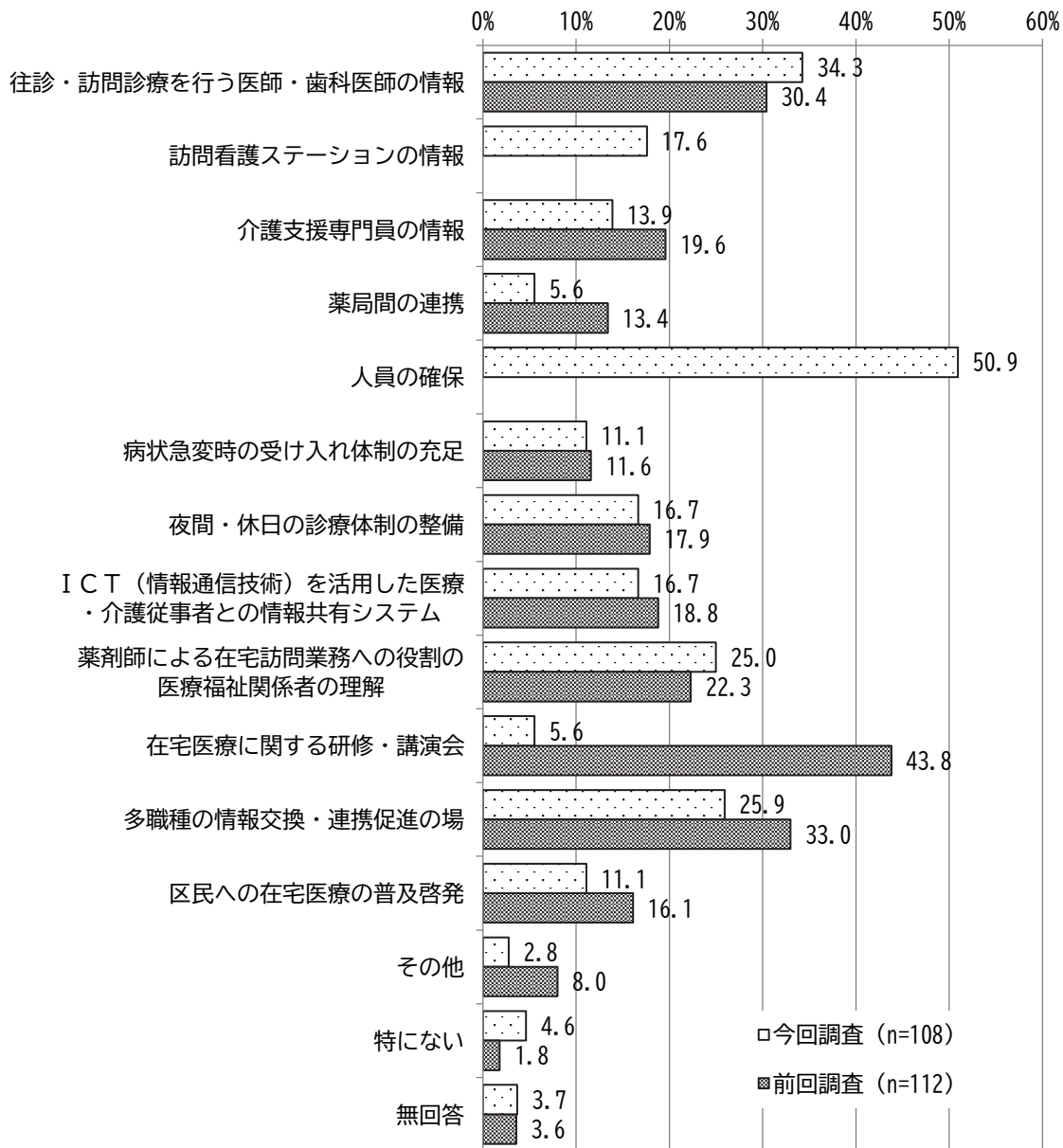
【その他の回答（抜粋）】

- ・ 今のところ要望も無いため現状維持
- ・ 依頼があった時に検討したい。

3.3 台東区医療意識調査（薬局）

問8 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を実施するにあたり、今必要なことは主に何ですか。（〇は3つまで）

「人員の確保」が50.9%で最も多く、「往診・訪問診療を行う医師・歯科医師の情報」（34.3%）、「多職種の情報交換・連携促進の場」（25.9%）、「薬剤師による在宅訪問業務への役割の医療福祉関係者の理解」（25.0%）が続きます。



※前回調査と選択肢の構成が一部異なります。

なお、10番目の選択肢については、前回調査では、「在宅医療に関する知識・技術向上のための研修・講演会」という表記でした。

【その他の回答（抜粋）】

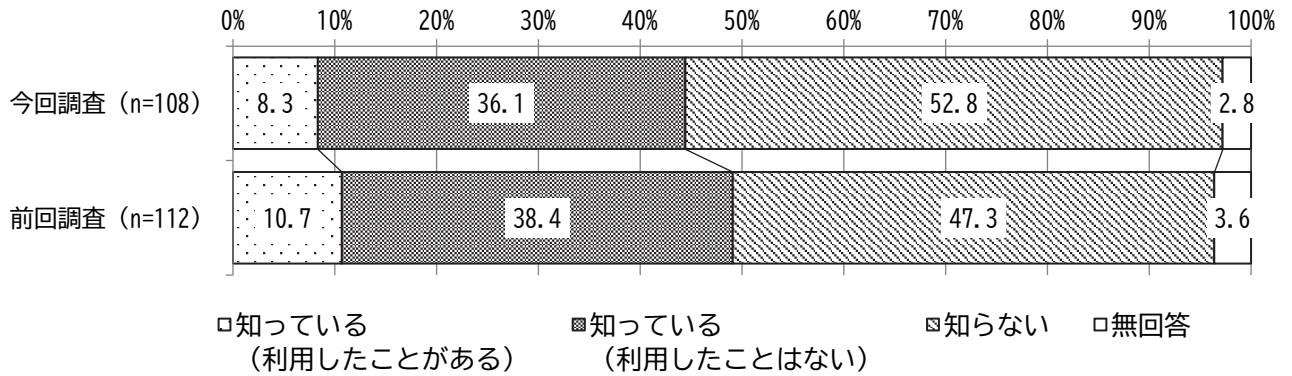
- ・ 看取りをする医院を増やすこと。かかりつけ医が看取りをすれば在宅医療は進む。

3.3 台東区医療意識調査（薬局）

問9 台東区では、在宅療養に関する様々な相談を受ける「在宅療養支援窓口」を、区立台東病院内に設置しています。そのことをご存知ですか。（○は1つ）

「知らない」が52.8%、「知っている（利用したことはない）」が36.1%、「知っている（利用したことがある）」が8.3%となっています。

前回調査と比較すると、「知らない」が5.5ポイント増加しています。

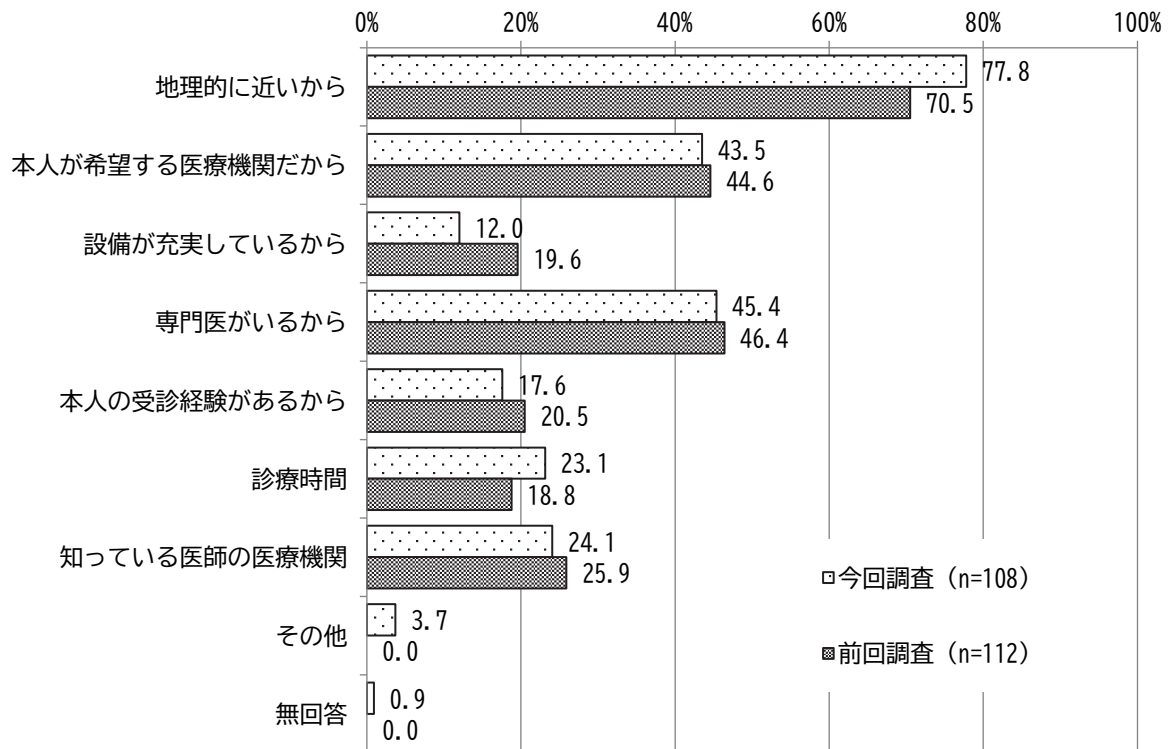


(2) 医療連携等について

問10 薬局で受診勧奨する際、医療機関を主にどのような理由で選んでいますか。（○は3つまで）

「地理的に近いから」が77.8%で最も多く、「専門医がいるから」（45.4%）、「本人が希望する医療機関だから」（43.5%）、「知っている医師の医療機関」（24.1%）が続きます。

前回調査と比較すると、「地理的に近いから」が7.3ポイント増加し、「設備が充実しているから」が7.6ポイント減少しています。



【その他の回答（抜粋）】

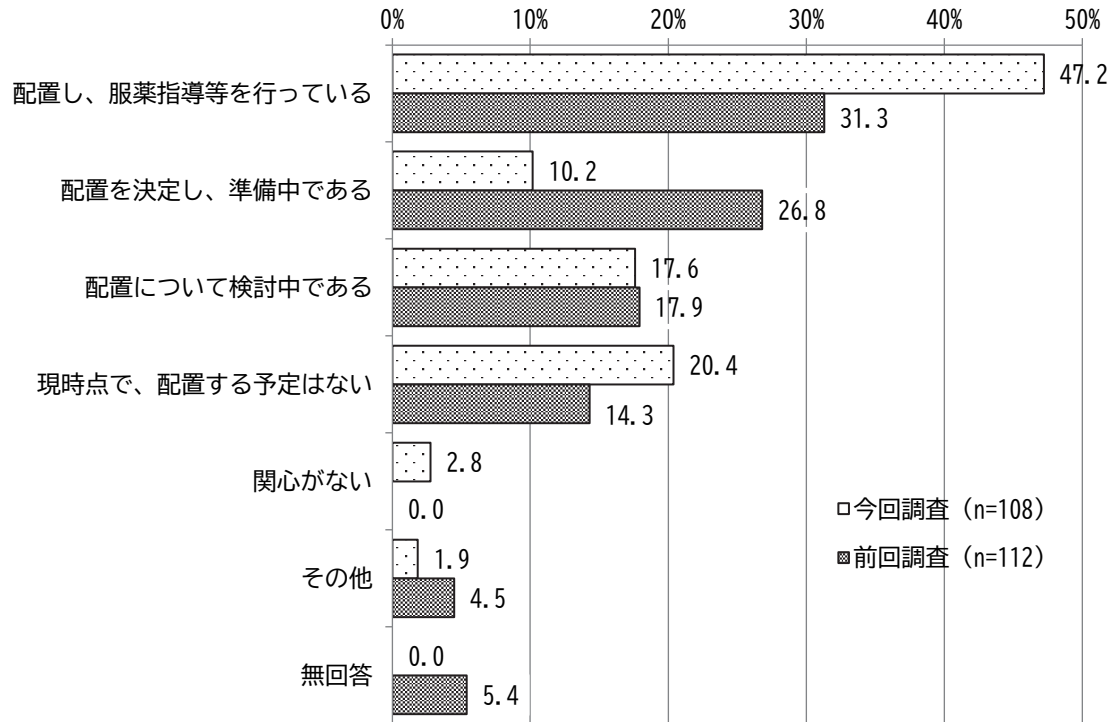
- ・ 患者のニーズや状態にあった医療機関だから
- ・ 他の患者さんが通院しているから
- ・ 何かあったときに連絡するとすぐに来てくれる。

3.3 台東区医療意識調査（薬局）

問11 貴薬局では、かかりつけ薬剤師を配置していますか、あるいは準備中ですか。（〇は1つ）

「配置し、服薬指導等を行っている」が47.2%で最も多く、「現時点で、配置する予定はない」（20.4%）、「配置について検討中である」（17.6%）、「配置を決定し、準備中である」（10.2%）が続きます。

前回調査と比較すると、「配置し、服薬指導等を行っている」が15.9ポイント増加しています。

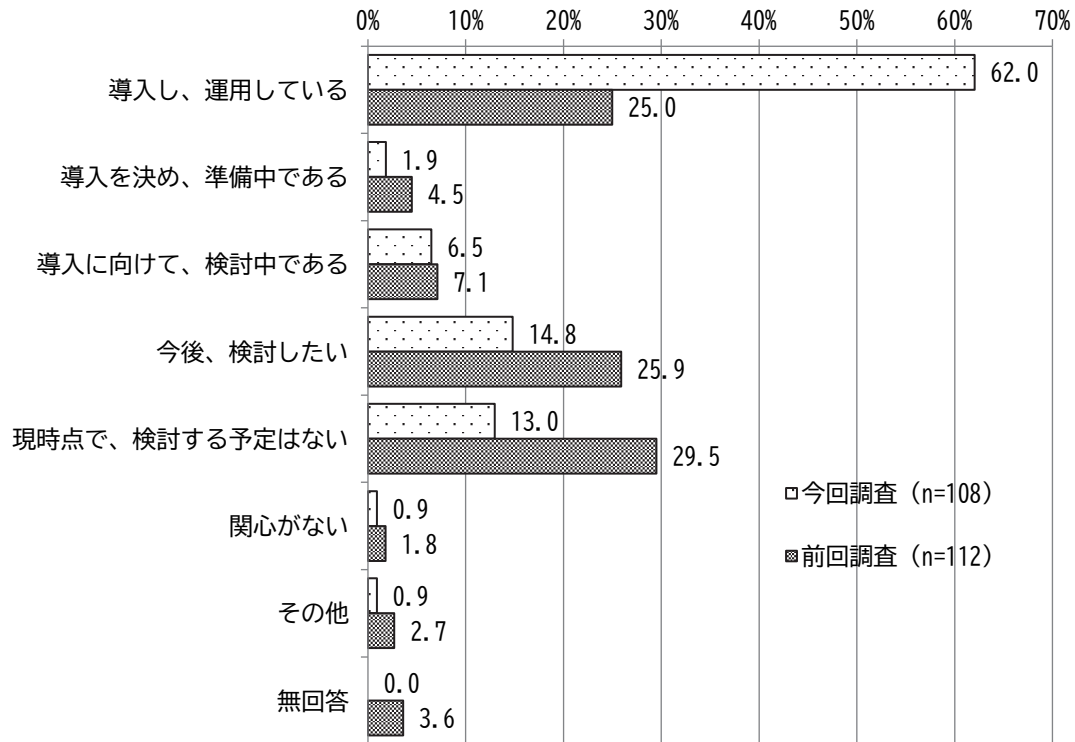


3.3 台東区医療意識調査（薬局）

問12 電子版お薬手帳のシステムを導入し運用していますか、あるいは準備中ですか。（○は1つ）

「導入し、運用している」が62.0%で最も多く、「今後、検討したい」（14.8%）、「現時点で、検討する予定はない」（13.0%）、「導入に向けて、検討中である」（6.5%）が続きます。

前回調査と比較すると、「導入し、運用している」が37.0ポイント増加し、過半数を占めるに至っています。

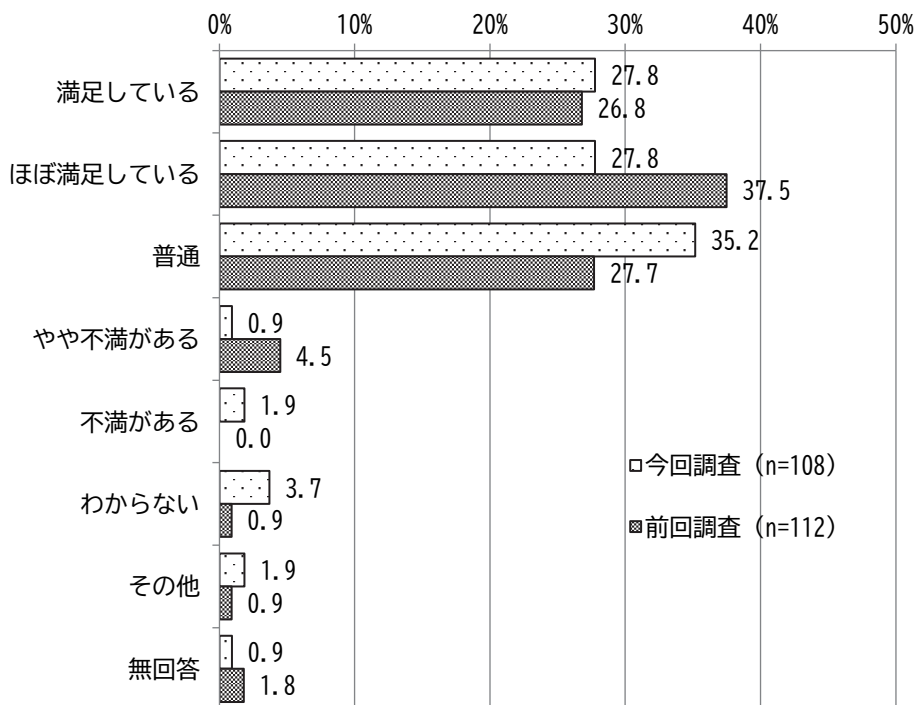


(3) 台東区の医療に関する事業について

問13 台東区では、区立台東病院の運営や「台東区の身近なお医者さん」（医療マップ）の作成など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。（○は1つ）

「普通」が35.2%で最も多く、「満足している」（27.8%）、「ほぼ満足している」（27.8%）、「わからない」（3.7%）が続きます。

前回調査と比較すると、「ほぼ満足している」が9.7ポイント減少し、「普通」が7.5ポイント増加しています。



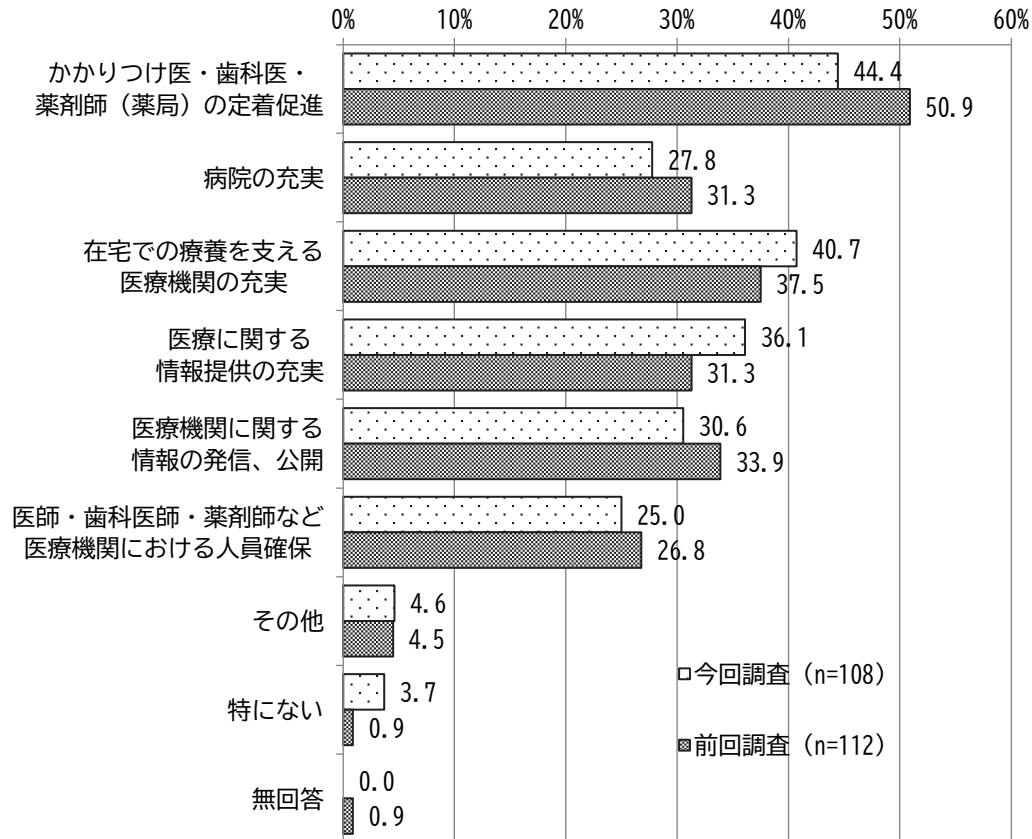
【その他の回答】

- ・ 診療科から引けたら良い。
- ・ ほぼ満足しているが、区民に勉強会やお話会などとともに積極的に配布するのがよい。

3.3 台東区医療意識調査（薬局）

問14 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。（〇は3つまで）

「かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）の定着促進」が44.4%で最も多く、「在宅での療養を支える医療機関の充実」（40.7%）、「医療に関する情報提供の充実」（36.1%）、「医療機関に関する情報の発信、公開」（30.6%）が続きます。



【その他の回答（抜粋）】

- ・ 区民のリテラシー教育、区民への制度に関する勉強の機会創出
- ・ 夜間の小児の診察受け入れ
- ・ 外国人観光客の増加により、外国語対応可の医療機関のリストがほしい。
- ・ 小児科診療所の充実（数と診療時間）。診療時間を 18:30 までにしてほしい。

問15 区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由にご記入ください。

【意見】（抜粋）

- ・ 緊急時の対応が台東区は遅いと感じる。区と病院の連携を素早くとれるようにしてほしい。
- ・ 薬が入手困難になっています。日頃から病気にならない予防を広めていかないといつも思います。薬に頼るのではなく、自分の健康は自分で守るということを広めてほしいです。
- ・ 在宅だけでは医療の充実は難しいと思います。病院医療は患者を断るだけでなく、患者が医療選択できる自由のためにも病院医療の充実が必要と思います。
- ・ 休日当番の時間が9時～22時となっており、むしろ平日より長いですが、19時以降はほぼ患者も来ないため時間の見直しを検討してほしい。
- ・ 多職種連携の交流の場をもっと作ってほしい（コロナ前位の規模まで戻してほしい）
- ・ かかりつけ薬剤師がいる薬局では、患者の処方医師情報、ケアプランもみており、情報は外から見ると以上に有していると思われます。今後、包括支援センターもひっ迫していく中で、要支援1、要支援2など、あるいは介護保険サービスを導入しようとする住民への説明の一端を、薬局のかかりつけ薬剤師が担ってもよいと考えます。今回は設問にありませんでしたが、台東区内には平均値以上の健康サポート薬局と地域連携薬局があります。10軒程度のこの薬局が中心に、介護保険サービス在宅医療へのつなぎを強化できるのではないかと考えています。今一度この制度についても共有いただきたいです。

単純集計表

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

F 1. 年齢

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
18～19歳	3	0.2
20～29歳	90	6.9
30～39歳	193	14.9
40～49歳	213	16.4
50～59歳	250	19.3
60～64歳	100	7.7
65～69歳	88	6.8
70～74歳	122	9.4
75～79歳	113	8.7
80～84歳	74	5.7
85歳以上	45	3.5
無回答	6	0.5

F 2. 居住年数

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
5年未満	229	17.7
5年以上10年未満	162	12.5
10年以上15年未満	122	9.4
15年以上20年未満	99	7.6
20年以上30年未満	156	12.0
30年以上	517	39.9
無回答	12	0.9

F 3. 居住地区

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
秋葉原	-	-
浅草	148	11.4
浅草橋	49	3.8
池之端	38	2.9
今戸	27	2.1
入谷	40	3.1
上野	28	2.2
上野公園	2	0.2
上野桜木	14	1.1
雷門	18	1.4
北上野	22	1.7
清川	35	2.7
蔵前	50	3.9
小島	16	1.2
寿	40	3.1
駒形	19	1.5
下谷	52	4.0
千束	53	4.1
台東	61	4.7
鳥越	20	1.5
西浅草	47	3.6
日本堤	33	2.5

橋場	29	2.2
花川戸	14	1.1
東浅草	29	2.2
東上野	48	3.7
松が谷	57	4.4
三筋	22	1.7
三ノ輪	25	1.9
元浅草	44	3.4
谷中	54	4.2
柳橋	15	1.2
竜泉	52	4.0
その他(区外)	3	0.2
無回答	9	0.7

F 4. 性別

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
男性	548	42.3
女性	742	57.2
その他	1	0.1
無回答	6	0.5

F 5. BMI

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
18.5未満(やせ)	139	10.7
18.5以上25.0未満(普通)	855	65.9
25.0以上(肥満)	280	21.6
無回答	23	1.8

F 6. 健康保険の種類

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
国民健康保険(台東区)	388	29.9
後期高齢者医療制度	153	11.8
国民健康保険組合	85	6.6
全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ)	224	17.3
組合管掌健康保険(健康保険組合)	249	19.2
共済組合	67	5.2
その他	99	7.6
無回答	32	2.5

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

F 7. 世帯構成

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
ひとり暮らし	351	27.1
夫婦のみ	381	29.4
親と子の二世帯	465	35.9
親と子と孫の三世帯	50	3.9
その他	42	3.2
無回答	8	0.6

F 8. 現在の暮らしの状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
大変ゆとりがある	29	2.2
ゆとりがある	212	16.3
普通	748	57.7
やや苦しい	224	17.3
大変苦しい	73	5.6
無回答	11	0.8

F 9. 職業等

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
自営業・自由業	179	13.8
会社員・公務員・団体職員 (役員等を含む)	507	39.1
パート・アルバイト・ 契約・嘱託・派遣等 (学生を除く)	193	14.9
学生	16	1.2
専業主婦・主夫	106	8.2
無職(年金生活者を含む)	269	20.7
その他	14	1.1
無回答	13	1.0

問1. 自身の健康状態

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
健康である	255	19.7
まあまあ健康である	767	59.1
あまり健康ではない	199	15.3
健康ではない	61	4.7
無回答	15	1.2

問2. 利用した医療機関数/病院

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
利用なし	499	38.5
1か所	374	28.8
2か所	178	13.7
3か所以上	188	14.5
無回答	58	4.5

問2. 利用した医療機関数/診療所(クリニック、医院)

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
利用なし	211	16.3
1か所	527	40.6
2か所	308	23.7
3か所以上	197	15.2
無回答	54	4.2

問2. 利用した医療機関数/歯科診療所

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
利用なし	385	29.7
1か所	814	62.8
2か所	36	2.8
3か所以上	4	0.3
無回答	58	4.5

問2. 利用した医療機関数/薬局(処方せんの場合のみ)

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
利用なし	183	14.1
1か所	602	46.4
2か所	353	27.2
3か所以上	124	9.6
無回答	35	2.7

問3. かかりつけ医(診療所、病院)の有無

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
持っている	786	60.6
持っていない	499	38.5
無回答	12	0.9

(問3で「持っている」とお答えの方)

問4. かかりつけ医師の医療機関の種類別

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	786	100.0
診療所(クリニック、医院)	613	78.0
病院	241	30.7
無回答	4	0.5

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

(問3で「持っていない」とお答えの方)

問5. かかりつけ医を持っていない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	499	100.0
身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから	59	11.8
自分に合うかかりつけ医をどのようにして探したらよいかわからないから	132	26.5
かかりつけ医が必要であるとは思わないから	67	13.4
あまり医療機関を利用することはないから	270	54.1
その他	35	7.0
無回答	7	1.4

問6. かかりつけ歯科医の有無

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
持っている	929	71.6
持っていない	357	27.5
無回答	11	0.8

(問6で「持っていない」とお答えの方)

問7. かかりつけ歯科医を持っていない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	357	100.0
身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから	48	13.4
自分に合うかかりつけ歯科医をどのようにして探したらよいかわからないから	91	25.5
かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから	35	9.8
あまり歯科医療機関を利用することはないから	180	50.4
その他	27	7.6
無回答	11	3.1

問8. かかりつけ薬剤師・薬局の有無

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
持っている	748	57.7
持っていない	537	41.4
無回答	12	0.9

(問8で「持っていない」とお答えの方)

問9. かかりつけ薬剤師・薬局を持っていない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	537	100.0
診察した医療機関に応じて薬局を変えるから	299	55.7
医療機関が院内処方をしているから	45	8.4
薬局を特定する必要を感じないから	155	28.9
相談できる薬剤師・薬局が見つからないから	55	10.2
市販の薬を服用して対処するから	82	15.3
その他	22	4.1
無回答	7	1.3

問10. 在宅療養の希望

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
希望する	217	16.7
希望するが難しいと思う	541	41.7
希望しない(入院を希望する)	525	40.5
無回答	14	1.1

(問10で「希望するが難しいと思う」、「希望しない」とお答えの方)

問11. 在宅療養を希望しない、難しいと思う理由

項目名【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,066	100.0
自宅でのどのような医療や介護が受けられるかわからないから	284	26.6
急に病状が変わったときの対応が不安だから	342	32.1
入院していた方がよい治療を受けられると思うから	316	29.6
訪問してくれる医師(歯科医師)がいないから	41	3.8
家族に介護などの負担をかけるから	644	60.4
介護してくれる、または介護ができる家族がいないから	252	23.6
療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから	173	16.2
経済的な負担がわからないから	184	17.3
その他	15	1.4
特に理由はない	15	1.4
無回答	31	2.9

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

問 12. 家族の在宅療養希望への対応

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
できるだけ本人の希望をかなえたい	582	44.9
できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う	422	32.5
できるだけ自宅での療養はさせたくない	47	3.6
現在、家族が自宅で療養している	16	1.2
わからない	60	4.6
家族はいないので答えられない	101	7.8
その他	3	0.2
無回答	66	5.1

(問 12 で「できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う」、「できるだけ自宅での療養はさせたくない」とお答えの方

問 13. 家族の在宅療養を難しい、させたくないと思う理由

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	469	100.0
自宅でどのような医療や介護が受けられるかわからないから	111	23.7
急に病状が変わった時の対応が不安だから	190	40.5
入院していた方がよい治療を受けられると思うから	167	35.6
自分に医療や介護の知識が無く不安だから	108	23.0
介護は体力的に難しいから	166	35.4
自分の生活ができなくなるから	76	16.2
療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから	98	20.9
経済的な負担がわからないから	74	15.8
仕事との両立が困難だから	155	33.0
その他	11	2.3
特に理由はない	1	0.2
無回答	16	3.4

問 14. 人生の最期を迎える時に過ごしたい場所

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
病院などの医療施設 (緩和ケア病棟を除く)	199	15.3
緩和ケア病棟	247	19.0
自宅	416	32.1
高齢者向けのケア付き住まい や施設	86	6.6
子供の家	2	0.2
兄弟姉妹など親族の家	7	0.5
どこでもよい	158	12.2
その他	19	1.5
わからない	140	10.8
無回答	23	1.8

問 15. 救急車を呼ぶべきか、判断に迷う場合の相談先

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
かかりつけ医	171	13.2
#7119 (東京都消防庁 救急相談センター)	503	38.8
#8000 (東京都子供の 健康相談室)	42	3.2
特になし	647	49.9
無回答	19	1.5

問 16. 過去1年間の健康診断の受診先

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
職場の健康診断	445	34.3
学校で実施している健康診断	12	0.9
自費での健康診断 (人間ドックなど)	86	6.6
健康保険組合などの健康診断	141	10.9
台東区の無料健康診断 (総合健診、区民健診)	332	25.6
その他	24	1.9
受診していない	229	17.7
無回答	28	2.2

(問 16 で「受診していない」とお答えの方)

問 17. 過去1年間に健康診断を受診していない理由

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	229	100.0
健康診断を受ける時間がない	26	11.4
定期的に通院して検査等 をしている	80	34.9
どこの医療機関で健康診断を 受けたらよいかわからない	11	4.8
今は、体について 心配なところがない	31	13.5
予約などの手続きが 面倒である	18	7.9
健診の結果、異常が みつかり不安である	5	2.2
具合が悪かったら医療機関にか かるので、健康診断は必要ない	21	9.2
新型コロナウイルスなどの 感染リスクがあるから	10	4.4
その他	21	9.2
無回答	6	2.6

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

(40歳以上74歳以下の方で、この1年に健康診断を受診した方)

問18. メタボリックシンドロームの診断

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	622	100.0
はい	87	14.0
予備群といわれた	82	13.2
いいえ	421	67.7
わからない、おぼえていない	22	3.5
無回答	10	1.6

(問18で「はい」、「予備群といわれた」を選んだ方)

問19. 特定保健指導の受診状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	169	100.0
受けた	59	34.9
まだ受けていない	58	34.3
これから受ける予定	5	3.0
これからも受ける気はない	47	27.8
無回答	-	-

(問19で「これからも受ける気はない」とお答えの方)

問20. 特定保健指導をこれからも受ける気はない理由

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	47	100.0
面接の日程があわない	3	6.4
定期的に通院している	12	25.5
特定保健指導が何かわからない	1	2.1
自分で食生活改善や運動をしている、またはこれから始める	13	27.7
過去に受けたことがあるから必要ない	6	12.8
心配なところがないので改善しようと思わない	-	-
申込みの手続きが面倒である	-	-
自分の生活習慣について他人に干渉されたくない	6	12.8
生活習慣の改善を考えたり取り組む時間がない	3	6.4
その他	2	4.3
無回答	1	2.1

問21. 過去1年間の検診等の受診先/歯科健診

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
台東区が実施する健診	205	15.8
職場の健診	147	11.3
自費の健診	438	33.8
受診していない	472	36.4
無回答	35	2.7

問21. 過去1年間の検診等の受診先/胃がん検診(胃エックス線検査または胃内視鏡検査)

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
台東区が実施する検診	170	13.1
職場の検診	202	15.6
自費の検診(人間ドックなど)	169	13.0
受診していない	707	54.5
無回答	49	3.8

問21. 過去1年間の検診等の受診先/肺がん検診(胸部エックス線検査※喫煙者は喀痰検査も含む)

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
台東区が実施する検診	208	16.0
職場の検診	283	21.8
自費の検診(人間ドックなど)	124	9.6
受診していない	633	48.8
無回答	49	3.8

問21. 過去1年間の検診等の受診先/大腸がん検診(便潜血反応検査)

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
台東区が実施する検診	239	18.4
職場の検診	238	18.4
自費の検診(人間ドックなど)	140	10.8
受診していない	643	49.6
無回答	37	2.9

問21. 過去2年間の検診の受診先/乳がん検診(マンモグラフィー)【女性のみ】

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	742	100.0
台東区が実施する検診	179	24.1
職場の検診	117	15.8
自費の検診(人間ドックなど)	84	11.3
受診していない	338	45.6
無回答	24	3.2

問21. 過去2年間の検診の受診先/子宮頸がん検診【女性のみ】

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	742	100.0
台東区が実施する検診	182	24.5
職場の検診	127	17.1
自費の検診(人間ドックなど)	90	12.1
受診していない	320	43.1
無回答	23	3.1

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

問 22. 糖尿病の診断

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
いいえ	1,067	82.3
はい	190	14.6
わからない	25	1.9
無回答	15	1.2

(問 22 で「はい」とお答えの方)

問 22-2. 糖尿病の通院・治療

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	190	100.0
定期的に通院・治療を 続けている	153	80.5
以前は通院・治療していたが やめた	4	2.1
通院も治療もしていない	29	15.3
無回答	4	2.1

問 23. 高血圧の診断

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
いいえ	831	64.1
はい	444	34.2
無回答	22	1.7

(問 23 で「はい」とお答えの方)

問 23-2. 高血圧の通院・治療

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	444	100.0
定期的に通院・治療を 続けている	328	73.9
以前は通院・治療していたが やめた	10	2.3
通院も治療もしていない	101	22.7
無回答	5	1.1

問 24. 近所付き合いの程度

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
挨拶をする程度である	613	47.3
立ち話をする程度である	288	22.2
子供を通じた交流がある	35	2.7
ペットを通じた交流がある	9	0.7
家を行き来することがある	69	5.3
留守の際に荷物を 預かったりする	6	0.5
特に近所付き合いはしていない	251	19.4
無回答	26	2.0

問 25. 地域活動への参加

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
自治会・町内会	185	14.3
ボランティア活動	56	4.3
スポーツ活動	66	5.1
伝統芸能や文芸保存のための会	14	1.1
学習活動や文化サークル	44	3.4
健康に関する集まり	18	1.4
商店会など	11	0.8
消防団や地域防災組織	27	2.1
地域のお祭り	234	18.0
その他	28	2.2
参加していない	875	67.5
無回答	18	1.4

問 26. 外出頻度

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
ほぼ毎日出かける	780	60.1
週に3~4日は出かける	301	23.2
週に少なくとも1日は 出かける	155	12.0
ほとんど出かけない	44	3.4
出かけることができない	12	0.9
無回答	5	0.4

問 27. 感染に備えて、家庭に準備している医薬品や衛生用品

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
解熱鎮痛剤	1,011	77.9
体温計	1,231	94.9
手指消毒剤	1,082	83.4
マスク	1,258	97.0
パルスオキシメーター	241	18.6
その他	73	5.6
特に何もない	11	0.8
無回答	8	0.6

問 28. 新型コロナウイルス感染症防止のために今も行っている対策

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
人の多い場所など場面に 応じてマスクを着用する	936	72.2
家に帰ったらまず手をよく洗う	1,073	82.7
こまめに手洗い・手指消毒を 行う	732	56.4
人が密集する場所を避ける	509	39.2
部屋の換気を行う	586	45.2
その他	45	3.5
特にしていない	68	5.2
無回答	5	0.4

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

問 29. 運動習慣の有無

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
はい	660	50.9
いいえ	614	47.3
無回答	23	1.8

問 30. 一日に歩く時間

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
30分未満 (3,000歩未満)	311	24.0
30分以上 60分未満 (3,000歩以上 6,000歩未満)	568	43.8
60分以上 100分未満 (6,000歩以上 10,000歩未満)	286	22.1
100分以上 (10,000歩以上)	111	8.6
無回答	21	1.6

問 31. 喫煙の状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
吸う	185	14.3
以前は吸っていたが、やめた	266	20.5
吸わない	834	64.3
無回答	12	0.9

(問 31 で「吸う」とお答えの方)

問 32. 主に吸っているたばこの種類

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	185	100.0
紙巻きたばこ	104	56.2
加熱式たばこ	65	35.1
電子たばこ	11	5.9
その他：葉巻、水たばこ等	-	-
無回答	5	2.7

(問 31 で「吸う」とお答えの方)

問 32-2. 喫煙歴

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	185	100.0
5年未満	8	4.3
6～10年	11	5.9
11～20年	42	22.7
21～30年	47	25.4
31～40年	35	18.9
41～50年	27	14.6
51年以上	9	4.9
無回答	6	3.2

(問 31 で「吸う」とお答えの方)

問 32-2. 1日当たりの喫煙本数

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	185	100.0
5本未満	29	15.7
6～10本	51	27.6
11～20本	87	47.0
21～30本	11	5.9
31～40本	4	2.2
41～50本	-	-
51本以上	-	-
無回答	3	1.6

(問 31 で「吸う」とお答えの方)

問 32-3. 禁煙意向

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	185	100.0
やめたいとは思わない	102	55.1
やめたいと思う	80	43.2
無回答	3	1.6

(問 32-3 で「やめたいと思う」とお答えの方)

問 32-4. 禁煙をするために、あればよい(利用したい)支援

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	80	100.0
禁煙に関する情報の提供	7	8.8
禁煙のための講座や教室への参加	5	6.3
医師などによる医療的サポート	14	17.5
禁煙外来への受診費用の補助	32	40.0
その他	3	3.8
特に支援の必要はない	39	48.8
無回答	-	-

(問 31 で「以前は吸っていたが、やめた」とお答えの方)

問 33. 喫煙をやめたきっかけ、理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	266	100.0
家族や医師から禁煙を進められた	78	29.3
自身で禁煙のための講座や教室に参加した	8	3.0
禁煙外来を受診した	7	2.6
喫煙が原因の病気になった	15	5.6
その他	161	60.5
無回答	8	3.0

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

問 34. 受動喫煙にあったとき感じたこと

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
全く気にならなかった	70	5.4
気にならなかった	81	6.2
気にはなったが不快にはならなかった	280	21.6
不快になった	421	32.5
たいへん不快になった	405	31.2
無回答	40	3.1

問 35. 受動喫煙による健康影響について知っていること

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
自分が喫煙をしなくても、受動喫煙になることで肺がん、脳卒中、心疾患の原因になる	1,077	83.0
妊婦の早産、赤ちゃんの低出生体重児、乳幼児突然死症候群の危険性が高まる	653	50.3
喫煙者が直接吸い込む煙（主流煙）に比べて、受動喫煙で主に吸い込む煙（副流煙）の方が、健康に有害な物質（ニコチン、タール）が約3倍含まれている	780	60.1
その他	21	1.6
特にない	92	7.1
無回答	48	3.7

問 36. 飲酒の状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
毎日	208	16.0
週5～6日	99	7.6
週3～4日	95	7.3
週1～2日	168	13.0
月に1～3日	164	12.6
年に数日（ほとんど飲まない）	199	15.3
やめた	41	3.2
飲まない（飲めない）	311	24.0
無回答	12	0.9

（問 36 で「毎日」から「月に1～3日」とお答えの方）

問 37. 一日当たりの飲酒量

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	734	100.0
1合（180ml）未満	237	32.3
1合以上2合（360ml）未満	260	35.4
2合以上3合（540ml）未満	141	19.2
3合以上4合（720ml）未満	53	7.2
4合以上5合（900ml）未満	16	2.2
5合（900ml）以上	18	2.5
無回答	9	1.2

問 38. 一日3食きちんと食べているか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
ほとんど毎日食べる	849	65.5
週に3～5日は食べている	140	10.8
週に1～2日は食べている	102	7.9
3食食べる日はない	193	14.9
無回答	13	1.0

問 39. 朝食を食べているか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
ほとんど毎日食べる	894	68.9
朝食を抜くことがある（週に4～5日食べる）	121	9.3
朝食は週に2～3日食べる	86	6.6
朝食はほとんど食べない	189	14.6
無回答	7	0.5

問 40. 一日に主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を何食とっているか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
とっていない	94	7.2
1食	377	29.1
2食	555	42.8
3食	264	20.4
無回答	7	0.5

問 41. 1日に必要なカロリーの有無

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
はい	532	41.0
いいえ	758	58.4
無回答	7	0.5

問 42. 栄養表示の参考状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
はい	568	43.8
いいえ	722	55.7
無回答	7	0.5

問 43. 歯や口の状態

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
ほぼ満足している	485	37.4
やや不満だが日常生活には困らない	686	52.9
不自由や苦痛を感じている	104	8.0
無回答	22	1.7

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

問 44. 歯の本数

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
0本	19	1.5
1～15本	103	7.9
16～19本	39	3.0
20～23本	101	7.8
24～27本	251	19.4
28本以上	719	55.4
無回答	65	5.0

問 45. 1日の平均睡眠時間

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
5時間未満	123	9.5
5時間以上～6時間未満	405	31.2
6時間以上～7時間未満	457	35.2
7時間以上～8時間未満	216	16.7
8時間以上～9時間未満	64	4.9
9時間以上	16	1.2
無回答	16	1.2

問 46. 睡眠による休養は十分か

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
十分足りている	240	18.5
ほぼ足りている	538	41.5
やや不足している	427	32.9
全く不足している	81	6.2
無回答	11	0.8

問 47. ストレスを感じているか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
常に感じている	297	22.9
ときどき感じることがある	745	57.4
ほとんど感じていない	208	16.0
全く感じていない	35	2.7
無回答	12	0.9

問 48. うつ状態や不安な状態になった経験

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
常にある	65	5.0
ときどきある	448	34.5
ほとんどない	484	37.3
ない	285	22.0
無回答	15	1.2

問 49. 自身や家族がうつ状態や不安な状態になった際の相談窓口の認知

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
はい	497	38.3
いいえ	784	60.4
無回答	16	1.2

問 50. 情報機器類使用後に心や体の不調を感じたこと

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
不調は感じない	370	28.5
目の疲れ・目の乾燥	738	56.9
肩こり・首のこり	557	42.9
腰の痛み	165	12.7
頭痛	153	11.8
吐き気	30	2.3
手や指の痛み	93	7.2
イライラする	55	4.2
その他	16	1.2
そうした機器を持っていない	64	4.9
インターネットはしない	35	2.7
無回答	28	2.2

問 51. 健康に関する用語の認知状況

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
食育	977	75.3
ロコモティブシンドローム	241	18.6
COPD (慢性閉そく性肺疾患)	249	19.2
食事バランスガイド	262	20.2
口腔ケア	1,000	77.1
HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)	340	26.2
フレイル	295	22.7
サルコペニア	122	9.4
1～8のいずれも見たり、 聞いたりしたことがない	113	8.7
無回答	25	1.9

1. 健康づくりと医療に関する区民意識調査 単純集計表

問 52. 医療機関情報の入手方法

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
東京都医療機関案内サービス「ひまわり」	78	6.0
台東区の身近なお医者さん（医療マップ）	192	14.8
台東区患者の声相談窓口（台東保健所）	15	1.2
広報「たいとう」	355	27.4
区公式ホームページ	143	11.0
家族・知人	453	34.9
インターネット上のニュースサイトや検索サイト	699	53.9
SNS [X (旧 Twitter)、LINE、Instagram 等]	123	9.5
雑誌などの書籍	90	6.9
その他	36	2.8
入手していない	132	10.2
無回答	20	1.5

問 53. 「情報通信機器」を用いて、健康関連情報を記録または管理（自動入力）しているか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,297	100.0
生体情報（体重、血圧、体脂肪率、体温、心拍数など）	230	17.7
栄養、食事（摂取カロリーや飲酒量など）	44	3.4
運動、活動量（歩数など）	427	32.9
睡眠状態（睡眠の時間や質など）	145	11.2
精神状態（気分、ストレスの状況など）	29	2.2
薬の処方や服薬（電子化されたお薬手帳、服薬状況など）	88	6.8
その他	25	1.9
特にしていない	671	51.7
今はしていない（やめた）	50	3.9
無回答	42	3.2

2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート 小学4年生調査 単純集計表

F1. 小学校

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
上野小学校	52	5.2
平成小学校	18	1.8
根岸小学校	72	7.2
東泉小学校	54	5.4
忍岡小学校	50	5.0
谷中小学校	48	4.8
金曾木小学校	71	7.1
黒門小学校	50	5.0
大正小学校	68	6.8
浅草小学校	57	5.7
台東育英小学校	61	6.1
蔵前小学校	121	12.1
東浅草小学校	34	3.4
富士小学校	76	7.6
松葉小学校	28	2.8
千束小学校	27	2.7
石浜小学校	25	2.5
田原小学校	38	3.8
金竜小学校	50	5.0
無回答	-	-

F2. 性別

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
男	491	49.1
女	502	50.2
無回答	7	0.7

問1. あなたは、一日3食きちんと食べていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
ほぼ毎日食べている	926	92.6
週に3～5日は食べている	48	4.8
週に1～2日は食べている	16	1.6
3食食べる日はない	10	1.0
無回答	-	-

問2. あなたは、朝食を食べていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
ほとんど毎日食べる	906	90.6
朝食を抜くことがある (週に4～5日食べる)	70	7.0
朝食は週に2～3日食べる	6	0.6
朝食はほとんど食べない	15	1.5
無回答	3	0.3

(問2で「朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)」から「朝食はほとんど食べない」を選んだ方)
問3. 朝食を食べない理由は何でしょうか

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	91	100.0
朝は食欲がないから	52	57.1
朝は時間がないから	47	51.6
朝食が用意されていない ことがあるから	10	11.0
太りたくないから	4	4.4
食べないことが習慣だから	5	5.5
家族みんなが食べないから	3	3.3
その他	4	4.4
無回答	2	2.2

問4. あなたは、食べものには、赤のなかま、黄のなかま、緑のなかまがあることを知っていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
知っている	817	81.7
知らない	182	18.2
無回答	1	0.1

問5. あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイス、クリームなどの甘いお菓子を、1週間のうちのどのくらい食べますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
ほとんど毎日食べる	277	27.7
週に3～4日食べる	370	37.0
週に1～2日食べる	249	24.9
ほとんど食べない	104	10.4
無回答	-	-

問6. あなたは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちのどのくらい飲みますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
ほとんど毎日飲む	197	19.7
週に3～4日飲む	272	27.2
週に1～2日飲む	316	31.6
ほとんど飲まない	215	21.5
無回答	-	-

2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート 小学4年生調査 単純集計表

問7. あなたは、いつ歯みがきしますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
起きた時	241	24.1
朝食後	604	60.4
昼食後	214	21.4
夕食後	331	33.1
寝る前	738	73.8
無回答	-	-

問8. あなたには、いつも行く歯医者さんがありますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
ある	767	76.7
ない	233	23.3
無回答	-	-

(問8で「ある」と答えた方)

問9. その歯医者さんでむし歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	767	100.0
定期検査(年1回以上)	474	61.8
歯みがき指導	325	42.4
歯ならびの矯正	283	36.9
無回答	6	0.8

問10. あなたの睡眠時間は、十分ですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
はい	780	78.0
いいえ	219	21.9
無回答	1	0.1

問11. あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
午前6時前	152	15.2
午前6時~6時30分	284	28.4
午前6時31分~7時	300	30.0
午前7時1分~7時30分	221	22.1
午前7時31分~8時	30	3.0
午前8時1分~8時30分	5	0.5
午前8時31分以降	7	0.7
無回答	1	0.1

問12. あなたがふだん(学校のある日)寝る時間は何時ごろですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
午後8時30分以前	22	2.2
午後8時31分~9時	102	10.2
午後9時1分~9時30分	208	20.8
午後9時31分~10時	262	26.2
午後10時1分~10時30分	196	19.6
午後10時31分~11時	126	12.6
午後11時1分以降	83	8.3
無回答	1	0.1

問13. あなたが、平日(土・日・祝日以外の日)の一日に、学校以外の場所で、パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりする時間は、どれくらいですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
インターネットをしたり、動画を見たりはしない	56	5.6
30分未満	129	12.9
30分以上1時間未満	198	19.8
1時間以上2時間未満	214	21.4
2時間以上3時間未満	133	13.3
3時間以上4時間未満	64	6.4
4時間以上5時間未満	34	3.4
5時間以上	76	7.6
わからない	95	9.5
無回答	1	0.1

(問13で「30分未満」から「5時間以上」及び「わからない」を選んだ方)

問14. パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりした後、心や体の調子が悪くなることはありますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	943	100.0
調子が悪くなることはない	697	73.9
目が疲れる・目が乾燥する	173	18.3
肩や首がこる	85	9.0
腰が痛くなる	37	3.9
頭が痛くなる	66	7.0
気持ちが悪くなる	30	3.2
手や指が痛くなる	30	3.2
イライラする	30	3.2
その他	29	3.1
無回答	4	0.4

2.1 健康づくりについての児童・生徒アンケート 小学4年生調査 単純集計表

問 15. あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
はい	547	54.7
いいえ	452	45.2
無回答	1	0.1

問 16. 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する	470	47.0
家に帰ったらまず手をよく洗う	717	71.7
こまめに手洗い・手指消毒を行う	381	38.1
人が密集する場所を避ける	217	21.7
部屋の換気を行う	423	42.3
とくしていない	127	12.7
その他	16	1.6
無回答	1	0.1

問 17. 自分の健康に関心がありますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
ある	595	59.5
ない	90	9.0
どちらともいえない	313	31.3
無回答	2	0.2

問 18. 健康のために実行していることはありますか

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
よく寝ること	540	54.0
3食きちんと食べること	718	71.8
おやつなどを食べすぎないようにすること	385	38.5
太りすぎないようにすること	414	41.4
痩せすぎないようにすること	287	28.7
体育のほかにできるだけ運動やスポーツをすること	542	54.2
歯を大切にすること	544	54.4
規則正しい生活をする	396	39.6
いつも明るい気持ちでいるようにすること	522	52.2
とくはない	75	7.5
その他	14	1.4
無回答	2	0.2

問 19. 健康についての情報はどこで（誰から）見たり聞いたりしていますか

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
学校	607	60.7
親	656	65.6
兄弟姉妹	124	12.4
友達	170	17.0
テレビ	459	45.9
新聞	81	8.1
まんが	133	13.3
雑誌	43	4.3
病院・医院	370	37.0
薬局（ドラッグストア）	107	10.7
インターネット	253	25.3
とくはない	110	11.0
その他	9	0.9
無回答	2	0.2

問 20. 体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	1,000	100.0
していない	109	10.9
週に1～2日	378	37.8
週に3～4日	241	24.1
ほとんど毎日	270	27.0
無回答	2	0.2

2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート 中学1年生調査 単純集計表

F1. 中学校

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
御徒町台東中学校	97	14.1
柏葉中学校	123	17.9
上野中学校	134	19.5
忍岡中学校	53	7.7
浅草中学校	134	19.5
桜橋中学校	41	6.0
駒形中学校	106	15.4
無回答	-	-

F2. 性別

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
男	382	55.5
女	302	43.9
無回答	4	0.6

問1. あなたは、一日3食きちんと食べていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
ほぼ毎日食べている	567	82.4
週に3～5日は食べている	67	9.7
週に1～2日は食べている	32	4.7
3食食べる日はない	21	3.1
無回答	1	0.1

問2. あなたは、朝食を食べていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
ほとんど毎日食べる	526	76.5
朝食を抜くことがある (週に4～5日食べる)	91	13.2
朝食は週に2～3日食べる	24	3.5
朝食はほとんど食べない	41	6.0
無回答	6	0.9

(問2で「朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)」から「朝食はほとんど食べない」を選んだ方)
問3. 朝食を食べない理由は何でしょうか

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	156	100.0
朝は食欲がないから	104	66.7
朝は時間がないから	95	60.9
朝食が用意されていない ことがあるから	16	10.3
太りたくないから	5	3.2
食べないことが習慣だから	14	9.0
家族みんなが食べないから	2	1.3
その他	8	5.1
無回答	7	4.5

問4. あなたは食事には、主食、主菜、副菜があることを知っていますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
知っている	659	95.8
知らない	26	3.8
無回答	3	0.4

問5. あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、1週間のうちのうちのくらい食べますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
ほとんど毎日食べる	152	22.1
週に3～4日食べる	271	39.4
週に1～2日食べる	200	29.1
ほとんど食べない	65	9.4
無回答	-	-

問6. あなたは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちのうちのくらい飲みますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
ほとんど毎日飲む	161	23.4
週に3～4日飲む	198	28.8
週に1～2日飲む	219	31.8
ほとんど飲まない	108	15.7
無回答	2	0.3

2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート 中学1年生調査 単純集計表

問7. あなたは、いつ歯みがきしますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
起きた時	235	34.2
朝食後	424	61.6
昼食後	109	15.8
夕食後	235	34.2
寝る前	512	74.4
無回答	2	0.3

問8. あなたは、歯をみがくとき、デンタルフロス（糸ようじなど）を使うことがありますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
週に1回以上使う	188	27.3
月に1回以上使う	166	24.1
ほとんど使わない	334	48.5
無回答	-	-

問9. あなたには、いつも行く歯医者さんがありますか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
ある	474	68.9
ない	214	31.1
無回答	-	-

(問9で「ある」と答えた方)

問10. その歯医者さんでむし歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	474	100.0
定期検査(年1回以上)	341	71.9
歯みがき指導	170	35.9
シーラント処理	52	11.0
歯ならびの矯正	145	30.6
無回答	10	2.1

問11. あなたの睡眠時間は、十分ですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
はい	473	68.8
いいえ	212	30.8
無回答	3	0.4

問12. あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
午前6時前	78	11.3
午前6時~6時30分	174	25.3
午前6時31分~7時	198	28.8
午前7時1分~7時30分	199	28.9
午前7時31分~8時	37	5.4
午前8時1分~8時30分	-	-
午前8時31分以降	2	0.3
無回答	-	-

問13. あなたがふだん(学校のある日)寝る時間は何時ごろですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
午後8時30分以前	6	0.9
午後8時31分~9時	12	1.7
午後9時1分~9時30分	32	4.7
午後9時31分~10時	72	10.5
午後10時1分~10時30分	135	19.6
午後10時31分~11時	181	26.3
午後11時1分以降	248	36.0
無回答	2	0.3

問14. あなたが、平日(土・日・祝日以外の日)の一日に、学校以外の場所で、パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりする時間は、どれくらいですか

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	688	100.0
インターネットをしたり、動画を見たりはしない	3	0.4
30分未満	14	2.0
30分以上1時間未満	36	5.2
1時間以上2時間未満	128	18.6
2時間以上3時間未満	141	20.5
3時間以上4時間未満	113	16.4
4時間以上5時間未満	68	9.9
5時間以上	117	17.0
わからない	67	9.7
無回答	1	0.1

2.2 健康づくりについての児童・生徒アンケート 中学1年生調査 単純集計表

(問14で「30分未満」から「5時間以上」及び「わからない」を選んだ方)

問15. パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりした後、心や体の調子が悪くなることはありますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比(%)
全体	684	100.0
調子が悪くなることはない	361	52.8
目が疲れる・目が乾燥する	184	26.9
肩や首がこる	90	13.2
腰が痛くなる	34	5.0
頭が痛くなる	71	10.4
気持ちが悪くなる	22	3.2
手や指が痛くなる	33	4.8
イライラする	35	5.1
その他	19	2.8
無回答	43	6.3

問16. あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか

項目名	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
はい	430	62.5
いいえ	255	37.1
無回答	3	0.4

問17. あなたは、たばこの害を知っていますか

項目名	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
はい	663	96.4
いいえ	25	3.6
無回答	-	-

問18. 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する	388	56.4
家に帰ったらまず手をよく洗う	483	70.2
こまめに手洗い・手指消毒を行う	267	38.8
人が密集する場所を避ける	138	20.1
部屋の換気を行う	295	42.9
特にしていない	85	12.4
その他	9	1.3
無回答	-	-

問19. 自分の健康に関心がありますか

項目名	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
ある	347	50.4
ない	86	12.5
どちらともいえない	255	37.1
無回答	-	-

問20. 健康のために実行していることはありますか

項目名【複数回答】	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
よく寝ること	314	45.6
3食きちんと食べること	469	68.2
おやつなどを食べすぎないようにすること	215	31.3
太りすぎないようにすること	228	33.1
痩せすぎないようにすること	139	20.2
体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること	371	53.9
歯を大切にすること	301	43.8
規則正しい生活をする	244	35.5
いつも明るい気持ちでいるようにすること	309	44.9
特になし	61	8.9
その他	9	1.3
無回答	-	-

問21. 健康についての情報はどこで(誰から)見たり聞いたりしていますか。

項目名【複数回答】	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
学校	511	74.3
親	365	53.1
兄弟姉妹	82	11.9
友達	127	18.5
テレビ	447	65.0
新聞	41	6.0
まんが	93	13.5
雑誌	35	5.1
病院・医院	253	36.8
薬局(ドラッグストア)	81	11.8
インターネット	348	50.6
特になし	50	7.3
その他	4	0.6
無回答	2	0.3

問22. あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか

項目名	集計値	構成比(%)
全体	688	100.0
していない	107	15.6
週に1~2日	123	17.9
週に3~4日	155	22.5
ほとんど毎日	303	44.0
無回答	-	-

3.1 台東区医療意識調査(診療所・病院) 単純集計表

問1. 医療機関の種類

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
診療所（クリニック・医院）	146	95.4
病院	5	3.3
無回答	2	1.3

【診療所のみ】

問2. 診療所が医療連携（病診連携）として利用した病院

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
浅草病院	51	34.9
上野病院	8	5.5
永寿総合病院	132	90.4
永寿総合病院柳橋分院	25	17.1
浅草寺病院	64	43.8
区立台東病院	67	45.9
土田病院	30	20.5
同善病院	8	5.5
その他（区外の病院など）	50	34.2
ない	7	4.8
無回答	1	0.7

【診療所のみ】

問3. 診療所が医療連携で病院を選択する際の理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
地理的に近いから	79	54.1
必要な診療科目があるから	88	60.3
患者が希望する医療機関だから	57	39.0
これまでの実績から	29	19.9
必要な設備のある病院だから	54	37.0
二次救急医療機関だから	14	9.6
よく知っている病院だから	28	19.2
その他	7	4.8
無回答	12	8.2

【診療所のみ】

問4. 診療所の区内の病院との医療連携に対する満足度

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
満足	26	17.8
ほぼ満足	61	41.8
普通	40	27.4
やや不満	10	6.8
不満	5	3.4
無回答	4	2.7

【診療所のみ】

問5. 診療所が区内病院を医療連携を利用した理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
検査のため	106	72.6
入院のため	93	63.7
専門的な治療のため	116	79.5
時間外診療のため	25	17.1
患者が希望したため	72	49.3
その他	7	4.8
利用していない	6	4.1
無回答	1	0.7

【診療所のみ】

問6. 診療所が区内の病院と医療連携する上で期待すること

項目名【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
受診申請に対する迅速な対応	108	74.0
確実に入院ができる	46	31.5
受診後、必ず紹介返事がもらえる	58	39.7
検査が希望の日時に予約できる	9	6.2
検査結果が迅速にわかる	16	11.0
逆紹介がある	28	19.2
時間外診療を受け入れてくれる	33	22.6
CT・MRI等の検査の提供	24	16.4
リハビリテーションの拠点機能	1	0.7
診療待ち時間が短い	3	2.1
新患の予約がとれる	5	3.4
職員の接遇が良い	13	8.9
その他	3	2.1
無回答	15	10.3

【診療所・病院】

問7. 医療連携での区立台東病院の利用について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
利用している	69	45.1
利用していない	80	52.3
無回答	4	2.6

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表

【診療所・病院】
（問7で「利用している」とお答えの方）
問8. 区立台東病院を利用した理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	69	100.0
地理的に近いから	40	58.0
必要な診療科目があるから	34	49.3
土曜日の診察があるから	6	8.7
患者が希望する医療機関だから	33	47.8
入院施設が整っているから	17	24.6
各種検査が予約で受けられるから	19	27.5
必要な診療機器が整っているから	16	23.2
健診室があるから	-	-
患者のプライバシーへの配慮があるから	-	-
職員の接遇が良いから	5	7.2
その他	3	4.3
無回答	1	1.4

【診療所・病院】
（問7で「利用している」とお答えの方）
問9. 区立台東病院を医療連携で利用して良かったこと

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	69	100.0
診療体制や医師の休診情報がわかる	12	17.4
緊急を要する受診が可能である	22	31.9
受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた	7	10.1
入院が迅速にできた	23	33.3
各種検査が希望日時に予約できた	16	23.2
診療情報を事前に提供できた	7	10.1
依頼した患者の情報提供があった	28	40.6
その他	3	4.3
無回答	1	1.4

【診療所・病院】
（問7で「利用している」とお答えの方）
問10. 区立台東病院を医療連携で利用して不満だったこと

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	69	100.0
すぐ対応してくれなかった	6	8.7
入院を断られた	13	18.8
患者が希望する病室に入院できなかった	1	1.4
職員の接遇が悪かった	3	4.3
診療及び検査紹介に対する返事がない	-	-
検査が希望の日時に予約できなかった	-	-
診療待ち時間が長い	1	1.4
希望した医師に診てもらえなかった	1	1.4
その他	9	13.0
特になし	39	56.5
無回答	7	10.1

【診療所・病院】
（問7で「利用している」とお答えの方）
問11. 区立台東病院を医療連携で利用して期待すること

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	69	100.0
受診申請に対する迅速な対応	50	72.5
確実に入院ができる	30	43.5
受診後、必ず紹介返事がもらえる	26	37.7
検査が希望の日時に予約できる	13	18.8
検査結果が迅速にわかる	18	26.1
時間外診療を受け入れてくれる	27	39.1
リハビリテーションの拠点機能	11	15.9
診療待ち時間が短い	5	7.2
新患の予約がとれる	5	7.2
職員の接遇が良い	8	11.6
その他	3	4.3
特になし	1	1.4
無回答	1	1.4

【診療所・病院】
（問7で「利用している」とお答えの方）
問12. 区立台東病院を医療連携で利用した満足度

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	69	100.0
満足	12	17.4
ほぼ満足	24	34.8
普通	21	30.4
やや不満	5	7.2
不満	1	1.4
無回答	6	8.7

【診療所・病院】
（問7で「利用していない」とお答えの方）
問13. 区立台東病院を医療連携で利用していない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	80	100.0
地理的に遠いから	24	30.0
必要な診療科目がないから	24	30.0
希望する日時に診察を行っていないから	2	2.5
患者が希望する医療機関でないから	12	15.0
必要な入院医療が受けられないから	6	7.5
必要な診療機器が整っていないから	2	2.5
各種検査が予約で受けられないから	1	1.3
二次救急医療機関でないから	6	7.5
患者のプライバシーへの配慮が良くないから	-	-
職員の接遇が良くないから	1	1.3
その他	11	13.8
特になし	15	18.8
無回答	6	7.5

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表

【診療所・病院】

問 14. 医療連携として中核病院（永寿総合病院）の利用について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
利用している	132	86.3
利用していない	13	8.5
無回答	8	5.2

【診療所・病院】

（問 14 で「利用している」とお答えの方）

問 15. 中核病院を医療連携で利用した理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	132	100.0
地理的に近いから	98	74.2
必要な診療科目があるから	107	81.1
土曜日の診察があるから	30	22.7
患者が希望する医療機関だから	73	55.3
入院施設が整っているから	73	55.3
各種検査が予約で受けられるから	41	31.1
必要な診療機器が整っているから	60	45.5
二次救急医療機関だから	41	31.1
健診センターがあるから	4	3.0
患者のプライバシーへの配慮があるから	2	1.5
職員の接遇が良いから	12	9.1
その他	6	4.5
無回答	1	0.8

【診療所・病院】

（問 14 で「利用している」とお答えの方）

問 16. 中核病院を医療連携で利用して良かったこと

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	132	100.0
診療体制や医師の休診情報がわかる	45	34.1
専門外来の情報がわかる	52	39.4
専門医への時間外受診が可能になった	15	11.4
緊急を要する受診が可能になった	80	60.6
受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた	6	4.5
入院が迅速にできた	46	34.8
各種検査が希望日時に予約できた	35	26.5
診療情報を事前に提供できた	21	15.9
依頼した患者の症例検討の機会がある	7	5.3
その他	11	8.3
無回答	5	3.8

【診療所・病院】

（問 14 で「利用している」とお答えの方）

問 17. 中核病院を医療連携で利用して不満だったこと

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	132	100.0
すぐ対応してくれなかった	19	14.4
入院を断られた	35	26.5
患者が希望する病室に入院できなかった	1	0.8
職員の接遇が悪かった	8	6.1
診療及び検査紹介に対する返事がない	14	10.6
検査が希望の日時に予約できなかった	6	4.5
診療待ち時間が長い	8	6.1
希望した医師に診てもらえなかった	2	1.5
その他	10	7.6
特にない	60	45.5
無回答	9	6.8

【診療所・病院】

（問 14 で「利用している」とお答えの方）

問 18. 中核病院を医療連携で利用して期待すること

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	132	100.0
受診申請に対する迅速な対応	100	75.8
確実に入院ができる	58	43.9
受診後、必ず紹介返事がもらえる	66	50.0
検査が希望の日時に予約できる	26	19.7
検査結果が迅速にわかる	37	28.0
時間外診療（救急外来）を受け入れてくれる	79	59.8
高度な医療技術の提供	62	47.0
医療設備の充実	46	34.8
診療待ち時間が短い	8	6.1
新患の予約がとれる	21	15.9
職員の接遇が良い	21	15.9
その他	2	1.5
特にない	3	2.3
無回答	1	0.8

【診療所・病院】

（問 14 で「利用している」とお答えの方）

問 19. 中核病院を医療連携で利用した満足度

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	132	100.0
満足	30	22.7
ほぼ満足	58	43.9
普通	36	27.3
やや不満	5	3.8
不満	2	1.5
無回答	1	0.8

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表

【診療所・病院】

（問 14 で「利用していない」とお答えの方）

問 20. 中核病院を医療連携で利用していない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	13	100.0
地理的に遠いから	-	-
必要な診療科目がないから	3	23.1
希望する日に診察を行っていないから	-	-
患者が希望する医療機関でないから	2	15.4
必要な入院医療が受けられないから	3	23.1
必要な診療機器が整っていないから	-	-
各種検査が予約で受けられないから	1	7.7
患者のプライバシーへの配慮が良くないから	-	-
職員の待遇が良くないから	2	15.4
その他	1	7.7
特になし	5	38.5
無回答	1	7.7

【病院のみ】

問 21. 病院の区内の診療所に対する逆紹介の前年度比

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	5	100.0
増えている	2	40.0
変わらない	2	40.0
減っている	-	-
逆紹介を行っていない	1	20.0
無回答	-	-

【病院のみ】

問 22. 病院の区内の診療所に対する逆紹介への考え

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	5	100.0
積極的に利用したい	3	60.0
条件が合えば利用したい	1	20.0
特に利用することは考えていない	-	-
あまり利用するつもりはない	-	-
利用するつもりはない	1	20.0
無回答	-	-

【病院のみ】

問 23. 病院が医療連携（病病連携）として利用した病院

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	5	100.0
浅草病院	3	60.0
上野病院	3	60.0
永寿総合病院	4	80.0
永寿総合病院柳橋分院	2	40.0
浅草寺病院	5	100.0
区立台東病院	3	60.0
土田病院	2	40.0
同善病院	3	60.0
その他（区外の病院など）	5	100.0
なし	-	-
無回答	-	-

【診療所・病院】

問 24. 「かかりつけ歯科医」との連携について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
よく連携している	4	2.6
連携することがある	45	29.4
ほとんどない	48	31.4
なし	52	34.0
無回答	4	2.6

100.0

【診療所・病院】

問 25. 摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導の実施について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
行っている	28	18.3
行っていない	122	79.7
無回答	3	2.0

【診療所・病院】

（問 25 で「行っていない」とお答えの方）

問 26. 治療や指導を行わない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	122	100.0
診療報酬制度などの知識がないから	15	12.3
医師が担当しなくてもよいと思うから	-	-
自分の行う分野ではないと思うから	50	41.0
摂食嚥下や嚥下障害の症状で来院される患者がいないから	76	62.3
その他	12	9.8
無回答	3	2.5

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表

【診療所・病院】

問 27. 「三ノ輪口腔ケアセンター」について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
知っている (利用したことがある)	10	6.5
知っている (利用したことはない)	22	14.4
知らない	112	73.2
無回答	9	5.9

【診療所のみ】

問 28. 診療所と診療所の医療連携（診診連携）について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
よく連携している	35	24.0
たまに連携している	75	51.4
連携していない	33	22.6
無回答	3	2.1

【診療所のみ】

(問 28 で「よく連携している」、「たまに連携している」とお答えの方)

問 29. 診診連携に期待すること

項目名 【2つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	110	100.0
専門性を活かした診療・検査	89	80.9
すぐ診てくれる	37	33.6
紹介した患者の情報 (検査結果、経過等)を 迅速、詳細に報告してくれる	39	35.5
職員の接遇が良い	2	1.8
その他	2	1.8
特になし	1	0.9
無回答	9	8.2

【診療所のみ】

問 30. 診療所での在宅医療（訪問診療あるいは往診）への対応

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
原則として全ての依頼に 対応する	7	4.8
条件が合えば対応する	45	30.8
対応していない	91	62.3
無回答	3	2.1

【診療所のみ】

(問 30 で「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問 31. 診療所で在宅医療を「条件が合えば対応する」
場合の重視すること

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	45	100.0
患者宅が近隣であること	28	62.2
技術的に対応可能であること	26	57.8
外来患者として 受診していたこと	21	46.7
家族の理解が得られていること	17	37.8
訪問する時間（診療時間内等）	17	37.8
その他	2	4.4
無回答	3	6.7

【診療所のみ】

(問 30 で「原則として全ての依頼に対応する」、「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問 32. 診療所における在宅医療の依頼元

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	52	100.0
これまで受診していた患者 またはその家族の希望	39	75.0
患者または家族（上記の対象者 を除く）からの依頼	27	51.9
医師会からの依頼	4	7.7
介護事業者（特別養護老人ホーム、 ケアマネジャー等）からの 依頼	24	46.2
患者の「かかりつけ医」 からの依頼	15	28.8
患者が入院している病院 からの依頼	18	34.6
訪問看護ステーション からの依頼	17	32.7
その他	2	3.8
無回答	3	5.8

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表

【診療所のみ】

（問 30 で「原則として全ての依頼に対応する」、「条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 33. 在宅医療を行う上での連携先

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	52	100.0
病院	29	55.8
診療所	15	28.8
歯科診療所	12	23.1
薬局	24	46.2
訪問看護ステーション	38	73.1
居宅介護支援（ケアマネ）事業所	31	59.6
訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所	17	32.7
小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所	7	13.5
訪問リハビリテーション事業所	19	36.5
地域包括支援センター	21	40.4
その他	2	3.8
特になし	6	11.5
無回答	1	1.9

【診療所のみ】

（問 33 で「連携している医療機関や介護サービス事業所がある」とお答えの方）

問 34. ICTを活用した多機関の多職種との患者情報等の共有について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	48	100.0
共有している	20	41.7
共有していない	27	56.3
無回答	1	2.1

【診療所のみ】

（問 34 で「共有していない」とお答えの方）

問 35. ICTを活用して患者情報等を共有していない理由

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	27	100.0
必要性を感じないから	9	33.3
使い方を覚えるのが負担だから	3	11.1
検討中だから	7	25.9
共有の方法を知らないから	7	25.9
その他	1	3.7
無回答	2	7.4

【診療所のみ】

（問 30 で「対応していない」とお答えの方）

問 36. 診療所で在宅医療を「対応していない」理由

項目名【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	91	100.0
診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから	3	3.3
保険請求の方法がわからないから	1	1.1
診療依頼がないから	7	7.7
在宅医療の知識が乏しいなどで不安だから	4	4.4
日常の診療が忙しく余裕がないから	48	52.7
在宅医療のスタッフや器具が不足しているから	29	31.9
体力的に難しいから	25	27.5
急変時に入院できる病院（後方支援病床の確保）がないから	4	4.4
24時間体制の負担が重いから	29	31.9
専門外の分野だから	24	26.4
その他	4	4.4
無回答	8	8.8

【診療所のみ】

問 37. 診療所で在宅医療を実施する際に必要なこと

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
在宅医療に関する研修・講演会	31	21.2
多職種の情報交換・連携促進の場	38	26.0
休日・夜間等に対応する複数医師との連携体制	67	45.9
患者の状態変化時の受け入れ病床の確保	70	47.9
訪問看護ステーションや介護スタッフとの連携体制の強化	49	33.6
ICT（情報通信技術）を活用した在宅医療・介護従事者との情報共有システム	24	16.4
区民への在宅医療の普及啓発	22	15.1
その他	13	8.9
特になし	34	23.3
無回答	5	3.4

【診療所】

問 38. 在宅医療の今後に対する考え

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
今後も継続して対応したい	36	24.7
今は対応していないが、今後は実施したい	12	8.2
今は対応しているが、やめたい	6	4.1
今後も対応する予定がない	85	58.2
その他	3	2.1
無回答	4	2.7

3.1 台東区医療意識調査（診療所・病院） 単純集計表

【診療所のみ】

問 39. 「在宅療養支援窓口」について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	146	100.0
知っている (利用したことがある)	10	6.8
知っている (利用したことはない)	31	21.2
知らない	101	69.2
無回答	4	2.7

【診療所・病院】

問 40. 区が実施する医療に関する事業への評価

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
満足している	35	22.9
ほぼ満足している	44	28.8
普通	48	31.4
やや不満がある	1	0.7
不満がある	3	2.0
わからない	16	10.5
その他	1	0.7
無回答	5	3.3

【診療所・病院】

問 41. 区内の医療を充実させるために必要なこと

項目名 【3つまでの複数回答】	集計 値	構成比 (%)
全体	153	100.0
かかりつけ医・歯科医・薬剤師 (薬局)の定着促進	51	33.3
病院の充実	69	45.1
在宅での療養を支える 医療機関の充実	43	28.1
医療に関する情報提供の充実	39	25.5
医療機関に関する 情報の発信、公開	28	18.3
医師・歯科医師・薬剤師など 医療機関における人員確保	38	24.8
その他	12	7.8
特にない	9	5.9
無回答	7	4.6

3.2 台東区医療意識調査(歯科診療所) 単純集計表

問1. 在宅歯科診療への対応

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
原則として全ての依頼に対応する	19	11.5
条件が合えば対応する	71	43.0
対応していない	74	44.8
無回答	1	0.6

(問1で「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問2. 在宅歯科診療で「条件が合えば対応する」場合の条件

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	71	100.0
患者宅が近隣である (地理的に近い) こと	58	81.7
技術的に対応可能であること	44	62.0
外来患者として 受診していたこと	35	49.3
家族の理解が得られていること	26	36.6
訪問する時間(診療時間内等)	26	36.6
その他	-	-
無回答	2	2.8

(問1で「原則として全ての依頼に対応する」、「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問3. 在宅歯科診療の依頼元

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	90	100.0
これまで受診していた患者 またはその家族の希望	72	80.0
患者または家族(上記の対象者 を除く)からの依頼	36	40.0
歯科医師会からの依頼	18	20.0
介護事業者(特別養護老人ホーム、 ケアマネジャー等)からの 依頼	20	22.2
患者の「かかりつけ医」 からの依頼	10	11.1
患者が入院している病院 からの依頼	16	17.8
訪問看護ステーション からの依頼	6	6.7
三ノ輪口腔ケアセンター からの依頼	9	10.0
その他	7	7.8
無回答	10	11.1

(問1で「原則として全ての依頼に対応する」、「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問4. 在宅歯科診療を行う上での連携先

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	90	100.0
病院	26	28.9
診療所	24	26.7
歯科診療所	11	12.2
薬局	6	6.7
訪問看護ステーション	13	14.4
居宅介護支援 (ケアマネ) 事業所	27	30.0
訪問介護事業所・ 訪問入浴介護事業所	6	6.7
小規模多機能型居宅介護・看護 小規模多機能型居宅介護事業所	7	7.8
訪問リハビリテーション事業所	4	4.4
地域包括支援センター	3	3.3
その他	5	5.6
特になし	35	38.9
無回答	5	5.6

(問4で連携している医療機関や介護サービス事業所
があるとお答えの方)問5. ICTを活用した多機関の多職種との患者情報
等の共有について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	50	100.0
共有している	5	10.0
共有していない	42	84.0
無回答	3	6.0

(問5で「共有していない」とお答えの方)

問6. ICTを活用して患者情報等を共有していない
理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	42	100.0
必要性を感じないから	5	11.9
使い方を覚えるのが負担だから	1	2.4
検討中だから	10	23.8
共有の方法を知らないから	21	50.0
その他	4	9.5
無回答	2	4.8

3.2 台東区医療意識調査（歯科診療所） 単純集計表

（問1で「対応していない」とお答えの方）

問7. 在宅歯科診療を「対応していない」理由

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	74	100.0
診療に要する時間等に対して 診療報酬が少ないから	5	6.8
保険請求の方法が わからないから	4	5.4
診療依頼がないから	22	29.7
在宅歯科診療の知識が 乏しいなどで不安だから	10	13.5
困った時に相談できる人が いなくて不安だから	-	-
摂食嚥下の対応方法に 自信がないから	3	4.1
日常の診療が忙しく 余裕がないから	29	39.2
在宅歯科診療のスタッフや 器具が不足しているから	39	52.7
体力的に難しいから	20	27.0
24時間体制の負担が重いから	11	14.9
専門外の分野だから	17	23.0
その他	4	5.4
無回答	2	2.7

問8. 在宅歯科診療を実施する際に必要なこと

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
在宅歯科診療に関する 研修・講演会	67	40.6
多職種の情報交換・ 連携促進の場	45	27.3
病院や在宅主治医との連携	82	49.7
患者の状態変化時の 受け入れ病床の確保	20	12.1
訪問看護ステーションや介護 スタッフとの連携体制の強化	32	19.4
I C T（情報通信技術）を活用 した医療・介護事業所との情報 共有システム	6	3.6
在宅歯科診療の役割に対する 医療福祉関係者の理解	35	21.2
区民への在宅医療 （歯科診療を含む）の普及啓発	34	20.6
その他	13	7.9
特になし	11	6.7
無回答	13	7.9

問9. 「在宅療養支援窓口」について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
知っている （利用したことがある）	5	3.0
知っている （利用したことはない）	55	33.3
知らない	95	57.6
無回答	10	6.1

問10. 在宅歯科診療の今後に対する考え

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
今後も継続して対応したい	49	29.7
今は対応していないが、 今後は実施したい	27	16.4
今は対応しているが、やめたい	8	4.8
今後も対応する予定がない	55	33.3
その他	12	7.3
無回答	14	8.5

問11. 患者の「かかりつけ医」との連携について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
よく連携している	18	10.9
連携することがある	79	47.9
ほとんどない	43	26.1
ない	15	9.1
無回答	10	6.1

問12. ケアマネジャーや入所施設相談員などとの連携
について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
よく連携している	16	9.7
連携することがある	27	16.4
ほとんどない	56	33.9
ない	56	33.9
無回答	10	6.1

問13. 摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導の実施
について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
行っている	44	26.7
行っていない	111	67.3
無回答	10	6.1

（問13で「行っていない」とお答えの方）

問14. 治療や指導を行わない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	111	100.0
治療・指導の経験が 不十分だから	57	51.4
治療・指導の体制が 整っていないから	58	52.3
自分の行う分野ではないと 思うから	23	20.7
その他	12	10.8
無回答	2	1.8

3.2 台東区医療意識調査（歯科診療所） 単純集計表

問 15. 区が実施する医療に関する事業への評価

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
満足している	32	19.4
ほぼ満足している	51	30.9
普通	50	30.3
やや不満がある	6	3.6
不満がある	2	1.2
わからない	14	8.5
その他	1	0.6
無回答	9	5.5

問 16. 区内の医療を充実させるために必要なこと

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	165	100.0
かかりつけ医・歯科医・ 薬剤師（薬局）の定着促進	100	60.6
病院の充実	38	23.0
在宅での療養を支える 医療機関の充実	50	30.3
医療に関する情報提供の充実	61	37.0
医療機関に関する 情報の発信、公開	36	21.8
医師・歯科医師・薬剤師など 医療機関における人員確保	56	33.9
その他	6	3.6
特になし	2	1.2
無回答	10	6.1

3.3 台東区医療意識調査(薬局) 単純集計表

問1. 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼への対応

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
原則として全ての依頼に対応する	35	32.4
条件が合えば対応する	49	45.4
対応していない	23	21.3
無回答	1	0.9

(問1で「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問2. 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼で「条件が合えば対応する」場合の条件

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	49	100.0
患者宅が近隣である (地理的に近い) こと	40	81.6
技術的に対応可能であること	30	61.2
外来患者として来局していたこと	4	8.2
家族の理解が得られていること	11	22.4
訪問する時間(開局時間内等)	27	55.1
その他	3	6.1
無回答	2	4.1

(問1で「原則として全ての依頼に対応する」、「条件が合えば対応する」とお答えの方)

問3. 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を行う上での連携先

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	84	100.0
病院	49	58.3
診療所	66	78.6
歯科診療所	6	7.1
薬局	12	14.3
訪問看護ステーション	49	58.3
居宅介護支援(ケアマネ)事業所	63	75.0
訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所	15	17.9
小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所	6	7.1
訪問リハビリテーション事業所	7	8.3
地域包括支援センター	34	40.5
その他	2	2.4
特になし	9	10.7
無回答	2	2.4

(問3で連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方)

問4. ICTを活用した多機関の多職種との患者情報等の共有について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	73	100.0
共有している	25	34.2
共有していない	47	64.4
無回答	1	1.4

(問4で「共有していない」とお答えの方)

問5. ICTを活用して患者情報等を共有していない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	47	100.0
必要性を感じないから	3	6.4
使い方を覚えるのが負担だから	2	4.3
検討中だから	18	38.3
共有の方法を知らないから	18	38.3
その他	10	21.3
無回答	-	-

(問1で「対応していない」とお答えの方)

問6. 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼に「対応していない」理由

項目名【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	23	100.0
依頼がないから	11	47.8
対応できる薬剤師が不足しているから	14	60.9
日常業務が忙しく余裕がないから	6	26.1
在宅業務に関する知識が乏しいなどで不安だから	2	8.7
24時間体制の負担が重いから	8	34.8
実施にあたっての要件が厳しいから	5	21.7
体力的に難しいから	2	8.7
在宅医療を行う医療機関や介護事業者とのネットワークがないから	3	13.0
採算が取れそうにないから	2	8.7
その他	2	8.7
無回答	1	4.3

3.3 台東区医療意識調査（薬局） 単純集計表

問7. 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼への今後の対応について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
今後も継続して対応したい	65	60.2
今は対応していないが、 今後は実施したい	16	14.8
今は対応しているが、やめたい	1	0.9
今後も対応する予定はない	20	18.5
その他	4	3.7
無回答	2	1.9

問8. 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を実施する際に必要なこと

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
往診・訪問診療を行う医師・ 歯科医師の情報	37	34.3
訪問看護ステーションの情報	19	17.6
介護支援専門員の情報	15	13.9
薬局間の連携	6	5.6
人員の確保	55	50.9
病状急変時の 受け入れ体制の充足	12	11.1
夜間・休日の診療体制の整備	18	16.7
I C T（情報通信技術）を 活用した医療・介護従事者との 情報共有システム	18	16.7
薬剤師による在宅訪問業務への 役割の医療福祉関係者の理解	27	25.0
在宅医療に関する研修・講演会	6	5.6
多職種の情報交換・ 連携促進の場	28	25.9
区民への在宅医療の普及啓発	12	11.1
その他	3	2.8
特になし	5	4.6
無回答	4	3.7

問9. 「在宅療養支援窓口」について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
知っている (利用したことがある)	9	8.3
知っている (利用したことはない)	39	36.1
知らない	57	52.8
無回答	3	2.8

問10. 薬局で受診勧奨する際の医療機関の選択理由

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
地理的に近いから	84	77.8
本人が希望する医療機関だから	47	43.5
設備が充実しているから	13	12.0
専門医がいるから	49	45.4
本人の受診経験があるから	19	17.6
診療時間	25	23.1
知っている医師の医療機関	26	24.1
その他	4	3.7
無回答	1	0.9

問11. かかりつけ薬剤師の配置

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
配置し、服薬指導等を行って いる	51	47.2
配置を決定し、準備中である	11	10.2
配置について検討中である	19	17.6
現時点で、配置する予定はない	22	20.4
関心がない	3	2.8
その他	2	1.9
無回答	-	-

問12. 電子版お薬手帳のシステムの導入

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
導入し、運用している	67	62.0
導入を決め、準備中である	2	1.9
導入に向けて、検討中である	7	6.5
今後、検討したい	16	14.8
現時点で、検討する予定はない	14	13.0
関心がない	1	0.9
その他	1	0.9
無回答	-	-

問13. 区が実施する医療に関する事業への評価

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
満足している	30	27.8
ほぼ満足している	30	27.8
普通	38	35.2
やや不満がある	1	0.9
不満がある	2	1.9
わからない	4	3.7
その他	2	1.9
無回答	1	0.9

3.3 台東区医療意識調査（薬局） 単純集計表

問 14. 区内の医療を充実させるために必要なこと

項目名 【3つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	108	100.0
かかりつけ医・歯科医・ 薬剤師（薬局）の定着促進	48	44.4
病院の充実	30	27.8
在宅での療養を支える 医療機関の充実	44	40.7
医療に関する情報提供の充実	39	36.1
医療機関に関する 情報の発信、公開	33	30.6
医師・歯科医師・薬剤師など 医療機関における人員確保	27	25.0
その他	5	4.6
特になし	4	3.7
無回答	-	-

調査票

台東区健康づくりと医療に関する区民意識調査

調査ご協力をお願い

日頃より、台東区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、台東区では、区民の健康づくりの計画である「健康たいとう 21 推進計画（第二次後期計画）」を見直し、令和 7 年度からの計画を策定するにあたり、区民の皆様の健康づくりと医療に関するお考えを把握することを目的に、標記の意識調査を実施することといたしました。

調査にあたりまして、区内にお住まいの満 18 歳以上の方から無作為に 3,000 人の方を選ばせていただきました。調査結果はすべて個人が特定できないよう統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様のお名前などが公表されることは一切ありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 5 年 9 月

台東区 健康部 健康課

ご回答にあたってのお願い

- 1 あて名のご本人様がお答えください。（代筆は差し支えありません。）
- 2 無記名の調査ですので、お名前やご住所をご記入いただく必要はありません。
- 3 あてはまるものを選ぶ設問では、選択肢の番号に○をつけてください。
設問によって、ひとつだけを選ぶもの、あてはまるものすべてを選ぶものなどがありますので、ご注意ください。また、回答が「その他」にあてはまる場合には、その番号を○で囲み、
[] 内にその内容をご記入ください。
- 4 「郵送による回答」または「インターネットによる回答」のいずれかでご提出をお願いいたします。

【郵送により回答する場合】

◇回答をご記入のうえ、同封の封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください
ますようお願いいたします。（令和 5 年 10 月 10 日（火）の消印まで有効）

【インターネットにより回答する場合】

◇スマートフォンで右の二次元コードを読み取るか、もしくは
パソコンから以下のアドレスにアクセスしてください。

（アドレス）<https://tt23re.fmq.jp/Q/ja/tt23re/s/>



以下のユーザ ID とパスワードを入力しログインすると、回答サイトに入ることができます。

ユーザ ID 《ID》

パスワード 《パスワード》

※回答のためのインターネット利用にかかる通信料は、回答される方のご負担
となりますので、ご了承ください。

※ID 等で回答者が特定されることはありません。

スマートフォンの機種や
設定等により、二次元コ
ードが利用できない場合
があります。

ご回答期限：令和 5 年 10 月 10 日（火）

■■お問い合わせ先■■ 台東区役所 健康部 健康課 電話 03-5246-1178
（受付時間 月曜～金曜 8:30～17:15 ※土日祝日を除く）

F 7 あなたの世帯構成をお答えください。(○は1つ)

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子の二世帯 4. 親と子と孫の三世帯
5. その他 []

F 8 ご自身の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(○は1つ)

1. 大変ゆとりがある 2. ゆとりがある 3. 普通
4. やや苦しい 5. 大変苦しい

F 9 あなたのご職業等を教えてください。(○は1つ)

1. 自営業・自由業
2. 会社員・公務員・団体職員（役員等を含む）
3. パート・アルバイト・契約・嘱託・派遣等（学生を除く）
4. 学生
5. 専業主婦・主夫
6. 無職（年金生活者を含む）
7. その他 []

1 健康づくりや医療機関の利用について

問1 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つ)

1. 健康である 2. まあまあ健康である
3. あまり健康ではない 4. 健康ではない

問2 あなたは、最近1年間に病院、診療所、歯科診療所、薬局などを利用しましたか。利用した医療機関数を選んでください。(それぞれに○は1つ)

病院 ※ 病院とは 20 床以上の入院ベッドを有している医療機関のことで、区内には、浅草病院、上野病院、永寿総合病院、永寿総合病院柳橋分院、浅草寺病院、区立台東病院、土田病院、同善病院の 8 か所があります。

1. 利用なし 2. 1か所 3. 2か所 4. 3か所以上

診療所（クリニック、医院）

1. 利用なし 2. 1か所 3. 2か所 4. 3か所以上

歯科診療所

1. 利用なし 2. 1か所 3. 2か所 4. 3か所以上

薬局（処方せんの場合のみ）

1. 利用なし 2. 1か所 3. 2か所 4. 3か所以上

問3 あなたは、日ごろから健康管理などについて相談でき、病気や体の調子の悪いときなどに受診できる「かかりつけ医（診療所、病院）」をお持ちですか。（○は1つ）

1. 持っている → 問4にお進みください。
2. 持っていない → 問5にお進みください。

（問3で「1. 持っている」とお答えの方）

問4 かかりつけの医師のいる医療機関の種別はどれですか。（○はあてはまるもの全て）

1. 診療所（クリニック、医院）
2. 病院

（問3で「2. 持っていない」とお答えの方）

問5 かかりつけ医を持っていない理由はどれでしょうか。（○はあてはまるもの全て）

1. 身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから
2. 自分に合うかかりつけ医をどのようにして探したらよいかわからないから
3. かかりつけ医が必要であるとは思わないから
4. あまり医療機関を利用することはないから
5. その他 [具体的に：]

問6 あなたは、むし歯や歯周病などの治療を含め、定期健診や歯石除去・歯みがき指導などが受けられるかかりつけ歯科医をお持ちですか。（○は1つ）

1. 持っている → 問8にお進みください。
2. 持っていない → 問7にお進みください。

（問6で「2. 持っていない」とお答えの方）

問7 かかりつけ歯科医を持っていない理由はどれでしょうか。（○はあてはまるもの全て）

1. 身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから
2. 自分に合うかかりつけ歯科医をどのようにして探したらよいかわからないから
3. かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから
4. あまり歯科医療機関を利用することはないから
5. その他 [具体的に：]

問8 あなたは、医療機関から交付された処方せんをいつでも持っていくことができ、薬に関する疑問や不安に対し相談できるかかりつけ薬剤師・薬局をお持ちですか。（○は1つ）

1. 持っている → 問10にお進みください。
2. 持っていない → 問9にお進みください。

(問8で「2. 持っていない」とお答えの方)

問9 かかりつけ薬剤師・薬局を持っていない理由はどれでしょうか。

(○はあてはまるもの全て)

1. 診察した医療機関に応じて薬局を変えるから
2. 医療機関が院内処方をしているから
3. 薬局を特定する必要を感じないから
4. 相談できる薬剤師・薬局が見つからないから
5. 市販の薬を服用して対処するから
6. その他 [具体的に: _____]

問10 あなたが脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期の療養が必要となった場合、あなたは自宅での療養を希望しますか。(○は1つ)

1. 希望する → 問12にお進みください。
2. 希望するが難しいと思う → 問11にお進みください。
3. 希望しない(入院を希望する) → 問11にお進みください。

(問10で「2. 希望するが難しいと思う」、「3. 希望しない」とお答えの方)

問11 自宅での療養を希望しない、あるいは難しいと思う理由は何ですか。次の中からお考えに近いものをお選びください。(○は3つまで)

1. 自宅でどのような医療や介護が受けられるかわからないから
2. 急に病状が変わったときの対応が不安だから
3. 入院していた方がよい治療を受けられると思うから
4. 訪問してくれる医師(歯科医師)がいないから
5. 家族に介護などの負担をかけるから
6. 介護してくれる、または介護ができる家族がいないから
7. 療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから
8. 経済的な負担がわからないから
9. その他 [具体的に: _____]
10. 特に理由はない

問12 あなたの家族が病気などで長期の療養が必要となり、自宅での療養を希望した場合、どのようにしようと思えますか。(○は1つ)

1. できるだけ本人の希望をかなえたい → 問14にお進みください。
 2. できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う → 問13にお進みください。
 3. できるだけ自宅での療養はさせたくない → 問13にお進みください。
 4. 現在、家族が自宅で療養している
 5. わからない
 6. 家族はいないので答えられない
 7. その他 [具体的に: _____]
- } 4~7と回答した方は問14にお進みください。

(問 12 で「2. できるだけ本人の希望をかなえたいが、実現は難しいと思う」、「3. できるだけ自宅での療養はさせたくない」とお答えの方)

問 1 3 その理由について、次の中からお考えに近いものをお選びください。(○は3つまで)

1. 自宅でどのような医療や介護が受けられるかわからないから
2. 急に病状が変わった時の対応が不安だから
3. 入院していた方がよい治療を受けられると思うから
4. 自分に医療や介護の知識が無く不安だから
5. 介護は体力的に難しいから
6. 自分の生活ができなくなるから
7. 療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから
8. 経済的な負担がわからないから
9. 仕事との両立が困難だから
10. その他 [具体的に:]
11. 特に理由はない

問 1 4 もしもあなたが病気などで人生の最期を迎えることになった場合、どこで過ごしたいと思いますか。(○は1つ)

1. 病院などの医療施設 (緩和ケア病棟を除く)
2. 緩和ケア病棟
3. 自宅
4. 高齢者向けのケア付き住まいや施設
5. 子供の家
6. 兄弟姉妹など親族の家
7. どこでもよい
8. その他 [具体的に:]
9. わからない

問 1 5 救急車を呼ぶべきか、判断に迷う場合にどこに相談していますか。

(○はあてはまるもの全て)

1. かかりつけ医
2. #7119 (東京都 消防庁救急相談センター)
3. #8000 (東京都 子供の健康相談室)
4. 特にない

2 健康診断について

問16 あなたは、過去1年間に健康診断をどこで受診しましたか。(○は1つ)

1. 職場の健康診断
2. 学校で実施している健康診断
3. 自費での健康診断 (人間ドックなど)
4. 健康保険組合などの健康診断
5. 台東区の無料健康診断 (総合健診、区民健診)
6. その他 [具体的に:]
7. 受診していない → 問17にお進みください。

問18に
お進みください。

(問16で「7 受診していない」とお答えの方)

問17 過去1年間に健康診断を受診していない理由をお聞かせください。(○は1つ)

1. 健康診断を受ける時間がない
2. 定期的に通院して検査等をしている
3. どの医療機関で健康診断を受けたらよいかわからない
4. 今は、体について心配なところがない
5. 予約などの手続きが面倒である
6. 健診の結果、異常が見つかりと不安である
7. 具合が悪かったら医療機関にかかるので、健康診断は必要ない
8. 新型コロナウイルスなどの感染リスクがあるから
9. その他 [具体的に:]

(40歳以上74歳以下の方で、この1年間に健康診断を受診した方)

問18 あなたは、メタボリックシンドロームと診断されましたか。(○は1つ)

1. はい → 問19にお進みください。
2. 予備群といわれた → 問19にお進みください。
3. いいえ → 問21にお進みください。
4. わからない、おぼえていない → 問21にお進みください。

(問18で「1. はい」、「2. 予備群といわれた」を選んだ方)

問19 特定保健指導※を受けましたか。(○は1つ)

※ 特定保健指導とは、特定健康診査の結果、腹囲やBMIの値が一定の基準を超えている方に対して行う、生活習慣病等の予防と生活習慣の改善を目的とした専門家による面接指導のことです。

1. 受けた
2. まだ受けていない
3. これから受ける予定
4. これからも受ける気はない → 問20にお進みください。

問21にお進みください。

(問 19 で「4. これからも受ける気はない」とお答えの方)

問 20 特定保健指導をこれからも受ける気はない理由をお聞かせください。(○は1つ)

1. 面接の日程があわない
2. 定期的に通院している
3. 特定保健指導が何かわからない
4. 自分で食生活改善や運動をしている、またはこれから始める
5. 過去に受けたことがあるから必要ない
6. 心配なところがないので改善しようと思わない
7. 申込みの手続きが面倒である
8. 自分の生活習慣について他人に干渉されたくない
9. 生活習慣の改善を考えたり取り組む時間がない
10. その他 [具体的に：]

問 21 あなたは過去1年間に次の検診を受けましたか。(それぞれについて○は1つ)

○歯科健診

1. 台東区が実施する健診
2. 職場の健診
3. 自費の健診
4. 受診していない

○胃がん検診(胃エックス線検査または胃内視鏡検査)

1. 台東区が実施する検診
2. 職場の検診
3. 自費の検診(人間ドックなど)
4. 受診していない

○肺がん検診(胸部エックス線検査※喫煙者は喀痰検査も含む)

1. 台東区が実施する検診
2. 職場の検診
3. 自費の検診(人間ドックなど)
4. 受診していない

○大腸がん検診(便潜血反応検査)

1. 台東区が実施する検診
2. 職場の検診
3. 自費の検診(人間ドックなど)
4. 受診していない

(女性の方にお伺いします。)

○乳がん検診(マンモグラフィー) ※過去2年間についてお答えください。

1. 台東区が実施する検診
2. 職場の検診
3. 自費の検診(人間ドックなど)
4. 受診していない

(女性の方にお伺いします。)

○子宮頸がん検診 ※過去2年間についてお答えください。

1. 台東区が実施する検診
2. 職場の検診
3. 自費の検診(人間ドックなど)
4. 受診していない

問22 あなたは、これまでに医師に糖尿病といわれたことがありますか。（「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのように言われた方も含みます。）（○は1つ）

1. いいえ → 問23にお進みください。
2. はい → 問22-2にお進みください。
3. わからない → 問23にお進みください。

（問22で「2. はい」とお答えの方）

問22-2 その後の通院・治療はどうしていますか。（○は1つ）

1. 定期的に通院・治療を続けている
2. 以前は通院・治療していたがやめた
3. 通院も治療もしていない

問23 あなたは、これまでに医療機関の診断や健康診断で血圧が高いといわれたことがありますか。（○は1つ）

1. いいえ → 問24にお進みください。
2. はい → 問23-2にお進みください。

（問23で「2. はい」とお答えの方）

問23-2 その後の通院・治療はどうしていますか。（○は1つ）

1. 定期的に通院・治療を続けている
2. 以前は通院・治療していたがやめた
3. 通院も治療もしていない

3 普段の生活や地域とのつながりについて

問24 あなたは、ご近所との付き合いはどの程度していますか。（○は1つ）

1. 挨拶をする程度である
2. 立ち話をする程度である
3. 子供を通じた交流がある
4. ペットを通じた交流がある
5. 家を行き来することがある
6. 留守の際に荷物を預かったりする
7. 特に近所付き合いはしていない

問25 あなたは、地域の活動や集まりに参加していますか。参加しているものを選んでください。(○はあてはまるもの全て、参加していない場合は11に○)

1. 自治会・町内会
2. ボランティア活動
3. スポーツ活動
4. 伝統芸能や文芸保存のための会
5. 学習活動や文化サークル
6. 健康に関する集まり
7. 商店会など
8. 消防団や地域防災組織
9. 地域のお祭り
10. その他 [具体的に：]
11. 参加していない

問26 あなたの外出の頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日出かける
2. 週に3～4日は出かける
3. 週に少なくとも1日は出かける
4. ほとんど出かけない
5. 出かけることができない

問27 感染に備えて、家庭に準備している医薬品や衛生用品はありますか。

(○はあてはまるもの全て)

1. 解熱鎮痛剤
2. 体温計
3. 手指消毒剤
4. マスク
5. パルスオキシメーター
6. その他 [具体的に：]
7. 特に何もない

問28 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか。(○はあてはまるもの全て、行っていない場合は7に○)

1. 人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する
2. 家に帰ったらまず手をよく洗う
3. こまめに手洗い・手指消毒を行う
4. 人が密集する場所を避ける
5. 部屋の換気を行う
6. その他 [具体的に：]
7. 特にしていない

4 生活習慣などについて

問29 あなたは普段から健康のために運動する習慣がありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問30 あなたは普段、室内での移動なども含めて一日にどれくらい歩きますか。(○は1つ)

1. 30分未満 (3,000歩未満)
2. 30分以上 60分未満 (3,000歩以上 6,000歩未満)
3. 60分以上 100分未満 (6,000歩以上 10,000歩未満)
4. 100分以上 (10,000歩以上)

※ 1,000歩は時間にして約10分、距離にして約600～700mに相当します。

問31 あなたは「たばこ」を吸いますか。(○は1つ) ※20歳未満の方もお答えください。

1. 吸う → 問32にお進みください。
2. 以前は吸っていたが、やめた → 問33にお進みください。
3. 吸わない → 問34にお進みください。

(問31で「1. 吸う」とお答えの方)

問32 主に吸っているたばこの種類を教えてください。(○は1つ)

1. 紙巻きたばこ
2. 加熱式たばこ ※1
3. 電子たばこ ※2
4. その他：葉巻、水たばこ等

※1 加熱式たばことは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品に火をつけずに、専用機器を用いて電気で加熱し、発生したエアロゾル(蒸気)を吸入するものです。

製品例：アイコス、グロー等

※2 電子たばことは、香料などを含む溶液(リキッド)を電氣的に加熱し、発生したエアロゾル(蒸気)を吸入するものです。

(問31で「1. 吸う」とお答えの方)

問32-2 喫煙している期間、1日当たりの喫煙本数を教えてください。

喫煙している期間〔 〕年

1日当たり 約〔 〕本(回)

(問31で「1. 吸う」とお答えの方)

問32-3 あなたは「たばこ」をやめたいと思いますか。(○は1つ)

1. やめたいとは思わない → 問34にお進みください。
2. やめたいと思う → 問32-4にお進みください。

(問 32-3 で「2. やめたいと思う」とお答えの方)

問 3 2 - 4 禁煙をするために、どのような支援があればよい(利用したい)とお考えですか。

(1~5のあてはまるもの全てに○、特にない場合は6に○)

1. 禁煙に関する情報の提供
2. 禁煙のための講座や教室への参加
3. 医師などによる医療的サポート
4. 禁煙外来への受診費用の補助
5. その他 [具体的に:]
6. 特に支援の必要はない



問 34 に
お進みください。

(問 31 で「2. 以前は吸っていたが、やめた」とお答えの方)

問 3 3 あなたが、喫煙をやめたきっかけ、理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 家族や医師から禁煙を進められた
2. 自身で禁煙のための講座や教室に参加した
3. 禁煙外来を受診した
4. 喫煙が原因の病気になった
5. その他 [具体的に:]

]

問 3 4 あなたは、受動喫煙(他人が吸った「たばこ」の煙を吸わされること。)にあったとき、
どのように感じましたか。(○は1つ)

1. 全く気にならなかった
2. 気にならなかった
3. 気にはなったが不快にはなかった
4. 不快になった
5. たいへん不快になった

問 3 5 あなたが「受動喫煙」による健康影響について知っていることはどれですか。

(1~4のあてはまるもの全てに○、特にない場合は5に○)

1. 自分が喫煙をしなくても、受動喫煙になることで肺がん、脳卒中、心疾患の原因になる
2. 妊婦の早産、赤ちゃんの低出生体重児、乳幼児突然死症候群の危険性が高まる
3. 喫煙者が直接吸い込む煙(主流煙)に比べて、受動喫煙で主に吸い込む煙(副流煙)の方が、健康に有害な物質(ニコチン、タール)が約3倍含まれている
4. その他 [具体的に:]
5. 特にない

]

問 3 6 あなたはお酒を飲みますか。(○は1つ) ※20歳未満の方もお答えください。

1. 毎日
2. 週 5~6 日
3. 週 3~4 日
4. 週 1~2 日
5. 月に 1~3 日
6. 年に数日(ほとんど飲まない)
7. やめた
8. 飲まない(飲めない)



問 37 にお進みください。

問 38 にお進みください。

(問 36 で 1, 2, 3, 4, 5 とお答えの方)

問 37 酒を飲む日は、一日当たりどのくらい飲みますか。清酒に換算し、あてはまる番号を 1 つ選んで○印をつけてください。(○は 1 つ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 1 合 (180ml)未満 | 2. 1 合以上 2 合 (360ml)未満 |
| 3. 2 合以上 3 合 (540ml)未満 | 4. 3 合以上 4 合 (720ml)未満 |
| 5. 4 合以上 5 合 (900ml)未満 | 6. 5 合 (900ml)以上 |

※清酒 1 合 (アルコール度数 15 度・180ml)は、次の量にほぼ相当します。

- ビール 中瓶 1 本 (同 5 度・500ml)
- 焼酎 0.6 合 (同 25 度・約 110ml)
- ワイン 1/4 本 (同 14 度・約 180ml)
- ウイスキーダブル 1 杯 (同 43 度・60ml)
- 缶チューハイ 1.5 缶 (同 5 度・約 520ml)

問 38 あなたは一日 3 食きちんと食べていますか。(○は 1 つ)

1. ほとんど毎日食べる
2. 週に 3 ~ 5 日は食べている
3. 週に 1 ~ 2 日は食べている
4. 3 食食べる日はない

問 39 あなたは、朝食を食べますか。(○は 1 つ)

1. ほとんど毎日食べる
2. 朝食を抜くことがある (週に 4 ~ 5 日食べる)
3. 朝食は週に 2 ~ 3 日食べる
4. 朝食はほとんど食べない

問 40 あなたは一日に主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を何食とっていますか。

(○は 1 つ)

※ 主食とはごはん、パン、麺類等を使った料理、主菜とは魚、肉、卵、大豆製品のおかずのこと、副菜とは野菜、海藻類を使った料理です。

1. とっていない
2. 1 食
3. 2 食
4. 3 食

問 41 あなたは、1 日に自分に必要なカロリーを知っていますか。(○は 1 つ)

1. はい
2. いいえ

問 42 あなたは、食品に記載されているカロリーなどの栄養表示を参考にしていますか。

(○は 1 つ)

1. はい
2. いいえ

問43 あなたは、ご自身の歯や口の状態についてどのように感じていますか。(○は1つ)

1. ほぼ満足している
2. やや不満だが日常生活には困らない
3. 不自由や苦痛を感じている

問44 あなたの歯は何本ありますか。本数を記入してください。正確に分からない場合は、おおよその数を記入してください。(永久歯は親知らずが全部生えると32本です。)

[] 本

問45 1日の平均睡眠時間はどのくらいですか。(○は1つ)

1. 5時間未満
2. 5時間以上～6時間未満
3. 6時間以上～7時間未満
4. 7時間以上～8時間未満
5. 8時間以上～9時間未満
6. 9時間以上

問46 あなたの睡眠による休養は十分ですか。(○は1つ)

1. 十分足りている
2. ほぼ足りている
3. やや不足している
4. 全く不足している

問47 あなたは、ストレスを感じていますか。(○は1つ)

1. 常に感じている
2. ときどき感じることもある
3. ほとんど感じていない
4. 全く感じていない

問48 あなたは、とても憂うつで無気力になるなど、うつ状態や不安な状態になった経験がありますか。(○は1つ)

1. 常にある
2. ときどきある
3. ほとんどない
4. ない

問49 あなたは、ご自身や家族がうつ状態や不安な状態になった際、相談できる場所(保健所や職場の相談窓口)があるのをご存知ですか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問50 パソコンやスマートフォン・携帯電話、タブレット端末、ゲーム機等を使った後、心や体の不調を感じたことはありますか。(○はあてはまるもの全て)

1. 不調は感じない
2. 目の疲れ・目の乾燥
3. 肩こり・首のこり
4. 腰の痛み
5. 頭痛
6. 吐き気
7. 手や指の痛み
8. イライラする
9. その他 [具体的に：]
10. そうした機器を持っていない
11. インターネットはしない

5 健康づくりや医療機関に関する情報について

問51 あなたは次の言葉を見たり、聞いたりしたことがありますか。

(○はあてはまるもの全て)

1. 食育
2. ロコモティブシンドローム
3. COPD（慢性閉そく性肺疾患）
4. 食事バランスガイド
5. 口腔ケア
6. HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）
7. フレイル
8. サルコペニア
9. 1～8のいずれも見たり、聞いたりしたことがない

問52 あなたは、医療機関に関する情報をどうやって入手していますか。

(○はあてはまるもの全て)

1. 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」
2. 台東区の身近なお医者さん（医療マップ）
3. 台東区患者の声相談窓口（台東保健所）
4. 広報「たいとう」
5. 区公式ホームページ
6. 家族・知人
7. インターネット上のニュースサイトや検索サイト
8. SNS [X(旧 Twitter)、LINE、Instagram 等]
9. 雑誌などの書籍
10. その他 [具体的に：]
11. 入手していない

問53 スマートフォン、ウェアラブル端末(腕時計型、ブレスレット型など)、タブレット端末、パソコン等の「情報通信機器」を用いて、下記の健康関連情報を記録または管理(自動入力)していますか。(○はあてはまるもの全て)

1. 生体情報(体重、血圧、体脂肪率、体温、心拍数など)
2. 栄養、食事(摂取カロリーや飲酒量など)
3. 運動、活動量(歩数など)
4. 睡眠状態(睡眠の時間や質など)
5. 精神状態(気分、ストレスの状況など)
6. 薬の処方や服薬(電子化されたお薬手帳、服薬状況など)
7. その他 [具体的に：]
8. 特にしていない
9. 今はしていない(やめた)

6 健康づくりへの取り組みについて

問54 健康づくりや医療についてお考えのことがございましたら、ご自由にお書きください。

調査は以上で終わりです。

貴重なお時間を割いて調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

記入されたアンケート用紙は、**10月10日までに 返信用封筒にて郵送**してください。

なお、インターネットで回答した場合は郵送は不要です。

健康けんこうづくりについてのアンケート

【小学4年生】

このアンケートは、台東区たいとうで小学校に通うみなさんの、ふだんの生活や健康状態けんこうじょうたいなどをたずねるものです。

次の点ちゅういに注意して書いてください。

- ①名前を書く必要ひつようはありません。
- ②各問いのあてはまる番号に○をつけてください。
- ③回答が終わりましたら、先生に渡わたしてください。

なお、あなたの回答かいとうがだれか他の人に見られたり、あなた個人こじんのことが公表こうひょうされたりすることはありません。

台東区健康部健康課

あなたの学校を選んでください。(○は1つ)

1 上野小学校	6 谷中小学校	11 台東育英小学校	16 千束小学校
2 平成小学校	7 金曽木小学校	12 蔵前小学校	17 石浜小学校
3 根岸小学校	8 黒門小学校	13 東浅草小学校	18 田原小学校
4 東泉小学校	9 大正小学校	14 富士小学校	19 金竜小学校
5 忍岡小学校	10 浅草小学校	15 松葉小学校	

あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1 男	2 女
-----	-----

1 食事についておたずねします。

問1 あなたは、一日3食きちんと食べていますか。(○は1つ)

1 ほぼ毎日食べている	3 週に1～2日は食べている
2 週に3～5日は食べている	4 3食食べる日はない

問2 あなたは、朝食を食べていますか。(○は1つ)

1 ほとんど毎日食べる	→問4へ	
2 朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)	}	→問3へ
3 朝食は週に2～3日食べる		
4 朝食はほとんど食べない		

問3 問2で「2 朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)」、「3 朝食は週に2～3日食べる」、「4 朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。

朝食を食べない理由は何でしょうか。(○はあてはまるもの全て)

1 朝は食欲がないから	5 食べないことが習慣だから
2 朝は時間がないから	6 家族みんなが食べないから
3 朝食が用意されていないことがあるから	7 その他
4 太りたくないから	[具体的に:]

問4 あなたは、食べものには、赤のなかま、黄のなかま、緑のなかまがあることを知っていますか。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

(赤のなかまとは体を作るもので、魚・肉・^{たまご}卵・^{とうふ}豆腐など、黄のなかまとは熱や力になるもので、ごはん・パン・^{めん}麺など、緑のなかまとは体の調子を整えるもので、野菜などです。)

2 歯の状態などについておたずねします。

問5 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、1週間のうちどのくらい食べますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 3 週に1～2日食べる |
| 2 週に3～4日食べる | 4 ほとんど食べない |

問6 あなたは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちどのくらい飲みますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 ほとんど毎日飲む | 3 週に1～2日飲む |
| 2 週に3～4日飲む | 4 ほとんど飲まない |

問7 あなたは、いつ歯みがきしますか。(○はあてはまるもの全て)

- | | |
|--------|-------|
| 1 起きた時 | 4 夕食後 |
| 2 朝食後 | 5 寝る前 |
| 3 昼食後 | |

問8 あなたには、いつも行く歯医者さんがいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|------------|
| 1 ある | 2 ない →問10へ |
|------|------------|

問9 問8で「1 ある」と答えた方におたずねします。

その歯医者さんでむし歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(○はあてはまるもの全て)

- | |
|----------------|
| 1 定期検査(年1回以上)※ |
| 2 歯みがき指導 |
| 3 歯ならびの矯正 |

※ 定期検査とは、むし歯などの歯の病気を予防したり、早めに発見するために、歯や歯茎などの状態をチェックしてもらうことです。小さいころから定期的に行うことで、将来的な歯の健康に役立ちます。

3 ^{すいみん}睡眠や^{しゅうかん}生活習慣などについておたずねします。

問10 あなたの^{すいみん}睡眠時間は、十分ですか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問11 あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 午前6時前 | 5 午前7時31分～8時 |
| 2 午前6時～6時30分 | 6 午前8時1分～8時30分 |
| 3 午前6時31分～7時 | 7 午前8時31分以降 |
| 4 午前7時1分～7時30分 | |

問12 あなたがふだん(学校のある日)寝る^ね時間は何時ごろですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 午後8時30分以前 | 5 午後10時1分～10時30分 |
| 2 午後8時31分～9時 | 6 午後10時31分～11時 |
| 3 午後9時1分～9時30分 | 7 午後11時1分以降 |
| 4 午後9時31分～10時 | |

問13 あなたが、平日(土・日・祝日以外の日)の一日に、学校以外の場所で、パソコンや^{けいたい}携帯電話・スマートフォン、タブレット^{たんまつ}端末、ゲーム機^き等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりする時間は、どれくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------------|---------|
| 1 インターネットをしたり、動画を見たりはしない →問15へ | |
| 2 30分未満 | } →問14へ |
| 3 30分以上1時間未満 | |
| 4 1時間以上2時間未満 | |
| 5 2時間以上3時間未満 | |
| 6 3時間以上4時間未満 | |
| 7 4時間以上5時間未満 | |
| 8 5時間以上 | |
| 9 わからない | |

問14 問13で「2 30分未満」～「9 わからない」を選んだ方におたずねします。

パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりした後、心や体の調子が悪くなることはありますか。(○はあてはまるもの全て)

1 調子が悪くなることはない	6 気持ちが悪くなる
2 目が疲れる・目が乾燥する	7 手や指が痛くなる
3 肩や首がこる	8 イライラする
4 腰が痛くなる	9 その他
5 頭が痛くなる	【具体的に：
	】

問15 あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

4 健康についての関心やスポーツについておたずねします。

問16 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか。

(○はあてはまるもの全て、行っていない場合は6を選択してください)

1 人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する	
2 家に帰ったらまず手をよく洗う	
3 こまめに手洗い・手指消毒を行う	
4 人が密集する場所を避ける	
5 部屋の換気を行う	
6 とくにしていない	
7 その他【具体的に：	】

問17 自分の健康に関心がありますか。(○は1つ)

1 ある
2 ない
3 どちらともいえない

問18 健康のために実行していることはありますか。

(○はあてはまるもの全て、とくにない場合は10を選択してください)

1	よく寝ること
2	3食きちんと食べること
3	おやつなどを食べすぎないようにすること
4	太りすぎないようにすること
5	痩せすぎないようにすること
6	体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること
7	歯を大切にすること
8	規則正しい生活をする
9	いつも明るい気持ちでいるようにすること
10	とくにない
11	その他[]

問19 健康についての情報はどこで(誰から)見たり聞いたりしていますか。

(○はあてはまるもの全て)

1	学校	8	雑誌
2	親	9	病院・医院
3	兄弟姉妹	10	薬局(ドラッグストア)
4	友達	11	インターネット
5	テレビ	12	特にない
6	新聞	13	その他
7	まんが		[具体的に:]

問20 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。(○は1つ)

(学校の休憩時間や放課後、スポーツ教室、スポーツクラブなどを含めてどのくらいですか)

1	していない
2	週に1~2日
3	週に3~4日
4	ほとんど毎日

ありがとうございました。アンケートはこれでおわりです。

健康づくりについてのアンケート 【中学 1 年生】

このアンケートは、台東区で中学校に通うみなさんの、ふだんの生活や健康状態などについて調べるために行うものです。

次の点に注意して記入してください。

- ①この調査票に回答する時には名前を記入する必要はありません。
- ②それぞれの質問に回答の方法が書いてありますので、それに従って回答してください。
- ③回答が終わりましたら、先生に提出してください。

なお、あなたの回答がだれか他の人に見られたり、あなた個人のことが公表されたりすることはありません。

台東区健康部健康課

あなたの学校を選んでください。(○は1つ)

1 御徒町台東中学校	4 忍岡中学校	7 駒形中学校
2 柏葉中学校	5 浅草中学校	
3 上野中学校	6 桜橋中学校	

あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1 男	2 女
-----	-----

1 食事についておたずねします。

問1 あなたは、一日3食きちんと食べていますか。(○は1つ)

1 ほぼ毎日食べている	3 週に1～2日は食べている
2 週に3～5日は食べている	4 3食食べる日はない

問2 あなたは、朝食を食べていますか。(○は1つ)

1 ほとんど毎日食べる	→問4へ	} →問3へ
2 朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)		
3 朝食は週に2～3日食べる		
4 朝食はほとんど食べない		

問3 問2で「2 朝食を抜くことがある(週に4～5日食べる)」、「3 朝食は週に2～3日食べる」、「4 朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。

朝食を食べない理由は何でしょうか。(○はあてはまるもの全て)

1 朝は食欲がないから	5 食べないことが習慣だから
2 朝は時間がないから	6 家族みんなが食べないから
3 朝食が用意されていないことがあるから	7 その他
4 太りたくないから	[具体的に:]

問4 あなたは食事には、主食、主菜、副菜があることを知っていますか。(○は1つ)

(主食とはごはん・パン・麺等、主菜とは魚・肉・卵・豆腐等の大豆製品を使った料理のこと、副菜とは野菜・海藻類を使った料理のことです。)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

2 歯の状態などについておたずねします。

問5 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、1 週間のうちどのくらい食べますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 3 週に1～2日食べる |
| 2 週に3～4日食べる | 4 ほとんど食べない |

問6 あなたは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1 週間のうちどのくらい飲みますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 ほとんど毎日飲む | 3 週に1～2日飲む |
| 2 週に3～4日飲む | 4 ほとんど飲まない |

問7 あなたは、いつ歯みがきしますか。(○はあてはまるもの全て)

- | | |
|--------|-------|
| 1 起きた時 | 4 夕食後 |
| 2 朝食後 | 5 寝る前 |
| 3 昼食後 | |

問8 あなたは、歯をみがくとき、デンタルフロス（糸ようじなど）を使うことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1 週に1回以上使う | 2 月に1回以上使う | 3 ほとんど使わない |
|------------|------------|------------|

問9 あなたには、いつも行く歯医者さんがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 ある | 2 ない | →問11へ |
|------|------|-------|

問10 **問9で「1 ある」と答えた方におたずねします。**

その歯医者さんでむし歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(○はあてはまるもの全て)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 定期検査（年1回以上）※1 | 3 シーラント処理 ※2 |
| 2 歯みがき指導 | 4 歯ならびの矯正 |

※1 定期検査とは、むし歯などの歯の病気を予防したり、早めに発見するために、歯や歯茎などの状態をチェックしてもらうことです。小さいころから定期的に行うことで、将来的な歯の健康に役立ちます。

※2 シーラント処理とは、むし歯になりやすい「おく歯」の溝にプラスチックなどをつめて、むし歯になるのを予防する方法のことです。

3 ^{すいみん}睡眠や生活習慣などについておたずねします。

問11 あなたの^{すいみん}睡眠時間は、十分ですか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問12 あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 午前6時前 | 5 午前7時31分～8時 |
| 2 午前6時～6時30分 | 6 午前8時1分～8時30分 |
| 3 午前6時31分～7時 | 7 午前8時31分以降 |
| 4 午前7時1分～7時30分 | |

問13 あなたがふだん(学校のある日)^ね寝る時間は何時ごろですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 午後8時30分以前 | 5 午後10時1分～10時30分 |
| 2 午後8時31分～9時 | 6 午後10時31分～11時 |
| 3 午後9時1分～9時30分 | 7 午後11時1分以降 |
| 4 午後9時31分～10時 | |

問14 あなたが、平日(土・日・祝日以外の日)の一日に、学校以外の場所で、パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット^{たんまつ}端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりする時間は、どれくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------------|---------|
| 1 インターネットをしたり、動画を見たりはしない →問16へ | |
| 2 30分未満 | } →問15へ |
| 3 30分以上1時間未満 | |
| 4 1時間以上2時間未満 | |
| 5 2時間以上3時間未満 | |
| 6 3時間以上4時間未満 | |
| 7 4時間以上5時間未満 | |
| 8 5時間以上 | |
| 9 わからない | |

問15 問14で「2 30分未満」～「9 わからない」を選んだ方におたずねします。

パソコンや携帯電話・スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等を使って、インターネットやゲームをしたり、動画を見たりした後、心や体の調子が悪くなることはありますか。(○はあてはまるもの全て)

1 調子が悪くなることはない	6 気持ちが悪くなる
2 目が疲れる・目が乾燥する	7 手や指が痛くなる
3 肩や首がこる	8 イライラする
4 腰が痛くなる	9 その他
5 頭が痛くなる	【具体的に：
	】

問16 あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

4 健康についての関心やスポーツについておたずねします。

問17 あなたは、たばこの害を知っていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

【たばこは自分が吸うだけでなく、他の人が吸っているたばこの煙を吸うこと（「受動喫煙」といいます。）によっても害があるといわれています。】

問18 新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されましたが、今も感染防止のために行っている対策はありますか。

(○はあてはまるもの全て、行っていない場合は6を選択してください)

1 人の多い場所など場面に応じてマスクを着用する
2 家に帰ったらまず手をよく洗う
3 こまめに手洗い・手指消毒を行う
4 人が密集する場所を避ける
5 部屋の換気を行う
6 特にしていない
7 その他 [具体的に：
]

問19 自分の健康に関心がありますか。(○は1つ)

1 ある
2 ない
3 どちらともいえない

問20 健康のために実行していることはありますか。

(○はあてはまるもの全て、特にない場合は10を選択してください)

1	よく寝ること
2	3食きちんと食べること
3	おやつなどを食べすぎないようにすること
4	太りすぎないようにすること
5	痩せすぎないようにすること
6	体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること
7	歯を大切にすること
8	規則正しい生活をする
9	いつも明るい気持ちでいるようにすること
10	特にない
11	その他 [具体的に：]

問21 健康についての情報はどこで(誰から)見たり聞いたりしていますか。

(○はあてはまるもの全て)

1	学校	8	雑誌
2	親	9	病院・医院
3	兄弟姉妹	10	薬局(ドラッグストア)
4	友達	11	インターネット
5	テレビ	12	特にない
6	新聞	13	その他
7	まんが		[具体的に：]

問22 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。(○は1つ)

(学校の休憩時間や放課後、スポーツ教室、スポーツクラブなどを含めてどのくらいですか)

1	していない
2	週に1~2日
3	週に3~4日
4	ほとんど毎日

ありがとうございました。アンケートはこれでおわりです。

台東区医療意識調査（診療所・病院向け）

調査ご協力をお願い

日頃より、台東区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、台東区では、区民の健康づくりの計画である「健康たいとう 21 推進計画（第二次後期計画）」を見直し、令和 7 年度からの計画を策定するにあたり、医療機関の皆様は医療の実態や今後の医療に関する取組みについてお伺いすることを目的に、標記の意識調査を実施することといたしました。

この調査は、区内のすべての医療機関を対象として実施する調査です。調査結果は集計し統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた医療機関が特定されることはございません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 5 年 9 月

台東区 健康部 健康課

ご回答にあたってのお願い

- 1 あて名の医療機関単位でご回答ください。
- 2 無記名の調査ですので、医療機関名をご記入いただく必要はありません。
- 3 あてはまるものを選ぶ設問では、選択肢の番号に○をつけてください。
設問によって、ひとつだけを選ぶもの、あてはまるものすべてを選ぶものなどがありますので、ご注意ください。また、回答が「その他」にあてはまる場合には、その番号を○で囲み、
[] 内にその内容をご記入ください。
- 4 「郵送による回答」または「インターネットによる回答」のいずれかでご提出をお願いいたします。

【郵送により回答する場合】

◇回答をご記入のうえ、同封の封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください
ますようお願いいたします。（令和 5 年 10 月 10 日（火）の消印まで有効）

【インターネットにより回答する場合】

◇スマートフォンで右の二次元コードを読み取るか、パソコンから以下のアドレスにアクセスしてください。

（アドレス）<https://tt23ch.fmq.jp/Q/ja/tt23ch/s/>

以下のユーザ ID とパスワードを入力しログインすると、回答サイトに入ることができます。

ユーザ ID 《ID》 **パスワード** 《パスワード》

※回答のためのインターネット利用にかかる通信料は、回答される方のご負担となりますので、ご了承ください。

※ID 等で回答者が特定されることはありません。



スマートフォンの機種や設定等により、二次元コードが利用できない場合があります。

ご回答期限：令和 5 年 10 月 10 日（火）

■■お問い合わせ先■■ 台東区役所 健康部 健康課 電話 03-5246-1215
（受付時間 月曜～金曜 8:30～17:15 ※土日祝日を除く）

1 基本事項

問1 医療機関の種類についてお答えください。(○は1つ)

1. 診療所 (クリニック・医院) →問 2へ 2. 病院 →問 7へ

2 病診連携などについて

■診療所の方にお伺いします

問2 診療所の方にお伺いします。あなたは、以下の病院の中で医療連携 (病診連携) として利用した病院がありますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|----------|------------------|
| 1. 浅草病院 | 2. 上野病院 | 3. 永寿総合病院 |
| 4. 永寿総合病院柳橋分院 | 5. 浅草寺病院 | 6. 区立台東病院 |
| 7. 土田病院 | 8. 同善病院 | 9. その他 (区外の病院など) |
| 10. ない | | |

問3 診療所の方にお伺いします。医療連携で病院を選択する際、どのような理由で決定していますか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 地理的に近いから | 2. 必要な診療科目があるから |
| 3. 患者が希望する医療機関だから | 4. これまでの実績から |
| 5. 必要な設備のある病院だから | 6. 二次救急医療機関だから |
| 7. よく知っている病院だから | |
| 8. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください) | |

問4 診療所の方にお伺いします。区内の病院との医療連携に対する、あなたの満足度はどうですか。(○は1つ)

1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

問5 診療所の方にお伺いします。どのようなことで区内病院を医療連携で利用しましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------------------|--------------|--------------|
| 1. 検査のため | 2. 入院のため | 3. 専門的な治療のため |
| 4. 時間外診療のため | 5. 患者が希望したため | |
| 6. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください) | 7. 利用していない | |

問6 診療所の方にお伺いします。区内の病院と医療連携する上で期待することは何ですか。

(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. 受診申請に対する迅速な対応 | 2. 確実に入院ができる |
| 3. 受診後、必ず紹介返事がもらえる | 4. 検査が希望の日時に予約できる |
| 5. 検査結果が迅速にわかる | 6. 逆紹介がある |
| 7. 時間外診療を受け入れてくれる | 8. CT・MRI等の検査の提供 |
| 9. リハビリテーションの拠点機能 | 10. 診療待ち時間が短い |
| 11. 新患の予約がとれる | 12. 職員の接遇が良い |
| 13. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | |

■診療所・病院の方にお伺いします

問7 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、医療連携として区立台東病院を利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している → 問8～問12へ 2. 利用していない → 問13へ

(問7で「1. 利用している」とお答えの方)

問8 どのようなことで区立台東病院を利用しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1. 地理的に近いから | 2. 必要な診療科目があるから |
| 3. 土曜日の診察があるから | 4. 患者が希望する医療機関だから |
| 5. 入院施設が整っているから | 6. 各種検査が予約で受けられるから |
| 7. 必要な診療機器が整っているから | 8. 健診室があるから |
| 9. 患者のプライバシーへの配慮があるから | 10. 職員の接遇が良いから |
| 11. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | |

(問7で「1. 利用している」とお答えの方)

問9 区立台東病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 診療体制や医師の休診情報がわかる
2. 緊急を要する受診が可能である
3. 受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた
4. 入院が迅速にできた
5. 各種検査が希望日時に予約できた
6. 診療情報を事前に提供できた
7. 依頼した患者の情報提供があった
8. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問7で「1. 利用している」とお答えの方)

問10 区立台東病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. すぐ対応してくれなかった
2. 入院を断られた
3. 患者が希望する病室に入院できなかった
4. 職員の接遇が悪かった
5. 診療及び検査紹介に対する返事がない
6. 検査が希望の日時に予約できなかった
7. 診療待ち時間が長い
8. 希望した医師に診てもらえなかった
9. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください)
10. 特にない

(問7で「1. 利用している」とお答えの方)

問11 あなたが区立台東病院に期待することは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 受診申請に対する迅速な対応
2. 確実に入院ができる
3. 受診後、必ず紹介返事がもらえる
4. 検査が希望の日時に予約できる
5. 検査結果が迅速にわかる
6. 時間外診療を受け入れてくれる
7. リハビリテーションの拠点機能
8. 診療待ち時間が短い
9. 新患の予約がとれる
10. 職員の接遇が良い
11. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください)
12. 特にない

(問7で「1. 利用している」とお答えの方)

問12 区立台東病院との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|---------|-------|--------|
| 1. 満足 | 2. ほぼ満足 | 3. 普通 | } 問14へ |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | | |

(問7で「2. 利用していない」とお答えの方)

問13 区立台東病院を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 地理的に遠いから | 2. 必要な診療科目がないから |
| 3. 希望する日時に診察を行っていないから | 4. 患者が希望する医療機関でないから |
| 5. 必要な入院医療が受けられないから | 6. 必要な診療機器が整っていないから |
| 7. 各種検査が予約で受けられないから | 8. 二次救急医療機関でないから |
| 9. 患者のプライバシーへの配慮が良くないから | |
| 10. 職員の接遇が良くないから | |
| 11. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください) | 12. 特にない |

問14 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、医療連携として中核病院（永寿総合病院）を利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している → 問15～問19へ 2. 利用していない → 問20へ

(問14で「1. 利用している」とお答えの方)

問15 どのようなことで中核病院を利用しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 地理的に近いから | 2. 必要な診療科目があるから |
| 3. 土曜日の診察があるから | 4. 患者が希望する医療機関だから |
| 5. 入院施設が整っているから | 6. 各種検査が予約で受けられるから |
| 7. 必要な診療機器が整っているから | 8. 二次救急医療機関だから |
| 9. 健診センターがあるから | 10. 患者のプライバシーへの配慮があるから |
| 11. 職員の接遇が良いから | |
| 12. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | |

(問 14 で「1. 利用している」とお答えの方)

問 16 中核病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。(○はいくつでも)

1. 診療体制や医師の休診情報がわかる
2. 専門外来の情報がわかる
3. 専門医への時間外受診が可能になった
4. 緊急を要する受診が可能になった
5. 受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた
6. 入院が迅速にできた
7. 各種検査が希望日時に予約できた
8. 診療情報を事前に提供できた
9. 依頼した患者の症例検討の機会がある
10. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問 14 で「1. 利用している」とお答えの方)

問 17 中核病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. すぐ対応してくれなかった | 2. 入院を断られた |
| 3. 患者が希望する病室に入院できなかった | 4. 職員の接遇が悪かった |
| 5. 診療及び検査紹介に対する返事がない | 6. 検査が希望の日時に予約できなかった |
| 7. 診療待ち時間が長い | 8. 希望した医師に診てもらえなかった |
| 9. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください) | 10. 特になし |

(問 14 で「1. 利用している」とお答えの方)

問 18 あなたが中核病院に期待することは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 受診申請に対する迅速な対応 | 2. 確実に入院ができる |
| 3. 受診後、必ず紹介返事がもらえる | 4. 検査が希望の日時に予約できる |
| 5. 検査結果が迅速にわかる | |
| 6. 時間外診療(救急外来)を受け入れてくれる | 7. 高度な医療技術の提供 |
| 8. 医療設備の充実 | 9. 診療待ち時間が短い |
| 10. 新患の予約がとれる | 11. 職員の接遇が良い |
| 12. その他(以下の枠内に具体的にご記入ください) | 13. 特にない |

(問 14 で「1. 利用している」とお答えの方)

問 19 中核病院との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. ほぼ満足 | 3. 普通 |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

} 病院の方は 問 21 へ
診療所の方は 問 24 へ

(問 14 で「2. 利用していない」とお答えの方)

問 20 中核病院を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 地理的に遠いから | 2. 必要な診療科目がないから |
| 3. 希望する日に診察を行っていないから | 4. 患者が希望する医療機関でないから |
| 5. 必要な入院医療が受けられないから | 6. 必要な診療機器が整っていないから |
| 7. 各種検査が予約で受けられないから | |
| 8. 患者のプライバシーへの配慮が良くないから | 9. 職員の接遇が良くないから |
| 10. その他(以下の枠内に具体的にご記入ください) | 11. 特にない |

■病院の方にお伺いします

問21 病院の方にお伺いします。区内の診療所に対する逆紹介は前年度に比べ増えていますか。(○は1つ)

1. 増えている 2. 変わらない 3. 減っている 4. 逆紹介を行っていない

問22 病院の方にお伺いします。あなたは、区内の診療所に対する逆紹介について、どのように考えていますか。(○は1つ)

1. 積極的に利用したい 2. 条件が合えば利用したい
3. 特に利用することは考えていない 4. あまり利用するつもりはない
5. 利用するつもりはない

問23 病院の方にお伺いします。以下の病院の中で医療連携（病病連携）として利用した病院がありますか。(○はいくつでも)

1. 浅草病院 2. 上野病院 3. 永寿総合病院
4. 永寿総合病院柳橋分院 5. 浅草寺病院 6. 区立台東病院
7. 土田病院 8. 同善病院 9. その他（区外の病院など）
10. ない

3 かかりつけ歯科医との連携について

■診療所・病院の方にお伺いします

問24 診療所・病院の方にお伺いします。患者の「かかりつけ歯科医」と連携をすることがありますか。(○は1つ)

1. よく連携している 2. 連携することがある 3. ほとんどない 4. ない

問25 診療所・病院の方にお伺いします。摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。(○は1つ)

1. 行っている → 問27へ 2. 行っていない → 問26へ

(問25で「2. 行っていない」とお答えの方)

問26 治療や指導を行わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 診療報酬制度などの知識がないから
2. 医師が担当しなくてもよいと思うから
3. 自分の行う分野ではないと思うから
4. 摂食嚥下や嚥下障害の症状で来院される患者がいないから
5. その他（以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください）

問27 台東区では、三ノ輪福祉センター内に、歯科医師会に委託して口腔ケアや口腔に関する相談を受ける「三ノ輪口腔ケアセンター」を設置しています。そのことをご存知ですか。(○は1つ)

1. 知っている (利用したことがある)
2. 知っている (利用したことはない)
3. 知らない

} 病院の方は 問 28 へ
 診療所の方は 問 40 へ

4 診診連携について

■診療所の方にお伺いします

問28 診療所の方にお伺いします。診療所と診療所の医療連携(診診連携)を行っていますか。(○は1つ)

1. よく連携している → 問 29 へ
2. たまに連携している → 問 29 へ
3. 連携していない → 問 30 へ

(問28で「1. よく連携している」か「2. たまに連携している」とお答えの方)

問29 診診連携に期待することは何ですか。(○は2つまで)

1. 専門性を活かした診療・検査
2. すぐ診てくれる
3. 紹介した患者の情報(検査結果、経過等)を迅速、詳細に報告してくれる
4. 職員の接遇が良い
5. その他(以下の枠内に具体的にご記入ください)
6. 特にない

5 在宅医療について

■診療所の方にお伺いします

問30 診療所の方にお伺いします。在宅医療(訪問診療あるいは往診)の依頼があったとき、どのように対応していますか。(○は1つ)

1. 原則として全ての依頼に対応する → 問 32 へ
2. 条件が合えば対応する → 問 31 へ
3. 対応していない → 問 36 へ

(問30で「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問31 その条件で重視するものをお選びください。(○は3つまで)

1. 患者宅が近隣であること
2. 技術的に対応可能であること
3. 外来患者として受診していたこと
4. 家族の理解が得られていること
5. 訪問する時間(診療時間内等)
6. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問30で「1. 原則として全ての依頼に対応する」か「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問32 在宅医療の依頼はどこからありますか。(○はいくつでも)

1. これまで受診していた患者またはその家族の希望
2. 患者または家族(上記1の対象者を除く)からの依頼
3. 医師会からの依頼
4. 介護事業者(特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等)からの依頼
5. 患者の「かかりつけ医」からの依頼
6. 患者が入院している病院からの依頼
7. 訪問看護ステーションからの依頼
8. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問30で「1. 原則として全ての依頼に対応する」か「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問33 在宅医療を行う上で、どのような医療機関や介護サービス事業所と連携を図っていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 病院 | 2. 診療所 |
| 3. 歯科診療所 | 4. 薬局 |
| 5. 訪問看護ステーション | 6. 居宅介護支援(ケアマネ)事業所 |
| 7. 訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所 | |
| 8. 小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所 | |
| 9. 訪問リハビリテーション事業所 | 10. 地域包括支援センター |
| 11. その他(以下の枠内に具体的にご記入ください) | 12. 特にない →問37へ |

(問33で 連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方)

問34 ICTを活用して多機関の多職種と患者情報等を共有(※)していますか。

※タブレット端末やパソコンを用いて、在宅療養中の患者を支える多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク等)を活用すること。

1. 共有している → 問37へ 2. 共有していない → 問35へ

(問34で「2. 共有していない」とお答えの方)

問35 ICTを活用して患者情報等を共有していない理由は何ですか。

- | | | |
|---------------------------------|-------------------|--------|
| 1. 必要性を感じないから | 2. 使い方を覚えるのが負担だから | } 問37へ |
| 3. 検討中だから | 4. 共有の方法を知らないから | |
| 5. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | | |

(問30で「3. 対応していない」とお答えの方)

問36 対応していない理由は何ですか。(〇は3つまで)

1. 診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから
2. 保険請求の方法がわからないから
3. 診療依頼がないから
4. 在宅医療の知識が乏しいなどで不安だから
5. 日常の診療が忙しく余裕がないから
6. 在宅医療のスタッフや器具が不足しているから
7. 体力的に難しいから
8. 急変時に入院できる病院（後方支援病床の確保）がないから
9. 24時間体制の負担が重いから
10. 専門外の分野だから
11. その他（以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください）

問37 診療所の方にお伺いします。在宅医療を実施するにあたり、必要なことは何ですか。

(〇はいくつでも)

1. 在宅医療に関する研修・講演会
2. 多職種の情報交換・連携促進の場
3. 休日・夜間等に対応する複数医師との連携体制
4. 患者の状態変化時の受け入れ病床の確保
5. 訪問看護ステーションや介護スタッフとの連携体制の強化
6. ICT（情報通信技術）を活用した在宅医療・介護従事者との情報共有システム
7. 区民への在宅医療の普及啓発
8. その他（以下の枠内に具体的にご記入ください）
9. 特にない

問38 在宅医療の今後に対する考えについて伺います。(〇は1つ)

1. 今後も継続して対応したい
2. 今は対応していないが、今後は実施したい
3. 今は対応しているが、やめたい
4. 今後も対応する予定がない
5. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

問39 台東区では、区立台東病院内に在宅療養に関する様々な相談を受ける「在宅療養支援窓口」を設置しています。そのことをご存知ですか。(〇は1つ)

1. 知っている (利用したことがある)
2. 知っている (利用したことはない)
3. 知らない

6 台東区の医療に関する事業について

■診療所・病院の方にお伺いします

問40 診療所・病院の方にお伺いします。台東区では、区立台東病院の運営や「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。(〇は1つ)

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. 普通
4. やや不満がある
5. 不満がある
6. わからない
7. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

問4 1 診療所・病院の方にお伺いします。台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。(○は3つまで)

1. かかりつけ医・歯科医・薬剤師(薬局)の定着促進
2. 病院の充実
3. 在宅での療養を支える医療機関の充実
4. 医療に関する情報提供の充実
5. 医療機関に関する情報の発信、公開
6. 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保
7. その他(以下の枠内に具体的にご記入ください)
8. 特にない

問4 2 診療所・病院の方にお伺いします。区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由にご記入ください。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
記入されたアンケート用紙は、返信用封筒にて郵送してください。
なお、インターネットで回答した場合は郵送は不要です。

台東区医療意識調査（歯科診療所向け）

調査ご協力のお願い

日頃より、台東区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、台東区では、区民の健康づくりの計画である「健康たいとう 21 推進計画（第二次後期計画）」を見直し、令和 7 年度からの計画を策定するにあたり、医療機関の皆様へ医療の実態や今後の医療に関する取組みについてお伺いすることを目的に、標記の意識調査を実施することといたしました。

この調査は、区内のすべての医療機関を対象として実施する調査です。調査結果は集計し統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた医療機関が特定されることはありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 5 年 9 月

台東区 健康部 健康課

ご回答にあたってのお願い

- 1 あて名の医療機関単位でご回答ください。
- 2 無記名の調査ですので、医療機関名をご記入いただく必要はありません。
- 3 あてはまるものを選ぶ設問では、選択肢の番号に○をつけてください。
設問によって、ひとつだけを選ぶもの、あてはまるものすべてを選ぶものなどがありますので、ご注意ください。また、回答が「その他」にあてはまる場合には、その番号を○で囲み、[] 内にその内容をご記入ください。
- 4 「郵送による回答」または「インターネットによる回答」のいずれかでご提出をお願いいたします。

【郵送により回答する場合】

◇回答をご記入のうえ、同封の封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してくださいませようお願いいたします。（令和 5 年 10 月 10 日（火）の消印まで有効）

【インターネットにより回答する場合】

◇スマートフォンで右の二次元コードを読み取るか、パソコンから以下のアドレスにアクセスしてください。

（アドレス）<https://tt23dc.fmq.jp/Q/ja/tt23dc/s/>

以下のユーザ ID とパスワードを入力しログインすると、回答サイトに入ることができます。

ユーザ ID 《ID》 **パスワード** 《パスワード》

※回答のためのインターネット利用にかかる通信料は、回答される方のご負担となりますので、ご了承ください。

※ID 等で回答者が特定されることはありません。



スマートフォンの機種や設定等により、二次元コードが利用できない場合があります。

ご回答期限：令和 5 年 10 月 10 日（火）

■■お問い合わせ先■■ 台東区役所 健康部 健康課 電話 03-5246-1215
（受付時間 月曜～金曜 8:30～17:15 ※土日祝日を除く）

1 在宅歯科診療について

問1 在宅歯科診療の依頼があったとき、どのように対応していますか。(○は1つ)

1. 原則として全ての依頼に対応する → 問3へ
2. 条件が合えば対応する → 問2へ
3. 対応していない → 問7へ

(問1で「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問2 その条件で重視するものをお選びください。(○は3つまで)

1. 患者宅が近隣である(地理的に近い)こと
2. 技術的に対応可能であること
3. 外来患者として受診していたこと
4. 家族の理解が得られていること
5. 訪問する時間(診療時間内等)
6. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問1で「1. 原則として全ての依頼に対応する」か「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問3 在宅歯科診療の依頼はどこからありますか。(○はいくつでも)

1. これまで受診していた患者またはその家族の希望
2. 患者または家族(上記1の対象者を除く)からの依頼
3. 歯科医師会からの依頼
4. 介護事業者(特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等)からの依頼
5. 患者の「かかりつけ医」からの依頼
6. 患者が入院している病院からの依頼
7. 訪問看護ステーションからの依頼
8. 三ノ輪口腔ケアセンターからの依頼
9. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問1で「1. 原則として全ての依頼に対応する」か「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問4 在宅歯科診療を行う上で、どのような医療機関や介護サービス事業所と連携を図っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 病院 | 2. 診療所 |
| 3. 歯科診療所 | 4. 薬局 |
| 5. 訪問看護ステーション | 6. 居宅介護支援（ケアマネ）事業所 |
| 7. 訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所 | |
| 8. 小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所 | |
| 9. 訪問リハビリテーション事業所 | 10. 地域包括支援センター |
| 11. その他（以下の枠内に具体的にご記入ください） | 12. 特にない → 問8へ |

(問4で 連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方)

問5 ICTを活用して多機関の多職種と患者情報等を共有(※)していますか。

※タブレット端末やパソコンを用いて、在宅療養中の患者を支える多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク等)を活用すること。

1. 共有している → 問8 へ 2. 共有していない → 問6 へ

(問5 で「2. 共有していない」とお答えの方)

問6 ICTを活用して患者情報等を共有していない理由は何ですか

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. 必要性を感じないから | 2. 使い方を覚えるのが負担だから |
| 3. 検討中だから | 4. 共有の方法を知らないから |
| 5. その他（以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください） | |

(問1で「3. 対応していない」とお答えの方)

問7 対応していない理由は何ですか。(〇は3つまで)

1. 診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから
2. 保険請求の方法がわからないから
3. 診療依頼がないから
4. 在宅歯科診療の知識が乏しいなどで不安だから
5. 困った時に相談できる人がいなくて不安だから
6. 摂食嚥下の対応方法に自信がないから
7. 日常の診療が忙しく余裕がないから
8. 在宅歯科診療のスタッフや器具が不足しているから
9. 体力的に難しいから
10. 24時間体制の負担が重いから
11. 専門外の分野だから
12. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

問8 在宅歯科診療を実施するにあたり、必要なことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 在宅歯科診療に関する研修・講演会
2. 多職種の情報交換・連携促進の場
3. 病院や在宅主治医との連携
4. 患者の状態変化時の受け入れ病床の確保
5. 訪問看護ステーションや介護スタッフとの連携体制の強化
6. ICT (情報通信技術) を活用した医療・介護事業所との情報共有システム
7. 在宅歯科診療の役割に対する医療福祉関係者の理解
8. 区民への在宅医療 (歯科診療を含む) の普及啓発
9. その他 (以下の枠内に具体的にご記入ください)
10. 特にない

問9 台東区では、在宅療養に関する様々な相談を受ける「在宅療養支援窓口」を、区立台東病院内に設置しています。そのことをご存知ですか。(○は1つ)

1. 知っている (利用したことがある)
2. 知っている (利用したことはない)
3. 知らない

問10 在宅歯科診療の今後に対する考えについて伺います。(○は1つ)

1. 今後も継続して対応したい
2. 今は対応していないが、今後は実施したい
3. 今は対応しているが、やめたい
4. 今後も対応する予定がない
5. その他 (以下の枠内にその内容を具体的に記入ください)

2 かかりつけ医などとの連携について

問11 患者の「かかりつけ医」と連携をすることがありますか。(○は1つ)

1. よく連携している
2. 連携することがある
3. ほとんどない
4. ない

問12 要介護高齢者などの患者の場合、ケアマネジャーや入所施設相談員などと連携を行っていますか。(○は1つ)

1. よく連携している
2. 連携することがある
3. ほとんどない
4. ない

問13 摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。(○は1つ)

1. 行っている → 問15へ
2. 行っていない

(問13で「2. 行っていない」とお答えの方)

問14 治療や指導を行わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 治療・指導の経験が不十分だから
2. 治療・指導の体制が整っていないから
3. 自分の行う分野ではないと思うから
4. その他 (以下の枠内にその内容を具体的に記入ください)

3 台東区の医療に関する事業について

問15 台東区では、区立台東病院の運営や「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。(○は1つ)

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. 普通
4. やや不満がある
5. 不満がある
6. わからない
7. その他 (以下の枠内にその内容を具体的に記入ください)

問16 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。(○は3つまで)

1. かかりつけ医・歯科医・薬剤師(薬局)の定着促進
2. 病院の充実
3. 在宅での療養を支える医療機関の充実
4. 医療に関する情報提供の充実
5. 医療機関に関する情報の発信、公開
6. 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保
7. その他(以下の枠内に具体的に記入ください)
8. 特になし

問17 区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由にご記入ください。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
記入されたアンケート用紙は、返信用封筒にて郵送してください。
なお、インターネットで回答した場合は郵送は不要です。

台東区医療意識調査（薬局向け）

調査ご協力のお願い

日頃より、台東区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、台東区では、区民の健康づくりの計画である「健康たいとう 21 推進計画（第二次後期計画）」を見直し、令和 7 年度からの計画を策定するにあたり、医療機関・薬局の皆様へ医療の実態や、今後の医療に関する取組みについてお伺いすることを目的に、標記の意識調査を実施することといたしました。

この調査は、区内のすべての薬局を対象として実施する調査です。調査結果は集計し統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた薬局が特定されることはございません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 5 年 9 月

台東区 健康部 健康課

ご回答にあたってのお願い

- 1 あて名の薬局単位でご回答ください。
- 2 無記名の調査ですので、薬局名をご記入いただく必要はありません。
- 3 あてはまるものを選ぶ設問では、選択肢の番号に○をつけてください。
設問によって、ひとつだけを選ぶもの、あてはまるものすべてを選ぶものなどがありますので、ご注意ください。また、回答が「その他」にあてはまる場合には、その番号を○で囲み、[] 内にその内容をご記入ください。
- 4 「郵送による回答」または「インターネットによる回答」のいずれかでご提出をお願いいたします。

【郵送により回答する場合】

◇回答をご記入のうえ、同封の封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください
ますようお願いいたします。（令和 5 年 10 月 10 日（火）の消印まで有効）

【インターネットにより回答する場合】

◇スマートフォンで右の二次元コードを読み取るか、パソコンから以下のアドレスにアクセスしてください。

（アドレス）<https://tt23ph.fmq.jp/Q/ja/tt23ph/s/>

以下のユーザ ID とパスワードを入力しログインすると、回答サイトに入ることができます。

ユーザ ID 《ID》 **パスワード** 《パスワード》

※回答のためのインターネット利用にかかる通信料は、回答される方のご負担となりますので、ご了承ください。

※ID等で回答者が特定されることはありません。



スマートフォンの機種や設定等により、二次元コードが利用できない場合があります。

ご回答期限：令和 5 年 10 月 10 日（火）

■■お問い合わせ先■■ 台東区役所 健康部 健康課 電話 03-5246-1215
（受付時間 月曜～金曜 8:30～17:15 ※土日祝日を除く）

1 在宅患者訪問薬剤管理指導及び居宅療養管理指導について

問1 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼があったとき、どのように対応していますか。(○は1つ)

1. 原則として全ての依頼に対応する → 問3へ
2. 条件が合えば対応する → 問2へ
3. 対応していない → 問6へ

(問1で「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問2 その条件で重視するものをお選びください。(○は3つまで)

1. 患者宅が近隣である(地理的に近い)こと
2. 技術的に対応可能であること
3. 外来患者として来局していたこと
4. 家族の理解が得られていること
5. 訪問する時間(開局時間内等)
6. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問1で「1. 原則として全ての依頼に対応する」か「2. 条件が合えば対応する」とお答えの方)

問3 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を行う上で、どのような医療機関や介護サービス事業所と連携を図っていますか。(○はいくつでも)

1. 病院
2. 診療所
3. 歯科診療所
4. 薬局
5. 訪問看護ステーション
6. 居宅介護支援(ケアマネ)事業所
7. 訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所
8. 小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所
9. 訪問リハビリテーション事業所
10. 地域包括支援センター
11. その他(以下の枠内に具体的にご記入ください)
12. 特にない → 問7へ

(問3で 連携している医療機関や介護サービス事業所があるとお答えの方)

問4 ICTを活用して多機関の多職種と患者情報等を共有(※)していますか。

※タブレット端末やパソコンを用いて、在宅療養中の患者を支える多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク等)を活用すること。

- 1. 共有している → 問7 へ
- 2. 共有していない → 問5 へ

(問4 で「2. 共有していない」とお答えの方)

問5 ICTを活用して患者情報等を共有していない理由は何ですか。

- 1. 必要性を感じないから
- 2. 使い方を覚えるのが負担だから
- 3. 検討中だから
- 4. 共有の方法を知らないから
- 5. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

(問1で「3. 対応していない」とお答えの方)

問6 対応していない主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1. 依頼がないから
- 2. 対応できる薬剤師が不足しているから
- 3. 日常業務が忙しく余裕がないから
- 4. 在宅業務に関する知識が乏しいなどで不安だから
- 5. 24時間体制の負担が重いから
- 6. 実施にあたっての要件が厳しいから
- 7. 体力的に難しいから
- 8. 在宅医療を行う医療機関や介護事業者とのネットワークがないから
- 9. 採算が取れそうにないから
- 10. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

問7 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の今後について、どのように考えていますか。(○は1つ)

1. 今後も継続して対応したい
2. 今は対応していないが、今後は実施したい
3. 今は対応しているが、やめたい
4. 今後も対応する予定はない
5. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください)

問8 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を実施するにあたり、今必要なことは主に何ですか。(○は3つまで)

1. 往診・訪問診療を行う医師・歯科医師の情報
2. 訪問看護ステーションの情報
3. 介護支援専門員の情報
4. 薬局間の連携
5. 人員の確保
6. 病状急変時の受け入れ体制の充足
7. 夜間・休日の診療体制の整備
8. ICT（情報通信技術）を活用した医療・介護従事者との情報共有システム
9. 薬剤師による在宅訪問業務への役割の医療福祉関係者の理解
10. 在宅医療に関する研修・講演会
11. 多職種の情報交換・連携促進の場
12. 区民への在宅医療の普及啓発
13. その他（以下の枠内に具体的にご記入ください）
14. 特になし

問9 台東区では、在宅療養に関する様々な相談を受ける「在宅療養支援窓口」を、区立台東病院内に設置しています。そのことをご存知ですか。(○は1つ)

1. 知っている（利用したことがある）
2. 知っている（利用したことはない）
3. 知らない

2 医療連携等について

問10 薬局で受診勧奨する際、医療機関を主にどのような理由で選んでいますか。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 地理的に近いから | 2. 本人が希望する医療機関だから |
| 3. 設備が充実しているから | 4. 専門医がいるから |
| 5. 本人の受診経験があるから | 6. 診療時間 |
| 7. 知っている医師の医療機関 | |
| 8. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | |

問11 貴薬局では、かかりつけ薬剤師を配置していますか、あるいは準備中ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 配置し、服薬指導等を行っている | 2. 配置を決定し、準備中である |
| 3. 配置について検討中である | 4. 現時点で、配置する予定はない |
| 5. 関心がない | |
| 6. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | |

問12 電子版お薬手帳のシステムを導入し運用していますか、あるいは準備中ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 導入し、運用している | 2. 導入を決め、準備中である |
| 3. 導入に向けて、検討中である | 4. 今後、検討したい |
| 5. 現時点で、検討する予定はない | 6. 関心がない |
| 7. その他 (以下の枠内にその内容を具体的にご記入ください) | |

3 台東区の医療に関する事業について

問13 台東区では、区立台東病院の運営や「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。(○は1つ)

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. 普通
4. やや不満がある
5. 不満がある
6. わからない
7. その他 (以下の枠内にその内容を具体的に記入ください)

問14 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。(○は3つまで)

1. かかりつけ医・歯科医・薬剤師(薬局)の定着促進
2. 病院の充実
3. 在宅での療養を支える医療機関の充実
4. 医療に関する情報提供の充実
5. 医療機関に関する情報の発信、公開
6. 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保
7. その他(以下の枠内に具体的に記入ください)
8. 特になし

問15 区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由にご記入ください。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
記入されたアンケート用紙は、返信用封筒にて郵送してください。
なお、インターネットで回答した場合は郵送は不要です。

台東区健康づくりと医療に関する意識調査報告書

令和6年3月発行

(令和5年度登録第83号)

〒110-8615 東京都台東区東上野4丁目5-6

台東区 健康部 健康課

TEL : 03(5246)1178 (直通) FAX : 03(5246)1059

この冊子は、古紙配合率70%以上の再生紙を利用しています。